

2022.4 > 2022.9

研修サービスガイド

COURSE

日立製品 講座

JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB OpenTP1
VOS3 XDM
日立ストレージ Pentaho

デジタルトランスフォーメーション 講座

DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析(何をなすべきかを着想する)
仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイピングと価値検証(共通)
プロトタイピングと価値検証(データ環境構築)
プロトタイピングと価値検証(分析モデル構築)

RPA 講座

クラウド/サーバ仮想化 講座

ITサービスマネジメント 講座

システム基盤 講座

IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux Microsoft ネットワーク
ハードウェア セキュリティ データベース

IT戦略・IS企画 講座

システム開発 講座

要件定義/設計 プログラミング

情報処理技術者試験対策 講座

ITリテラシ 講座

プロジェクトマネジメント 講座

コンプライアンス 講座

ビジネス/ヒューマン 講座

グローバル 講座

OT(モノづくり・専門技術) 講座

Topics 1 社会イノベーション事業を
加速するためのデジタルトランスフォーメーション研修体系
ーデジタル人材に必要なものとは?ー

Topics 2 RPA製品Blue Prismによる自動化ロボット開発を基礎から学ぼう!
ーしっかり学べる認定トレーニングー

Topics 3 DX推進のカギとなるクラウド技術の修得

Topics 4 アプリケーション・アーキテクチャをめざす方のために
ークラウドネイティブ関連コースのご紹介ー

Topics 5 開発チームのためのアジャイルの基礎から実践まで

Topics 6 守りから攻めのプロジェクトマネジメントへ
ー価値変革に対応するためにー

Topics 7 オンライン会議を成功させるための秘訣をご紹介

Topics 8 リモートワークでも気持ちやパフォーマンスを向上させるために

Topics 9 テレワーク中の学習に最適、一人ひとりの学びをご支援します!
ー<eラーニング>ITスキル基礎パッケージー

はじめに

平素は、株式会社 日立製作所および人財育成サービス会社である株式会社 日立アカデミーの各種研修サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

日立グループはいま、さまざまな事業領域のお客さまとともに、次の社会に向けて新しい価値を創出する「デジタルイノベーション」に取り組んでいます。

当社は、お客さまやパートナーと協創し、デジタル技術を活用した社会イノベーション事業（デジタルソリューション事業）を実現すべく、人財の育成を強化するとともに各種研修体系を整備しております。これらの研修体系に基づき、本ガイドでご案内する研修サービス（以下、「日立講習会」といいます。）によりお客さまの人財育成をご支援いたします。

本ガイドは、2022年4月から2022年9月までの研修サービスをご紹介いたします。人財の可能性と価値を最大限に引き出すために、豊富なメニューをご用意しております。

お客さまの人財育成に本研修サービスをご活用いただければ幸いです。

2022年1月

株式会社 日立製作所
株式会社 日立アカデミー

研修サービスに関するお問い合わせ先：
株式会社 日立アカデミー

東京地区	TEL 03-5471-8962	FAX 03-5471-2564
大阪地区	TEL 06-4797-7360	FAX 06-4797-7361
名古屋地区	TEL 052-269-8940	FAX 052-261-8276
広島地区	TEL 082-546-6172	FAX 082-546-6173
福岡地区	TEL 092-844-7522	FAX 092-844-7580

日立講習会開催時間のお知らせ

※当社 Web サイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
正式には、ご受講前に送付いたします「日立講習会受講ご案内」（メール）をご確認ください。



本ガイドに記載している内容および金額は、2021年12月時点のものであり、将来変更する場合があります。

日立講習会

CONTENTS

Topics

- Topics 1 社会イノベーション事業を加速するためのデジタルトランスフォーメーション研修体系
ーデジタル人財に必要なものとは?ー
- Topics 2 RPA製品Blue Prismによる自動化ロボット開発を基礎から学ぼう!
ーしっかり学べる認定トレーニングー
- Topics 3 DX推進のカギとなるクラウド技術の修得
- Topics 4 アプリケーション・アーキテクチャをめざす方のために
ークラウドネイティブ関連コースのご紹介ー
- Topics 5 開発チームのためのアジャイルの基礎から実践まで
- Topics 6 守りから攻めのプロジェクトマネジメントへ
ー価値変革に対応するためにー
- Topics 7 オンライン会議を成功させるための秘訣をご紹介します
- Topics 8 リモートワークでも気持ちやパフォーマンスを向上させるために
- Topics 9 テレワーク中の学習に最適、一人ひとりの学びをご支援します
ー<eラーニング>ITスキル基礎パッケージー

1	体系的にIT技術修得を進めるための日立講習会コース活用例	16
2	開催コース/スケジュール一覧	22
3	講座別コースフロー/コースカリキュラム	62
4	研修会場	256
5	お申込方法	258
6	受講規約	261

! ※本ガイドは2021年12月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
※バーチャル・クラスルーム（オンライン研修）または集合研修の開催時間については、当社Webサイトでご確認ください。

本ガイドで紹介する研修サービスは、お客さまのご要望に合わせてカスタマイズできるオーダー研修サービスもございます。研修の実施だけでなく、研修企画、開発実施、アフターフォローまでワンストップでご提供も可能です。詳しくはお問い合わせください。

・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。

最新のコース開催情報・お薦めコースのご案内

<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立アカデミーのWebサイトでは、最新のコース開催情報・お薦めコースを掲載しております。また、コースのお申し込みはWebサイトから行うことができますので、ぜひご利用ください。

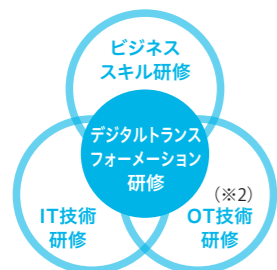


- コース最新情報
- お薦めコース
- 臨時開催コース
- 話題のコース
- 人気コースランキング
- 講座別コース紹介 (PDFファイル)
- スキル標準対応研修コースマップ
- iCD対応研修コースマップ

社会イノベーション事業を加速するためのデジタルトランスフォーメーション研修体系ーデジタル人材に必要なものとは？ー

今、あらゆる産業において、AI×データ、IoTの活用などにより、新たなビジネスやサービスが立ち上がり、事業構造の変革が起こっています。こうした変革は、デジタルトランスフォーメーション（DX）と呼ばれ、どの企業においても重点経営課題として議論されています。DXは過去に起きた技術トレンドとは異なり、ICTを活用した新たな社会であるSociety5.0を実現するための手段として注目されています。一般社団法人 日本経済団体連合会（以下 経団連）が発表した資料「Society5.0概要（※1）」には、「デジタル革新と多様な人々の想像・創造力の融合によって、社会の課題を解決し、価値を創造する社会」と定義されています。

（※1）経団連「Society5.0概要」http://www.keidanren.or.jp/policy/2018/095_gaiyo.pdf



【日立アカデミーが提供する研修の構造】

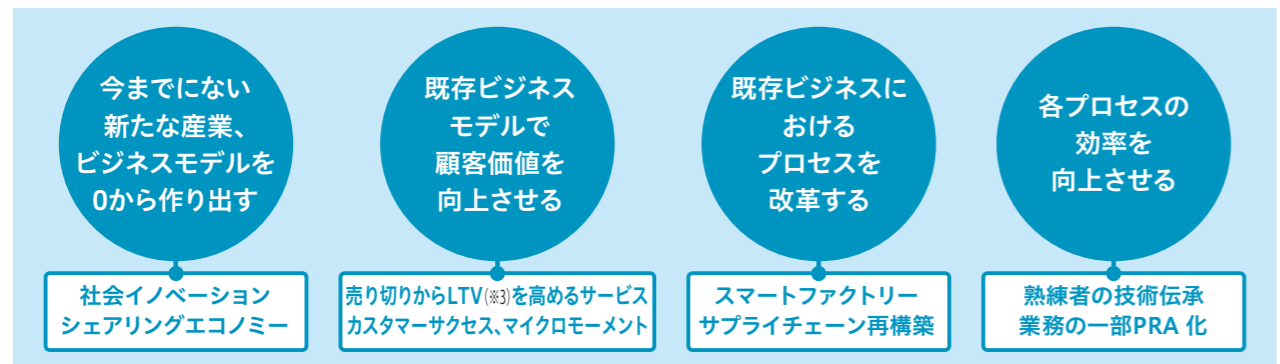
多くの企業においてDXは、実証実験段階から実行段階へ移行しつつあります。DXには、「現場視点でビジネスを考える」、「利用者にとってのデータによる価値を考える」、「価値を生み出すデータを集約する」の三つの視点が重要です。

DXを推進する現場やソリューションを提供する組織など、DXへの関わり方によって、重視するスキルが異なります。

当社では、日立グループ内の多くの有識者と連携し、各社がこれまで蓄えてきた知見と、連携を通じて得られた現場の取り組み、ノウハウを融合して、DX研修体系として継続的に整備し提供しています。

（※2）OT：Operational Technology

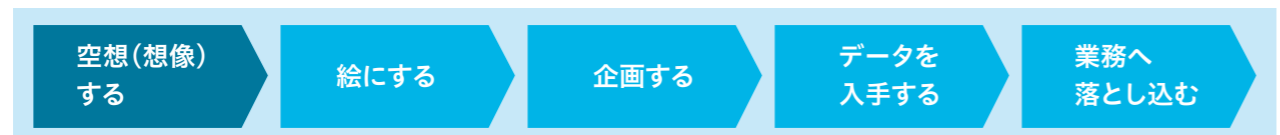
DXを推進する会社・組織が取り扱う課題はさまざま、時間・空間を含めた異なるレイヤーで分解・構成できます。また、デジタル時代に合った個人・組織に変容させることも同時に必要となります。



【DXを推進する会社・組織が取り扱う課題の例】

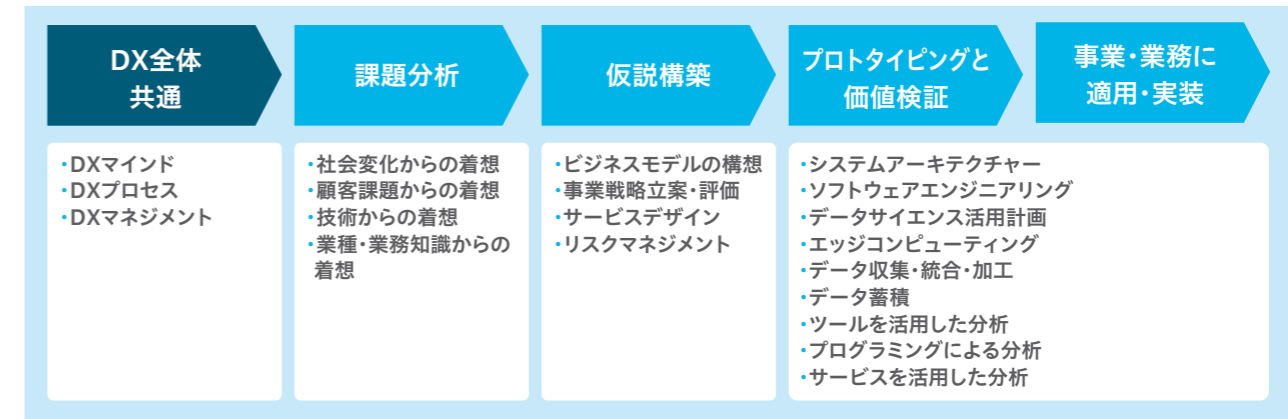
（※3）LTV：Life Time Value（顧客生涯価値）

いずれの課題に取り組む場合でも、取り扱う課題をデータで解いて、エコシステムを作りたいと想像することから始まります。その上で、業務、サービスなど、ビジネス（事業）としてどういう形になるか周囲の共感を得るような絵（ビッグピクチャ）を描き、データの利活用やデータ分析で解くビジネス課題として定義していきます。ある程度企画がまとまると、データの利活用やデータ分析に必要なデジタルデータを取得する、実際に分析、モデル化し、業務プロセスを変え、業務にモデルを組み込んでいくことで、DXは推進されます。



【DXの推進イメージ】

当社では、DXに必要なプロセス・タスクを整理・分類・体系化しています。また、こうしたDXの考え方やプロセスに沿って、必要な人材の育成・拡充をめざしています。



【DXのプロセスと各プロセスに必要な要素】

DX研修はLumada協創プロセス（※4）を軸に「課題分析」「仮説構築」「プロトタイプと価値検証」をスコープにし、さらに「ビジネスデザイン」、「データサイエンス」、「テクノロジー」の観点でも整理した階層構造となっています。また、全体共通として、DXに必要なマインドセット、プロセス理解、マネジメントの領域を整理しています。

【DX研修体系】

NO.	第二階層	第三階層	ビジネスデザイン	データサイエンス	テクノロジー
1	DX全体共通（プロセス・マインド）	DXマインド	重要要素	重要要素	重要要素
		DXプロセス	重要要素	重要要素	重要要素
		DXマネジメント	重要要素	重要要素	重要要素
2	課題分析（何をなすべきかを着想する）	社会変化からの着想	重要要素	参考要素	参考要素
		顧客課題からの着想	重要要素	参考要素	参考要素
		技術からの着想	重要要素	参考要素	参考要素
		業種・業務知識からの着想	重要要素	参考要素	参考要素
3	仮説構築（顧客と日立それぞれのビジネスモデルをデザインする）	ビジネスモデルの構想	重要要素	参考要素	参考要素
		事業戦略立案・評価	重要要素	参考要素	参考要素
		サービスデザイン	重要要素	参考要素	参考要素
		リスクマネジメント	重要要素	参考要素	参考要素
4	プロトタイプと価値検証（共通）	システムアーキテクチャ	重要要素	参考要素	参考要素
		ソフトウェアエンジニアリング	重要要素	参考要素	参考要素
		データサイエンス活用計画	重要要素	参考要素	参考要素
5	プロトタイプと価値検証（データ環境構築）	エッジコンピューティング	重要要素	参考要素	参考要素
		データ収集・統合・加工	重要要素	参考要素	参考要素
		データ蓄積	重要要素	参考要素	参考要素
6	プロトタイプと価値検証（分析モデル構築）	ツールを活用した分析	重要要素	参考要素	参考要素
		プログラミングによる分析	重要要素	参考要素	参考要素
		サービスを活用した分析	重要要素	参考要素	参考要素

重要要素 参考要素

【DX実現に必要な共通スキル】



DX実現に必要なスキルは、解くべき課題を解ける状態にまで落とし込んで定義していくビジネスデザイン、データの力を解き放ち、課題解決に結びつけるデータサイエンス、課題解決のために必要な環境、機器などを設計・実装していくためのデジタルテクノロジーによって構成されています。この3要素はプロセスにおいて、必要の度合いは異なります。プロセス遂行上、コアとなる重要要素と参考となる要素に色分け、イメージしやすくしています。

（※4）Lumada協創プロセスについては右記のサイトをご参照ください。<http://www.hitachi.co.jp/products/it/lumada/about/index.html>

RPA製品Blue Prismによる 自動化ロボット開発を基礎から学ぼう! —しっかり学べる認定トレーニング—

RPA

Topics 2

TOPICS

TOPICS

DX 講座 コース体系

1 DX 全体共通 (プロセス・マインド・マネジメント)

第三階層	説明	キーワード
DXマインド	DXがもたらす新たなビジネスの可能性について理解し、デジタル化を推進するために持つべきマインドセットを強化	デジタル・ディスラプション 最新動向、事例、概要理解 DXプロセス体験 (DXとは、事例、実際に触れる)
DXプロセス	DXによる変革プロセス、日立の協創プロセス、それら関連するプロセスの全体把握	NEXPERIENCE、Lumada協創プロセスの理解 DXプロセス実践 (アクションラーニング、ハッカソン、アイデアソンなど)
DXマネジメント	DX時代に必要データドリブンのマネジメント (データの資産価値管理、データによる意思決定を行う文化の醸成と組織作り、データに伴うリスク・セキュリティ管理)	DDDM (データドリブンデザインメイキング)、体制、チームのマインドセットなど セキュリティマネジメント データマネジメント

2 課題分析 (何をなすべきかを着想する)

第三階層	説明	キーワード
社会変化からの着想	社会変化から着想する考え方・技法 (社会のきざしから将来の人間の価値観・生活像を思い描き、あるべき姿を描ける)	NEXPERIENCE、デザインアプローチ、SDGs、シナリオプランニング、バックキャスト、PESTLE分析、ESG、Society 5.0など
顧客課題からの着想	顧客の観察、ヒアリングから真の課題を探る考え方・技法 (顧客が口にしたこと、顧客を見たことから本質的な課題を掘り下げ、整理し、顧客にも納得させられる)	デザイン思考 観察・共感・洞察の方法論 (エスノグラフィー、コンテキストインタビューなど) 顧客理解徹底 (バリューグラフ、WCA、ペルソナ、カスタマージャーニーマップ)
技術からの着想	技術から着想するための最新技術知識 (常識にとらわれないこと、新技術や新ビジネスに常にアンテナを立て、それらを発想の材料にして独創的な解決案を着想する)	OTエンジニア向けのIT研修など、技術の実装力までは必要無いが、その概要を知りたい方 データサイエンスの概要 (AI動向など) モノに関する技術の概要 (新素材、量子コンピュータなど) ITに関する技術の概要 (ブロックチェーンなど) 最新テーマの概要 (RPA・ロボティクスなど)
業種・業務知識からの着想	自分たちの持つOT、IT技術を組み合わせる着想のために、顧客の業界におけるバリューチェーン、ビジネスプロセス、業務オペレーションを他業種との関連も含めて徹底理解する	ITエンジニア向けのOT研修 ビジネスの業務・業種知識

3 仮説構築 (顧客と日立それぞれのビジネスモデルをデザインする)

第三階層	説明	キーワード
ビジネスモデルの構想	データを活用した[XaaS]を実現するために、ビジネスモデルを構想する際に活用できる、思考法、可視化するフレームワーク	ビジネスモデルキャンパス、ビジネスオリガミ、WCA、CVCAなど
事業戦略立案・評価	デジタル戦略を立案するための、ビジネスフレームワークなど	KPIツリー、戦略マップ、事業戦略の作り方など、マネタイズ
サービスデザイン	立案したデジタル戦略を実現するためのサービス提供形態設計	サービス構想 (提供機能、プライシング、契約形態、SLAなど)
リスクマネジメント	データ活用ビジネスにおけるリスク (知財、契約、プライバシーなど)を理解し、リスクを事前に最小化する	知財、契約、プライバシーなど

4 プロトタイピングと価値検証 (共通)

第三階層	説明	キーワード
システムアーキテクチャ	顧客課題と技術上の制約の両方を理解し、ビジネス価値検証も含めて、SoEを実現するためのビジネス/OT/ITアーキテクチャ設計	一気通貫コース、全体概要コース システム構成設計 テクノロジ系セキュリティ
ソフトウェアエンジニアリング	ビジネス/OT/ITアーキテクチャに基づき、SoEを実現するためのシステム開発手順と実装技術	IoT HIPACE、アジャイル、DevOps、スクラム等
データサイエンス活用計画	データサイエンティストのためのビジネス力 (課題の構造的整理、データ分析のプロセス、仮説検証のサイクル)、サイエンス力 (統計・検定・多変量解析・機械学習の基礎理論、データ分析計画の立て方)	ビジネス力 (課題の構造的整理、データ分析プロセス、仮説検証サイクル) サイエンス力 (統計・検定・多変量解析・機械学習の基礎知識、データ分析計画の立て方) エンジニアリング力 (ツール操作、プログラミングの修得)は含まない

5 プロトタイピングと価値検証 (データ環境構築)

第三階層	説明	キーワード
エッジコンピューティング	データ発生現場やユーザーの近くに設置したエッジ機器を制御する技術、エッジ機器で学習済みのモデルを実際に動かす技術	IoT、Jetson
データ収集・統合・加工	IoT機器や基幹DB、オープンデータなどからデータを収集し、クレンジング、統合、加工する技術	センサ、HAF/EDC ETL、Pentaho (DI)
データ蓄積	多種多様な非構造化データを蓄積・管理するためのデータレイク、主にOLTPで発生した構造化データを蓄積・管理するためのデータウェアハウスに関する技術	NoSQL、Hadoop (HDFS)、DWH、OSS、クラウド (環境側)

6 プロトタイピングと価値検証 (分析モデル構築)

第三階層	説明	キーワード
ツールを活用した分析	各種アナリティクスツールを有効活用し、データ利活用を効率的に進める操作力	BIツール (Pentaho (BA)、Tableau、PowerBI、QlikSense、Spotfire)、アナリティクスツール (KNIME、R、SPSS、Orange)、テキストマイニングツール、Excel
プログラミングによる分析	分析モデル構築のためのプログラミング技術	言語 (Python、C++、SQL)、実装技術
クラウドを活用した分析	クラウドなどにより提供されているツールを活用し、分析するスキル	DLのフレームワーク活用 (TensorFlow、Pytorchなど)、サービス活用 (PaaS、SaaS、GCPなど)

業務の自動化はリモートワークや業務のシステム化・コスト削減など、さまざまな場面で有効です。この自動化を支援するツールであるRPA (Robotic Process Automation) 製品にはさまざまな種類がありますが、Blue PrismはワールドワイドのRPA市場でトップ3にも挙げられるRPA製品です。フローチャートのようなわかりやすい画面でさまざまなアプリケーションと連携したロボットを作成できるだけでなく、大規模環境でエラーが発生しても業務が止まらないようなロボットを運用・管理する機能も提供しています。

当社はBlue Prism社認定トレーニングパートナーとして、2021年10月より日本国内初のBlue Prism認定トレーニングを提供しています。また、本来5日間の認定トレーニングを基礎編 (3日) と応用編 (2日) に分けることで、よりご受講しやすくなっております。



こんな方におすすめ!

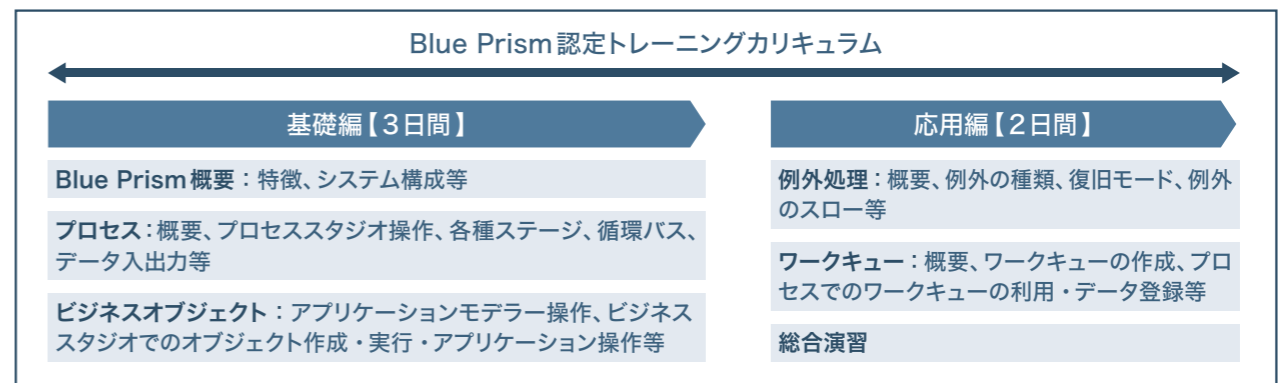
- Blue Prismの導入を検討しており、機能や使用方法を確認したい
- Blue Prismを使用して業務の自動化を行いたい
- 認定トレーニングを通じてBlue Prismの最適な利用方法・操作方法を修得したい

Blue Prism 体系図



■ コース概要

コースコード	コース名	日数	コース概要
RPV016	Blue Prism 認定トレーニング基礎編 【バーチャル・クラスルーム】	3日	Blue Prismの概要と、業務自動化ロボットの開発で基本的な機能・操作を学習します。実習を通してプロセスとオブジェクトの作成について修得できます。
RPV017	Blue Prism 認定トレーニング応用編 【バーチャル・クラスルーム】	2日	Blue Prismによる業務自動化ロボット開発においてロボットに必要な、耐障害性を実現するための例外処理やワークキュー機能について学びます。また、基礎編・応用編を通しての総合演習を行います。



1

日立講習会
コース活用例

2

開催コース/
スケジュール一覽

3

講座別コースフロー/
コースカリキュラム

4

研修会場

5

お申込方法

6

受講規約

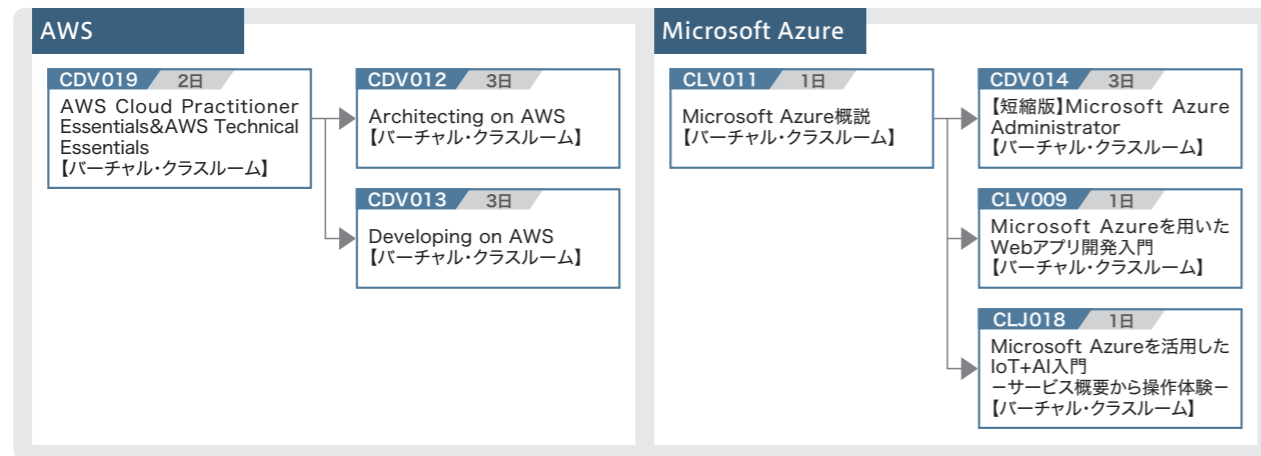
DX推進のカギとなる クラウド技術の修得

近年、クラウドサービスを利用する企業が右肩上がりに増えており、総務省が発表している「情報通信白書（令和3年版）」では、2020年にはクラウドサービスを一部でも利用している企業の割合は約7割に到達していることが報告されています。

この背景にはAWS（Amazon Web Services）、Azure（Microsoft Azure）、GCP（Google Cloud Platform）などのメガクラウドサービスの急速な普及があります。これは、メガクラウドベンダー各社が先進的なクラウドサービスを安価に提供していることがその要因になりますが、現在ではクラウドコンピューティングの利点をフル活用してアプリケーションを構築・実行する「クラウドネイティブ」と呼ばれるアプローチが広まっており、クラウド技術を使いこなしていくことが重要視されています。このような中、企業がDXを推進するためには、IoTやAIなどのデジタル技術を駆使した新たなビジネスをクラウド基盤上にいかに素早く立ち上げていけるかが、鍵になっています。

そこで当社は、クラウド技術を使いこなしていただくため、メガクラウドベンダーのクラウド技術を取り扱うコースを提供しております。

メガクラウドベンダーのクラウド技術体系図



■ コース概要

コースコード	コース名	日数	コース概要
CDV019	Re newal AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Technical Essentials 【バーチャル・クラスルーム】	2日	1日目はAWSを全体的に理解し、AWS認定クラウドプラクティショナー試験の準備にも役立ちます。2日目はハンズオンを通してAWSを使ったシステムの作成をします。
CDV012	Architecting on AWS 【バーチャル・クラスルーム】	3日	AWSサービスを使って、システムを設計/構築する方法を学習します。また、伸縮自在性、スケーラビリティ、セキュリティ、および高可用性のためのベストプラクティスと機能について学習します。
CDV013	Developing on AWS 【バーチャル・クラスルーム】	3日	セキュアで信頼性が高くスケーラブルなAWSベースのアプリケーションを設計、構築する方法を学習します。
CLV011	Microsoft Azure概説 【バーチャル・クラスルーム】	1日	Microsoft Azureの概要およびMicrosoft AzureのPaaS機能、IaaS機能について学習します。マシン実習によりMicrosoft AzureのPaaS、IaaSに対する理解を深めます。
CDV014	【短縮版】Microsoft Azure Administrator 【バーチャル・クラスルーム】	3日	Microsoft Azure Administrator試験に対応した、Microsoft AzureのIaaSサービス、IDaaSサービスについて基礎的な内容を学習します。
CLV009	Microsoft Azureを用いたWebアプリ開発入門 【バーチャル・クラスルーム】	1日	Microsoft AzureのWeb Appsやクラウドサービス上に、Web アプリを開発、配置する方法を、マシン実習を通して学習します。また、WebアプリのデータをSQLデータベースやストレージに保存する方法も学習します。
CLV018	Microsoft Azureを活用したIoT+AI入門 —サービス概要から操作体験— 【バーチャル・クラスルーム】	1日	Azure IoTを利用したIoTデバイスからAzureへのデータ送信の概要とAzure AIを用いたデータ分析の概要について、マシン実習を通して学習します。

DX（デジタルトランスフォーメーション）を実現する基盤技術を支える思想の核になるコンセプトが「クラウドネイティブ」です。これは、昨今のクラウドでの堅牢なサーバ基盤を支えるインフラ技術であり、またアプリケーション開発の組織文化でもあり、かつマイクロサービスに代表される新しいソフトウェア設計手法の修得・実践でもある、非常に幅広い概念です。

「クラウドネイティブ」を構成するキーワードは、「DevOps」、「Continuous Delivery」、「コンテナ技術」、「マイクロサービス」の4つといわれています。当社では、これらを1日という短期間で包括的に学べる研修コースをご用意しました。さらに、それぞれの項目を専門的に修得することも可能なラインアップも継続して提供しております。

こんな方に **おすすめ!**

- クラウドネイティブの全体像を明確にしたい方、メガクラウドでの現代的なアプリケーション・アーキテクチャの基礎と勘所を短時間でつかみたい方。

■ コース概要

コースコード	コース名	日数/ 標準学習時間	コース概要
SDV006	New クラウドネイティブまるごと理解 —DevOpsからマイクロサービス、クラウドデザインまで— 【アイ・ラーニング ライブ配信】	1日	自らサービスを提供する視点から、クラウドを使いこなすための知識を身につけます。クラウドデザインでサービスがどのように動いているか理解し、フルマネージドサービスのシステム設計、マイクロサービス、ドメイン駆動設計を用いたアプリケーション設計、Kubernetesへのデプロイ、およびその特有のリリースマネジメント等、さまざまな要素のポイントを重点的かつ網羅的に学びます。
SPD002	DevOpsテスト入門 —継続的デリバリーを実現するテストのアプローチ—	1日	DevOpsの基本を学び、DevOpsやアジャイルにおける継続的開発でのテストのアプローチを身につけます。DevOpsに求められるテストの基礎知識を学び、また継続的デリバリーを実現するために必要なデプロイメントパイプラインの概念、および組織文化の変革の勘所を演習を通して学びます。
SPJ064	スクラムの基礎と実践	1日	アジャイル開発手法の中でも主流のスクラムを取り上げます。基礎知識の解説に加え、実際のプロジェクトの進め方や要素技術など、アジャイル開発/スクラムの基礎と実践について学習します。また演習やワークショップによってアジャイル開発のメリットを体験します。
CLE003	<eラーニング> クラウドネイティブ時代のAPI管理概説	6時間	クラウドシステムの在り方の変化とAPI利用の広がりについて、API管理の重要性とセキュリティについて学習します。さらに、API管理のオープンソースソフトウェア(OSS)紹介と日立のAPI管理ソリューションについて解説します。
UXE006	<eラーニング> Kubernetes基礎	35時間	コンテナ管理プラットフォーム“Kubernetes”の利用法を学びます。Kubernetesの起源から高レベルのアーキテクチャ、API、基本概念に至るまでをカバーしており、本コースの受講により複雑なアプリケーション構築が可能な程度までの知識を得ることができます。本コースは、Linux Foundation提供コンテンツとなります。
CDV018	New 触れて学ぶDockerの基礎 【アイ・ラーニング ライブ配信】	1日	コンテナ技術とDockerの概要からDockerの導入、コンテナおよびイメージの基本操作までコンテナ技術の基本動作原理とコンセプトの基礎を学びます。
CLV020	サーバ仮想化/コンテナ仮想化技術解説 【バーチャル・クラスルーム】	1日	サーバ仮想化、コンテナ仮想化に関する基礎知識を学びます。コンテナ/コンテナランタイム/コンテナオーケストレーションの概要/ハードウェア技術との関連性、クラウドネイティブとの関連性、OSS仮想化ソフトウェアに関する基礎(Docker/Kubernetes/CRI/runc/Istio/Knative等)を学びます。
CTV065	エンタープライズITアーキテクチャのセオリー 【バーチャル・クラスルーム】	2日	問題提起に始まりEAの本質を踏まえた上で具体的なソリューションの設計に至るまでITアーキテクチャ主導の企業システム設計について多くのセオリーを学びます。

ソフトウェア開発の手法としてアジャイル開発を採用するプロジェクトが増えてきています。当社では、アジャイル開発の基礎とスクラムについて学習できる「スクラムの基礎と実践」コース、日立内でのアジャイル開発適用を学習できる「事例から学ぶ!日立でのアジャイル開発におけるポイント」コースなどをすでにご案内させていただいております。

2022年度上期には、アジャイルによるソフトウェア開発の実装フェーズに必要なスキルを実践形式の演習を通じて修得いただける「ソフトウェア開発者のためのアジャイル開発演習」コースを新規にご用意し、ラインアップをさらに充実しました。

こんな方におすすめ! アジャイル開発の基本や各フェーズのポイント知りたい方

アジャイル開発を円滑に進めるためには、基礎知識やプロジェクトの進め方はもちろん、各フェーズのポイントも修得する必要があります。当社では、それらを学習する研修に加え、スクラムにおいて重要な役割であるプロダクトオーナーの振る舞いや、事例を元にアジャイル開発運用のポイントを修得する研修などをご用意しています。

■ コース概要

コースコード	コース名	日数	コース概要
SPV079	New ソフトウェア開発者のためのアジャイル開発演習【バーチャル・クラスルーム】	2日	スクラムをベースとした開発手法で、与えられた要件を実装する演習に、個人・チームで取り組みます。演習を通じて、アジャイル開発の実装フェーズでの勘所を修得します。
SPJ064	スクラムの基礎と実践	1日	アジャイル開発手法の中でも主流のスクラムを取り上げます。基礎知識の解説に加え、実際のプロジェクトの進め方や要素技術など、アジャイル開発/スクラムの基礎と実践について学習します。また演習やワークショップによってアジャイル開発のメリットを体験します。
SPV070	アジャイル開発(スクラム)におけるプロダクトオーナー体験ワークショップ【バーチャル・クラスルーム】	1日	ワークショップを通じてアジャイル開発(スクラム)におけるプロダクトオーナーの責務、作業内容、振る舞いについて体験します。
SPV045	(PDU) [リーダー向け] アジャイル開発における自律型チーム運営【バーチャル・クラスルーム】	1日	自律的なチームとは何か、どうすれば自律的なチームになるのかを、開発現場の状況を想定した講師とのディスカッション演習や質疑応答を通して考察します。それを通して、適用可能なプラクティスからチーム運営のあり方をつかむことをめざします。
PMV075	(PDU) マネージャのための1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用【バーチャル・クラスルーム】	1日	従来、行われてきた計画重視型のプロジェクトマネジメントから、アジャイル開発導入への変化をマネジメント視点で学びます。経営管理上のメトリクスを残しながら、プロジェクトガバナンスをどのように確保するかを理解し、顧客に提案できる知識を身につけます。

こんな方におすすめ! アジャイル開発を支えるツール群について知りたい方

アジャイル開発においては、ソフトウェアの変更要望に対して即座に対応ができるような開発環境を整えることが重要です。このような開発環境を構築していくためには、構成管理ツールなどの各種ツールを活用していくことが欠かせません。またテスト駆動開発を進める際にもツールを使用します。当社では、アジャイル開発を支えるさまざまなツール、ツールの活用方法をご紹介します研修をご用意しています。

■ コース概要

コースコード	コース名	日数	コース概要
UXV070	gitによるソフトウェア構成管理【バーチャル・クラスルーム】	1日	構成管理の必要性、集中型/分散型それぞれの特徴を、マシン演習を通じて学習します。個人演習だけでなくベア演習も行い、複数人の開発で起こり得る問題点とその解決策も学習します。
SPV060	体験!最新OSSを活用したDevOps入門 -Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ-【バーチャル・クラスルーム】	1日	OSS(Redmine, Rocket.Chat, Git, Jenkins, Docker, Hubot)を活用したDevOps環境において、頻繁に設計、開発、テストを行うアプリケーション開発手法を体験しながら学びます。
SPV059	(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に素早く価値を届けるために-【バーチャル・クラスルーム】	1日	Redmineを用いてバックログを管理し、GitHubを使ってTDD(テスト駆動開発)などのアジャイル開発手法を実践的に学びます。実際の開発のシナリオに合わせて実習を行います。
SPV072	Javaによる単体テスト自動化とテスト駆動開発演習【バーチャル・クラスルーム】	1日	テストを活用した開発手法であるテスト駆動開発について学習します。また、合わせてテスト駆動開発に必須である、単体テスト(モジュールテスト)の自動化について学習します。
SPV035	SeleniumによるWebアプリケーションテスト自動化演習【バーチャル・クラスルーム】	1日	SeleniumによりWebアプリケーションテストを自動化し、JUnitとSelenium WebDriverを用いてテストコードを作成して、効率的にテストを実施する方法について学習します。
OJV033	Javaによる保守開発のためのリファクタリング【バーチャル・クラスルーム】	1日	リファクタリングの概要、注意点を学習します。また、保守性・再利用性を向上させるためのリファクタリングテクニックを、演習を通じて学習します。

2021年8月、米国PMI®はPMBOK®ガイド第7版を発行しました(日本語翻訳版は2021年10月発行)。従来のプロセス・ベースから、原理・原則ベースへと記述内容がガラリと変わりました。

プロジェクトの成果を成果物そのものではなく、成果から生み出される価値に視点をあてる、それが、原理・原則ベースです。

市場の動きは、技術革新と働き方変革により、さらに加速し、競争はかつてないほど厳しくなっています。新たな価値を、従来よりさらに早いサイクルで生み出していくプロダクトライフサイクルが求められており、それなくして企業の持続的成長はのぞめません。

当社では、「守りから攻めのプロジェクトマネジメント」をテーマに、さまざまなプロジェクトマネジメントコースをご用意しています。また、そのほかのテーマでもコースを多数ご用意しています。

■ コース一覧

● 「守りから攻めのPMシリーズ」コース

コースコード	コース名	日数	PDU	コース概要
PMV092	(PDU) デジタル時代のプロジェクトマネジメント(前編) 守りから攻めのPMシリーズ【バーチャル・クラスルーム】	0.5日	2.5	基幹システムなどに代表される大量データの蓄積、利用を主目的としたSoR(System of Record)から、顧客視点を取り入れて、人や組織、市場、物事などの関係性を強化するSoE(System of Engagement)へと拡大しています。従来の社内業務の効率化・利便性改善だけでなく、既存ビジネスの高付加価値化や新事業への進出、ビジネスモデルの転換など、顧客視点での企業価値向上をめざす「攻めのPM」へとシフトすることが求められています。本コースでは、「攻めのPM」で必要となる役割について学びます。
PMV093	(PDU) デジタル時代のプロジェクトマネジメント(後編)(演習付き) 守りから攻めのPMシリーズ【バーチャル・クラスルーム】	0.5日	3	顧客視点の価値向上を実現するSoE(System of Engagement)では、より不確実性が高く、俊敏性が求められます。「攻めのPM」として創造性を発揮していくために、必要なマネジメントスキルを追求するマインドセットを、実践演習を通して学びます。
CTV070	(PDU) 1日でわかる 今、必要な戦略的IT投資のポイント -変革の時代に生き残るために-【バーチャル・クラスルーム】	1日	6	関与者とコミュニケーションを取りながらビジネス変革の成功シナリオを共有し、戦略的IT投資でそれを実現するための具体的手法を修得します。

● 「PMBOK®ガイド第7版解説」コース

コースコード	コース名	日数	PDU	コース概要
PMV088	(PDU) PMBOK®ガイド第7版セミナー【バーチャル・クラスルーム】	2日	13	プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。

● 「PM判断力・行動力を強化」するコース

コースコード	コース名	日数	PDU	コース概要
PMV096	Re newal (PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 Part1【バーチャル・クラスルーム】	1日	6.5	プロジェクトマネジャーがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対策が必要かを学びます。数多くの事例に取り組むことで、短期間で実践力を身につけることができます。
PMV097	Re newal (PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 Part2【バーチャル・クラスルーム】	1日	6.5	プロジェクトマネジャーがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対策が必要かを学びます。上流工程(企画-基本設計)を主なテーマとして、数多くの事例に取り組むことで、短期間で実践力を身につけます。

● 「プロジェクトマネジメントの基礎」を学べるコース

コースコード	コース名	日数	PDU	コース概要
PMV065	プロジェクトマネジメント基礎【バーチャル・クラスルーム】	2日	-	プロジェクトマネジメントを進めるために必要なプロジェクトの概念やプロジェクトマネジメントのための各手法、考え方を、講義と演習を通じて学習します。

オンライン会議を 成功させるための秘訣をご紹介します

オンライン会議が空中戦になって、お困りの方はいませんか？

コロナ禍では、多くの企業においてリモートワークやオンライン会議の導入が増えています。しかし、オンライン会議を導入しても「会議が空中戦になって議論が噛み合わない…」 「自分のイメージしているものが、相手に伝わらない」 「オンライン会議が増えて、今何を話しているのか分からなくなることも増えた…」とお悩みの方も多いのではないのでしょうか。オンライン会議では、対面の会議に増して、配慮すべき点があります。

このようなお悩みをお持ちの方に、「会議の進め方」と「論理的に伝える」といった観点から、おすすめのコースをご紹介します。

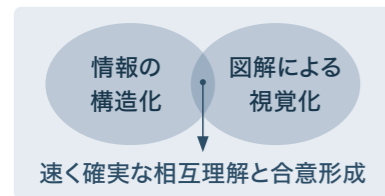


オンライン会議を空中戦にしない！

【HSV233】(PDU)ストラクチャード・コミュニケーション
-会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える・理解する・考える-
【eラーニング(事前学習)+バーチャル・クラスルーム】

「会議が空中戦になって議論が噛み合わない…」

「オンライン会議が増えて、今何を話しているのか分からなくなることも増えた…」のお悩みを解決します！



本コースでは、会議でやりとりされる情報を構造化して、図解で表現することにより、「速く確実な」相互理解と合意形成が図れます。

限られた時間の中で、できるだけ有効な情報を引き出し、整理し、考えを伝えることができる、情報を構造化し図で表現するコミュニケーション技法を学べます。

なお、このコースはeラーニングにて事前学習(2時間)していただき、そのあとオンライン研修(バーチャルクラスルーム:0.5日)を受講していただきます。

論理的に伝える！

【HSV230】ロジカルプレゼンテーション基礎
【eラーニング(事前学習)+バーチャル・クラスルーム】

「話の内容をうまく整理できず、相手に意図が伝わらない」

「提案の主旨は自分としては良いと思うのに、相手の反応が薄い」のお悩みを解決します！

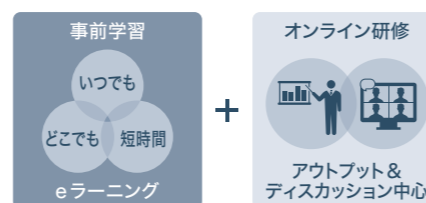
本コースでは、聞き手を納得・行動させるために必要なプレゼンテーションの構成や、効果的に伝えるデリバリー、資料作成のポイントを学びます。特に、説得力を持って分かりやすく伝えるためのストラクチャリングとストーリーデザインを中心に扱います。

研修では「自部門における業務効率化や職場の改善」をテーマに発表し、フィードバックをもとに改善します。

なお、このコースはeラーニングにて事前学習(2時間)していただき、そのあとオンライン研修(バーチャルクラスルーム:1.5日)を受講していただきます。

【事前学習(eラーニング)+オンライン研修(バーチャル・クラスルーム)]コースのメリット

- オンライン研修ではグループ討議を中心とした応用的な内容に特化し、より実践的スキルを修得いただけます。
- 事前学習に取り組んでいただくことで前提知識を確認いただけます。
- 事前学習は、自分のペースで集中して取り組むことができます。



リモートワークでも気持ちや パフォーマンスを向上させるために



時代の変化によりリモートワークが拡大してきていますが、リモートワーク下では、自分で自分の心をメンテナンスする必要性が増えています。

皆さまはリモートワークで次のように感じたことはありませんか？

- リモートワークが増えて、以前より元気がなくなったと感じる
- 毎日、追い立てられて、いつも疲れている
- 疲れが溜まっていて、パフォーマンスが落ちている

これらの解決法の1つとして、「『心身の状態とパフォーマンス向上の関係性』を理解し、意識的に自分自身をセルフメンテナンスすることで、パフォーマンスが高い状態を創る」という方法があります。

気持ちやパフォーマンスが落ちていると感じている方におすすめのコースをご紹介します。

対象	コースコード	コース	概要
<ul style="list-style-type: none"> ・疲労により集中力が低下して業務時間が長くなりがちの方 ・プレゼンや会議で緊張しがちな方 	HSV 226	New ビーク・パフォーマンス -集中力を手に入れる- 【バーチャル・クラスルーム】	「体の仕組み、状態とパフォーマンス向上の関係性」を理解できます。また、オフィスや自宅でも簡単にできるマインドフルネス、ストレッチ、姿勢の改善などを体感して、心身の緊張をほぐし、一つの事柄に集中して取り組む能力を高め、なおかつ高めた集中力を安定して持続させることをめざします。
<ul style="list-style-type: none"> ・体力の回復が遅いと感じている方 ・効果的な体のほぐし方がよくわからず疲れをためがちの方 	HSV 227	New ビーク・パフォーマンス -復元力を手に入れる- 【バーチャル・クラスルーム】	「心と体と脳の関係性」および「それらとパフォーマンス向上との関係性」を理解できます。また、日常的に実践できるボディワーク、マッサージ、呼吸法などを体感して、休憩中などの短時間で効果的に心身をリフレッシュさせる方法を身につけ、自分の能力を安定的、持続的に発揮することをめざします。
<ul style="list-style-type: none"> ・忙しさに追われ新しいアイデアが浮かばない方 ・マンネリに陥って創造力が発揮できていないと感じる方 	HSV 228	New ビーク・パフォーマンス -創造力を手に入れる- 【バーチャル・クラスルーム】	「心身の健康状態とパフォーマンス向上の関係性」を理解できます。また、オフィスや自宅でも簡単にできるヨガ、マインドフルネスによる姿勢、呼吸の改善などを体感して、「業務環境に左右されない「しなやかでタフなメンタル」を鍛え上げ、創造性を発揮することをめざします。

eラーニング パッケージ

Topics 9

テレワーク中の学習に最適、 一人ひとりの学びをご支援します！ —<eラーニング>ITスキル基礎パッケージ—

eラーニングはテレワークにおいても自律した学習に最適です。新入社員や新たにIT部門へ配属された社員が、IT業界で働くための基礎知識を修得できるようご用意したのが、ITスキル基礎パッケージです。受講実績が豊富で、厳選したコースラインアップをパッケージにしました。学習のペースは自分でコントロールし、着実に修得するまで何度も繰り返し学習できます。

こんな方におすすめ！

- 採用時に、人材育成を自社の強みとしてPRしたい
- 自社の独自研修や行事に合わせ、受講日程を自由に決めたい
- 実績のあるIT基礎研修カリキュラムを受講させたい
- なるべくコストを抑えて、効率よく学習させたい
- 申し込みや受講管理には手間をかけたくない

ここがポイント！

- 年間のべ4万人の受講実績があるコース群
- 自社で決めた日程で自由に受講可能
- 自律人材の育成に役立つ学習計画表や学習サポートメール
- 申込は一括でオトク(最大58%OFF)

パッケージ概要

「ITスキル基礎パッケージ」シリーズは、日立講習会の中から、基本的なITスキルが修得できるコースを厳選し、体系的に学習し効果的なスキルアップを図れるようにまとめた、eラーニングのパッケージ商品です。ご希望により、2つのパッケージからお選びいただけます。

学習計画表

EXCELで提供される学習計画表に、推奨受講フローを参考にして学習計画を立てます。漫然と受講するのではなく、自分で学習の計画を立て、進捗を確認し、対策を立てることで、PDCAを回します。

学習計画表(2020年4月~9月)

日付	曜日	【午前】	【午後】	ステータス	備考
4/1	水		ビジネススキル基礎	予定通り	
4/2	木		コンピュータ基礎-ハードウェア編-	予定通り	
4/3	金		コンピュータ基礎-ハードウェア編-	予定通り	
4/4	土				
4/5	日				
4/6	月		コンピュータ基礎-ソフトウェア編-	予定通り	
4/7	火		コンピュータ基礎-情報の基礎理論編-	遅れあり	
4/8	水		コンピュータ基礎-情報システム編-		
4/9	木		ネットワーク基礎-I-イーサネットの仕組み-		
4/10	金		ネットワーク基礎-I-イーサネットの仕組み-		
4/11	土				
4/12	日				
4/13	月		ネットワーク基礎-II-TCP/IPの仕組み-		
4/14	火		ネットワーク基礎-II-TCP/IPの仕組み-		
4/15	水		情報セキュリティリテラシー-セキュリティの必要性和対策-		
4/16	木		情報セキュリティリテラシー-セキュリティの必要性和対策-		
4/17	金		データベース基礎		
4/18	土				
4/19	日				
4/20	月		SQL入門		
4/21	火		SQL入門		

学習サポートメール

学習アドバイザーから知識定着をうながすアドバイスメールが届きます。受講コースに関連したおまけコンテンツの視聴URL付きで、飽きさせません。

学習サポートメール文例

こんにちは。学習アドバイザーの水木です。今回は、理解度を確保する別の方法として、実際に手を動かす方法をご紹介します。「アルゴリズム」で学習した内容を、手を動かして確認するにはどんな方法があるでしょうか。例えば、フローチャートをトレースし、変数に値が入ったり、画面に出力される様子を紙に描いてみましょう。ご自身の日々の作業をフローチャートに描いてみましょう。とはいえ、初めのうちはどうやってトレースすればよいか、イメージしにくいかもしれません。トレースのコツを動画にしました。

(アルゴリズムの基本)どのようにトレースすると効果的か?
http://www.....

**ライト
パッケージ**

ITスキル基礎(ライトパッケージ)
**各コースの受講料合計の
40%OFF**

コースコード: SJE711 受講料: ¥107,800(税込)

学習開始日 4/11, 5/16, 6/13 学習終了日 9/30

新社会人としてIT業界で働くための基礎知識が修得できるよう、複数のeラーニングコースを1つのパッケージとしてまとめました。もっとも基本的な9コースのパッケージです。

コースコード(単科)	コース名	標準学習時間
HSE049	<eラーニング>ビジネススキル基礎	8時間
SJE031	<eラーニング>コンピュータ基礎-ハードウェア編-	8時間
SJE030	<eラーニング>コンピュータ基礎-ソフトウェア編-	8時間
SJE032	<eラーニング>コンピュータ基礎-情報の基礎理論編-	4時間
SJE033	<eラーニング>コンピュータ基礎-情報システム編-	4時間
CBE006	<eラーニング>アルゴリズムの基礎-フローチャート編-	16時間
NWE034	<eラーニング>ネットワーク基礎 I -イーサネットの仕組み-	12時間
NWE035	<eラーニング>ネットワーク基礎 II -TCP/IPの仕組み-	12時間
DBE059	<eラーニング>データベース基礎	8時間

**フル
パッケージ**

ITスキル基礎(フルパッケージ)
**各コースの受講料合計の
58%OFF**

コースコード: SJE712 受講料: ¥257,400(税込)

学習開始日 4/11, 5/16, 6/13 学習終了日 9/30

最も基本的な9コースに加え、セキュリティ、プログラミング言語、システム開発やプログラムのテスト技法まで含めた、全25コースのフルパッケージです。

コースコード(単科)	コース名	標準学習時間
HSE049	<eラーニング>ビジネススキル基礎	8時間
HSE126	<eラーニング>ロジカルシンキング基礎-論理の可視化と論理チェックのポイント-	8時間
HSE135	<eラーニング>WHYで学ぶアカウンティング(基礎知識編)	8時間
SJE031	<eラーニング>コンピュータ基礎-ハードウェア編-	8時間
SJE030	<eラーニング>コンピュータ基礎-ソフトウェア編-	8時間
SJE032	<eラーニング>コンピュータ基礎-情報の基礎理論編-	4時間
SJE033	<eラーニング>コンピュータ基礎-情報システム編-	4時間
NWE034	<eラーニング>ネットワーク基礎 I -イーサネットの仕組み-	12時間
NWE035	<eラーニング>ネットワーク基礎 II -TCP/IPの仕組み-	12時間
SCE014	<eラーニング>情報セキュリティリテラシー-セキュリティの必要性和対策-	4時間
SCE013	<eラーニング>情報技術者に求められるセキュリティの基礎-要素技術(暗号、認証)編-	6時間
DBE059	<eラーニング>データベース基礎	8時間
DBE060	<eラーニング>SQL入門	8時間
CBE006	<eラーニング>アルゴリズムの基礎-フローチャート編-	16時間
SJE029	<eラーニング>システム開発の基礎	4時間
ITE008	<eラーニング>運用管理概説	6時間
OJE028	<eラーニング>オブジェクト指向概説	6時間
OJE026	<eラーニング>Javaプログラミング1(基本文法編)	24時間
OJE027	<eラーニング>Javaプログラミング2-基本クラス編-	16時間
CCE006	<eラーニング>C言語プログラミング1(前編)-制御文と関数を学ぶ-	8時間
CCE007	<eラーニング>C言語プログラミング1(後編)-データ構造とポインタを学ぶ-	16時間
CCE005	<eラーニング>C言語プログラミング2-ポインタ実践編-	24時間
CBE004	<eラーニング>COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)	16時間
CBE005	<eラーニング>COBOLプログラミング応用編(フローチャート)	16時間
SPE020	<eラーニング>プログラムのテスト技法	7時間

1 日立講習会
コース活用例

2 開催コース/
スケジュール一覽

3 講座別コースフロー/
コースカリキュラム

4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

1 体系的にIT技術修得を進めるための日立講習会コース活用例

日立講習会では、企業や組織で必要となるITの修得に適したコースを各種ご用意しています。階層別研修とともに、IT研修の企画立案の際に日立講習会のコースをぜひご活用ください。

IT修得に必要な一連のコースをご用意しています!!

●情報システム部門の方向け推奨IT研修体系

企業における情報システムの役割は、合理化・効率化を進めるツールから、他社との差別化・競争力強化を図るツールへと変遷しました。ITは、経営戦略や事業戦略を成功に導く重要な要素になりました。

これらの背景から、情報システム部門は、システムの実装技術だけでなく、戦略に結び付くITサービスを企画立案/開発し、継続して提供し続けるスキルが求められます。

日立講習会では、システム化戦略策定から運用管理や実装技術まで一連のIT修得に対応したコースをご用意しています。下記は、日立講習会を活用した情報システム部門の研修体系の一例です。

日立講習会を活用したIT修得コースマップの例

項目	初級	中級	上級	
IS戦略 IS戦略評価	HSV175 / 0.5日間 データ利活用のパターンとビジネス着想	CTV070 / 1日間 (PDU)1日でわかる 今、必要な戦略的IT投資のポイント-変革の時代に生き残るために-	HSV213 / 1日間 デジタル時代における成果型サービスのデザイン-ジョブ理論とデジタルダイヤモンドフレームワークの活用-	
IS企画 IS企画評価		CTV071 / 1日間 IT主導で攻めのビジネスを実現するためのビジネス要件とIT化企画の作り方	CTV074 / 1日間 IT活用による業務改善を実現するための業務要件定義と業務プロセス設計のコツ CTV068 / 2日間 (PDU) BABOK®で学ぶビジネスアナリシスの基礎	
IS導入	システム開発	SPV077 / 2日間 システムのニーズ分析	CTV046 / 1日間 情報システム導入を成功させる要件定義とベンダー折衝の実践ポイント CTV026 / 1日間 情報システムのユーザーテストと移行・切替・本番稼働の準備実務	
	要件定義	SPV024 / 2日間 システムの要件定義技法 CTV072 / 1日間 現場主導で現状業務の見える化を推進するための業務フロー作成技法	CTV073 / 1日間 既存システムへの改修/リプレースのための現行システム要件と利用業務状況の洗い出し方 SPV074 / 1日間 後工程で慌てない!ユーザー/業務要件の漏れを未然に防ぐシステム要件定義のコツ	
	設計技法	NWE031 / 8時間 eL Webアプリケーション設計の基礎	SPE017 / 5時間 eL 構造化モデリングによるシステムの機能抽出 SPV075 / 1日間 開発の手戻りを最小限にするシステム要件の品質チェックと基本設計のコツ	
	アプリケーション開発	CBE006 / 16時間 eL アルゴリズムの基礎-フローチャート編- SPV028 / 1日間 品質確保のためのソフトウェアテスト SPE019 / 3時間 eL 速習! Webシステムテストのポイント プログラミング言語ごとのコース群	SPE016 / 8時間 eL 実践! テストケース設計(テスト技法演習編) SPV051 / 1日間 実践! テストケース設計(テスト設計実践編) SPV078 / 2日間 アプリケーション・アーキテクチャ策定演習	SPV060 / 1日間 体験!最新OSSを活用したDevOps入門-Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ- SPV059 / 1日間 (PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発-お客様に素早く価値を届けるために-
	システム基盤	UXE003 / 4時間 eL クラウドコンピューティング入門 サーバ製品ごとのコース群 CLV005 / 1日間 実機で学ぶ! サーバ仮想化入門-VMware vSphere, Microsoft Hyper-V, KVM-	CLV014 / 1日間 実機で学ぶ! クラウドコンピューティング入門 CDV001 / 2日間 事業と技術の観点から検討するクラウドへの移行と管理-Cloud Essentials-	CLV019 / 0.5日間 クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向
	セキュリティ	SCE014 / 4時間 eL 情報セキュリティリテラシー-セキュリティの必要性と対策- SCE015 / 8時間 eL 情報セキュリティマネジメント概説-セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度- SCV052 / 1日間 情報セキュリティ基礎-セキュリティ全体を俯瞰する-	SCE012 / 6時間 eL 情報技術者に求められるセキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	SCV047 / 1日間 ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスクマネジメント
	ネットワーク	NWV103 / 2日間 ネットワーク基礎 NWE039 / 8時間 eL LANの技術-高可用ネットワーク- NWE040 / 8時間 eL WANの技術-VPNサービスへの変遷-	NWJ099 / 2日間 TCP/IPプロトコル解析	NWE037 / 6時間 eL ネットワーク管理解説 NWE028 / 4時間 eL ネットワーク設計基礎 NWJ084 / 2日間 ネットワークトラブル解決
データベース	DBV126 / 1日間 データベース入門 DBV055 / 1日間 速習! 1日でわかるデータベース設計の基礎 データベース製品ごとのコース群	DBV054 / 2日間 データベース設計技法と演習		
プロジェクトマネジメント	PMV065 / 2日間 プロジェクトマネジメント基礎	PMJ066 / 2日間 (PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践	CTV022 / 2日間 情報システム部門のための開発工程におけるベンダー・マネジメント プロジェクトマネージャ向けのコース群	
ITサービスマネジメント 運用管理・保守	ITV008 / 1日間 情報システム運用入門-運用からITサービスへ- ITV009 / 1日間 IT運用におけるヒューマンエラー予防	ITV014 / 3日間 ITIL®ファンデーション(受験バウチャーチケット付き) ITV015 / 2日間 ITIL®4ファンデーション(受験バウチャーチケット付き)	ITV004 / 2日間 システム運用の現状分析・設計力養成ワークショップ SPV033 / 1日間 保守開発におけるトラブル対策の考え方 HSV062 / 1日間 事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方-高信頼性システム実現のために-	
システム監査		HSV018 / 2日間 システムトラブルの予防と是正-ISMS・システム監査の視点から-		

eL eラーニング

TOPICS

1 日立講習会コース活用例

2

開催コース/スケジュール一覧

3

講座別コースフロー/コースカリキュラム

4

研修会場

5

お申込方法

6

受講規約

● SI 企業 / IT 開発ベンダ向け推奨 IT 研修体系

現在のIT産業は、ハードウェアやソフトウェアといったプロダクトの提供だけでなく、顧客企業がめざす経営戦略や事業戦略を実現する IT サービスの提供が重要です。これを実現するために、高い専門性を持つ人財の必要性が高まっています。そのため、企業の競争力強化に向けた体系的な人財育成が重要です。

高い専門性を身につける「基礎体力」として、IT の基本をしっかりと身につけることが重要です。日立講習会では、JP1 や HiRDB といった製品技術修得のコースに留まらず、IT 基本、情報セキュリティ、ネットワークやデータベースといった汎用的な IT の修得に対応したコースをご用意しています。下記は、日立講習会を活用した研修体系の一例です。

日立講習会を活用した情報システム/ソフトウェア開発技術者のITスキル(ITの基礎体力)修得コースマップの例

項目		初 級	中 級	上 級
IT 基本	コンピュータ科学基礎、コンピュータシステムの構成	SJV099 / 5日間 コンピュータ基礎 SJE031 / 8時間 eL コンピュータ基礎 -ハードウェア編- SJE030 / 8時間 eL コンピュータ基礎 -ソフトウェア編- SJE032 / 4時間 eL コンピュータ基礎 -情報の基礎理論編- SJE033 / 4時間 eL コンピュータ基礎 -情報システム編-		
	セキュリティ、ネットワーク、データベースの基本	SCE014 / 4時間 eL 情報セキュリティリテラシー -セキュリティの必要性と対策- NWW103 / 2日間 ネットワーク基礎 DBV126 / 1日間 データベース入門		
クラウド / サーバ仮想化	仮想化技術	CLV005 / 1日間 実機で学ぶ!サーバ仮想化入門 -VMware vSphere, Microsoft Hyper-V, KVM-	仮想化製品提供ベンダーごとのコース群	
	クラウド	UXE003 / 4時間 eL クラウドコンピューティング入門 CLV003 / 1日間 クラウドコンピューティング 技術解説 CLV014 / 1日間 実機で学ぶ! クラウドコンピューティング入門	CDV001 / 2日間 事業と技術の観点から検討するクラウドへの移行と管理-Cloud Essentials- CLV019 / 0.5日間 クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向 クラウドサービス提供ベンダーごとのコース群	
システム基盤	サーバOS	UNIX/Linux UXV078 / 2日間 UNIX/Linux 基礎 -コマンド編- UXV049 / 2日間 UNIX/Linux 基礎 -シェルスクリプト編- UXV029 / 2日間 Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム ネットワーク管理の基礎- UXV030 / 2日間 Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術- UXE004 / 3時間 eL オープンソースソフトウェア(OSS)概説	UXV080 / 2日間 Linuxトラブルシューティング Windows MSV052 / 2日間 Windows Server 2019 管理概説 Windows Serverの運用目的に 応じたコース群	
	データベース	データベース設計、実装技術 DBV055 / 1日間 速習!1日でわかるデータベース設計の基礎 DBV043 / 2日間 基礎から学ぶSQL -現場で使える力をつける- DBE054 / 4時間 eL データウェアハウス概説 データベース製品ごとのコース群	DBV057 / 1日間 脱初心者のためのSQL -SQLでここまでできる- DBV054 / 2日間 データベース設計法と演習 データベース製品ごとのコース群	
ネットワーク	ネットワークシステムの要素技術	NWE039 / 8時間 eL LANの技術 -高可用ネットワーク- NWE040 / 8時間 eL WANの技術 -VPNサービスへの変遷- NWJ147 / 1日間 ネットワークインフラ構築 -基礎編-	NWJ133 / 2日間 ネットワークインフラ構築 -スイッチ編- NWJ138 / 2日間 ネットワークインフラ構築 -ルータ編-	
	ネットワーク設計	NWE028 / 4時間 eL ネットワーク設計基礎 NWE036 / 12時間 eL IPv6の基礎と移行技術	NWJ120 / 2日間 ネットワークインフラ構築 -冗長化・負荷分散編-	
セキュリティ	要素技術、セキュリティ計画、リスクマネジメント SCE015 / 8時間 eL 情報セキュリティマネジメント概説 -セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度- SCE013 / 6時間 eL 情報技術者に求められるセキュリティの基礎 -要素技術(暗号、認証)編- SCE012 / 6時間 eL 情報技術者に求められるセキュリティの基礎 -ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	SCV047 / 1日間 ケーススタディから学ぶ 情報セキュリティリスクマネジメント		
システム設計 / システム開発	ソフトウェアエンジニアリング	SJE029 / 4時間 eL システム開発の基礎 SPV058 / 2日間 演習で学ぶ!情報システムの役割と開発の進め方		
	ニーズ分析、要件定義	SPV024 / 2日間 システムの要件定義技法 CTV073 / 1日間 既存システムの改修 / リプレースのための 現行システム要件と利用業務状況の洗い出し方 SPV077 / 2日間 システムのニーズ分析	SPV074 / 1日間 後工程で使えないユーザー / 業務要件の漏れを未然に防ぐシステム要件定義のコツ CTV068 / 2日間 (PDU) BABOK®で学ぶ ビジネスアナリシスの基礎	
	システム設計、業務アプリケーション設計	NWE031 / 8時間 eL Webアプリケーション設計の基礎 SPE017 / 5時間 eL 構造化モデリングによる システムの機能抽出	SPV078 / 2日間 アプリケーション・アーキテクチャ 策定演習 SPV076 / 2日間 要件定義における業務の可視化を成功させる トレーニング-業務ニーズから導くシステム化要件- SPV075 / 1日間 開発の手戻りを最小限にするシステム要件の 品質チェックと基本設計のコツ	CTV065 / 2日間 エンタープライズ ITアーキテクチャのセオリー
	アプリケーション開発	Javaテクノロジー	CLV017 / 2日間 クラウドアプリケーション開発 SPV060 / 1日間 体験最新OSSを活用したDevOps入門 -Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ- SPV059 / 1日間 (PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に素早く価値を届けるために-	
プログラミング	アルゴリズム / プログラミング	CBE008 / 16時間 eL アルゴリズムの基礎 -フローチャート編- プログラミング言語ごとのコース群		
	テスト技法	SPE020 / 7時間 eL プログラムのテスト技法 SPV028 / 1日間 品質確保のためのソフトウェアテスト SPE016 / 8時間 eL 実践! テストケース設計 (テスト技法演習編) SPV051 / 1日間 実践! テストケース設計 (テスト設計実践編)	SPE019 / 3時間 eL 速習! Webシステム テストのポイント SPV072 / 1日間 Javaによる単体テスト自動化と テスト駆動開発演習 SPV035 / 1日間 Seleniumによる Webアプリケーションテスト自動化演習	
評価、改善、信頼性向上 リスクマネジメント		SPV033 / 1日間 保守開発におけるトラブル対策 の考え方 HSV062 / 1日間 事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方 -高信頼性システム実現のために-	HSV018 / 2日間 システムトラブルの予防と是正 -ISMS・システム監査の視点から-	
プロジェクトマネジメント	PMV065 / 2日間 プロジェクトマネジメント基礎	PMJ066 / 2日間 (PDU)ワークショップで学ぶ プロジェクトマネジメント実践 知識エリアごとのコース群		

日立講習会を活用したITサービス企画/開発/運用管理技術者のITスキル(ITの基礎体力)修得コースマップの例

分野	ITサービス企画/開発/運用管理技術者のITスキル(ITの基礎体力)修得コースマップ							項目	初級	中級	上級		
	ITサービス戦略	システム構想	システム化計画	業務設計	業務詳細設計	テスト・移行	運用						
新事業・サービスの創成								戦略/マーケティング		HSV159 / 2日間 顧客価値発見とビジネスモデルのデザイン	HSV182 / 1日間 (PDU) ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向-イノベーション実現のために-	HSV213 / 1日間 デジタル時代における成果型サービスのデザイン-ジョブ理論とダブルダイヤモンドフレームワークの活用-	CTV011 / 2日間 (PDU) IT経営戦略(IT戦略コース)
								イノベーション	HSV175 / 0.5日間 データ活用パターンとビジネス着想 HSV223 / 1日間 システムシンキング基礎-問題を構成する互いに影響しあふ要素の「つながり」を可視化する-	HSJ163 / 1日間 クリエイティブシンキング	HSV224 / 2日間 イノベティブ思考-事業創出プロセスを通じて学ぶ-	HSV159 / 2日間 顧客価値発見とビジネスモデルのデザイン	HSV158 / 1日間 イノベーションプロセスを強化するシナリオプランニング
									超上流工程		CTV048 / 2日間 (PDU) BABOK®で学ぶビジネスアナリシスの基礎	SPV077 / 2日間 システムのニーズ分析	
サービス企画/開発								サービスプロデュース		HSV213 / 1日間 デジタル時代における成果型サービスのデザイン-ジョブ理論とダブルダイヤモンドフレームワークの活用-	CTV071 / 1日間 IT主導で攻めのビジネスを実現するためのビジネス要件とIT化企画の作り方		
								サービスレベル設計	ITE006 / 4時間 eL SLAにおけるサービスレベル設計の基礎				
システム化企画/導入								システム企画	SPV058 / 2日間 演習で学ぶ!情報システムの役割と開発の進め方	CTV074 / 1日間 IT活用による業務改善を実現するための業務要件定義と業務プロセス設計のコツ	SPV076 / 2日間 要件定義における業務の可視化を成功させるトレーニング-業務ニーズから導くシステム化要件-		
								要件定義	CTV072 / 1日間 現場主導で現状業務の見える化を推進するための業務フロー作成技法	CTV073 / 1日間 既存システムの改修/リプレースのための現行システム要件と利用業務状況の洗い出し方		CTV065 / 2日間 エンタープライズITアーキテクチャのセオリー	
								運用テスト・移行	SPV028 / 1日間 品質確保のためのソフトウェアテスト	CTV026 / 1日間 情報システムのユーザーテストと移行・切替・本番稼働の準備業務			
ITサービス運用								ITシステム運用	ITV008 / 1日間 情報システム運用入門-運用からITサービスへ	ITV009 / 1日間 IT運用におけるヒューマンエラー予防	ITE006 / 4時間 eL SLAにおけるサービスレベル設計の基礎		
								クラウド	UXE003 / 4時間 eL クラウドコンピューティング入門	CLV014 / 1日間 実践で学ぶ!クラウドコンピューティング入門	CDV001 / 2日間 事業と技術の観点から検討するクラウドへの移行と管理-Cloud Essentials-	CLV019 / 0.5日間 クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向	
								セキュリティ	SCE014 / 4時間 eL 情報セキュリティリテラシー-セキュリティの必要性と対策-	SCE015 / 8時間 eL 情報セキュリティマネジメント概説-セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-	SCV047 / 1日間 ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスクマネジメント		
								ITプラットフォーム運用	SCV052 / 1日間 情報セキュリティ基礎-セキュリティ全体を俯瞰する-	SCE012 / 6時間 eL 情報技術者に求められるセキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-			
								ネットワーク	NWV103 / 2日間 ネットワーク基礎	NWE039 / 8時間 eL LANの技術-高可用ネットワーク-	NWJ099 / 2日間 TCP/IPプロトコル解析	NWE037 / 6時間 eL ネットワーク管理概説	NWJ084 / 2日間 ネットワークトラブル解決
								UNIX/Linuxサーバ	UXV078 / 2日間 UNIX/Linux 基礎-コマンド編-	UXV049 / 2日間 UNIX/Linux 基礎-シェルスクリプト編-	UXV029 / 2日間 Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-	UXV030 / 2日間 Linuxシステム管理 後編-システム起動の仕組みとディスク管理技術-	UXV080 / 2日間 Linuxトラブルシューティング
								Windowsサーバ	MSV052 / 2日間 Windows Server 2019 管理概説	MSV053 / 2日間 実践! Active Directoryの基礎	MSV054 / 1日間 実践! Windows PowerShellを用いたシステム管理の効率化		
								DB	DBV126 / 1日間 データベース入門	DBV063 / 2日間 基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-	データベース製品ごとのコース群		
ITサービスの評価								IT投資評価		CTV070 / 1日間 (PDU)1日でわかる 今、必要な戦略的IT投資のポイント-変革の時代に生き残るために-			
								ITサービスの品質向上		HSV062 / 1日間 事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方-高信頼性システム実現のために-		HSV018 / 2日間 システムトラブルの予防と是正-ISMS・システム監査の視点から-	
ITサービスのライフサイクル全体								ITサービスのグローバルスタンダード	ITV014 / 3日間 ITIL®ファンデーション(受験バウチャーチケット付き)	ITV015 / 2日間 ITIL®4ファンデーション(受験バウチャーチケット付き)	ITV004 / 2日間 システム運用の現状分析・設計力養成ワークショップ		

eL eラーニング : コース内で主に扱う工程 : コース内で概要もしくは副次的に扱う工程

TOPICS

1

日立講習会
コース活用例

2

開催コース/
スケジュール一覧

3

講座別コースフロー/
コースカリキュラム

4

研修会場

5

お申込方法

6

受講規約

日立講習会は下記の通り「日立製品研修」と「IT/ビジネス研修」からなり、ITの利活用に必要なコースを多数取り揃えております。

「日立製品研修」、「IT/ビジネス研修」の概要および提供するコースをご紹介します。

日立製品研修

日立製品

日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。

● JP1

統合システム運用管理ソフトウェアJP1を扱うために必要となる機能や操作、設定方法等の技術が修得できます。

● uCosminex Application Server

uCosminex Application Serverを使用したアプリケーション開発やシステム構築を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

● HIRDB

データベースマネジメントシステムであるHIRDBのシステム運用やアプリケーション開発を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

● OpenTP1

TPモニタであるOpenTP1システムの構築や運用、およびアプリケーションを開発するうえで必要となる知識と技術が修得できます。

● VOS3

日立メインフレームOSであるVOS3の使用法や機能、システム運用管理技術が修得できます。

● XDM

日立メインフレームDB/DCであるXDMの機能や設定、システム運用管理技術が修得できます。

● 日立ストレージ

日立ブロックストレージに関する製品・機能について必要な知識やスキルを修得できます。

● Pentaho

データ統合・分析基盤であるPentahoを使用したデータの統合処理や、分析・可視化に必要な機能や操作等の技術が修得できます。

IT/ビジネス研修

デジタルトランスフォーメーション

デジタル化に対応するための要素技術やデジタルビジネスに必要なスキルが修得できます。

● DXマインド・プロセス・マネジメント

DXがもたらすビジネスハイパクト、可能性について理解し、DXを推進するためのマインドを修得できます。

● 課題分析(何をなすべきかを着想する)

社会変化や顧客課題、技術や業種・業務知識といったさまざまな要因から何をなすべきか着想するイノベーション的な考え方・技法を修得できます。

● 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)

あらゆるモノをサービスとして提供する「XaaS」を実現するためにビジネスモデルを構想する思考法、フレームワークなどを修得できます。

● プロトタイプと価値検証(共通)

IoT/AI/ビッグデータなどの技術を理解し、ビジネス価値検証も含めたアーキテクチャ設計や、システム開発手順・実装技術、データサイエンス活用計画を修得できます。

● プロトタイプと価値検証

(データ環境構築)

データ収集・統合・加工技術、データ蓄積のためのデータレイクやデータウェアハウスの技術を修得できます。

● プロトタイプと価値検証

(分析モデル構築)

各種アナリティクスツールを有効活用し、データ活用・データ分析を効率的に進めるスキルや、プログラミングによる分析も修得できます。

RPA

RPA(Robotic Process Automation)製品を使用して業務自動化のロボットを開発するために必要な基礎知識と技術が修得できます。

クラウド/サーバ仮想化

クラウド/サーバ仮想化やクラウドという最新システムについての基礎知識と技術が修得できます。

ITサービスマネジメント

情報システムを活用し、ビジネスを支援するITサービスの業務プロセスを管理・改善するITサービスマネジメントの基礎知識・手法が修得できます。

システム基盤

ネットワーク、データベースやOSなどのシステム基盤構築、管理するために必要な技術が修得できます。

● IT基本

IT基礎力に必要な知識や技術が修得できます。

● オープンソースソフトウェア(OSS)

OSSの概要や活用方法を理解し、OSSによるシステム運用やサーバ構築に関する技術が修得できます。

● Linux

Linuxの機能や操作方法を理解し、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● Microsoft

Windows ServerなどのMicrosoft製品を使用した、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● ネットワーク

ネットワークの構成を理解し、LANおよびWANに接続したシステム設計・構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● ハードウェア

サーバ・ストレージシステムの構築・活用に有効なハードウェア技術が修得できます。

● セキュリティ

個人情報保護や情報セキュリティに関する基礎知識、セキュリティを考慮したシステム構築・管理に必要な技術が修得できます。

● データベース

データベースの概念を理解し、データベースシステムを構築するための技術が修得できます。

IT戦略・IS企画

IT戦略・企画立案やプロセス評価、BA(Business Analysis)に関する知識や手法が修得できます。

システム開発

システム開発/アプリケーション開発を行うために必要な技術が修得できます。

● 要件定義/設計

情報システムの開発に必要な基礎知識や、開発手順、分析、設計技法が修得できます。

● プログラミング

各種プログラミング言語を使用したアプリケーション開発を行うために必要な基本文法やプログラミング技術、Webアプリケーションの開発技術が修得できます。

情報処理技術者試験対策

情報処理技術者試験の資格取得に向け、知識や解答技法が修得できます。

ITリテラシ

情報の扱い方、特にコンピュータを利用して業務を行うための基礎的な知識や技術が修得できます。

プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの計画・実行を行うために必要な知識や手順、技法が修得できます。

コンプライアンス

個人情報保護や情報セキュリティ、内部統制といった、コンプライアンス意識向上に不可欠な知識が修得できます。

ビジネス/ヒューマン

仕事を進めるうえで必要となるスキル(経営基礎知識、ロジカルシンキング、コミュニケーション、ライティング、リーダーシップなど)が修得できます。

グローバル

グローバルでビジネスを進めるうえで必要となるスキル(グローバルマインドセット、各国の動機付け要因、反発要因など)が修得できます。

OT(モノづくり・専門技術)

自動化設備の運用・保守に関する電気と制御の基礎知識やグローバル図面・公差設計に関する技法が修得できます。

New

新設コース

分野	コースコード	コース名	日数 [※]
デジタルトランスフォーメーション			
プロトタイピングと 価値検証(共通)	データサイエンス 活用計画	AIE007 <eラーニング> AIマーケティングの基礎	2時間
		AIE008 <eラーニング> AI・データサイエンス基礎	6時間
プロトタイピングと 価値検証 (分析モデル構築)	ツールを活用した分析	DBE050 <eラーニング> Pythonの基礎とデータ分析ライブラリ	12時間
		DBE051 <eラーニング> データ加工基礎	6.5時間
		DBE052 <eラーニング> 自然言語処理基礎	10.5時間
RPA			
RPA		RPV016 Blue Prism認定トレーニング 基礎編 【バーチャル・クラスルーム】	3日
		RPV017 Blue Prism認定トレーニング 応用編 【バーチャル・クラスルーム】	2日
クラウド / サーバ仮想化			
クラウド / サーバ仮想化	CDV018	触れて学ぶDockerの基礎 【アイ・ラーニング ライブ配信】	1日
システム基盤			
Linux	UXE009	<eラーニング> (詳解) Linuxシステム管理-システム管理・パフォーマンス管理・仮想化を深く知りたい方へ	55時間
セキュリティ	情報セキュリティ	SCV055 ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスク対策 【バーチャル・クラスルーム】	1日
	セキュリティ技術	SCV054 セキュアプロトコル解析 【バーチャル・クラスルーム】	2日
データベース	Oracle	DBV127 Oracle Database : SQL 基礎 I 【バーチャル・クラスルーム】	3日
		DBV128 Oracle Database : SQL 基礎 II 【バーチャル・クラスルーム】	2日
		DBV129 Oracle Database : SQL チューニングワークショップ 【バーチャル・クラスルーム】	3日
		DBV130 Oracle Database : 管理クイック・スタート 【バーチャル・クラスルーム】	2日
		DBV131 Oracle Database : 管理ネクスト・ステップ 【バーチャル・クラスルーム】	3日

TOPICS

1

日立講習会
コース活用
例

2

開催コース/
スケジュール一
覧

3

講座別コースフ
ロー

4


研修会場

5

お申込方法

6

受講規約

※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています。
 PMP® 資格更新に必要なポイント (PDU) を取得できます。

分野	コースコード	コース名	日数 [※]
システム開発			
要件定義/設計	SPV079	ソフトウェア開発者のためのアジャイル開発演習【バーチャル・クラスルーム】	2日
	SDV006	クラウドネイティブまるごと理解-DevOpsからマイクロサービス、クラウドデザインまで-【アイ・ラーニング ライブ配信】	1日
プログラミング	共通	DBE348 <eラーニング>【マシン演習付き】プログラミングははじめの一歩-Pythonで学ぶアルゴリズム入門-	6時間
	COBOL	CBV009 COBOLプログラミング基礎編【バーチャル・クラスルーム】	3日
ビジネス/ヒューマン			
業務遂行力	チームで働く力	HSV226 ピーク・パフォーマンス-集中力を手に入れる-【バーチャル・クラスルーム】	1日
		HSV227 ピーク・パフォーマンス-復元力を手に入れる-【バーチャル・クラスルーム】	1日
		HSV228 ピーク・パフォーマンス-創造力を手に入れる-【バーチャル・クラスルーム】	1日
目的別・用途別	業種・業界知識	HSE134 <eラーニング> サプライチェーンマネジメント(SCM)基礎-世界標準の知見に基づいた戦略的SCMの実現へ向けて-	3時間
OT(モノづくり・専門技術)			
OT(モノづくり・専門技術)			
	OTV008	機械四力の基礎【バーチャル・クラスルーム】	1日
	OTV009	未来を起点とした技術の構造化と評価の実践【バーチャル・クラスルーム】	1日
	OTV010	「超常識思考」による顧客価値創造-技術者だからこそ実現できるイノベーションの世界-【バーチャル・クラスルーム】	1日
	OTV011	3次元CADによる図面レス時代で高品質を維持する組織検図【バーチャル・クラスルーム】	1日
	OTV012	伝熱工学+CAE解析+機械学習の取り入れた最適化技術【eラーニング(事前学習)+バーチャル・クラスルーム】	0.5日
	OTJ013	1度は経験!溶接日帰り体験	1日
	OTV017	ソフトウェア詳細設計・実装の基本原則とベストプラクティス【バーチャル・クラスルーム】	5日
	OTJ018	設備稼働率向上研修(初級)(TPM入門)	5日
	OTJ019	設備稼働率向上研修(中級:故障予知編)	4日

※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています。
 PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

Renewal 改訂コース

コース内容の大幅な変更(改訂)と、コース名称を変更したものは下記の通りです。改訂したコースについては、表右側の「改訂のポイント」をご覧ください。

分野	コースコード	コース名	日数 [※]	改訂のポイント
日立製品				
HiRDB	DBE349	<eラーニング>【マシン演習付き】HiRDB入門-データベース構築編-	7時間	「ナビ機能」廃止に伴うコース改訂
		旧コースコードおよび名称>> DBE338 <eラーニング>【ナビ機能付き】HiRDB入門-データベース構築編-		
OpenTP1	DBE061	<eラーニング> OpenTP1基礎	6時間	「ナビ機能」廃止に伴うコース改訂、および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> DBE709 <eラーニング>【ナビ機能付き】OpenTP1基礎		
日立ストレージ	CLE005	<eラーニング> ストレージシステム基礎	8時間	「ナビ機能」廃止に伴うコース改訂、および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> SJE708 <eラーニング>【ナビ機能付き】ストレージシステム基礎		
デジタルトランスフォーメーション				
プロトタイピングと価値検証(データ環境構築)	DBE054	<eラーニング> データウェアハウス概説	6時間	「ナビ機能」廃止に伴うコース改訂、および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> DBE706 <eラーニング>【ナビ機能付き】データウェアハウス概説		
データ蓄積	DBE053	<eラーニング> データウェアハウスにおけるデータモデリング解説	6時間	「ナビ機能」廃止に伴うコース改訂、および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> DBE705 <eラーニング>【ナビ機能付き】データウェアハウスにおけるデータモデリング解説		
クラウド/サーバ仮想化				
クラウド/サーバ仮想化	CLE004	<eラーニング> ストレージ関連者向けサーバ仮想化技術概説	3時間	「ナビ機能」廃止に伴うコース改訂、および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> CLE703 <eラーニング>【ナビ機能付き】ストレージ関連者向けサーバ仮想化技術概説		
AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Technical Essentials【バーチャル・クラスルーム】	CDV019	AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Technical Essentials【バーチャル・クラスルーム】	2日	コース名称の変更、および内容の改訂
		旧コースコードおよび名称>> CDV015 AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Practical Startup Workshop【バーチャル・クラスルーム】		
システム基盤				
IT基本	ITE008	<eラーニング> 運用管理概説	6時間	「ナビ機能」廃止に伴うコース改訂、および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> ITE701 <eラーニング>【ナビ機能付き】運用管理概説		
	SJE031	<eラーニング> コンピュータ基礎-ハードウェア編-	8時間	「ナビ機能」廃止に伴うコース改訂、および受講料の改訂
旧コースコードおよび名称>> SJE701 <eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ハードウェア編-				
SJE030	<eラーニング> コンピュータ基礎-ソフトウェア編-	8時間	「ナビ機能」廃止に伴うコース改訂、および受講料の改訂	
		旧コースコードおよび名称>> SJE702 <eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ソフトウェア編-		

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント		
IT基本	SJE032	<eラーニング> コンピュータ基礎-情報の基礎理論編- 旧コースコードおよび名称>> SJE703 <eラーニング>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎-情報の基礎理論編-	4時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂		
	SJE033	<eラーニング> コンピュータ基礎-情報システム編- 旧コースコードおよび名称>> SJE704 <eラーニング>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎-情報システム編-	4時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂		
	ESE002	<eラーニング> 組み込みシステムとは 旧コースコードおよび名称>> ESE701 <eラーニング>【ナビ機能付き】組み込みシステムとは	7時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂		
Linux	UXE306	<eラーニング>【マシン演習付き】 UNIX/Linux基本使用法 旧コースコードおよび名称>> UXE303 <eラーニング>【ナビ機能付き】 【マシン演習付き】 UNIX/Linux基本使用法	8時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂		
ネットワーク	NWE034	<eラーニング> ネットワーク基礎 I-イーサネットの仕組み- 旧コースコードおよび名称>> NWE706 <eラーニング>【ナビ機能付き】 ネットワーク基礎 I イーサネットの仕組み-	12時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂		
	NWE035	<eラーニング> ネットワーク基礎 II-TCP/IPの仕組み- 旧コースコードおよび名称>> NWE707 <eラーニング>【ナビ機能付き】 ネットワーク基礎 II TCP/IPの仕組み-	12時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂		
	NWE039	<eラーニング> LANの技術-高可用ネットワーク- 旧コースコードおよび名称>> NWE715 <eラーニング>【ナビ機能付き】 LANの技術-高可用ネットワーク-	8時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂		
	NWE038	<eラーニング> TCP/IP機能概説-ルーティング編- 旧コースコードおよび名称>> NWE714 <eラーニング>【ナビ機能付き】 TCP/IP機能概説-ルーティング編-	8時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂		
	NWE040	<eラーニング> WANの技術-VPNサービスへの変遷- 旧コースコードおよび名称>> NWE717 <eラーニング>【ナビ機能付き】 WANの技術-VPNサービスへの変遷-	8時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂		
	NWE036	<eラーニング> IPv6の基礎と移行技術 旧コースコードおよび名称>> NWE703 <eラーニング>【ナビ機能付き】 IPv6の基礎と移行技術	12時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂		
	NWE037	<eラーニング> ネットワーク管理解説 旧コースコードおよび名称>> NWE704 <eラーニング>【ナビ機能付き】 ネットワーク管理解説	6時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂		
	ハードウェア	CLE006	<eラーニング>SAN概説 旧コースコードおよび名称>> SJE705 <eラーニング>【ナビ機能付き】 SAN概説	5時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂	
	セキュリティ	情報セキュリティ	SCE014	<eラーニング> 情報セキュリティリテラシー-セキュリティの必要性和対策- 旧コースコードおよび名称>> SCE708 <eラーニング>【ナビ機能付き】 情報セキュリティリテラシー- セキュリティの必要性和対策-	4時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂

*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています。
PMP® 資格更新に必要なポイント (PDU) を取得できます。

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント	
セキュリティ	情報セキュリティ	SCE015	<eラーニング> 情報セキュリティマネジメント概説-セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度- 旧コースコードおよび名称>> SCE706 <eラーニング>【ナビ機能付き】 情報セキュリティマネジメント概説-セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-	8時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂
	SCV056	IT/OTシステムのセキュリティリスク分析 【バーチャル・クラスルーム】 旧コースコードおよび名称>> SCV048 セキュリティリスク分析 -IPA「制御システムのセキュリティリスク分析ガイド」解説-【バーチャル・クラスルーム】	1日	コース名称の変更	
	セキュリティ技術	SCE013	<eラーニング> 情報技術者に求められるセキュリティの基礎-要素技術(暗号、認証)編- 旧コースコードおよび名称>> SCE703 <eラーニング>【ナビ機能付き】 情報技術者に求められる セキュリティの基礎-要素技術(暗号、認証)編-	6時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂
	SCE012	<eラーニング> 情報技術者に求められるセキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編- 旧コースコードおよび名称>> SCE705 <eラーニング>【ナビ機能付き】 情報技術者に求められる セキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	6時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂	
データベース	共通	DBE059	<eラーニング> データベース基礎 旧コースコードおよび名称>> DBE711 <eラーニング>【ナビ機能付き】 データベース基礎	8時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂
	DBE060	<eラーニング> SQL入門 旧コースコードおよび名称>> DBE703 <eラーニング>【ナビ機能付き】 SQL入門	8時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂	
	DBE057	<eラーニング> 速習!1日でわかるデータベース設計の基礎 旧コースコードおよび名称>> DBE708 <eラーニング>【ナビ機能付き】 速習!1日でわかるデータベース設計の基礎	6時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂	
	DBE055	<eラーニング> データベース概説-入門・設計・SQL編- 旧コースコードおよび名称>> DBE710 <eラーニング>【ナビ機能付き】 データベース概説 -入門・設計・SQL編-	12時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂	
	DBE058	<eラーニング> データベース設計基礎 旧コースコードおよび名称>> DBE707 <eラーニング>【ナビ機能付き】 データベース設計基礎	6時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂	
	DBE056	<eラーニング> OLTP概説 旧コースコードおよび名称>> DBE704 <eラーニング>【ナビ機能付き】 OLTP概説	7時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂	
システム開発					
要件定義/設計	SJE029	<eラーニング>システム開発の基礎 旧コースコードおよび名称>> SJE707 <eラーニング>【ナビ機能付き】 システム開発の基礎	4時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂	
	SPE021	<eラーニング>待ち行列理論 旧コースコードおよび名称>> SPE702 <eラーニング>【ナビ機能付き】 待ち行列理論	7時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂	
	CTE007	<eラーニング>アプリケーション・アーキテクチャ基礎 旧コースコードおよび名称>> CTE701 <eラーニング>【ナビ機能付き】 アプリケーション・アーキテクチャ基礎	6時間	「ナビ機能」廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂	

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント	
要件定義/設計	SPE020	<eラーニング>プログラムのテスト技法	7時間	[ナビ機能]廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂	
		旧コースコードおよび名称>> SPE701 <eラーニング>【ナビ機能付き】プログラムのテスト技法			
プログラミング 共通	OJE028	<eラーニング>オブジェクト指向概説	6時間	[ナビ機能]廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂	
		旧コースコードおよび名称>> OJE701 <eラーニング>【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説			
	C/C++	CCV015	C言語プログラミング2-ポインタ実践編- 【バーチャル・クラスルーム】	2日	受講料の改訂
			旧コースコードおよび名称>> CCV014 C言語プログラミング2-ポインタ実践編- 【バーチャル・クラスルーム】		
C/C++	CCE006	<eラーニング> C言語プログラミング1(前編)-制御文と関数を学ぶ-	8時間	[ナビ機能]廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂	
		旧コースコードおよび名称>> CCE701 <eラーニング>【ナビ機能付き】C言語プログラミング1(前編) -制御文と関数を学ぶ-			
C/C++	CCE007	<eラーニング> C言語プログラミング1(後編)-データ構造とポインタを学ぶ-	16時間	[ナビ機能]廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂	
		旧コースコードおよび名称>> CCE702 <eラーニング>【ナビ機能付き】C言語プログラミング1(後編) -データ構造とポインタを学ぶ-			

プロジェクトマネジメント				
プロジェクトマネジメント	PMV096	(PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 Part1 【バーチャル・クラスルーム】 PDU	1日	コース名称の変更
		旧コースコードおよび名称>> PMV076 (PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 -複数ケースを短期間で学びPM力向上【バーチャル・クラスルーム】 PDU		
	PMV097	(PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 Part2 【バーチャル・クラスルーム】 PDU	1日	コース名称の変更
	PME023	<eラーニング> (PDU)ファンクションポイント法基礎 PDU	4時間	[ナビ機能]廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> PME701 <eラーニング>【ナビ機能付き】 (PDU)ファンクションポイント法基礎 PDU		

ビジネス/ヒューマン				
ビジネス マネジメント	マネジメント経営力	<eラーニング>WHYで学ぶアカウンティング(基礎知識編)	8時間	[ナビ機能]廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> HSE709 <eラーニング>【ナビ機能付き】 WHYで学ぶアカウンティング(基礎知識編)		
		<eラーニング>(PDU)財務諸表の基礎知識 PDU	4時間	[ナビ機能]廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> HSE705 <eラーニング>【ナビ機能付き】 (PDU)財務諸表の基礎知識 PDU		
業務遂行力	チームで働く力	(PDU)ストラクチャード・コミュニケーション -会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える・理解する・考える- 【eラーニング(事前学習)+バーチャル・クラスルーム】 PDU	0.5日	提供形式の変更(eラー ニング(事前学習)+ バーチャル・クラスル ーム)、日数の変更、およ び受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> HSV216 (PDU)ストラクチャード・コミュニケーション -会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える・理解する・考える-【バーチャル・クラスルーム】 PDU		
		HSV230	ロジカルプレゼンテーション基礎 【eラーニング(事前学習)+バーチャル・クラスルーム】	1.5日
		旧コースコードおよび名称>> HSV154 ロジカルプレゼンテーション基礎【バーチャル・クラスルーム】		
		<eラーニング>協創を生みだす交渉(基礎知識編)	4時間	[ナビ機能]廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> HSE711 <eラーニング>【ナビ機能付き】協創を生みだす交渉 (基礎知識編)		

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント
業務遂行力	HSV229	協創を生みだす交渉(実践演習編) 【バーチャル・クラスルーム】	1.5日	受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> HSV146 協創を生みだす交渉(実践演習編)【バーチャル・クラスルーム】		
	HSV232	コーチング基礎-基本の6種スキルとGROWモデル- 【バーチャル・クラスルーム】	1日	コース名称の変更
		旧コースコードおよび名称>> HSV214 コーチング基礎-ケース動画で実感が高まる- 【バーチャル・クラスルーム】		
	HSV234	(PDU)部下のパフォーマンスを高める1on1面談とフィードバック 【バーチャル・クラスルーム】 PDU	1日	コース名称の変更
		旧コースコードおよび名称>> HSV217 (PDU)部下のパフォーマンスを高める 1on1ミーティングとフィードバック【バーチャル・クラスルーム】 PDU		
目的別・ 用途別	HSE137	<eラーニング> ビジュアル化技法の基本-魅力的なビジュアル資料を作る-	4時間	[ナビ機能]廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> HSE701 <eラーニング>【ナビ機能付き】ビジュアル化技法の基本 -魅力的なビジュアル資料を作る-		
	HSE138	<eラーニング> グラフィカルトレーニング-思考を図解で強化する-	2時間	[ナビ機能]廃止に伴う コース改訂、 および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> HSE708 <eラーニング>【ナビ機能付き】グラフィカルトレーニング -思考を図解で強化する-		
	HSV231	顧客の心をつかむ戦略的提案活動-体系的に学ぶ提案活動の進め方- 【eラーニング(事前学習)+バーチャル・クラスルーム】	1日	提供形式の変更 (eラーニング(事前学 習)+バーチャル・クラ スルーム)
		旧コースコードおよび名称>> HSV199 顧客の心をつかむ戦略的提案活動 -体系的に学ぶ提案活動の進め方-【バーチャル・クラスルーム】		

OT(モノづくり・専門技術)				
OT(モノづくり・専門技術)	OTJ014	リレーシーケンスの基礎とトラブル診断	2日	受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> OTJ001 リレーシーケンスの基礎とトラブル診断		
	OTJ015	リレーシーケンスの基礎とPLC入門	3日	受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> OTJ005 リレーシーケンスの基礎とPLC入門		
	OTJ016	電気が苦手な人のための電気回路入門 -リレーシーケンスとトラブルシューティングから学ぶ-	2日	受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> OTJ006 電気が苦手な人のための電気回路入門 -リレーシーケンスとトラブルシューティングから学ぶ-		

ITスキル基礎				
ITスキル基礎	SJE711	<eラーニング>ITスキル基礎(ライトパッケージ)	80時間	受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> SJE709 <eラーニング>ITスキル基礎(ライトパッケージ)		
	SJE712	<eラーニング>ITスキル基礎(フルパッケージ)	257時間	受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> SJE710 <eラーニング>ITスキル基礎(フルパッケージ)		

*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています。
PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

廃止コース

新設コースの実施や大幅な内容改訂を図り、ニーズの高いコース・お役に立てるコースの充実に努めております。そのため、大変ご迷惑をお掛けしますが、次のコースを廃止とさせていただきます。なお、下記廃止コースのうち、内容が同等または類似のコースがある場合は、廃止コース名の下段に対象のコース名をご紹介します。コースの詳細は日立アカデミーのWebサイトをご覧ください。

分野	コースコード	コース名	日数*	
●クラウド/サーバ仮想化				
クラウド/サーバ仮想化	CLJ016	実機で学ぶデスクトップ仮想化入門 -Citrix Virtual Apps and DesktopsとVMware vSphere-	1日	
	CLE704	<eラーニング>【ナビ機能付き】 デスクトップ仮想化概説	4時間	
	VMV007	VMware vSphere システム構築実習 [V6.7]-実装編- 【バーチャル・クラスルーム】	2日	
	VMD010	VMware vSphere:Install, Configure, Manage[V6.7]	5日	
●システム基盤				
Microsoft	MSE306	<eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】 Windows Server 2016管理概説	13時間	
	MSE701	<eラーニング>【ナビ機能付き】 Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-	6時間	
	MSE307	<演習環境>Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-	4時間	
	SCE707	<eラーニング>【ナビ機能付き】 グループポリシーを使用したセキュリティ強化-Windows Server 2016編-	4時間	
	MSE308	<演習環境>グループポリシーを使用したセキュリティ強化 -Windows Server 2016編-	4時間	
	セキュリティ	セキュリティ技術	SCE704	<eラーニング>【ナビ機能付き】 データベースセキュリティ概説
データベース	共通	DBE304	<eラーニング>【マシン演習付き】 SQLによる標準データベースプログラミング-体感!埋め込みSQL-	6時間
		Oracle	DBD065	Oracle Database 12c 入門 SQL基礎I >>同等または類似のコースコードおよび名称>> DBV127 Oracle Database:SQL基礎I【バーチャル・クラスルーム】
	DBD066	Oracle Database 12c R2 管理クイック・スタート >>同等または類似のコースコードおよび名称>> DBV130 Oracle Database:管理クイック・スタート【バーチャル・クラスルーム】	2日	
	DBD067	Oracle Database 12c R2 管理ネクスト・ステップ >>同等または類似のコースコードおよび名称>> DBV131 Oracle Database:管理ネクスト・ステップ【バーチャル・クラスルーム】	3日	
	DBD069	Oracle Database 実例から学ぶ!トラブル・シューティング	1日	

分野	コースコード	コース名	日数*	
データベース	Oracle	DBD052	Oracle Database 12c SQLチューニングワークショップ >>同等または類似のコースコードおよび名称>> DBV129 Oracle Database:SQLチューニングワークショップ【バーチャル・クラスルーム】	3日
		DBD068	Oracle Database 実例から学ぶ!パフォーマンス・チューニング	1日

●IT戦略・IS企画

IT戦略・IS企画	CTD013	(PDU)エンタープライズ・ビジネスアナリシス PDU	2日
-----------	--------	------------------------------------	----

●システム開発

プログラミング	COBOL	CBV002	COBOLプログラミング基礎編(PAD) 【バーチャル・クラスルーム】	3日
		CBV007	COBOLプログラミング基礎編(フローチャート) 【バーチャル・クラスルーム】	3日

●プロジェクトマネジメント

プロジェクトマネジメント	PMV073	(PDU)プロジェクトの敵を味方にするステークホルダーマネジメント 【バーチャル・クラスルーム】 PDU	1日
	PMV091	(PDU) <i>PMBOK®</i> ガイド第6版と第7版の差分講座-半日でわかる第7版- 【バーチャル・クラスルーム】 PDU	0.5日

●ビジネス/ヒューマン

目的別・用途別	業種・業界知識	HSJ201	サプライチェーン経営(SCM)の世界標準APICSの認定講師と学ぶSCM基礎 >>同等または類似のコースコードおよび名称>> HSE134 <eラーニング>サプライチェーンマネジメント(SCM)基礎-世界標準の知見に基づいた戦略的SCMの実現へ向けて-	0.5日
---------	---------	--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------

RPA

Table with columns: Course Code, Division, Course Name, Fee, Days, Learning Format, Region, and months 4-9. Includes sub-header '掲載ページ: P. 126 ~'.

クラウド/サーバ仮想化

Table with columns: Course Code, Division, Course Name, Fee, Days, Learning Format, Region, and months 4-9. Includes sub-header '掲載ページ: P. 131 ~'.

※2021年12月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。

Table with columns: Course Code, Division, Course Name, Fee, Days, Learning Format, Region, and months 4-9. Includes sub-header '掲載ページ: P. 137 ~'.

ITサービスマネジメント

Table with columns: Course Code, Division, Course Name, Fee, Days, Learning Format, Region, and months 4-9.

※新設コース Re: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません

TOPICS

1 日立講習会 コース活用例

2 開催コース/スケジュール一覧

3 講座別コースフロー/ コースカリキュラム

4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

2 開催コース/ スケジュール一覧

Table header for Security courses with columns: Course Code, Division, Course Name, Fee, Days, Learning Format, Region, Months (Apr-Sep), and End Date.

セキュリティ 掲載ページ: P. 160 ~

Main table for Security courses listing details for SCE014, SCV052, SCV041, SCE015, SCV056, SCV047, SCV055, SCE011, SCV053, SCE013, SCE012, SCV051, SCV054, SDV004, and SDV001.

データベース 掲載ページ: P. 166 ~

Main table for Database courses listing details for DBV126, DBE059, DBV063, DBE060, DBV055, DBE057, DBE055, and DBV054.

※2021年12月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
※バーチャル・クラスルーム/集合研修の開催時間については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
※日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験バウチャー付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

Table header for Oracle Database courses with columns: Course Code, Division, Course Name, Fee, Days, Learning Format, Region, Months (Apr-Sep), and End Date.

Main table for Oracle Database courses listing details for DBE058, DBV067, DBV090, DBE056, DBV127, DBV128, DBV129, DBV130, and DBV131.

IT戦略・IS企画

Table header for IT Strategy/IS Planning courses with columns: Course Code, Division, Course Name, Fee, Days, Learning Format, Region, Months (Apr-Sep), and End Date.

IT戦略・IS企画 掲載ページ: P. 174 ~

Main table for IT Strategy/IS Planning courses listing details for CTV070, CTV005, SPV033, CDV017, CDV011, CDV016, CDV007, CTV068, CDV008, CTV046, CTV026, and CTV022.

New: 新設コース Re: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.63)を参照ください。

開催コース/スケジュール一覧

TOPICS
1 日立講習会
コース活用例
2 開催コース/スケジュール一覧
3 講座別コースフロー/
コースカリキュラム
4 研修会場
5 お申込方法
6 受講規約

Table of course details including Course Code, Course Name, Fee, Duration, Learning Format, and Schedule (months 4-9).

※2021年12月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトで確認ください。
※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
※「バーチャル・クラスルーム」/「集合研修の開催時期については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄で確認ください。
※日立製品講座のJP1の認定試験付コース（コースコード末尾「T」）の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験バウチャー付きコース（コースコード末尾「V」）の受講料はカッコ内に表示しています。
※eラーニングの日数には、平均学習時間を表しています（一部コースは除く）。

Table of course details for the right page, including Course Code, Course Name, Fee, Duration, Learning Format, and Schedule.

情報処理技術者試験対策

Table header for the exam preparation section, including Course Code, Course Name, Fee, Duration, Learning Format, and Schedule.

Main table for exam preparation courses with a blue header and detailed course information.

※新設コース Re:改訂コース 休講：今期の定期開催はありません

※PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
学習形態：3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.63)を参照ください。

2

開催コース/
スケジュール一覧

TOPICS

1

日立講習会
コース活用例

2

開催コース/
スケジュール一覧

3

講座別コースフロー
コースカリキュラム

4

研修会場

5

お申込方法

6

受講規約

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
SJE307		<eラーニング>集中演習 プロジェクトマネージャ試験[PM]	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日				7, 21	25	8	開始日にかかわらず学習終了日は12月29日になります
SJE311		<eラーニング>集中演習 システム監査技術者試験[AU]	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日				7, 21	25	8	開始日にかかわらず学習終了日は12月29日になります
SJV008	休講	ネットワークスペシャリスト試験[NW]対策講座(合格に必要な知識と解答力を養う)【バーチャル・クラスルーム】	¥115,500	3日	レクチャ								-
SJV009	休講	ネットワークスペシャリスト試験[NW]対策講座(試験直前に模擬試験で得点をUPする)【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	レクチャ								-
SJE308	休講	<eラーニング>集中演習 ネットワークスペシャリスト試験[NW]	¥18,700	162時間	eラーニング								-
SJV001		高度試験受験者向け 論文の書き方一問題文の読み方から論文構成方法まで【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	レクチャ	オンライン			24				-
SJV010	休講	高度試験[SM][SA][ST]対策講座 実践!論文を書く一添削指導で合格するための論述力を養成する【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	2日	レクチャ								-
SJE310	休講	<eラーニング>集中演習 ITサービスマネージャ試験[SM]	¥18,700	162時間	eラーニング								-
SJE305	休講	<eラーニング>集中演習 ITストラテジスト試験[ST]	¥18,700	162時間	eラーニング								-
SJE306	休講	<eラーニング>集中演習 システムアーキテクト試験[SA]	¥18,700	162時間	eラーニング								-

ITリテラシ

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
OAE033		<eラーニング>Excel 2019 エントリー	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7	4	1	サービス有効期間は90日間です
OAE034		<eラーニング>Excel 2019 ベーシック	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7	4	1	サービス有効期間は90日間です
OAE035		<eラーニング>Excel 2019 アドバンス	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7	4	1	サービス有効期間は90日間です
OAE036		<eラーニング>Word 2019 エントリー	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7	4	1	サービス有効期間は90日間です
OAE037		<eラーニング>Word 2019 ベーシック	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7	4	1	サービス有効期間は90日間です
OAE038		<eラーニング>Word 2019 アドバンス	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7	4	1	サービス有効期間は90日間です
OAE039		<eラーニング>PowerPoint 2019 エントリー	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7	4	1	サービス有効期間は90日間です
OAE040		<eラーニング>PowerPoint 2019 ベーシック	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7	4	1	サービス有効期間は90日間です
OAE041		<eラーニング>PowerPoint 2019 アドバンス	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7	4	1	サービス有効期間は90日間です

*2021年12月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
 *一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 *バーチャル・クラスルーム/集合研修の開催時間については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
 *日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験(ワチャラー付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 *eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

プロジェクトマネジメント

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
プロジェクトマネジメント 掲載ページ: P. 212 ~													
PMV065		プロジェクトマネジメント基礎【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	2日	グループ演習	オンライン				11-12			-
PME022		<eラーニング>プロジェクトマネジメント基礎	¥22,000	8時間	eラーニング	学習開始日	6, 13, 20, 27	11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 27	3, 24, 31	7	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
PMJ066	休講	(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践 PDU	¥77,000	2日	グループ演習								-
PMV092		(PDU)デジタル時代のプロジェクトマネジメント(前編)一守りから攻めのPMシリーズ【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥33,000	0.5日	レクチャ	オンライン					2		-
PMV093		(PDU)デジタル時代のプロジェクトマネジメント(後編)(演習付き)一守りから攻めのPMシリーズ【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥33,000	0.5日	グループ演習	オンライン					2		-
PMV096	Re newal	(PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 Part1【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥49,500	1日	グループ演習	オンライン						1	-
PMV097	Re newal	(PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 Part2【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥49,500	1日	グループ演習	オンライン						2	-
PMV003	休講	(PDU)プロジェクト経験者のためのプロジェクトマネジメント上級編【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥88,000	2日	グループ演習								-
PMV078		(PDU)トラブルプロジェクトのアセスメント【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥99,000	2日	グループ演習		別途ご案内いたします						-
PMV095		(PDU)プロジェクトマネージャのためのメンバーの力を引き出すモチベーション・マネジメント一行動特性分析に基づく【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥102,850	2日	グループ演習	オンライン			2-3	19-20			-
PMV080		(PDU)プロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント一プロジェクトの横断的な把握、経営資源の効果的な配分のために【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥99,000	2日	グループ演習		別途ご案内いたします						-
PMJ054		(PDU)プロジェクトを円滑に進めるための合意形成力強化トレーニング PDU	¥82,500	2日	グループ演習	東京(大森)				7-8			-
PMV081		(PDU)プロジェクトマネジメントの契約・調達マネジメント【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥99,000	2日	グループ演習		別途ご案内いたします						-
PMV082		(PDU)プロジェクトマネージャのためのファイナンスマネジメント【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥99,000	2日	レクチャ		別途ご案内いたします						-
PME023	Re newal	<eラーニング>(PDU)ファンクションポイント法基礎 PDU	¥11,000	4時間	eラーニング	学習開始日	6, 13, 20, 27	11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 27	3, 24, 31	7	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
PME005		<eラーニング>(PDU)2時間でわかるファンクションポイント法 PDU	¥8,800	2時間	eラーニング	学習開始日	6, 13, 20, 27	11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 27	3, 24, 31	7	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
PMV094		PMP®資格試験対策5日間コース【パーソナル総合研究所 ライブ配信】 PDU	¥220,000	5日	レクチャ		別途ご案内いたします						-
PMV088		(PDU) PMBOK®ガイド第7版セミナー【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥92,400	2日	レクチャ	オンライン		11-12	13-14	5-6		6-7	-
PME013		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナープロジェクトとは PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6, 13, 20, 27	11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 27	3, 24, 31	7	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
PME014		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナープロジェクトの運営環境とプロジェクト・マネジャーの役割 PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6, 13, 20, 27	11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 27	3, 24, 31	7	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
PME018		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー統合マネジメント PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6, 13, 20, 27	11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 27	3, 24, 31	7	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります

New : 新設コース Re newal : 改訂コース 休講 : 今期の定期開催はありません
 PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.63)を参照ください。

TOPICS
 1 日立講習会
 コース活用例
 2 開催コース/スケジュール一覧
 3 講座別コースフロー/コースカリキュラム
 4 研修会場
 5 お申込方法
 6 受講規約

2 開催コース/スケジュール一覧

Table with columns: Course Code, Division, Course Name, Fee, Days, Learning Format, Region, Months (Apr-Sep), and End Date. Lists various courses like PMBOK guides and agile frameworks.

コンプライアンス

Table with columns: Course Code, Division, Course Name, Fee, Days, Learning Format, Region, Months (Apr-Sep), and End Date. Lists compliance courses like system troubleshooting and risk management.

ビジネス/ヒューマン

Table with columns: Course Code, Division, Course Name, Fee, Days, Learning Format, Region, Months (Apr-Sep), and End Date. Lists business and human resources courses like PDU, IT strategy, and leadership training.

※2021年12月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。

New: 新設コース Re: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.63)を参照ください。

開催コース/スケジュール一覧

TOPICS
1 日立講習会
2 開催コース/スケジュール一覧

3 講座別コースフロー

4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
HSE102		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済4 —景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化— PDU	¥17,600	6時間		学習開始日	7	12	9	7	4	1	サービス有効期間は28日間です
HSE118		<eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済1 —経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論— PDU	¥17,600	6時間		学習開始日	7	12	9	7	4	1	サービス有効期間は28日間です
HSE098		<eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済2 —不完全な情報、期待効用、行動経済学— PDU	¥17,600	4時間		学習開始日	7	12	9	7	4	1	サービス有効期間は28日間です

グローバル

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	----	----	----	----	----	----	------------------------

グローバル		掲載ページ: P. 247 ~											
GBE010		<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎 —ビジネスルールと多様性—(基本セット) PDU	¥22,000	4時間		学習開始日	6.13, 20, 27	11.18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 27	3.24, 31	7	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
GBE025		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) A. アジア編	¥5,500	3時間		学習開始日	6.13, 20, 27	11.18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 27	3.24, 31	7	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
GBE026		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) B. ロシア、インド、イスラム編	¥5,500	3時間		学習開始日	6.13, 20, 27	11.18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 27	3.24, 31	7	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
GBE008		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) C. ヨーロッパ編	¥5,500	3時間		学習開始日	6.13, 20, 27	11.18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 27	3.24, 31	7	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
GBE009		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) D. アメリカ、オセアニア編	¥5,500	3時間		学習開始日	6.13, 20, 27	11.18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 27	3.24, 31	7	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
GBE027		<eラーニング>シミュレーションゲームで学ぶ異文化コミュニケーション(基礎編)	¥24,200	2時間		学習開始日	6.13, 20, 27	11.18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 27	3.24, 31	7	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
GBE028		<eラーニング>シミュレーションゲームで学ぶ異文化コミュニケーション(マネジメント編)	¥24,200	2時間		学習開始日	6.13, 20, 27	11.18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 27	3.24, 31	7	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
GBE023		<eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 PDU	¥33,000	10時間		学習開始日	7	12	9	7	4	1	サービス有効期間は56日間です
GBE024		<eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則 PDU	¥33,000	10時間		学習開始日	7	12	9	7	4	1	サービス有効期間は56日間です

OT(モノづくり・専門技術)

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	----	----	----	----	----	----	------------------------

OT(モノづくり・専門技術)		掲載ページ: P. 251 ~											
OTJ014	Re newal	リレーシーケンスの基礎とトラブル診断	¥110,000	2日		東京(大森) 大阪						27~28	-
OTJ002		トラブルシューティング(制御系基礎)	¥264,000	5日間								26~27	-
OTJ015	Re newal	リレーシーケンスの基礎とPLC入門	¥165,000	3日		大阪					6~8		-
OTJ016	Re newal	電気が苦手な人のための電気回路入門—リレーシーケンスとトラブルシューティングから学ぶ—	¥110,000	2日		東京(大森) 大阪						27~28	-
OTV007		ブラシレスモータ制御のプログラミング入門【バーチャル・クラスルーム】	¥143,000	2日									-

*2021年12月時点の内容で記載しています。最新の情報は、当社Webサイトでご確認ください。
 ※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 ※バーチャル・クラスルーム/集合研修の開催時間については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
 ※日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験(ワoucher付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 ※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
OTE001		<eラーニング>幾何公差の基礎	¥33,000	6時間		学習開始日	1					1	サービス有効期間は90日間です
OTE002		<eラーニング>公差設計の基礎	¥33,000	4時間		学習開始日	1					1	サービス有効期間は90日間です
OTV008	New	機械四力の基礎【バーチャル・クラスルーム】	¥60,500	1日	 	オンライン						11	-
OTV009	New	未来を起点とした技術の構造化と評価の実践【バーチャル・クラスルーム】	¥60,500	1日	 	オンライン						8	-
OTV010	New	「超常識思考」による顧客価値創造—技術者だからこそ実現できるイノベーションの世界—【バーチャル・クラスルーム】	¥60,500	1日	 	オンライン						9	-
OTV011	New	3次元CADによる図面レス時代で高品質を維持する組織検閲【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000	1日	 	オンライン						21	-
OTV012	New	伝熱工学+CAE解析+機械学習の取り入れた最適化技術【eラーニング(事前学習)+バーチャル・クラスルーム】	¥110,000	0.5日	 	オンライン						3	お申込み締め切り後にeラーニングをご案内いたしますので、研修開始日までに受講(標準学習時間)を終了してください
OTJ013	New	1度は経験!溶接日帰り体験	¥55,000	1日		日立	27	25	24	29	26		-
OTV017	New	ソフトウェア詳細設計・実装の基本原則とベストプラクティス【バーチャル・クラスルーム】	¥231,000	5日	 	オンライン						5/11(1日), 5/12(2日), 5/13(3日), 5/19(4日), 5/20(5日)	-
OTJ018	New	設備稼働率向上研修(初級)(TPM入門)	¥247,500	5日	 	日立						26~30	-
OTJ019	New	設備稼働率向上研修(中級:故障予知編)	¥198,000	4日	 								別途ご案内いたします

ITスキル基礎

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
SJE711	Re newal	<eラーニング>ITスキル基礎(ライトパッケージ)	¥107,800	80時間		学習開始日	11	16	13				開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
SJE712	Re newal	<eラーニング>ITスキル基礎(フルパッケージ)	¥257,400	257時間		学習開始日	11	16	13				開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります

New: 新設コース **Re newal**: 改訂コース **休講**: 今期の定期開催はありません
PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.63)を参照ください。

バーチャル・クラスルーム (オンライン研修) のご案内



「働き方の多様化」に対応して、人財育成においても、「タイム&ロケーションフリーの新たな学び方」が求められています。日立アカデミーでは、インターネットに接続可能なデバイスがあれば、どこからでもライブで受講できる「バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)」をご提供しています。

VCR バーチャル・クラスルームのメリット

豊富なコースをどこからでも受講可能

日立アカデミーの専門性の高い豊富なコースを職場や自宅から受講できます。Web会議と同じ機材で受講できるので、特別な準備は不要です。

Web会議と同じ機材でOK



必要なのはPC、インターネット環境、
マイク・スピーカー*

※一部カメラを使用するコースがございます。

移動は不要



自宅や職場から受講できます

講師とのコミュニケーション、グループワークも可能

バーチャル・クラスルームは講義を聞くだけでなく、質疑応答やグループワークを通して双方向で学びを深めることができます。マイクが使えない場合はチャットを利用して研修への参加が可能です。

リアルタイムで質問できます



マイク・チャットによる質問

グループディスカッションもできます



マシン演習も可能

日立アカデミーのバーチャル・クラスルームではオンラインでマシン演習が実施できます。実際のマシン操作をすることで、より理解を深め、技術を修得することができます。



日立アカデミー
研修室



日立アカデミーの研修室内PCをインターネットを
経由して操作し、マシン演習を行います。



VCR バーチャル・クラスルームの受講環境

Web会議等でご利用のPC、インターネット、マイク・スピーカーをご用意ください。スマートデバイスの利用も可能です。

1

PC (Windows10以降)
ブラウザ (Chrome・Edge)
(iPad/iPhone)

2

マイク・スピーカー
(ヘッドセット)

3

インターネット接続環境

※マシン実習コースでは、PCが必要です。スマートデバイスのみでの学習はできません。

※ご利用に際しツールのインストールが必要です。

※電子教材を使用するコースは、教材共有サービス (SmartSession) で教材を提供いたします (一部、対象外のコースがございます)。

●受講環境の詳細については、当社Webサイトをご確認ください。

日立アカデミーWebサイトトップページ > サービス > オープン研修 (日立講習会) > バーチャル・クラスルーム

URL : https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/virtualclassroom/vcr_guide.html

受講環境確認・接続サポート

■受講環境の事前確認ができます

バーチャル・クラスルームの環境確認のために、接続確認サイトをご提供しております。お申込み前にご受講環境をご確認ください。

■接続確認ページ

日立アカデミーWebサイトトップページ > サービス > オープン研修 (日立講習会) > バーチャル・クラスルーム > 接続体験してみよう!

URL : <https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/virtualclassroom/popup3.html>



■お困りの際は、スタッフがサポートいたします

バーチャル・クラスルームご参加時のトラブルや操作にお困りの際は、スタッフが適切にサポートいたします。



提携コース オンライン研修

日立アカデミーのオンライン研修の中に一部提携コースがあります。提携各社によって学習環境や利用要領が異なります。詳しくは各コースの詳細情報をご覧ください。

●バーチャル・クラスルームについての詳細は日立アカデミーWebサイトをご覧ください。

日立アカデミーWebサイトトップページ > サービス > オープン研修 (日立講習会) > バーチャル・クラスルーム

URL : https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/virtualclassroom/vcr_guide.html

eラーニングコースのご紹介

ビジネススタイルやライフスタイルが多様化する中、自分の空いた時間を有効活用して知識やスキルを修得できる「eラーニング」は、非常に有効な研修方法です。

当社のeラーニングには、当社が提供するオリジナルeラーニングと、他社に委託し提供する提携コースeラーニングがあります。種類やコースによってサービスの利用期間や学習利用環境(PCおよびWeb環境)が異なります。サービスの利用期間については、「開催コース/スケジュール一覧」(P.32~)または当社のWebサイトでご確認ください。学習利用環境については、当社のWebサイトでご確認いただけます。

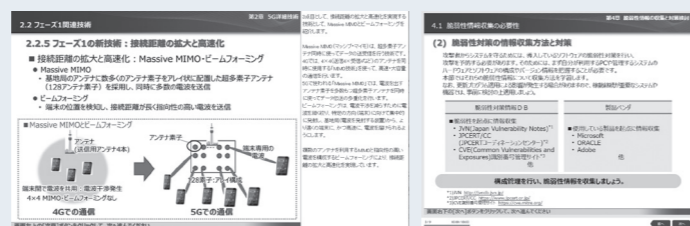
オリジナル eラーニング

当社にて提供しているeラーニングであり、コースによって、さまざまな学習形態を用意しています。

● 音声不要コース

説明画面と説明文で学習するタイプのeラーニングです。

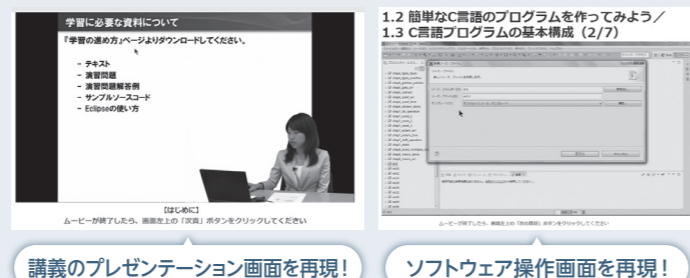
- ・音声再生環境は不要です
- ・図表を活用してわかりやすく解説します
- ・説明画面のみで学習するコースもあります



● 音声必須コース

説明画面と説明音声で学習するタイプのeラーニングです。

- ・音声再生環境が必要です
- ・収録した講義画面と講師の説明音声により、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができます
- ・講義のプレゼンテーション画面や業務用アプリケーションなどのソフトウェア操作画面を再現し、講師の説明音声と合わせ、わかりやすく学習できます



● 音声任意コース

説明画面と説明音声で学習するタイプのeラーニングに、解説文・説明音声の字幕・文字起こし等の文字情報を付け加えたeラーニングです。

- ・字幕や文字起こし情報を表示するので音声再生環境がなくても学習いただけます



オリジナルeラーニングには、次の特長を持つコースもあります。

● スキル定着を支援する eラーニング

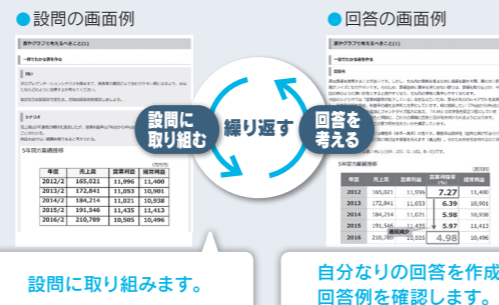
「知識(わかる)」を「スキル(できる)」に! スキル定着を支援するeラーニングです。

○ スキル定着を支援する eラーニングの特長

学習者の「知識(わかる)」を「スキル(できる)」にレベルアップさせる学習経験の機会を拡大し、さらなる主体的、継続的な学習や「実践力(使える)」の養成に向けたスキル定着のプロセスを支援します。

Point 1 繰り返し設問に取り組むことにより、知識がスキルとして定着することを支援します。

Point 2 実務ベースで起こりうるシーンを設問に取り入れるため、すぐに業務に活用できます。



さらなるレベルアップをめざした継続的な学習や実践力養成をめざしたスキル定着を支援する eラーニング!

● マシン演習つきオリジナル eラーニング

従来のコンテンツによる学習やテストに加え、クラウド上のマシン環境で操作演習できるeラーニングです。

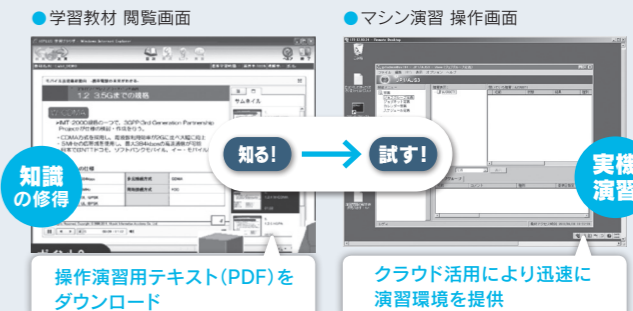
○ マシン演習付きオリジナル eラーニングの特長

学習者主体の学びが実現できるeラーニングに、クラウド上のマシン演習環境を合わせてご提供いたします。eラーニングで理解した内容をクラウド上のマシンで操作演習し、知識とスキルを定着させます。

Point 1 Web ブラウザとインターネット環境があれば、実機演習を用いた学習をすぐに開始できます。
※学習教材はPDFファイルにて提供いたします。

Point 2 ご自身のペースで実機演習に取り組みます。

Point 3 受講期間中は、何度でもマシン演習環境を利用できます。



知識の修得

操作演習用テキスト(PDF)をダウンロード

クラウド活用により迅速に演習環境を提供

実機演習

実機演習を中心に知識とスキルを身につけるタイプのeラーニング!

提携コース eラーニング

提携コースeラーニングは、各社に委託し提供しているeラーニングです。

このeラーニングは、提携各社のサービスを利用します。(学習利用環境、学習要領など提携各社ごとに異なりますので、あらかじめご了承ください)

提携コースeラーニングには、以下のコースがあります。

- ・アイテック社 情報処理技術者試験対策eラーニングコース
- ・SBI大学院 eラーニングコース
- ・ライトワークス社 Microsoft Officeシリーズ eラーニングコース
- ・STANDARD社 eラーニングコース
- ・ブラーナー社 eラーニングコース
- ・Study-AI社 eラーニングコース
- ・ITブレナーズ社 ITIL®4ファンデーションeラーニングコース
- ・Aidemy社 eラーニングコース

eラーニングの学習利用環境

eラーニングのコースによって学習利用環境が異なります。

学習利用環境

学習利用環境については、下記のURLをご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/elearning>

eラーニングの利用期間

(1) オリジナルeラーニングの利用期間

開始日にかかわらず学習終了日は各期の当社最終営業日となります。(3月末または9月末)

開始日によっては最大6ヶ月の利用期間となりますが、期末に近い開始日では利用期間が短くなりますので、お申し込み時に確認をお願いいたします。

なお、マシン演習付きオリジナルeラーニングと提携コースeラーニングは、従来どおりコースごとに設定された利用期間で変更はございません。

(2) 利用時間

メンテナンス日を除き、サービスの利用時間は24時間365日となります。メンテナンスの日程は当社のWebサイトでお知らせします。

お客さまの人財育成に役立てていただけるよう適切な体系を考え、また各種スキル標準に沿ったかたちで、さまざまなカリキュラムをご用意しています。35の講座カテゴリーに分類し、体系的に学習し、効率的なスキルアップを図れるよう、コースフローを紹介しています。

コースフロー参照の **POINT!**

日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。

各講座カテゴリーの概要を紹介しています。

統一システム運用管理ソフトウェア JP1 を扱うために必要となる機能や操作、設定方法等の技術が修得できます。

修得したいスキルや目標とした内容を表記しています。

● JP1 製品の導入を検討する方

● JP1 統合管理製品を使用したシステムを構築・運用する方

● JP1 認定エンジニア資格対応

● JP1 認定プロフェッショナル (統合管理) 資格対応

コースコード: JPV277, JP1 操作入門

コース名: JP1 操作入門

1 2 3

講座カテゴリー

日立製品研修

- 日立製品**
- JP1
 - uCosminexus Application Server
 - HiRDB
 - OpenTP1
 - VOS3
 - XDM
 - 日立ストレージ
 - Pentaho

IT/ビジネス研修

- デジタルトランスフォーメーション
 - ・DX マインド・プロセス・マネジメント
 - ・課題分析 (何をなすべきかを着想する)
 - ・仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
 - ・プロトタイプと価値検証 (共通)
 - ・プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
 - ・プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- IT 戦略・IS 企画
- システム開発
 - ・要件定義 / 設計
 - ・プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- IT リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス / ヒューマン
- グローバル
- OT (モノづくり・専門技術)
- RPA
- クラウド / サーバ仮想化
- IT サービスマネジメント
- システム基盤
 - ・IT 基本
 - ・オープンソースソフトウェア (OSS)
 - ・Linux
 - ・Microsoft
 - ・ネットワーク
 - ・ハードウェア
 - ・セキュリティ
 - ・データベース

コースカリキュラム参照の **POINT!**

コースコード: JPV277 JP1

コース名: JP1 操作入門

3 1日間のマシン実習

2 JP1の代表的な5製品の基本操作を、マシン実習を通して学習します。

1 <eラーニング> JP1機能概説 (Version 11) New

2 6時間のeラーニング

1 1 日立講習会

2 開催コース/スケジュール一覧

3 講座別コースフロー/コースカリキュラム

1 日立講習会

2 開催コース/スケジュール一覧

3 講座別コースフロー/コースカリキュラム

アイコン凡例

1 開催区分

- New 新設コース
- Re newal 改訂コース
- 休講 今期の定期開催はありません

2 開催日数/平均学習時間

コースの開催日数となります。
eラーニング、自習テキストの場合は平均学習時間を表記しています。

3 学習形態

学習形態により学習利用環境が異なりますので、Web サイトをご参照のうえ、事前に環境をご確認ください。

バーチャル・クラスルーム (オンライン研修) / 集合研修

- マシン実習: 原則として1人1台のマシンを使用しながらの研修
- グループ演習: グループ演習を中心とした研修
- レクチャ: 座学による研修

その他

- <自習テキスト> 職場・自宅など自習テキストによる自己学習

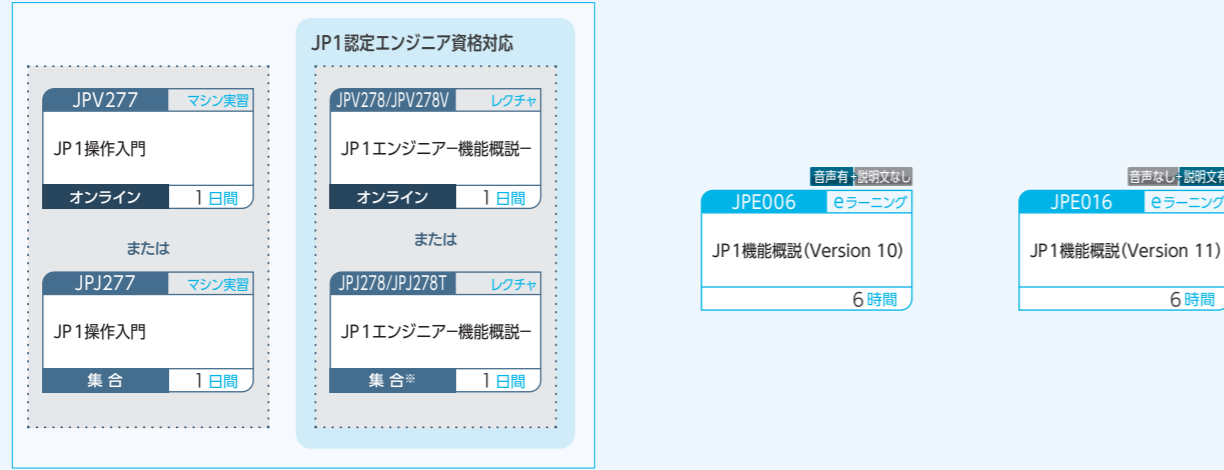
eラーニング

- <オリジナルeラーニング>
- <スキル定着を支援するeラーニング>
- <マシン演習付きオリジナルeラーニング>
- <提携コースeラーニング>
 - ・アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニング
 - ・SBI大学院 eラーニング
 - ・ライトワークス社 Microsoft Officeシリーズ eラーニング
 - ・STANDARD社 eラーニング
 - ・ブラーナー社 eラーニング
 - ・Study-AI社 E資格対応 eラーニング
 - ・ITプレナズ社 ITIL®4ファンデーション eラーニング
 - ・Aidemiy社 eラーニング

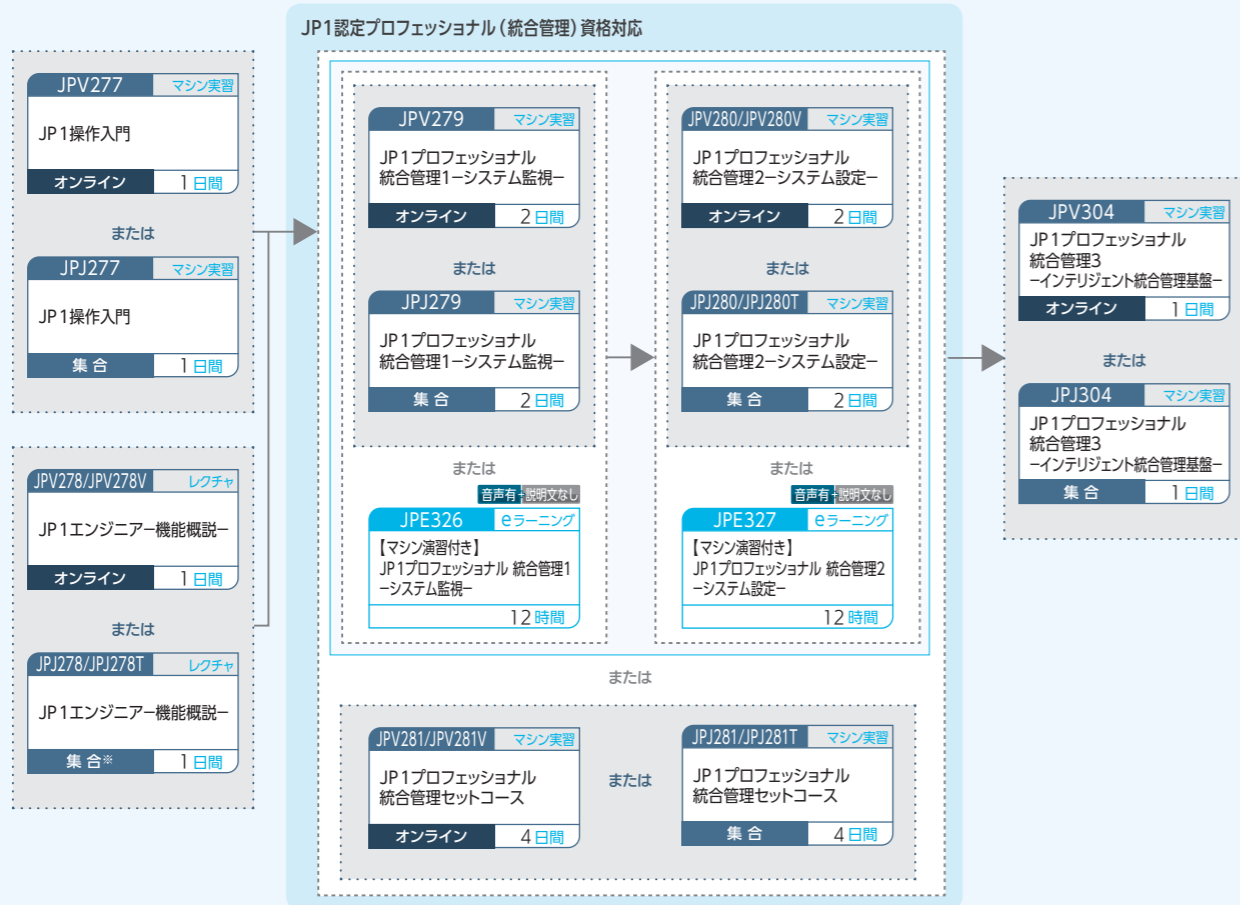
JP1

統合システム運用管理ソフトウェア JP1 を扱うために必要となる機能や操作、設定方法等の技術が修得できます。

● JP1 製品の導入を検討する方



● JP1 統合管理製品を使用したシステムを構築・運用する方

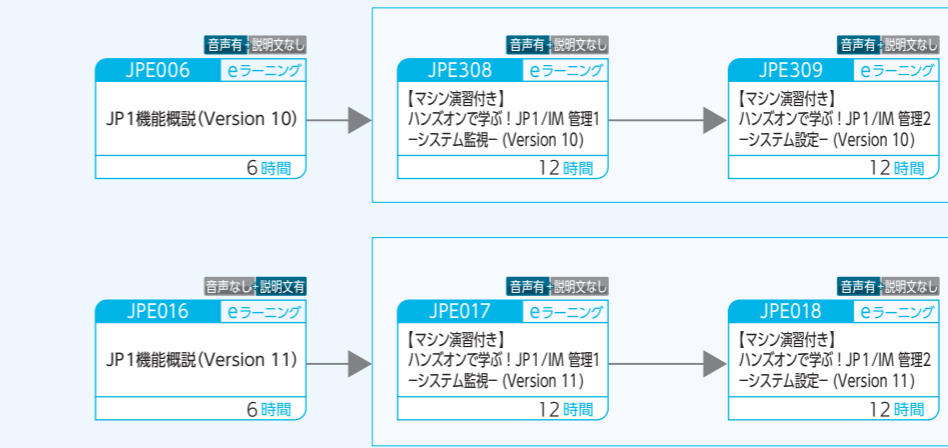


音声有+説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



● JP1 IT運用自動化製品を使用したシステムを構築・運用する方

JPV286 マシン実習

JP1プロフェッショナル
IT運用自動化

オンライン 2日間

※ 集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

音声有+説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

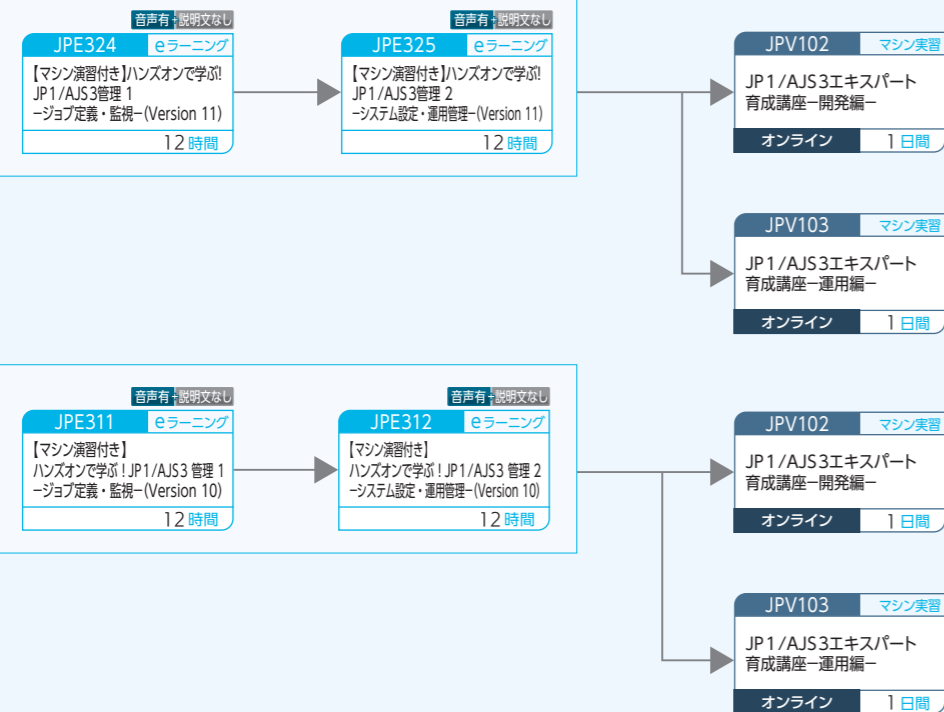
音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

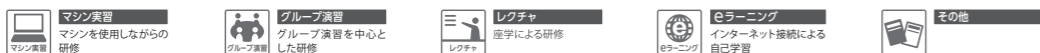
● JP1 ジョブ管理製品を使用してシステムやクライアント業務の自動化を構築・運用する方

JPV303	マシン実習
JP1プロフェッショナル ジョブ管理 —クライアント業務自動化—	
オンライン	1日間

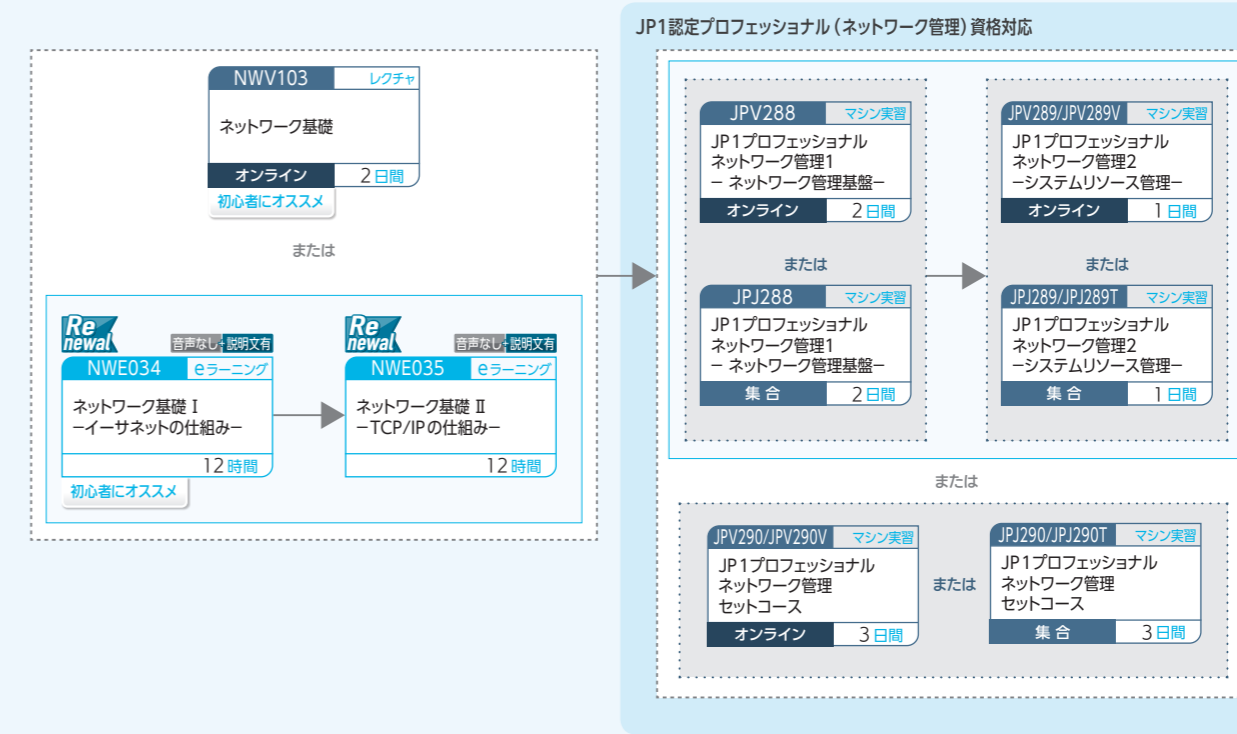
JP1認定プロフェッショナル(ジョブ管理)資格対応



※ 集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。



● JP1 ネットワーク管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



● JP1 資産・配布管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



※ 集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

音声有 + 説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有 + 説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし + 説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● JP1セキュリティ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方

● JP1バックアップ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方

JP1認定プロフェッショナル(セキュリティ管理)資格対応

SCE013 eラーニング
音声なし・説明文有
情報技術者に求められるセキュリティの基礎
—要素技術(暗号、認証)編—
6時間

JPV295/JPV295V マシン実習
JP1プロフェッショナル
セキュリティ管理
オンライン 1日間

または

JPJ295/JPJ295T マシン実習
JP1プロフェッショナル
セキュリティ管理
集合※ 1日間

JP1認定プロフェッショナル(バックアップ管理)資格対応

JPV287/JPV287V マシン実習
JP1プロフェッショナル
バックアップ管理
オンライン 1日間

または

JPJ287/JPJ287T マシン実習
JP1プロフェッショナル
バックアップ管理
集合※ 1日間

● JP1パフォーマンス管理製品を使用したシステムを構築・運用する方

● JP1の販売に携わる方

JP1認定プロフェッショナル(パフォーマンス管理)資格対応

JPV282/JPV282V マシン実習
JP1プロフェッショナル
パフォーマンス管理
オンライン 2日間

または

JPJ282/JPJ282T マシン実習
JP1プロフェッショナル
パフォーマンス管理
集合 2日間

または

JPE310 eラーニング
音声有・説明文なし
【マシン演習付き】
ハンズオンで学ぶ!
JP1/PFM (Version 10)
12時間

JPE019 eラーニング
音声有・説明文なし
【マシン演習付き】
ハンズオンで学ぶ!
JP1/PFM (Version 11)
12時間

または

JPE328 eラーニング
音声有・説明文なし
【マシン演習付き】
JP1プロフェッショナル
パフォーマンス管理
12時間

JPV302 レクチャ
【日立パートナー様 限定コース】
JP1セールスコーディネーター
オンライン 1日間

※ 集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

※ 集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

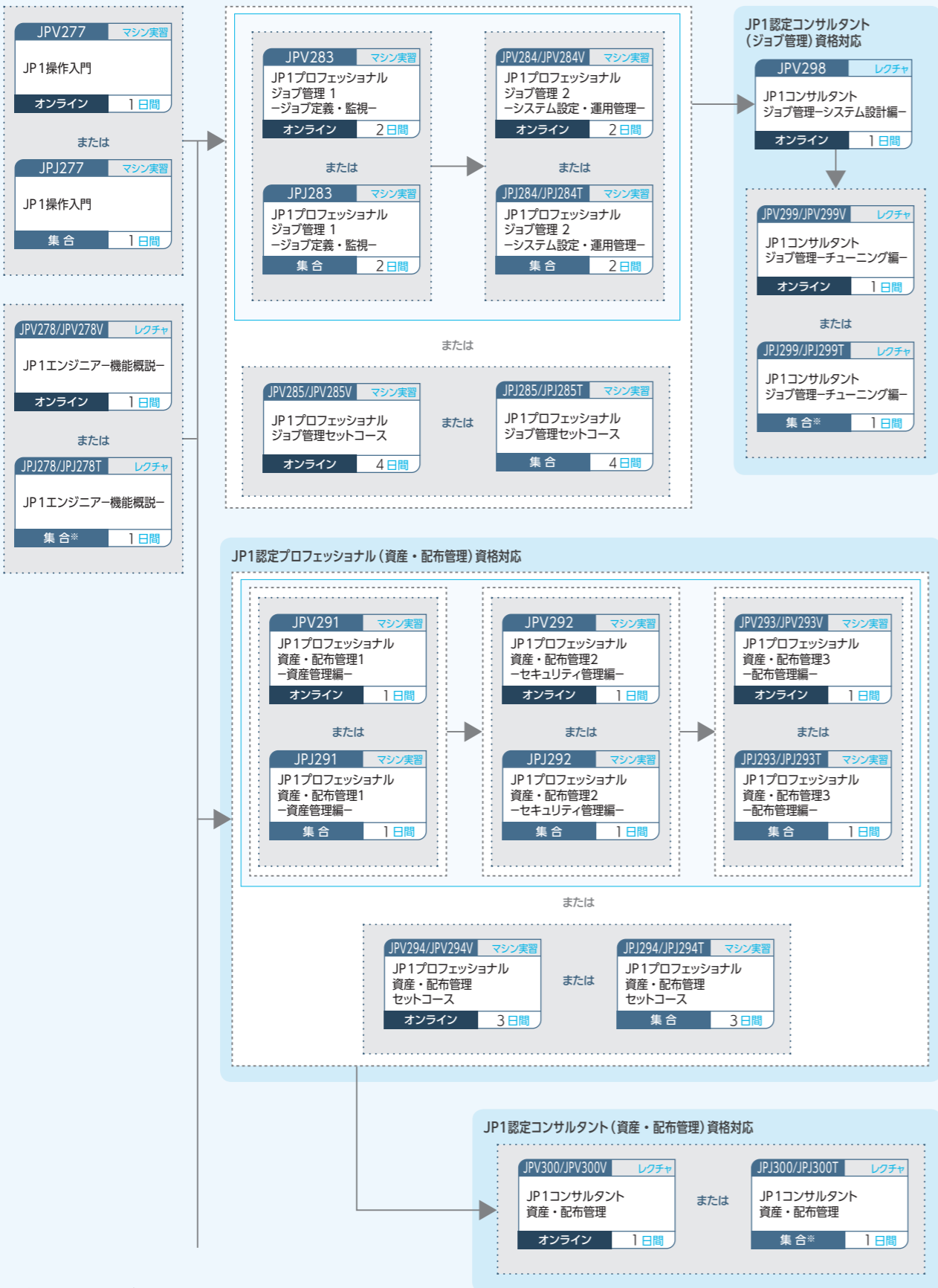
- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● JP1の各カテゴリ製品のシステム設計をする方



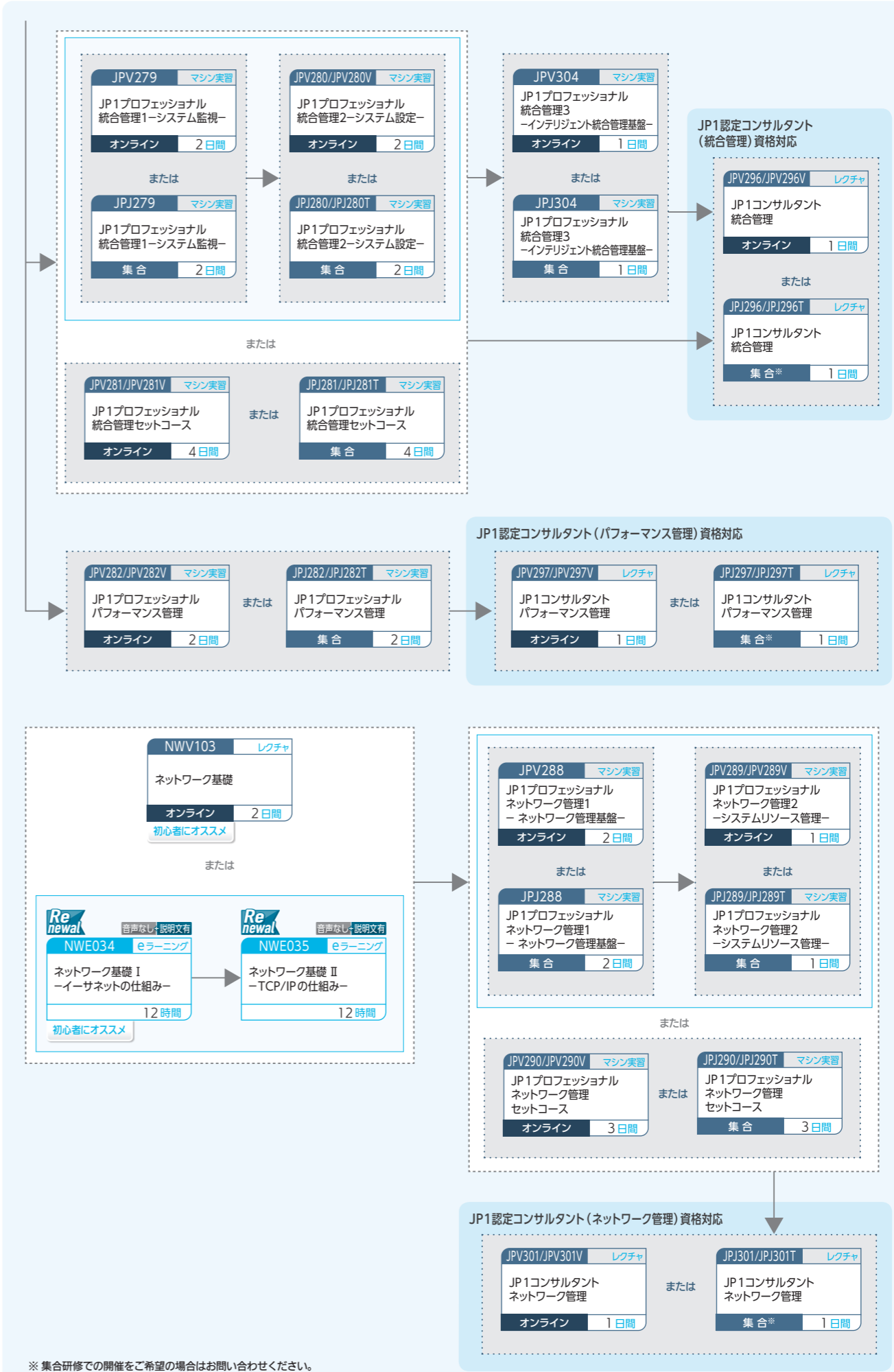
※ 集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

● 音声有・説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

● 音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

● 音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

● 初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



※ 集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (モノづくり・専門技術)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (モノづくり・専門技術)

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度 — オープンミドルウェア編

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度（オープンミドルウェア編）は、JP1製品を対象に、一定以上のスキルを有する技術者を日立が認定する制度です。セールスからシステム構築・運用、アプリケーション開発まで目的ごと、さらにレベルごとに資格を設け、「試験」により、厳格・公正な評価基準でそのスキルレベルを認定します。

資格取得をサポート

試験合格をサポートする学習コース「講座」もご用意しております。講座は、試験に準拠した内容となっており、かつ高度な知識やノウハウを体系的・効率的に学べる、と大変好評をいただいております。

信頼と安心の技術者資格認定

資格取得者は、そのスキルレベルを客観的に示すことができ、日立オープンミドルウェア各製品をご利用いただくお客さま、ソリューションやサービスを提供する方々から高い信頼と評価を得ることができます。また、人材育成や技術者のテクニカルスキルをはかる尺度としても活用できます。

資格取得者の特典

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度では、資格取得者に対して専用のWebサイトをご用意し、資格のバージョンアップや継続してスキルアップを図るための技術情報をご提供しております。（ご希望の方にはメールでもご案内しております。）

また、認定証や名刺に貼ってご利用いただける認定ロゴシールや印刷して使用できるロゴも資格者専用の会員サイトにてご提供しております。

<受験にあたってのお願い>

- 受験当日は、ご本人を確認できる顔写真付き証明書（免許証、従業員証、パスポートなど）を忘れずにご持参ください。ご持参いただかない場合は、受験が無効になることがありますので、ご注意ください。
- 認定試験はマークシート方式のため、鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック製消しゴムをご持参ください。
- 試験付コースをお申し込みの場合は、お申し込みの情報を日立オープンミドルウェア技術者認定センターに提供いたします。

JP1 技術者資格認定試験一覧

試験名	試験内容	認定基準	試験時間
JP1認定エンジニア	試験問題20問	70%以上正解	40分
JP1認定プロフェッショナル (各カテゴリ別認定)	試験問題30問	70%以上正解	60分
JP1認定コンサルタント (各カテゴリ別認定)	試験問題30問	70%以上正解	60分
JP1認定セールスコーディネーター [※]	試験問題20問	70%以上正解	30分

CBT CBT試験サービス会社で受験できる試験 **日立** 当社で研修とともに受験できる試験

[※]日立パートナー様のみ受験可能です。

資格認定試験は、(株)日立製作所が提供するものです。運営は、(株)日立アカデミーおよびCBT試験サービス会社に委託しています。

※受験可能なCBT試験サービス会社は下記のWebサイトでお確かめください。

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度サイト ▶▶ **JP1** <http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/soft1/jp1/event/cert/index.html>

- JP1 技術者資格認定制度の詳細・最新情報について**
<http://www.hitachi.co.jp/products/it/cert/middleware/index.html>
- (株)日立製作所 サービスプラットフォーム事業本部 日立オープンミドルウェア技術者認定センター お問い合わせ窓口**
https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert_contact/form.jsp

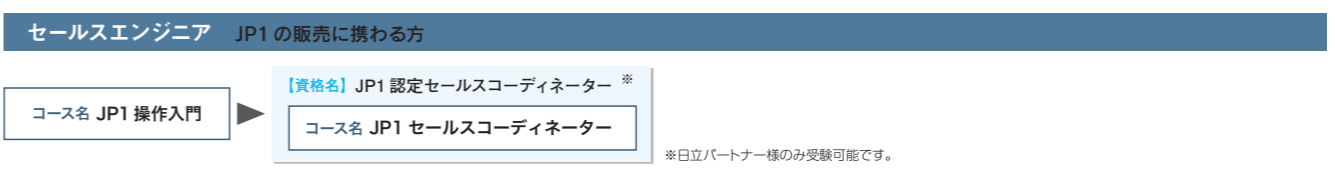
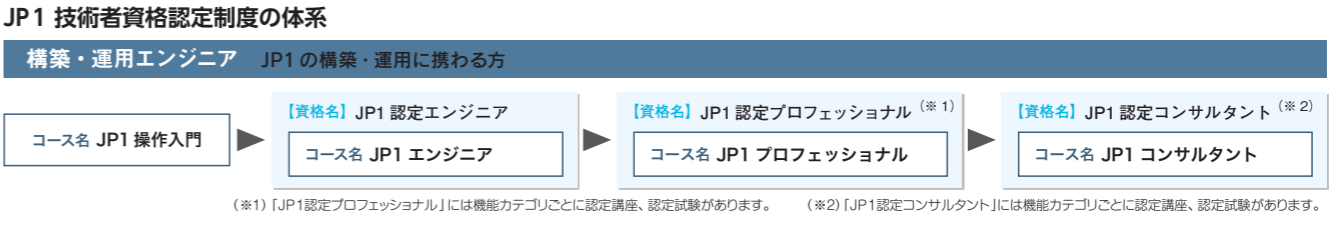
JP1技術者資格認定制度（Version 12対応）

JP1技術者資格認定制度は、JP1の一定以上のスキルを有する技術者を日立が認定する制度です。セールスからシステム構築・運用まで目的ごと、さらにレベルごとに資格を設け、「JP1試験」により、厳格・公正な評価基準でそのスキルレベルを認定します。

JP1 技術者資格認定一覧

資格名	認定スキル
JP1認定エンジニア <Certified JP1 Engineer>	JP1全般の理解、および運用に必要なテクニカルスキルを修得したエンジニアを認定します。
JP1認定プロフェッショナル <Certified JP1 Professional>	JP1各カテゴリ製品の導入とシステム構築ができるテクニカルスキルを修得したエンジニアをカテゴリごとに認定します。
JP1認定コンサルタント <Certified JP1 Consultant>	JP1各カテゴリ製品について、最適なコンサルテーションができるテクニカルスキルを修得したエンジニアを、カテゴリごとに認定します。
JP1認定セールスコーディネーター <Certified JP1 Sales Coordinator> [※]	お客さまに対し最適なJP1の提案・見積もりができるセールススキルを修得したエンジニアを認定します。

[※]日立パートナー様のみ受験可能です。



JP1 技術者資格認定制度における出題範囲

試験名	試験の出題範囲
JP1認定エンジニア	「JP1エンジニア機能概説-」(コースコード：JPV278、JPJ278)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル 統合管理	「JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視-」(コースコード：JPV279、JPJ279)、 「JP1プロフェッショナル 統合管理 2-システム設定-」(コースコード：JPV280、JPJ280)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル パフォーマンス管理	「JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理」(コースコード：JPV282、JPJ282)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル ジョブ管理	「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視-」(コースコード：JPV283、JPJ283)、 「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2-システム設定・運用管理-」(コースコード：JPV284、JPJ284)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル 資産・配布管理	「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1-資産管理編-」(コースコード：JPV291、JPJ291)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 2-セキュリティ管理編-」(コースコード：JPV292、JPJ292)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 3-配布管理編-」(コースコード：JPV293、JPJ293)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル ネットワーク管理	「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1-ネットワーク管理基盤-」(コースコード：JPV288、JPJ288)、 「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2-システムリソース管理-」(コースコード：JPV289、JPJ289)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル バックアップ管理	「JP1プロフェッショナル バックアップ管理」(コースコード：JPV287、JPJ287)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル セキュリティ管理	「JP1プロフェッショナル セキュリティ管理」(コースコード：JPV295、JPJ295)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント 統合管理	「JP1コンサルタント 統合管理」(コースコード：JPV296、JPJ296)、 「JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視-」(コースコード：JPV279、JPJ279)、 「JP1プロフェッショナル 統合管理 2-システム設定-」(コースコード：JPV280、JPJ280)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント パフォーマンス管理	「JP1コンサルタント パフォーマンス管理」(コースコード：JPV297、JPJ297)、 「JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理」(コースコード：JPV282、JPJ282)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント ジョブ管理	「JP1コンサルタント ジョブ管理-システム設計編-」(コースコード：JPV298、JPJ298)、 「JP1コンサルタント ジョブ管理-チューニング編-」(コースコード：JPV299、JPJ299)、 「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視-」(コースコード：JPV283、JPJ283)、 「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2-システム設定・運用管理-」(コースコード：JPV284、JPJ284)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント 資産・配布管理	「JP1コンサルタント 資産・配布管理」(コースコード：JPV300、JPJ300)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1-資産管理編-」(コースコード：JPV291、JPJ291)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 2-セキュリティ管理編-」(コースコード：JPV292、JPJ292)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 3-配布管理編-」(コースコード：JPV293、JPJ293)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント ネットワーク管理	「JP1コンサルタント ネットワーク管理」(コースコード：JPV301、JPJ301)、 「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1-ネットワーク管理基盤-」(コースコード：JPV288、JPJ288)、 「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2-システムリソース管理-」(コースコード：JPV289、JPJ289)のテキスト内容から出題
JP1認定セールスコーディネーター [※]	「JP1セールスコーディネーター」(コースコード：JPV302)のテキスト内容から出題 [※]日立パートナー様のみ受験可能です。

日立製品 JP1

日立製品 JP1

日立製品 JP1

日立製品 JP1

日立製品 JP1

日立製品 JP1

日立製品 JP1

日立製品 JP1

日立製品 JP1

日立製品
JP1 uCosminexus Application Server HiRDB OpenTP1 VOS3 XDM 日立ストレージ Pentaho
デジタルトランスフォーメーション DXマインド・プロセス・マネジメント 課題分析 (何をなすべきかを着想する) 仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロタイピングと価値検証 (共通) プロタイピングと価値検証 (データ環境構築) プロタイピングと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本 オープンソースソフトウェア(OSS) Linux Microsoft ネットワーク ハードウェア セキュリティ データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計 プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

マシン実習 マシン実習しながらの研修	グループ実習 グループ演習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修	eラーニング インターネット接続による自己学習	その他
-----------------------	--------------------------	-----------------	----------------------------	---------

コースコード: JPV291 JP1	コースコード: JPV292 JP1	コースコード: JPV293/JPV293V JP1
JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1ー資産管理編ー【バーチャル・クラスルーム】	JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 2ーセキュリティ管理編ー【バーチャル・クラスルーム】	JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 3ー配布管理編ー【バーチャル・クラスルーム】
<p>JP1/IT Desktop Management 2 (JP1/ITDM2)を使用した資産管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。</p> <p>到達目標 コンピュータなどの機器の状態を把握してメンテナンスができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ハードウェア資産やソフトウェアのライセンス過不足の状況を把握できる。 <p>対象者 ・JP1/IT Desktop Management 2 (JP1/ITDM2)を使用してコンピュータの資産管理を実施する方。 <ul style="list-style-type: none"> JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。 <p>前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。</p> <p>内容 1. 資産管理の概要</p> <ol style="list-style-type: none"> JP1/ITDM2の導入 機器管理 リモートコントロール 資産管理 Asset Console <p>受講料 ¥55,000(税込)</p> </p>	<p>JP1/IT Desktop Management 2 (JP1/ITDM2)を使用したセキュリティ管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。</p> <p>到達目標 セキュリティ状況の把握と対策を検討できる。</p> <p>対象者 ・JP1/IT Desktop Management 2 (JP1/ITDM2)を使用してコンピュータのセキュリティ管理を実施する方。 <ul style="list-style-type: none"> JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。 <p>前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。</p> <p>内容 1. セキュリティ管理の概要</p> <ol style="list-style-type: none"> セキュリティポリシーの作成 セキュリティ状況の確認 更新プログラムの管理 ネットワークの接続制御 スマートデバイス管理 <p>受講料 ¥55,000(税込)</p> </p>	<p>JP1/IT Desktop Management 2 (JP1/ITDM2)を使用した配布管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。</p> <p>到達目標 バッチやファイルをコンピュータに配布し、インストールできる。</p> <p>対象者 ・JP1/IT Desktop Management 2 (JP1/ITDM2)を使用してコンピュータの配布管理を実施する方。 <ul style="list-style-type: none"> JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。 <p>前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。</p> <p>内容 1. 配布管理の概要</p> <ol style="list-style-type: none"> リモートインストールマネージャを利用した配布 ITDM互換配布 <p>受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。</p> <p>コースコード: JPV293(研修のみ) ¥55,000(税込)</p> <p>コースコード: JPV293V(受験バウチャー付き) ¥63,800(税込)</p> </p>

コースコード: JPV294/JPV294V JP1	コースコード: JPV295/JPV295V JP1	コースコード: JPV287/JPV287V JP1
JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 セットコース【バーチャル・クラスルーム】	JP1プロフェッショナル セキュリティ管理【バーチャル・クラスルーム】	JP1プロフェッショナル バックアップ管理【バーチャル・クラスルーム】
<p>JP1/IT Desktop Management 2 (JP1/ITDM2)を使用した資産管理、セキュリティ管理、配布管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。</p> <p>●このコースは、セットコースのご案内となります。各コースの詳細情報をご参照ください。</p> <p><JPV291> JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1ー資産管理編ー</p> <p><JPV292> JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 2ーセキュリティ管理編ー</p> <p><JPV293/JPV293V> JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 3ー配布管理編ー</p> <p>受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。</p> <p>コースコード: JPV294(研修のみ) ¥143,000(税込)</p> <p>コースコード: JPV294V(受験バウチャー付き) ¥151,800(税込)</p>	<p>JP1/秘文を使用したセキュリティ管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。</p> <p>到達目標 ・JP1/秘文のシステム構成と基本機能を説明できる。 <ul style="list-style-type: none"> JP1/秘文のインストールとセットアップができる。 秘文DCによる持ち出し/読み込み制御の操作ができる。 秘文DEによるHD、リムーバブルディスク、ファイルの暗号化の操作ができる。 秘文Serverの設定と操作ができる。 <p>対象者 ・JP1/秘文を使用してセキュリティ管理を行う方。 <ul style="list-style-type: none"> JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。 <p>前提知識 セキュリティの基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。</p> <p>内容 1. JP1/秘文の概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 秘文DC、秘文Serverの主要機能 秘文DEの主要機能 秘文DE (FS)、秘文Sever (ファイルサーバ)の主要機能 秘文DPの主要機能 <p>受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。</p> <p>コースコード: JPV295(研修のみ) ¥55,000(税込)</p> <p>コースコード: JPV295V(受験バウチャー付き) ¥63,800(税込)</p> </p></p>	<p>JP1/VERITAS NetBackupによるバックアップ管理機能を理解し、その使い方を、マシン実習を通して学習します。</p> <p>到達目標 ・JP1/VERITAS NetBackupの主な機能を説明できる。 <ul style="list-style-type: none"> JP1/VERITAS NetBackupのシステム構成を説明できる。 JP1/VERITAS NetBackupのインストールと環境設定ができる。 バックアップジョブとリストアジョブを作成し実行できる。 <p>対象者 ・JP1/VERITAS NetBackupを使用してバックアップ管理を行う方。 <ul style="list-style-type: none"> JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。 <p>前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。また、一般的なバックアップの基礎知識があること。</p> <p>内容 1. JP1/VERITAS NetBackupの概要</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)バックアップとリストアの基礎知識 (2)JP1/VERITAS NetBackupの製品概要 (3)JP1/VERITAS NetBackupのシステム構成 <p>2. インストールと環境設定</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)JP1/VERITAS NetBackupのインストール (2)JP1/VERITAS NetBackupの環境設定 <p>3. バックアップとリストア</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)JP1/VERITAS NetBackupによるデータバックアップ (2)JP1/VERITAS NetBackupによるデータのリストア (3)高度なバックアップ <p>受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。</p> <p>コースコード: JPV287(研修のみ) ¥55,000(税込)</p> <p>コースコード: JPV287V(受験バウチャー付き) ¥63,800(税込)</p> </p></p>

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

コースコード: JPV296/JPV296V JP1	コースコード: JPV297/JPV297V JP1	コースコード: JPV298 JP1
JP1コンサルタント 統合管理【バーチャル・クラスルーム】	JP1コンサルタント パフォーマンス管理【バーチャル・クラスルーム】	JP1コンサルタント ジョブ管理ーシステム設計編ー【バーチャル・クラスルーム】
<p>JP1統合管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。</p> <p>到達目標 JP1統合管理製品の導入・構築のための設計ができる。</p> <p>対象者 ・JP1統合管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方。 <ul style="list-style-type: none"> JP1認定コンサルタント資格(統合管理)の取得をめざす方。 <p>前提知識 「JP1プロフェッショナル統合管理1ーシステム監視ー」および「JP1プロフェッショナル統合管理2ーシステム設定ー」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 1. JP1による運用管理システムの構築工程</p> <ol style="list-style-type: none"> 想定する顧客システムの構成 要件定義 設計 構築作業 運用に向けて 障害事例 <p>受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。</p> <p>コースコード: JPV296(研修のみ) ¥55,000(税込)</p> <p>コースコード: JPV296V(受験バウチャー付き) ¥66,000(税込)</p> </p>	<p>JP1パフォーマンス管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。</p> <p>到達目標 JP1パフォーマンス管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を修得できる。</p> <p>対象者 ・JP1パフォーマンス管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方。 <ul style="list-style-type: none"> JP1認定コンサルタント(パフォーマンス管理)資格の取得をめざす方。 <p>前提知識 「JP1プロフェッショナルパフォーマンス管理」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 1. パフォーマンス管理の導入事例</p> <ol style="list-style-type: none"> 想定するお客さまとシステムの概要 稼働監視システムの運用サイクル 稼働監視システムの設計 環境構築 運用に向けた留意事項 他のJP1製品との連携 障害事例 <p>受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。</p> <p>コースコード: JPV297(研修のみ) ¥55,000(税込)</p> <p>コースコード: JPV297V(受験バウチャー付き) ¥66,000(税込)</p> </p>	<p>JP1/AJS3を中心としたジョブ設計、運用設計に関する知識を学習します。要件の確認からシステム設計、ジョブ運用までの一連の流れを学習します。</p> <p>到達目標 JP1/AJS3を中心としたジョブ設計、運用設計に関する知識を修得できる。</p> <p>対象者 ・JP1ジョブ管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方。 <ul style="list-style-type: none"> JP1コンサルタント資格(ジョブ管理)をめざす方。 <p>前提知識 「JP1プロフェッショナルジョブ管理1ージョブ定義・監視ー」および「JP1プロフェッショナルジョブ管理2ーシステム設定・運用管理ー」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 1. 顧客要件の確認</p> <ol style="list-style-type: none"> システム設計 JP1設計ポイント トラブルシュート <p>受講料 ¥55,000(税込)</p> </p>

コースコード: JPV299/JPV299V JP1	コースコード: JPV301/JPV301V JP1	コースコード: JPV300/JPV300V JP1
JP1コンサルタント ジョブ管理ーチューニング編ー【バーチャル・クラスルーム】	JP1コンサルタント ネットワーク管理【バーチャル・クラスルーム】	JP1コンサルタント 資産・配布管理【バーチャル・クラスルーム】
<p>JP1/AJS3を中心としたジョブ管理の性能設計・性能対策および移行について学習します。</p> <p>到達目標 ・性能設計に必要な条件が説明できる。 <ul style="list-style-type: none"> 性能向上のための性能対策ができる。 移行の注意事項が説明できる。 <p>対象者 ・JP1ジョブ管理製品の導入・構築・運用において性能設計・性能対策および移行を行う方。 <ul style="list-style-type: none"> JP1認定コンサルタント資格(ジョブ管理)の取得をめざす方。 <p>前提知識 「JP1コンサルタントジョブ管理ー構築・運用ー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 1. 性能に関するチューニング</p> <ol style="list-style-type: none"> JP1/AJS3への移行 JP1/AJS3トラブル事例 <p>受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。</p> <p>コースコード: JPV299(研修のみ) ¥55,000(税込)</p> <p>コースコード: JPV299V(受験バウチャー付き) ¥66,000(税込)</p> </p></p>	<p>JP1ネットワーク管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。</p> <p>到達目標 JP1ネットワーク管理製品の導入・構築のための設計ができる。</p> <p>対象者 ・JP1ネットワーク管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方。 <ul style="list-style-type: none"> JP1認定コンサルタント資格(ネットワーク管理)の取得をめざす方。 <p>前提知識 「JP1プロフェッショナルネットワーク管理1ーネットワーク管理基盤ー」および「JP1プロフェッショナルネットワーク管理2ーシステムリソース管理ー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 1. 設計</p> <ol style="list-style-type: none"> 監視要件の整理 各種設定の解説 <p>受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。</p> <p>コースコード: JPV301(研修のみ) ¥55,000(税込)</p> <p>コースコード: JPV301V(受験バウチャー付き) ¥66,000(税込)</p> </p>	<p>JP1資産・配布管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。</p> <p>到達目標 JP1資産・配布管理製品の導入・構築のための設計ができる。</p> <p>対象者 ・JP1資産・配布管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方。 <ul style="list-style-type: none"> JP1認定コンサルタント資格(資産・配布管理)の取得をめざす方。 <p>前提知識 「JP1プロフェッショナル資産・配布管理1、2、3」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 1. 設計</p> <ol style="list-style-type: none"> 構築 JP1製品との連携 障害事例 <p>受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。</p> <p>コースコード: JPV300(研修のみ) ¥55,000(税込)</p> <p>コースコード: JPV300V(受験バウチャー付き) ¥66,000(税込)</p> </p>

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ https://www.hitachi-ac.co.jp/

日立製品
JP1 uCosminexus Application Server HiRDB OpenTP1 VOS3 XDM 日立ストレージ Pentaho
デジタルトランスフォーメーション DXマインド・プロセス・マネジメント 課題分析 (何をなすべきかを着想する) 仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロタイピングと価値検証 (共通) プロタイピングと価値検証 (データ環境構築) プロタイピングと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本 オープンソースソフトウェア(OSS) Linux Microsoft Microsoft ネットワーク ハードウェア セキュリティ データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計 プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

81

JP1

コースコード: JPE006 JP1

<eラーニング> JP1機能概説 (Version 10)
 6時間

すべての運用管理分野におけるJP1製品の機能を学習します。

到達目標

- JP1製品の特長が説明できる。
- 各管理製品にどのような製品があるか説明できる。
- 各管理の主要製品の主な機能を説明できる。

対象者 JP1製品の導入を検討する方、JP1のシステム構築・販売する方。

前提知識 オペレーティングシステム、ネットワークなど、ITの基本的な用語について知識があること。

内容

- JP1の基礎知識
- 統合管理
- サービスレベル管理
- アベイラビリティ管理
- IT運用自動化
- ジョブ管理
- 資産・配布管理
- セキュリティ管理
- ネットワーク管理
- ストレージ管理
- 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)

受講料 ¥28,050(税込)

コースコード: JPE311 JP1

<eラーニング> [マシン演習付き] ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3 管理 1 -ジョブ定義・監視- (Version 10)
 12時間

JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)の業務自動化定義や監視操作を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。

到達目標

- 自動化する業務の定義、実行、監視操作ができる。
- 運用スケジュールの定義、実行、監視操作ができる。
- 実行条件の定義、実行、監視操作ができる。

対象者 JP1/AJS3を使用した自動化業務の設定および、運用操作を行う方。

前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。

内容

- JP1/AJS3の概要
- 業務の自動化
 - ジョブ定義
 - 即時実行登録
 - ジョブ実行状況の監視
- スケジュールに基づいた業務の自動運用
 - カレンダー情報の設定
 - スケジュール設定
 - 計画/確定実行登録
 - 実行スケジュールの確認
- 特定の事象を契機とした業務の自動運用
 - ファイル更新契機のジョブの実行
 - 起動条件の設定
- 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)

受講料 ¥88,000(税込)

コースコード: JPE312 JP1

<eラーニング> [マシン演習付き] ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3 管理 2 -システム設定・運用管理- (Version 10)
 12時間

JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)のインストール、設定、運用に関する知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。

到達目標

- JP1/AJS3のインストールができる。
- エージェントの追加・変更ができる。
- JP1/AJS3を操作するためのユーザー情報 (JP1ユーザー、資源グループ別権限レベル、ユーザーマッピング)の設定ができる。
- JP1/AJS3のバックアップとリカバリーができる。
- ジョブネットの定義の退避・回復、運用状況監視の操作ができる。
- 運用中のジョブネットの変更 (ジョブネット変更・リリース管理)ができる。

対象者 JP1/AJS3を使用してシステム構築・運用管理をする方。

前提知識 「ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3管理1-ジョブ定義・監視- (Version 10) eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- JP1/AJS3のインストール
 - JP1/Base、JP1/AJS3-Manager、JP1/AJS3-View
- ジョブ実行環境の設定
 - エージェント管理機能の設定
- ユーザー管理機能の設定
 - JP1ユーザー、アクセス権限、ユーザーマッピング
- ジョブネットの運用
 - ジョブネット定義の退避・回復
 - 運用状況の監視
 - 運用中のジョブネット変更
- システムのバックアップとリカバリー
 - JP1/Base、JP1/AJS3のバックアップ、リカバリー
 - JP1/AJS3データベースのバックアップ、リカバリー
- 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)

受講料 ¥88,000(税込)

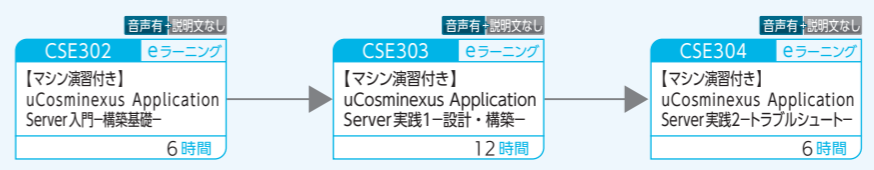
日立製品

日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。

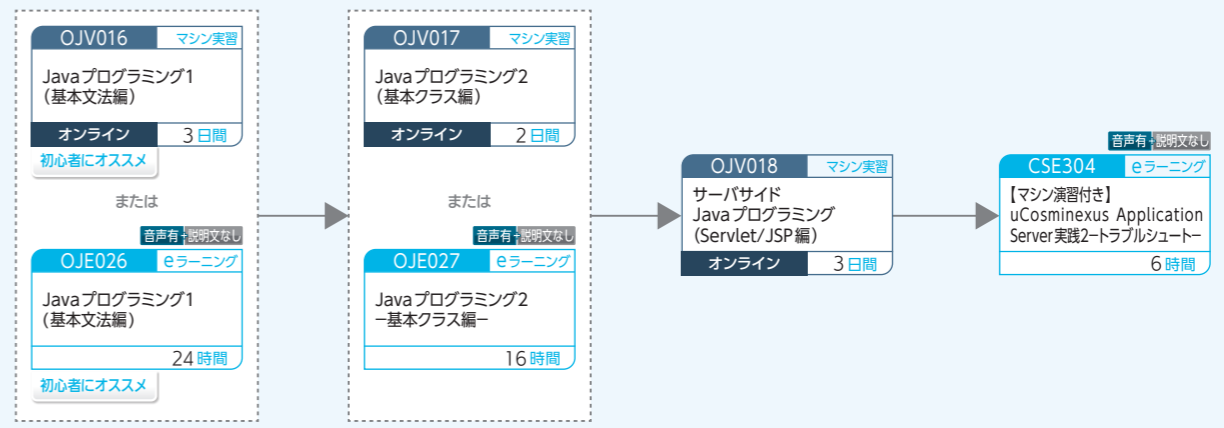
uCosminexus Application Server

uCosminexus Application Serverを使用したアプリケーション開発やシステム構築を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

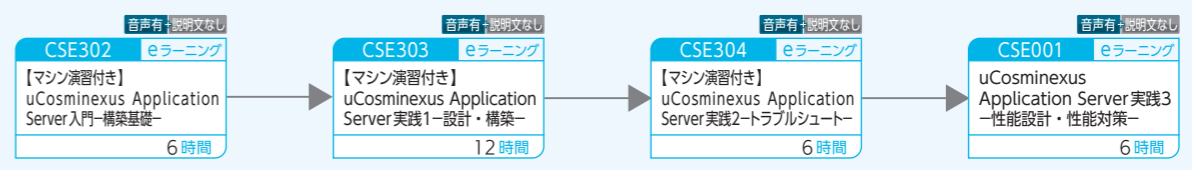
uCosminexus Application Serverの設計・構築・運用をする方



uCosminexus Application Serverを使用してWebアプリケーションの開発をする方



uCosminexus Application Serverを使用したWebシステムの性能設計・性能対策をする方



※下記集合研修のコースについてお問い合わせがある場合は、日立オープンミドルウェア技術者認定センターまでご連絡願います。
 「CSJ017 uCosminexus Application Server入門-構築基礎-」
 「CSJ018 uCosminexus Application Server実践1-設計・構築-」
【日立オープンミドルウェア技術者認定センター問い合わせ窓口】
https://www.8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert_contact/form.jsp

音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

マシン演習 (マシン環境) | グループ演習 (グループ演習を中心とした研修) | レクチャ (座学による研修) | レクチャ (座学による研修) | eラーニング (eラーニング) | その他 | VCR (バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修)

日立製品

JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析(何をすべきかを着想する)
仮設構築(ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証(共通)
プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)

RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策
ITリテラシ

プロジェクトマネジメント
コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン
グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

uCosminexus Application Server

コード: CSE302 uCosminexus Application Server

<eラーニング>【マシン演習付き】uCosminexus Application Server 入門ー構築基礎ー
6時間

uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの構築手法を学習します。uCosminexus Application ServerのインストールからWebシステムの構築までを扱います。

到達目標

- uCosminexus Application Serverの機能概要を説明できる。
- uCosminexus Application Serverを用いて基本的な構成のWebシステムを構築できる。

対象者 uCosminexus Application Serverを用いてWebシステムを構築する方、uCosminexus Application Serverの導入を検討している方。

前提知識 Webアプリケーションに関する基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。

内容

- アプリケーションサーバ概要
- uCosminexus Application Serverシステム構築の流れ
- uCosminexus Application Serverのインストール
- セットアップウィザードを用いたシステム構築
- 運用管理ポータルを用いた操作・設定
- 修了試験

受講料 ¥33,000(税込)

日立製品

日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。

HiRDB

データベースマネジメントシステムであるHiRDBのシステム運用やアプリケーション開発を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

● HiRDBを使用してデータベースを構築・運用する方

データベース入門 (DBV126) レクチャ
オンライン 1日間
初心者におすすめ

または

データベース基礎 (DBE059) eラーニング
8時間
初心者におすすめ

または

基礎から学ぶSQLー現場で使える力をつけるー (DBV063) マシン実習
オンライン 2日間

または

HiRDB入門ーデータベース構築編ー (DBV064) マシン実習
オンライン 1日間

または

【マシン演習付き】HiRDB入門ーデータベース構築編ー (DBE349) eラーニング
7時間

または

HiRDBデータベース管理 (DBV092) マシン実習
オンライン 2日間

または

【マシン演習付き】HiRDBデータベース管理 (DBE305) eラーニング
12時間

または

HiRDBデータベースチューニング (DBE026) eラーニング
6.5時間

または

【マシン演習付き】HiRDBバックアップリカバリとクラスタリング (DBE330) eラーニング
12時間

または

【マシン演習付き】HiRDBパラレルサーバ構築 (DBE329) eラーニング
13時間

システム基盤

IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策
ITリテラシ

プロジェクトマネジメント
コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン
グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

uCosminexus Application Server

コード: CSE001 uCosminexus Application Server

<eラーニング>uCosminexus Application Server 実践3ー性能設計・性能対策ー
6時間

uCosminexus Application Server を用いたWebシステムにおいて、要件を満たす性能設計、性能対策について学習します。

到達目標

- 性能設計と性能検証の関係について説明できる。
- 要件を満たす性能設計ができる。
- ボトルネックの要因を分析し、性能対策ができる

対象者 uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの性能設計および性能対策をする方。

前提知識 【【マシン演習付き】uCosminexus Application Server実践1ー設計・構築ー】および【【マシン演習付き】uCosminexus Application Server実践2ートラブルシューターー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- 性能設計と性能検証
- 性能設計
- 性能検証とチューニング
- 修了試験

受講料 ¥33,550(税込)

● HiRDBにアクセスするアプリケーションプログラムを開発する方

データベース入門 (DBV126) レクチャ
オンライン 1日間
初心者におすすめ

または

データベース基礎 (DBE059) eラーニング
8時間
初心者におすすめ

または

基礎から学ぶSQLー現場で使える力をつけるー (DBV063) マシン実習
オンライン 2日間

または

HiRDB入門ーデータベース構築編ー (DBV064) マシン実習
オンライン 1日間

または

【マシン演習付き】HiRDB入門ーデータベース構築編ー (DBE349) eラーニング
7時間

または

【マシン演習付き】HiRDBアプリケーションプログラミング (DBE306) eラーニング
6時間

または

【マシン演習付き】HiRDBアプリケーションチューニング (DBE318) eラーニング
13時間

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

マシン実習: マシンを使用しながらの研修
グループ演習: グループ演習を中心とした研修
レクチャ: 座学による研修
eラーニング: インターネット接続による自己学習
その他: バーチャル・クラスルーム
VCR: インターネット接続によるオンライン研修

日立製品

JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析(何をすべきかを着想する)
仮設構築(ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証(共通)
プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)

RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング

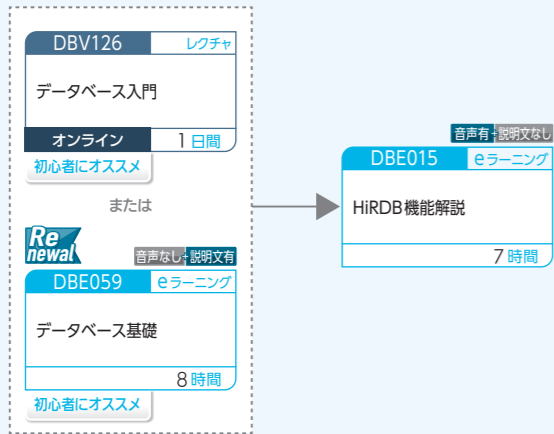
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ

プロジェクトマネジメント
コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン
グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

● HiRDBの機能概要を修得したい方



音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

コースID: DBV064 HiRDB **VCR**

マシン実習 1日間

HiRDB入門
データベース構築編
【バーチャル・クラスルーム】

HiRDBを初めて使用するにあたって必要なHiRDBのアーキテクチャや、HiRDBにおけるユーザ・表・インデックスの概念、およびその定義方法に関する基礎知識を学習します。HiRDB講座の導入コースとしてお薦めです。

到達目標

- HiRDBシステムのアーキテクチャの概要を理解し説明できる。
- 定義系SQLを用いて、HiRDB上にユーザ、スキーマ、テーブル、ビュー、インデックスを作成できる。

対象者 HiRDBシステムの基礎的な知識を必要とする方、現在HiRDBの導入を検討している方。

前提知識 「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- HiRDBの概要
- HiRDBインストール
- HiRDB環境設定
- HiRDBの開始と終了
- ユーザの作成
- スキーマの作成
- 表の作成
- インデックスの作成

受講料 ¥33,000(税込)

コースID: DBV092 HiRDB **VCR**

マシン実習 2日間

HiRDBデータベース管理
【バーチャル・クラスルーム】

HiRDBのデータベース物理設計から環境構築、定期的な運用(バックアップ/リカバリ、再編成、セキュリティ等)など、データベース管理者として必要な基礎知識を学習します。

到達目標

- HiRDBシステムの設計を行える。
- HiRDBのコマンドを用いHiRDBシステムを構築できる。
- HiRDBシステムの基本的な管理作業の概要を理解し説明できる。

対象者 HiRDBのデータベース管理者としての基本的な知識を必要とする方。

前提知識 「基礎から学ぶSQLー現場で使える力をつけるー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- HiRDBのアーキテクチャ
- 構築と運用要件の確認
- データベース設計
- データベース構築
- データベースセキュリティ
- データベースの運用と保守
- トラブルシューティング

受講料 ¥66,000(税込)

コースID: DBE349 HiRDB **Re newal**

<eラーニング>【マシン演習付き】
HiRDB入門
データベース構築編

HiRDBを初めて使用するにあたって必要な、HiRDBのアーキテクチャや、HiRDBにおけるユーザ・表・インデックスに関する基礎知識を学習します。HiRDB講座の導入コースとしてお薦めです。このコースで利用するマシン演習環境は、外部eラーニングサービスを利用します。

到達目標

- HiRDBシステムのアーキテクチャの概要を理解し説明できる。
- 定義系SQLを用いて、HiRDB上にユーザ、スキーマ、テーブル、ビュー、インデックスを作成できる。

対象者 ITエンジニア職、若手/中堅HiRDB初心者の方で、データベース構築を基礎から学習したい方。

前提知識 「データベース入門」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- HiRDBの概要
- HiRDBのインストール
- HiRDBの環境設定
- HiRDBの開始と終了
- ユーザの作成
- スキーマの作成
- 表の作成
- インデックスの作成
- 修了試験(HiRDB資格認定試験ではありません)

受講料 ¥33,000(税込)

コースID: DBE305 HiRDB **Re newal**

<eラーニング>【マシン演習付き】
HiRDBデータベース管理

HiRDBのデータベース物理設計から環境構築、定期的な運用(バックアップ/リカバリ、再編成、セキュリティ等)など、データベース管理者として必要な基礎知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。

到達目標

- HiRDBシステムの設計を行える。
- HiRDBのコマンドを用い、HiRDBシステムを構築できる。
- HiRDBシステムの基本的な管理作業の概要を理解し、説明できる。

対象者 HiRDBのデータベース管理者としての基本的な知識を必要とする方。

前提知識 「基礎から学ぶSQLー現場で使える力をつけるー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- HiRDBのアーキテクチャ
- 構築と運用要件の確認
- データベース設計
- データベース構築
- データベースセキュリティ
- データベースの運用と保守
- トラブルシューティング
- 修了試験

受講料 ¥66,000(税込)

コースID: DBE015 HiRDB **Re newal**

<eラーニング>
HiRDB機能解説

HiRDBの特長、システム構成およびデータベース活用のための各種機能について学習します。

到達目標

- HiRDBシステムのアーキテクチャの概要を理解し説明できる。
- HiRDBシステムの各種機能の概要を理解し説明できる。

対象者 HiRDBシステムの設計・運用を行う方、HiRDBシステムの導入を検討している方。

前提知識 「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- 並列データベースの技術
- HiRDBの概要
- データベースの構造
- HiRDBの各種機能
- 修了試験

受講料 ¥26,950(税込)

コースID: DBE306 HiRDB **Re newal**

<eラーニング>【マシン演習付き】
HiRDB アプリケーションプログラミング

HiRDBにアクセスするアプリケーションを開発するために必要な知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。

到達目標 各種アプリケーション開発技術を用い、HiRDBにアクセスするアプリケーションを作成できる。

対象者 HiRDBにアクセスするアプリケーションを開発する方。

前提知識 「基礎から学ぶSQLー現場で使える力をつけるー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- HiRDBのアーキテクチャ
- HiRDBのアプリケーションプログラミング概要
- 表のデータ型
- アプリケーションプログラムの実装
- ストアドプロシージャ、ストアドファンクションとトリガー
- データベースセキュリティ
- 修了試験

受講料 ¥33,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品	
JP1 uCosminexus Application Server	
HiRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランス フォーメーション	
DXマインド・ プロセス・ マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)	
仮説構築 (ビジネスモデルを デザインする)	
プロトタイプと 価値検証 (共通)	
プロトタイプと 価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと 価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/ サーバ仮想化	
ITサービス マネジメント	

コースコード: DBE329 / HiRDB

**<eラーニング>【マシン演習付き】
HiRDBパラレルサーバ構築**

HiRDBパラレルサーバを使ったHiRDBシステムの構築や運用に必要な基礎知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。

到達目標 ・HiRDBパラレルサーバシステムの物理設計ができる。
・HiRDBパラレルサーバシステムの構築ができる。
・HiRDBパラレルサーバシステムが持つ機能について理解し、説明できる。

対象者 HiRDBのデータベース管理者としてHiRDBパラレルサーバシステムの構築に関する知識を必要とする方。

前提知識 「HiRDBデータベース管理」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内 容**
- HiRDB/パラレルサーバのアーキテクチャ
 - HiRDB/パラレルサーバの構成
 - HiRDB/パラレルサーバの特長
 - HiRDB/パラレルサーバの採用基準
 - 要件確認
 - 要件確認の目的
 - 要件確認項目一覧
 - 項目の確認および調査
 - BES数見積りに必要な項目の確認および調査
 - BESとFESの配置方針と必要台数の見積り
 - 基本的なサーバの配置方針
 - BESの配置および必要台数の決定
 - FESの配置および必要台数の決定
 - リソースの配置方針と容量見積り
 - リソースの配置方針
 - 容量見積り
 - データベース構築
 - データベース構築手順
 - サーバマシン環境・データベース環境の決定
 - システム定義ファイルの作成
 - HiRDBファイルシステム領域の作成
 - システムファイルの作成
 - RDエリアの作成とHiRDBシステムの開始
 - 表の定義
 - HiRDB/パラレルサーバのその他の機能
 - 高性能を実現するHiRDB/パラレルサーバの機能
 - HiRDB/パラレルサーバシステムにおけるHAクラスタ
 - 修了試験

受講料 ¥88,000(税込)

コースコード: DBE318 / HiRDB

**<eラーニング>【マシン演習付き】
HiRDB アプリケーションチューニング**

HiRDBに適した処理効率の良い業務アプリケーションの開発技術や、アプリケーションのパフォーマンス診断およびチューニング方法を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。

到達目標 ・応用的なSQLを用い、HiRDBを効率的に使用するための技術を実装できる。
・HiRDBに接続するアプリケーションの、パフォーマンス診断、チューニング作業を行える。

対象者 HiRDBにアクセスする処理効率の良いアプリケーションの開発技術を必要とする方。

前提知識 【【マシン演習付き】HiRDBアプリケーションプログラミング】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内 容**
- SQLコーディングテクニック
 - 応用的なSQL
 - APの保守性/性能を高めるためのSQLの書き方
 - 排他制御
 - 排他制御の概要
 - Isolationレベルの制御
 - デッドロック対策
 - アクセス効率の良いアプリケーションプログラムの作成
 - アクセスパス
 - SQLとインデックス
 - SQL最適化
 - SQLチューニング
 - 統計情報の収集
 - SQLチューニング
 - HiRDB SQL Tuning Advisorを使用したSQLチューニング
 - 修了試験

受講料 ¥88,000(税込)

コースコード: DBE330 / HiRDB

**<eラーニング>【マシン演習付き】
HiRDBバックアップリカバリとクラスタリング**

HiRDBを安定して運用するための技術や、各種障害に応じたリカバリ方法およびクラスタリング(系切り替え)技術を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。

到達目標 ・HiRDBシステムに対する各種バックアップ・リカバリ作業を行える。
・HiRDBシステムに対するクラスタリング技術の概要を理解し、説明できる。

対象者 HiRDB管理者として障害対策に関する知識を必要とする方。

前提知識 「HiRDBデータベース管理」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内 容**
- バックアップリカバリとクラスタリングの概要
 - バックアップリカバリにあたっての基礎知識
 - データベースのバックアップ
 - データベースのリカバリ
 - システムファイルの障害対処
 - クラスタリングの概要
 - クラスタリング環境の構築と運用
 - 修了試験

受講料 ¥88,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

マシン演習: マシンを使用しながらの研修
 グループ演習: グループ演習を中心とした研修
 レクチャ: 座学による研修
 eラーニング: インターネット接続による自己学習
 その他: VCR: バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

日立製品

日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。

OpenTP1

TPモニタであるOpenTP1システムの構築や運用、およびアプリケーションを開発するうえで必要となる知識と技術が修得できます。

● OpenTP1を使用してOLTPシステムを構築・運用・設計する方

DBE061 eラーニング (6時間) または DBE014 eラーニング (4時間) → DBE041 マシン実習 (2日間) → DBE023 eラーニング (6時間) → DBE056 eラーニング (7時間)

【推奨】 DBE056 eラーニング (7時間) → DBE061 eラーニング (6時間)

日立製品	
JP1 uCosminexus Application Server	
HiRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランス フォーメーション	
DXマインド・ プロセス・ マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)	
仮説構築 (ビジネスモデルを デザインする)	
プロトタイプと 価値検証 (共通)	
プロトタイプと 価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと 価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/ サーバ仮想化	
ITサービス マネジメント	

システム基盤
IT基本
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者 試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

OpenTP1

3-23-ド:DBV009 / OpenTP1 **VCR**

レクチャ
1日間

OpenTP1基礎
【バーチャル・クラスルーム】

OLTPシステムの構築に必要なOLTPの基礎知識、およびTPモニタとしてのOpenTP1の役割、構成、機能を学習します。

到達目標

- ・トランザクションの定義を説明できる。
- ・OLTPを説明できる。
- ・OpenTP1の機能を説明できる。

対象者 OpenTP1システムを構築・管理する方、OpenTP1システムにアクセスするアプリケーションを開発する方。

前提知識 OS、データベースおよびネットワークの基礎知識があること。

内容

1. OLTPの基礎知識
 - (1) クライアントサーバシステム
 - (2) OLTPの基礎知識
 - (3) インターネット連携
2. OpenTP1の機能
 - (1) アプリケーション間の通信形態
 - (2) リモートプロシジャコール (RPC)
 - (3) メッセージ送受信形態
 - (4) メッセージキューイング形態
 - (5) OpenTP1のプロセス制御
 - (6) トランザクション制御
3. OpenTP1の日常的な運用
 - (1) システムファイル
 - (2) OpenTP1の開始および終了

受講料 ¥33,000 (税込)

3-23-ド:DBE061 / OpenTP1 **Re newal**

<eラーニング>
6時間

OpenTP1基礎

OLTPシステムを構築するにあたり必要となるOLTPの基礎知識、およびTPモニタとしてのOpenTP1の役割、構成、機能について学習します。

到達目標

- ・トランザクションの特長とOLTPについて理解し説明できる。
- ・OpenTP1の役割、構成、機能について理解し説明できる。

対象者 OpenTP1システムを構築および管理する方、OpenTP1システムにアクセスするアプリケーションを開発する方。

前提知識 「OLTP概説」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. OLTPの基礎知識
 - (1) クライアントサーバシステム
 - (2) OLTPの基礎知識
 - (3) OpenTP1の特長
 - (4) インターネット連携
2. OpenTP1の機能
 - (1) アプリケーション間の通信形態
 - (2) リモートプロシジャコール
 - (3) メッセージ送受信形態
 - (4) メッセージキューイング形態
 - (5) OpenTP1のプロセス制御
 - (6) トランザクション制御
 - (7) OpenTP1のソフトウェア製品
3. OpenTP1の日常的な運用
 - (1) システムファイル
 - (2) OpenTP1の運用
4. 修了試験

受講料 ¥18,700 (税込)

3-23-ド:DBV041 / OpenTP1 **VCR**

マシナ習
2日間

OpenTP1の設計と運用
—Server Base編—
【バーチャル・クラスルーム】

OpenTP1によるOLTPシステムの構築に必要なOpenTP1のシステムの作成、運用方法を学習します。

到達目標

- ・OpenTP1のコマンドを用いOpenTP1システムを構築できる。
- ・OpenTP1システムの基本的な管理ができる。

対象者 OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。

前提知識 「OpenTP1基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. OpenTP1の概要
2. OpenTP1システム構築
3. システムファイルの作成
4. システム定義の作成
5. リソースマネージャの登録
6. OpenTP1の運用
7. ユーザサーバの設定と運用
8. システムファイルの障害対策
9. OpenTP1クライアントの設定

受講料 ¥88,000 (税込)

3-23-ド:DBE023 / OpenTP1 **eラーニング**
6時間

<eラーニング>
OpenTP1の設計と運用—MCF編—

MCFを使用するOpenTP1のシステムの作成、運用方法について学習します。

到達目標

- ・OpenTP1のコマンドを用い、MCFの機能を実装したOpenTP1システムを構築できる。
- ・MCFの機能を実装したOpenTP1システムの基本的な管理作業ができる。

対象者 OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。

前提知識 「OpenTP1設計と運用—Server Base編—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. メッセージ送受信形態
2. OpenTP1システムの構築
3. ネットワークコミュニケーション定義の作成
4. OpenTP1の運用
5. 修了試験

受講料 ¥19,800 (税込)

3-23-ド:DBE014 / OpenTP1 **eラーニング**
4時間

<eラーニング>
OpenTP1性能チューニング解説

OpenTP1における性能見積の考え方と、さまざまな性能チューニング方法について学習します。

到達目標

- ・OpenTP1における性能見積の考え方を理解し説明できる。
- ・さまざまな性能チューニング方法を理解し説明できる。

対象者 OpenTP1システムを管理する方。

前提知識 「OpenTP1基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. OpenTP1の通信性能
2. OpenTP1のトランザクション性能
3. OpenTP1のプロセス・メモリ性能
4. OpenTP1の性能全般
5. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

3-23-ド:DBV041 / OpenTP1 **VCR**

マシナ習
2日間

OpenTP1の設計と運用
—Server Base編—
【バーチャル・クラスルーム】

OpenTP1によるOLTPシステムの構築に必要なOpenTP1のシステムの作成、運用方法を学習します。

到達目標

- ・OpenTP1のコマンドを用いOpenTP1システムを構築できる。
- ・OpenTP1システムの基本的な管理ができる。

対象者 OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。

前提知識 「OpenTP1基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. OpenTP1の概要
2. OpenTP1システム構築
3. システムファイルの作成
4. システム定義の作成
5. リソースマネージャの登録
6. OpenTP1の運用
7. ユーザサーバの設定と運用
8. システムファイルの障害対策
9. OpenTP1クライアントの設定

受講料 ¥88,000 (税込)

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

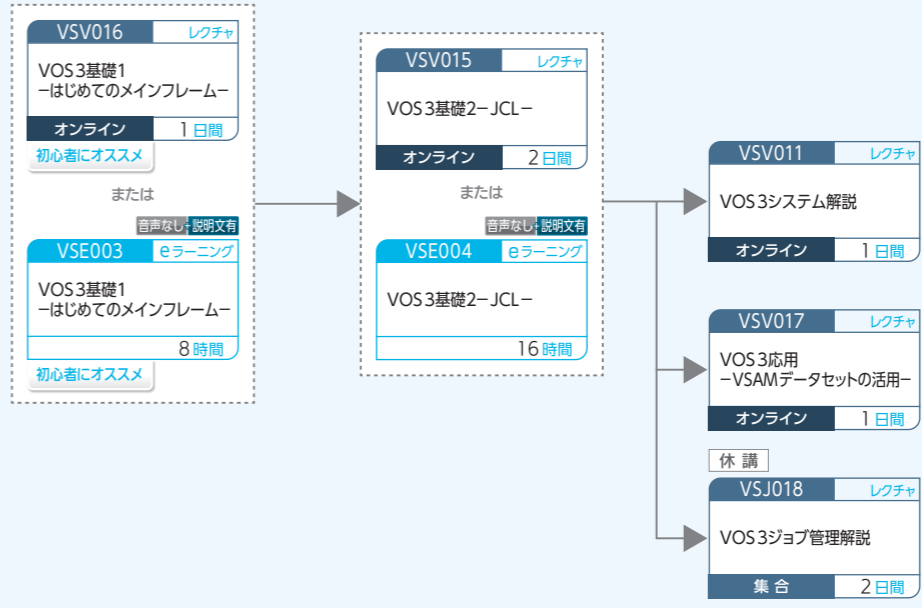
日立製品

VOS3

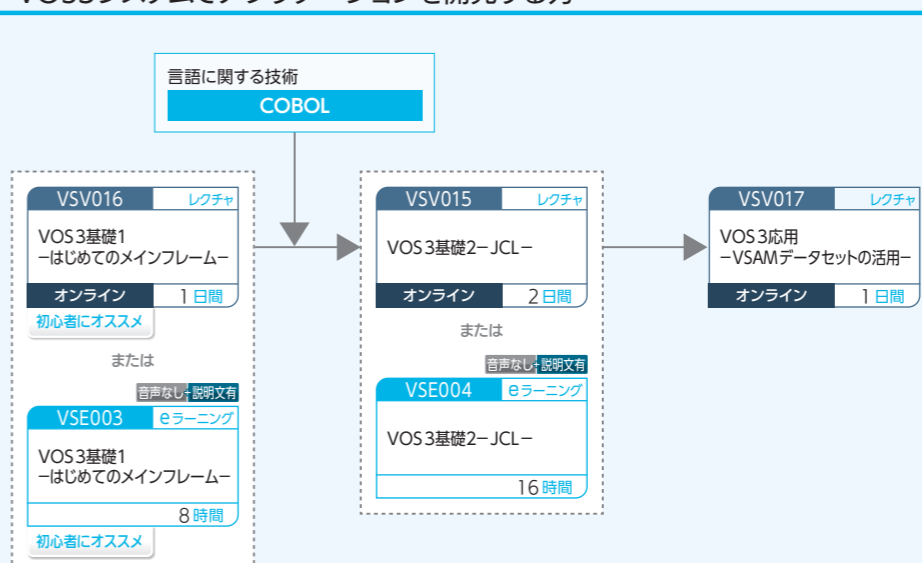
日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。

日立メインフレーム OSであるVOS3の使用方法や機能、システム運用管理技術が修得できます。

● VOS3システムの運用設計および実装・運用する方



● VOS3システムでアプリケーションを開発する方



音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品	日立製品
JP1	JP1
uCosminexus Application Server	uCosminexus Application Server
HIRDB	HIRDB
OpenTP1	OpenTP1
VOS3	VOS3
XDM	XDM
日立ストレージ	日立ストレージ
Pentaho	Pentaho
デジタルトランスフォーメーション	デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント	DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)	仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイピングと価値検証 (共通)	プロトタイピングと価値検証 (共通)
プロトタイピングと価値検証 (データ環境構築)	プロトタイピングと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイピングと価値検証 (分析モデル構築)	プロトタイピングと価値検証 (分析モデル構築)
RPA	RPA
クラウド/サーバ仮想化	クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント	ITサービスマネジメント

コースコード: VSV016 / VOS3

VOS3基礎1
—はじめてのメインフレーム—
【バーチャル・クラスルーム】

メインフレームシステムの構成要素(ハードウェア/ソフトウェア)、および日立メインフレームのオペレーティングシステムであるVOS3の基本的な機能を学習します。

到達目標

- ・メインフレームシステムの概要を説明できる。
- ・メインフレームシステムのデータ管理方法を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのプログラム開発手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのジョブの実行手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムの運用管理機能を説明できる。

対象者 はじめてVOS3を学習する方で、今後アプリケーション開発や運用・管理をする方。

前提知識 特に必要としません。

内 容

1. メインフレームシステムの概要
2. メインフレームシステムのデータ管理方式
3. メインフレームシステムでのプログラム開発手順
4. メインフレームシステムでのジョブの実行手順
5. メインフレームシステムの運用管理機能

受講料 ¥33,000(税込)

コースコード: VSE003 / VOS3

<eラーニング>
VOS3基礎1
—はじめてのメインフレーム—

メインフレームシステムの構成要素(ハードウェア/ソフトウェア)、および日立メインフレームのオペレーティングシステムであるVOS3の基本的な機能を学習します。

到達目標

- ・メインフレームシステムの概要を説明できる。
- ・メインフレームシステムのデータ管理方法を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのプログラム開発手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのジョブの実行手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムの運用管理機能を説明できる。

対象者 はじめてVOS3を学習する方で、今後アプリケーション開発や運用・管理をする方。

前提知識 特に必要としません。

内 容

1. メインフレームシステムの概要
2. メインフレームシステムのデータ管理方式
3. メインフレームシステムでのプログラム開発手順
4. メインフレームシステムでのジョブの実行手順
5. メインフレームシステムの運用管理機能
6. 修了試験

受講料 ¥18,700(税込)

コースコード: VSV015 / VOS3

VOS3基礎2—JCL—
【バーチャル・クラスルーム】

VOS3システムでジョブの実行に必要な基本的なJCL(ジョブ制御文)や、システムメッセージリストの見方を学習します。

到達目標

- ・JCL(ジョブ制御文)の役割を説明できる。
- ・JOB文、EXEC文、DD文を使用してジョブ制御文を作成できる。
- ・システムメッセージリストからジョブ実行に関する情報を読み取ることができる。

対象者 VOS3システムでJCL(ジョブ制御文)を使用したアプリケーション開発や運用を行う方、ジョブ制御文を基礎から学習したい方。

前提知識 「VOS3基礎1—はじめてのメインフレーム—」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. JCL(ジョブ制御文)の役割
2. ジョブの実行過程
3. ジョブ制御文
 - (1)JOB文
 - (2)EXEC文
 - (3)DD文
4. システムメッセージリストの見方

受講料 ¥61,600(税込)

コースコード: VSJ018 / VOS3

VOS3ジョブ管理解説

VOS3のシステム管理をするために必要となるJSS3の機能と設定方法を学習します。

到達目標

- ・JSS3の機能を説明できる。
- ・JSS3の起動の流れや仕組みを説明できる。
- ・ジョブ入出力に関するパラメタを説明できる。
- ・ジョブの実行スケジュールに関するパラメタを説明できる。

対象者 VOS3システムの運用管理に携わる方。

前提知識 「VOS3基礎2—JCL—」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. JSS3の概要
2. JSS3の起動と初期設定
 - (1)JSS3起動用カタログドロシジャ
 - (2)JSS3初期設定/パラメタ
3. ジョブの実行管理
 - (1)ジョブの流れ
 - (2)ジョブの入力
 - (3)ジョブの実行スケジュール
 - (4)ジョブの実行制御
 - (5)ジョブ結果の出力
 - (6)スプールとジョブキューの管理

受講料 ¥61,600(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

マシン実習: マシンを使用しながらの研修
 グループ演習: グループ演習を中心とした研修
 レクチャ: 座学による研修
 eラーニング: インターネット接続による自己学習
 その他
 VCR: バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

日立製品	日立製品
JP1	JP1
uCosminexus Application Server	uCosminexus Application Server
HIRDB	HIRDB
OpenTP1	OpenTP1
VOS3	VOS3
XDM	XDM
日立ストレージ	日立ストレージ
Pentaho	Pentaho
デジタルトランスフォーメーション	デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント	DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)	仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイピングと価値検証 (共通)	プロトタイピングと価値検証 (共通)
プロトタイピングと価値検証 (データ環境構築)	プロトタイピングと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイピングと価値検証 (分析モデル構築)	プロトタイピングと価値検証 (分析モデル構築)
RPA	RPA
クラウド/サーバ仮想化	クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント	ITサービスマネジメント
システム基盤	システム基盤
IT基本	IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)	オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux	Linux
Microsoft	Microsoft
ネットワーク	ネットワーク
ハードウェア	ハードウェア
セキュリティ	セキュリティ
データベース	データベース
IT戦略・IS企画	IT戦略・IS企画
システム開発	システム開発
要件定義/設計	要件定義/設計
プログラミング	プログラミング
情報処理技術者試験対策	情報処理技術者試験対策
ITリテラシ	ITリテラシ
プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント
コンプライアンス	コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン	ビジネス/ヒューマン
グローバル	グローバル
OT(モノづくり・専門技術)	OT(モノづくり・専門技術)

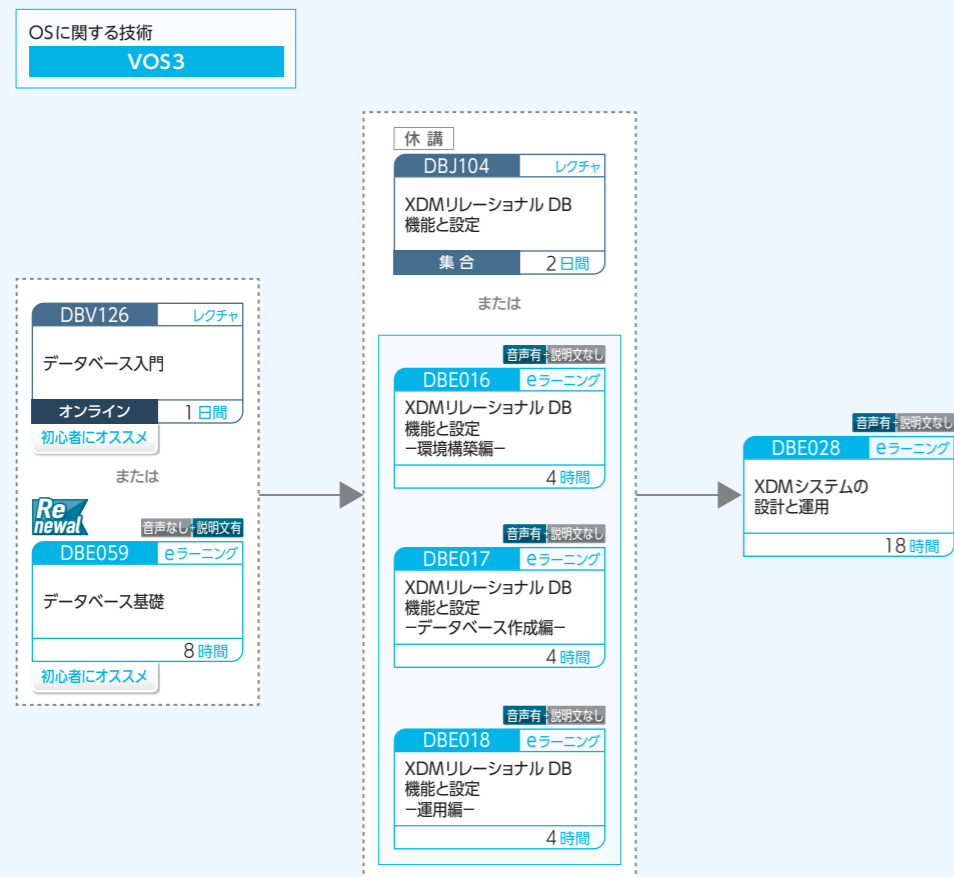
各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

XDM

日立メインフレーム DB/DCであるXDMの機能や設定、システム運用管理技術が修得できます。

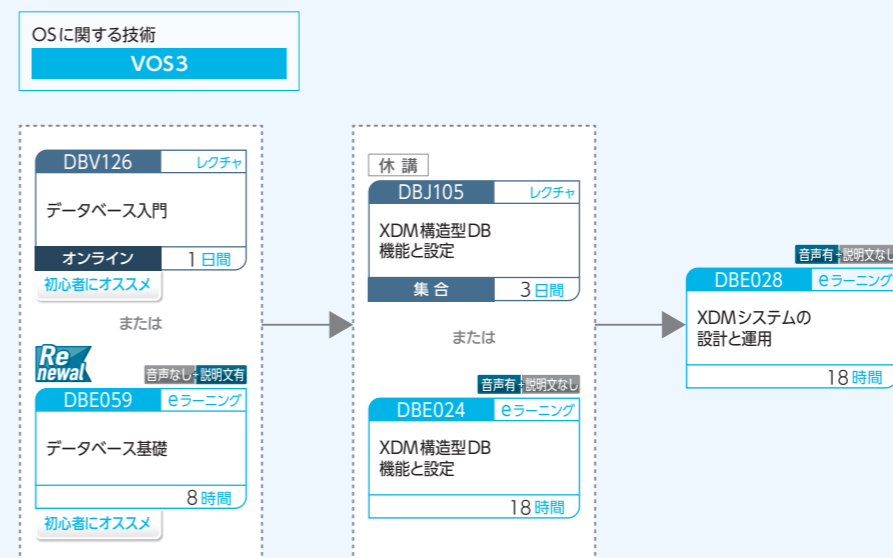
● XDMを使用してリレーショナルデータベースを構築・運用・設計する方



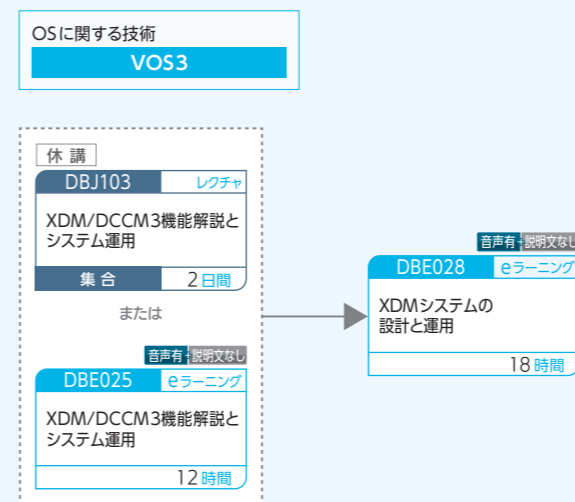
- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● XDMを使用して構造型データベースを構築・運用・設計する方



● XDM/DCCM3オンラインシステムを構築・運用・設計する方



- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

3-30-17: DBE016 / XDM

<eラーニング>
XDMリレーショナルDB機能と設定
—環境構築編—
4時間

XDMリレーショナルデータベース(XDM/RD)システムを構築する際に必要なデータベースの構造と、XDM/RD空間を起動するのに必要な定義方法を学習します。

到達目標 ・論理構造と物理構造を理解し説明できる。
・RD初期設定ユティリティで設定するオペランドを理解し説明できる。

対象者 XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。

前提知識 「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容 1. XDMシステムの概要
2. データベースの論理構造と物理構造
(1) データベースの論理構造
(2) データベースの物理構造
3. XDM/RDシステムの作成
(1) XDM/RDシステムの作成手順
(2) XDM/RDシステムの作成の準備
(3) XDM/RDシステムの環境設定
4. 修了試験

受講料 ¥15,620 (税込)

3-30-17: DBE017 / XDM

<eラーニング>
XDMリレーショナルDB機能と設定
—データベース作成編—
4時間

XDMリレーショナルデータベースシステム(XDM/RD)を構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法を学習します。

到達目標 ・論理構造と物理構造を理解し説明できる。
・表およびインデクスを定義に必要なオペランドを理解し説明できる。

対象者 XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。

前提知識 「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容 1. XDMシステムの概要
2. データベースの論理構造と物理構造
(1) データベースの論理構造
(2) データベースの物理構造
3. データベースの作成
(1) 表の定義
(2) インデクスの定義
(3) データの初期ロードとインデクスの作成
(4) ビュー表の定義
4. 修了試験

受講料 ¥15,620 (税込)

3-30-17: DBE018 / XDM

<eラーニング>
XDMリレーショナルDB機能と設定
—運用編—
4時間

XDMリレーショナルデータベース(XDM/RD)システムを構築する際に必要なデータベースの構造と、XDM/RD空間を起動するのに必要な定義方法を学習します。

到達目標 ・機密保護、排他制御を理解し説明できる。
・バッチUIAP用ユーザ空間の起動制御文に必要なオペランドを理解し説明できる。

対象者 XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。

前提知識 「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容 1. XDMシステムの概要
2. データベースの定義と作成
(1) データベースの論理構造
(2) データベースの物理構造
3. データベースの管理と保守
(1) データディクショナリ
(2) 機密保護
(3) 排他制御
4. データベースの運用
(1) XDM/RDシステムの起動と停止
(2) データベースの再編成
5. 修了試験

受講料 ¥15,620 (税込)

3-30-17: DBJ104 / XDM

レクチャ
XDMリレーショナルDB機能と設定
2日間 休講

XDMリレーショナルデータベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、データベースの管理や維持の方法を学習します。

到達目標 ・論理構造と物理構造を理解し、説明できる。
・表およびインデクスを定義できる。
・機密保護、排他制御を理解し、説明できる。
・バッチUIAP用ユーザ空間を起動できる。

対象者 XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。

前提知識 「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容 1. XDMシステムの概要
2. データベースの定義と作成
(1) データベースの論理構造
(2) データベースの物理構造
(3) XDM/RDシステムの作成
3. データベースの管理と保守
(1) データディクショナリ
(2) 機密保護
(3) 排他制御
4. データベースの運用
(1) XDM/RDシステムの起動と停止
(2) データベースの再編成

受講料 ¥55,000 (税込)

3-30-17: DBE024 / XDM

<eラーニング>
XDM構造型DB機能と設定
18時間

XDM構造型データベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、データベースの管理や維持の方法を学習します。

到達目標 ・スキーマ、格納スキーマの適切な構造を定義できる。
・データベース実行環境の適切なオプションを選択できる。
・データベースの構造変更等の保守ができる。

対象者 XDM構造型データベースシステムを構築・運用する方。

前提知識 「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容 1. XDMシステムの概要
2. データベースの論理構造とデータ操作
3. データベースの格納構造と定義
4. データベースの物理構造と定義
5. プログラムからのデータベース利用
(1) 仮想構造
(2) データベースの操作機能
6. データベースの作成と保守
7. データベースの管理
(1) 排他制御
(2) コミット(同期点)処理
(3) データベースの障害回復

受講料 ¥55,000 (税込)

3-30-17: DBJ105 / XDM

レクチャ
XDM構造型DB機能と設定
3日間 休講

XDM構造型データベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、データベースの管理や維持の方法を学習します。

到達目標 ・スキーマ、格納スキーマの適切な構造を定義できる。
・データベース実行環境の適切なオプションを選択できる。
・データベースの構造変更等の保守ができる。

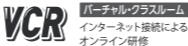
対象者 XDM構造型データベースシステムを構築・運用する方。

前提知識 「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容 1. XDMシステムの概要
2. データベースの論理構造とデータ操作
3. データベースの格納構造と定義
4. データベースの物理構造と定義
5. プログラムからのデータベース利用
(1) 仮想構造
(2) データベースの操作機能
6. データベースの作成と保守
7. データベースの管理
(1) 排他制御
(2) コミット(同期点)処理
(3) データベースの障害回復

受講料 ¥82,500 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



3-30-17: DBE025 / XDM

<eラーニング>
XDM/DCCM3機能解説とシステム運用
12時間

XDMによるオンラインシステムを構築、運用するにあたり必要なXDM/DCCM3のメッセージ制御機能とオンラインシステム運用のための機能を説明します。

到達目標 ・メッセージ制御についてさまざまなオプションを選択し、機能設定できる。
・トランザクション定義ができる。

対象者 XDM/DCCM3を使用したオンラインシステムを構築・運用する方。

前提知識 データベースおよびネットワークの基礎知識があること。

内 容 1. XDMシステムの概要
2. メッセージ制御
(1) メッセージ受信/送信処理
(2) UAPのローディング方式
(3) メッセージ編集など
3. オンラインの運用
(1) XDMシステムの開始と終了
(2) センタ運用
(3) 端末運用
4. XDM/DCCM3システム定義例

受講料 ¥37,400 (税込)

3-30-17: DBJ103 / XDM

レクチャ
XDM/DCCM3機能解説とシステム運用
2日間 休講

XDMによるオンラインシステムを構築、運用するにあたり必要なXDM/DCCM3のメッセージ制御機能とオンラインシステム運用のための機能を説明します。

到達目標 ・メッセージ制御についてさまざまなオプションを選択し機能設定できる。
・トランザクション定義ができる。

対象者 XDM/DCCM3を使用したオンラインシステムを構築・運用する方。

前提知識 データベースおよびネットワークの基礎知識があること。

内 容 1. XDMシステムの概要
2. メッセージ制御
(1) メッセージ受信/送信処理
(2) UAPのローディング方式
(3) メッセージ編集など
3. オンラインの運用
(1) XDMシステムの開始と終了
(2) センタ運用
(3) 端末運用
4. XDM/DCCM3システム定義例

受講料 ¥55,000 (税込)

3-30-17: DBE028 / XDM

<eラーニング>
XDMシステムの設計と運用
18時間

XDMによるオンラインシステムを構築、運用する際に必要な効果的なシステムの定義方法や運用の手順、およびそれらの作業方法を学習します。

到達目標 ・XDM空間を起動できる。
・オンラインのさまざまなオプションを選択し性能改善できる。
・センタ運用のさまざまなオプションを選択し省力化が図れる。

対象者 XDMシステムの管理者としてシステムの定義作成や運用をする方。

前提知識 「XDM構造型DB機能と設定」コース、または「XDMリレーショナルDB機能と設定」eラーニングコース(3コースすべて)と、「XDM/DCCM3機能解説とシステム運用」コースを修了し、かつVOS3の各種用語や機能についての知識があること。

内 容 1. 概要
2. XDMシステムの構築と運用
(1) XDM運用のポイント
3. XDMシステムの管理を支援するツール
(1) XDM/AOFE2
(2) XDM/PAF
4. XDMの設計指針
(1) 性能設計
(2) 信頼性設計
(3) DB設計
(4) DC設計

受講料 ¥78,650 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立ストレージ

日立ブロックストレージに関する製品・機能について必要な知識やスキルを修得できます。

● ストレージの基礎および周辺知識を知りたい方

【ストレージ】

Re newal 音声なし・説明文有
CLE004 eラーニング
 ストレージ関連者向けサーバ仮想化技術概説
 3時間

SLV076 レクチャ
 日立ストレージ製品概要
 -ストレージ基礎・製品紹介編-
 オンライン 1日間

SLV087 マシン実習
 初歩から学ぶ 日立ストレージ GUI/CLI ツール
 -各ツールの操作を体験する-
 オンライン 0.5日間

SLV088 レクチャ
 初歩から学ぶ
 ストレージ構築のポイント
 オンライン 0.5日間

Re newal 音声なし・説明文有
CLE005 eラーニング
 ストレージシステム基礎
 8時間

【周辺知識】

Re newal 音声有・説明文なし
CLE006 eラーニング
 SAN 概説
 5時間

SJE016 eラーニング
 Fibre Channel 概説
 -日立ストレージ・ホストの接続を理解するために-
 4時間

SJE017 eラーニング
 SATA 入門
 2時間

SJE028 eラーニング
 SCSI 入門
 -ストレージインタフェースを理解するために-
 2時間

SJE018 eラーニング
 SAS (Serial Attached SCSI) 入門
 -ストレージインタフェースを理解するために-
 2時間

● 日立ストレージのハードウェア製品特長・構成を知りたい方

SLV076 レクチャ
 日立ストレージ製品概要
 -ストレージ基礎・製品紹介編-
 オンライン 1日間

SLV077 マシン実習
 日立ストレージハードウェア
 -ミッドレンジストレージ編-
 オンライン 1日間

SLV088 レクチャ
 初歩から学ぶ
 ストレージ構築のポイント
 オンライン 0.5日間

※SLV077は、製品シミュレータを使用したストレージ設定操作が体験できます。

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● 日立ストレージの各機能を使用したシステムの構築・運用技術を知りたい方

SLV076 レクチャ
 日立ストレージ製品概要
 -ストレージ基礎・製品紹介編-
 オンライン 1日間

SLV077 マシン実習
 日立ストレージハードウェア
 -ミッドレンジストレージ編-
 オンライン 1日間

SLV082 マシン実習
 日立ストレージ
 ローカルコピー機能
 オンライン 1日間

SLV083 マシン実習
 日立ストレージ
 リモートコピー機能
 オンライン 1日間

SLV084 マシン実習
 日立ストレージ
 仮想ボリューム機能
 オンライン 1日間

SLV085 マシン実習
 日立ストレージ
 仮想ストレージ機能
 オンライン 1日間

SLV072 マシン実習
 日立ストレージ
 インフラ活用編
 オンライン 1日間

SLV087 マシン実習
 初歩から学ぶ 日立ストレージ
 GUI/CLI ツール
 -各ツールの操作を体験する-
 オンライン 0.5日間

SLV086 マシン実習
 日立ストレージ
 REST API 概要
 オンライン 1日間

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

コースコード:PDV005 Pentaho **VCR**



(Pentaho認定)
データ統合の基本
【バーチャル・クラスルーム】

Pentahoデータ統合を活用し、生産性を向上させるスキルを修得できます。また、Pentahoのデータ統合機能を使用して、さまざまなアプリケーションにデータを配信する方法を学習できます。

- 到達目標**
- ステップやホップを含む基本的なデータ変換の作成、プレビュー、実行ができる。
 - データ変換の結果をメトリクスビューやログビューで確認できる。
 - 基本的なセキュリティを含むPentahoエンタープライズレポジトリを設定できる。
 - Pentahoエンタープライズレポジトリを使用できる。
 - データ変換ステップのためのエラーハンドリングができる。
 - データベース接続を作成してデータベース探索が行える。
 - データ変換の作成が行える。
 - ストリーム上での複雑な計算を行うデータ変換の作成ができる。
 - パラメータや環境変数を使った繰り返しのデータ変換を作成できる。
 - データ補正データクレンジングにPentahoデータ統合を使用できる。
 - 異なるデータソースへデータをロードできる。
 - ジョブを作成できる。
 - データ変換やジョブのためのログを設定し、結果を検証できる。
 - Pentahoデータ統合、Pentahoエンタープライズコンソールから、スケジュールしてモニタリングできる。

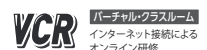
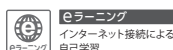
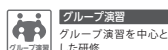
対象者 データアナリストをめざす方。

前提知識 特に必要としません。

- 内容**
1. 基本的なデータ変換の作成、プレビュー、実行
 2. メトリクスビューやログビュー
 3. Pentahoエンタープライズレポジトリ
 4. エラーハンドリング
 5. データベース接続
 6. 各種データ変換
 7. データ統合
 8. ジョブの作成

受講料 ¥308,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



DXマインド・プロセス・マネジメント

DXがもたらすビジネスへのインパクト、可能性について理解し、DXを推進するためのマインドを修得できます。

● DXを推進するためのマインドセット・プロセスを理解したい方

HSV175	レクチャ
データ活用のパターンとビジネス着想	
オンライン	0.5 日間

HSV224	グループ演習
イノベティブ思考 - 事業創出プロセスを通じて学ぶ	
オンライン	2 日間

HSJ163	グループ演習
クリエイティブシンキング	
集合	1 日間

- 音声有 + 説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし + 説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

コースコード: HSJ163 DXマインド



クリエイティブシンキング

1 日間

イノベーションを切り開くために必須となる、クリエイティブなアイデアを閃かせるためのプロセスを実践演習を通して体感・学習します。

- 到達目標**
- ・クリエイティブなアイデアを閃かせるプロセスを実体験を通して理解することができる。
 - ・クリエイティブなアイデアを閃かせるために必要な思考、行動様式を知ることができる。

対象者 新しいことを考え出したいすべての方。

前提知識 特に必要としません。

- 内容**
1. なぜ今クリエイティブシンキングなのか?
 2. イノベーションと知識創造社会とは何か?
 3. IT人材にとってのクリエイティブ、イノベティブとは?
 4. クリエイティブシンキングの実体とは?
 5. なぜ、できないのか? どうすれば、できるのか?
 6. どうすれば実務で活かせるのか?
 7. ワークショップ
 8. 最後に

受講料 ¥44,000(税込)

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーションDXマインド・
プロセス・
マネジメント課題分析
(何をなすべきかを
着想する)仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)プロトタイプと
価値検証(共通)プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化IT サービス
マネジメント

システム基盤

IT 基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

課題分析(何をなすべきかを着想する)

社会変化や顧客課題、技術や業種・業務知識といったさまざまな要因から何をなすべきかを着想するイノベティブな考え方・技法を修得できます。

● 社会変化から着想する方

HSV207 <small>グループ演習</small> 協創型イノベーション開発手法 (モノとコトを結び 新たな顧客価値を創出する) オンライン 2日間	HSJ208 <small>グループ演習</small> モノづくり事業をベースとした 高収益サービスの創生活 -Product-Service Systems (PSS)- 集合 3日間	HSV158 <small>レクチャ</small> イノベーションプロセスを 強化するシナリオプランニング オンライン 1日間
---------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------

● 顧客課題から着想する方

HSV224 <small>グループ演習</small> イノベティブ思考 -事業創出プロセスを通じて 学ぶ- オンライン 2日間

● 技術から着想する方

<small>音声なし、説明文なし</small> IOE004 <small>eラーニング</small> デジタル時代に必要な IT技術概説 6時間	<small>音声なし、説明文なし</small> IOE010 <small>eラーニング</small> マイクロラーニングで学ぶ! はじめてのIoT 8時間	<small>音声有、説明文なし</small> IOE006 <small>eラーニング</small> IoT概説 3時間	IOV001 <small>レクチャ</small> IoT概説 オンライン 0.5日間
HSV175 <small>レクチャ</small> データ利活用のパターンと ビジネス着想 オンライン 0.5日間	<small>音声なし、説明文なし</small> UXE004 <small>eラーニング</small> オープンソースソフトウェア(OSS) 概説 3時間	RPV004 <small>マシン実習</small> RPA入門-概説と操作演習 (BizRobo!) オンライン 1日間	RPV013 <small>マシン実習</small> BizRobo!実践トレーニング オンライン 1日間
RPV007 <small>マシン実習</small> RPA入門 -概説と操作体験 (Automation Anywhere)- オンライン 1日間	RDV004 <small>マシン実習</small> Automation Anywhere認定 RPAトレーニング (Mastering Bots: Automation 360) オンライン 3日間	RPV006 <small>マシン実習</small> IQ Botトレーニング -Automation Anywhere- オンライン 1日間	RPV009 <small>レクチャ</small> Automation Anywhere における ロボット開発の動所 オンライン 0.5日間
RPV002 <small>マシン実習</small> UiPath公式 速習プログラム入門 -基本操作ハンズオン- オンライン 1日間	RPV003 <small>マシン実習</small> UiPath公式 速習プログラム実践 -業務プロセス定義書・ワークフロー開発- オンライン 2日間	RPV010 <small>マシン実習</small> UiPath公式 UiPath StudioX 開発トレーニング オンライン 1日間	
RPV014 <small>マシン実習</small> UiPath公式 UiPath Orchestrator 構築・運用トレーニング 基礎編 オンライン 1日間	RPV015 <small>マシン実習</small> UiPath公式 UiPath Orchestrator 構築・運用トレーニング 実践編 オンライン 1日間	RPV011 <small>マシン実習</small> WinActor入門トレーニング -ロボット開発の基本操作- オンライン 1日間	RPV012 <small>マシン実習</small> WinActor実践トレーニング -安定性・メンテナンス性を 向上させるためのロボット開発- オンライン 1日間
<small>New</small> RPV016 <small>マシン実習</small> Blue Prism認定 トレーニング 基礎編 オンライン 3日間	<small>New</small> RPV017 <small>マシン実習</small> Blue Prism認定 トレーニング 応用編 オンライン 2日間		

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

課題分析 (何をなすべきかを着想する)

DXマインド・プロセス・マネジメント
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

<small>2-3-207:HSV207</small> <small>社会変化からの着想</small> <small>VCR</small> グループ実習 2日間 協創型イノベーション開発手法 (モノとコトを結び新たな顧客価値を創出する) 【バーチャル・クラスルーム】
イノベーション型の商品やサービスの開発は、従来の技術革新型開発やVOC型開発とは全く異なる開発スタイルです。このコースでは、日本企業の強みや良さを活かした協創型イノベーション開発手法を、日立製品を題材にした一連の流れ(着眼/観察/アイデア検討/効果評価/仮説立案)を講義とワークショップを通して学びます。
到達目標 新しい価値を創造して顧客や社会に大きな変化を生み出す協創型のイノベーションデザイン手法を身に付けます。
対象者 社会イノベーション事業の核となるイノベティブな製品やサービスを創生しようとしている事業企画、設計開発、品質保証、生産管理、営業、保守部門の方。
前提知識 特に必要としません。
内容 <ol style="list-style-type: none"> 1. 協創型イノベーションの概要 2. 狙うべき顧客と、顧客がやりたいコトを特定する 3. 顧客の行動分析から潜在課題を可視化する 4. 顧客の潜在課題を解決するアイデア 5. アイデアを評価しベネフィットを定義する 6. 概念モデル(仮説)を作る 7. 検証項目と方法を洗い出す
受講料 ¥138,600(税込)

<small>3-3-208:HSJ208</small> <small>社会変化からの着想</small> <small>VCR</small> グループ実習 3日間 モノづくり事業をベースとした 高収益サービスの創生活 -Product-Service Systems (PSS)-
対象とするサービスを第3次産業によるものに限定せず、製品の製造、販売、保守、終了処理なども含め、サービスを提供者が顧客から対価を得て価値提供する行為であると定義し、サービスを工業製品と同様に工学的に設計する対象として、そのイノベーションデザインを実現するための考え方と手法を学びます。
到達目標 高い競争力を有する創造性豊かな製品とサービスの統合を実現し、市場に対してイノベーションをもたらすProduct-Service Systems (PSS)のスキルを身に付ける。
対象者 製品およびサービス事業に関して、イノベーションの実現手法を求めている事業企画、設計開発、品質保証、生産管理、営業、保守部門の方。
前提知識 特に必要としません。
内容 <ol style="list-style-type: none"> 1. PSSとデザイン思考の概論 2. PSSビジネスゲームEDIPSの体験 3. ペルソナモデルによる顧客像の明確化 4. 顧客シナリオの構成 5. バックキャストング 6. 顧客シナリオからの要求価値抽出 7. PSS設計解の実現に向けた移行プランの検討
受講料 ¥198,000(税込)

<small>3-3-209:HSV158</small> <small>社会変化からの着想</small> <small>VCR</small> レクチャ 1日間 イノベーションプロセスを強化する シナリオプランニング 【バーチャル・クラスルーム】
シナリオプランニングの具体的な考え方・手法について学習します。
到達目標 ・企業などの組織が長期的な戦略策定をする際の方法論としてのシナリオプランニングを理解できる。 ・複数の未来を前提にし、長期的な視点で、広く世の中を見渡し、一度客観的に考えることができる。
対象者 新しい製品・サービスを生み出す部署の担当の方、顧客に対して新しい価値を提供する営業・フロントSEの方、将来、顧客のビジネス創出につながる提案をしていく方。
前提知識 7年以上の実務経験がある主任・係長以上であること。
内容 <ol style="list-style-type: none"> 1. シナリオプランニング概要 (1)シナリオプランニングとは (2)ケーススタディ 2. シナリオ作成 (1)シナリオテーマ作成 (2)外部要因分析 (3)ドライビング・フォース見極め (4)シナリオマトリクス作成 3. アクションプラン作成 (1)戦略オプション検討 (2)アクションプラン検討 4. 振り返り
受講料 ¥49,500(税込)

<small>3-3-202:HSV224</small> <small>顧客課題からの着想</small> <small>VCR</small> グループ実習 2日間 イノベティブ思考 -事業創出プロセスを通じて学ぶ- 【バーチャル・クラスルーム】
マクロ環境の分析から問題定義、サービスアイデアの創出、価値検討、ビジネスモデルの評価といった事業創出の一連のプロセスを学習します。各プロセスにおいて、システム思考・デザイン思考といったイノベティブな問題解決を進めるための思考法を使って事業創出に取り組みます。
到達目標 ・事業創出の一連のプロセスを理解できる。 ・仮定義された問題に対して、「なぜそれが問題なのか」を掘り下げて捉えられる。 ・イテレーティブかつ解空間を広げながらイノベティブな発想ができる。
対象者 ・職種、年齢層を問わず、自組織や自分自身がイノベティブでないと思い込んでいる方。 ・自社や自チームをイノベティブな風土にしていく最初の一歩のきっかけをつかみたい方。
前提知識 論理的思考の基礎知識をお持ちのこと。
内容 <ol style="list-style-type: none"> 1. イノベティブ思考に必要な基礎知識 2. マクロ環境の分析 3. サービスアイデアの創出 4. 価値検討 (Value Chain) 5. ビジネスモデルの評価
受講料 ¥96,800(税込)

<small>3-3-203:IOE004</small> <small>技術からの着想</small> eラーニング 6時間 <eラーニング> デジタル時代に必要なIT技術概説
社会イノベーション事業などITを活用したビジネスを企画・提案される方に必要となるIT技術の概要を学習します。
到達目標 ・ビジネスにおいて活用されているITを説明できる。 ・デジタルビジネスで活用されているIT技術を説明できる。 ・デジタル化を実現するためのプロセス、提供モデルが説明できる。
対象者 デジタルビジネスやデジタルソリューションに関わる方。
前提知識 特に必要としません。
内容 <ol style="list-style-type: none"> 0. 最新ITトレンド 1. デジタルトランスフォーメーション (1)DX (2)デザイン思考 (3)リーン・スタートアップ 2. IoT/モノのインターネット (1)IoT (2)サイバーフィジカルシステム (CPS) (3)5G (4)MaaS 3. AI/人工知能 (1)AI (2)BI (3)機械学習 (4)ディープラーニング (5)ビッグデータ 4. ITインフラストラクチャ (1)仮想化 (2)コンテナ 5. クラウドコンピューティング (1)クラウドコンピューティング (2)クラウドのサービスモデル 6. 開発と運用 (1)アジャイル開発 (2)RPA (3)DevOps (4)マイクロサービス 7. 注目すべきテクノロジー (1)VR・AR・MR (2)3Dプリンタ (3)ブロックチェーン (4)量子コンピュータ
受講料 ¥19,800(税込)

<small>3-3-204:IOE010</small> <small>技術からの着想</small> eラーニング 8時間 <eラーニング> マイクロラーニングで学ぶ! はじめてのIoT
IoTについての幅広い知識に加え、OT、ITの関連知識を学習いただけます。 【マイクロラーニングの特長】 ◆ご自身の知識・技術レベルにあわせ、学習したい項目を選んで学習いただけます。 ◆一つの学習項目が数分で完了する作りになっていますので、空き時間に学習できます。
到達目標 IoTのシステム構成及びOTの目的/基本構成を理解し、IoT適用業務にスムーズに参加できるようになる。
対象者 ・これからIoTを業務に適用する予定があり、IoT、IT、OTの技術や知識が不足していると感じている方。 ・IoTを適用するIT技術者、SEの方。
前提知識 特に必要としません。
内容 <ol style="list-style-type: none"> 1. IoTと関連技術を理解する 2. IoTデバイスを理解する 3. IoTにおける通信方法を理解する 4. IoTでデータを活用する 5. IoTシステムのセキュリティ 6. OTを知る
受講料 ¥17,600(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・専門技術)

課題分析 (何をなすべきかを着想する)

コースコード: IOE006 技術からの着想

<eラーニング>
IoT概説

3時間

IoTの全体像を理解します。

到達目標

- IoTとは何かを理解することができる。
- IoTシステムを理解することができる。
- 各社のIoTの動向を理解することができる。
- IoTの技術的なポイントを理解することができる。

対象者 IoTを適用するSE、IoT関連製品をこれから開発する方。

前置知識 特に必要としません。

内容

- IoTとは
- IoTシステムと関連技術
- IoT技術動向
- 各社の動向

受講料 ¥9,900(税込)

コースコード: IOV001 技術からの着想

IoT概説
【バーチャル・クラスルーム】

0.5日間

IoTの全体像を理解します。

到達目標

- IoTとは何かを理解できる。
- IoTのシステム構成を理解できる。
- 各社のIoTの動向を理解できる。
- IoTの技術的なポイントを理解できる。

対象者 IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。

前置知識 特に必要としません。

内容

- IoTとは
- IoTシステムと関連技術
- IoT技術動向
- 各社の動向

受講料 ¥20,900(税込)

コースコード: HSV175 技術からの着想

データ利活用のパターンとビジネス着想
【バーチャル・クラスルーム】

0.5日間

IoTの事例は昨今たくさんあります。ただ、いくら事例を見ても、それだけでは自分のビジネスにおける活用は思いつきません。事例で示されるのはそのビジネス、その状況での非常に具体的な話であって、自分のビジネスとは何から何まで条件が違うのですから、どの箇所を参考にすればいいのか分かりません。適度に同じところと違うところが混在する抽象化が着想には必要となります。本コースでは、データ利活用を9パターンに抽象化し、具体的な利活用例とそれらを抽象化・整理したパターンを交互に見ることで、自らのビジネスに置き換えたデータ利活用のアイデア着想ができます。

到達目標

- データ利活用の事例をパターン化して理解できる。
- 自分のドメインや担当顧客でのデータ利活用を発想できる。
- 顧客と一緒に発想するワークショップのファシリテーションを自分がやってみようと思える。

対象者 フロント業務を行っており、事業案やサービス案を顧客と一緒に考える必要のある方、データを利活用したサービス提案をしなくてはいけないが顧客側でももやもやしており、着想のきっかけをつかみたい方。

前置知識 特に必要としません。

内容

- はじめに
- パターン (1) 入力の手間を無くせる
- パターン (2) 行かなくても確認できる
- パターン (3) 判断を肩代わりする
- パターン (4) 未然に防げる
- パターン (5) 改善のサイクルが素早く回る
- パターン (6) 最適配分してくれる
- パターン (7) 問題と解決策を引き合わせる
- パターン (8) 利害が一致する
- パターン (9) タイムリーにコンタクトできる
- そして実務へ

受講料 ¥28,600(税込)

デジタルトランスフォーメーション

デジタル化に対応するための要素技術やデジタルビジネスに必要なスキルが修得できます。

仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)

あらゆるモノをサービスとして提供する「XaaS」を実現するためにビジネスモデルを構想する思考法、フレームワークなどを修得できます。

● ビジネスモデルを構想する際に活用できる、思考法、可視化のフレームワークを活用したい方

HSV159 **グループ演習**

顧客価値発見と
ビジネスモデルのデザイン

オンライン 2日間

HSV213 **グループ演習**

デジタル時代における成果型サービスのデザイン-ジョブ理論とダブルダイヤモンドフレームワークの活用-

オンライン 1日間

HSV210 **グループ演習**

デジタル時代における顧客接点のデザイン
-顧客体験ジャーニーマップの活用-

オンライン 1日間

HSV209 **グループ演習**

デジタル時代における収益モデルのデザイン
-KPIツリーによる事業性の評価-

オンライン 1日間

HSV223 **グループ演習**

システムシンキング基礎
-問題を構成する互いに影響しあう要素の「つながり」を可視化する-

オンライン 1日間

● 事業戦略を立案するためのビジネスフレームワークの活用や、サービスデザイン、リスクマネジメントを実践したい方

PDU

HSV182 **グループ演習**

(PDU)ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向
-イノベーション実現のために-

オンライン 1日間

音声なし+説明文有

ITE006 **eラーニング**

SLAにおけるサービスレベル設計の基礎

4時間

音声なし+説明文有

SCE011 **eラーニング**

サイバー攻撃対応基礎 (知識修得編)

3時間

SCV053 **グループ演習**

サイバー攻撃対応コミュニケーション訓練 (ITシステム編)

オンライン 0.5日間

音声なし+説明文有

HSE133 **eラーニング**

視座を高めるシステムシンキング

6.5時間

音声有+説明文有

DBE041 **eラーニング**

考えてみようDX
-ビジネス着想編-

3時間

音声有+説明文有

DBE042 **eラーニング**

考えてみようDX
-データ活用による業務改善編-

3時間

音声有+説明文有

DBE047 **eラーニング**

考えてみようDX
-デジタルトランスフォーメーション理解編-

3時間

HSV215 **グループ演習**

シミュレーションゲームで学ぶカスタマーサクセス-サブスクリプション時代の顧客との付き合い方-

オンライン 0.5日間

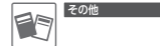
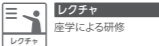
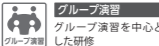
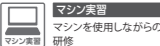
音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・専門技術)

プロトタイプと価値検証(共通)

IoT/AI/ビッグデータなどの技術を理解し、ビジネス価値検証も含めたアーキテクチャ設計や、システム開発手順・実装技術、データサイエンス活用計画を修得できます。

SoEを実現するためのビジネス/OT/ITアーキテクチャ設計を行う方

DBV106 グループ演習 ビッグデータにおけるシステム設計実践—多様なデータを統合しビッグデータとして活用する— オンライン 1日間	IOV020 レクチャ 「IoTシステム技術検定(基礎検定)」対策講座 オンライン 1日間	IOV021 レクチャ 「IoTシステム技術検定(中級)」対策講座 オンライン 2日間	CTV065 レクチャ エンタープライズITアーキテクチャのセオリー オンライン 2日間
---------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------

SoEを実現するためのビジネス/OT/ITアーキテクチャに基づき、システム開発・実装をされる方

SPJ064 グループ演習 スクラムの基礎と実践 集合 1日間	SPV060 マシン実習 体験! 最新OSSを活用したDevOps入門—Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ— オンライン 1日間	SPD002 レクチャ DevOpsテスト入門—継続的デリバリーを実現するテスト自動化の基礎— 集合 1日間	SPV059 マシン実習 (PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発—お客様に素早く価値を届けるために— オンライン 1日間
---------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

SDV005 グループ演習 テストプロセス改善—評価・改善案策定を一日で習得!— オンライン 1日間	DBJ121 マシン実習 NVIDIA JetsonNanoを用いたAIエッジコンピューティングハンズオン—ディープラーニング×Jetbotによる自動走行体験— 集合 2日間	IOV022 マシン実習 デジタルビジネスを支えるIoTの理解 オンライン 3日間
----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------

データサイエンティストのためのビジネス力、サイエンス力、エンジニアリング力を高めたい方

New AIE008 eラーニング AI・データサイエンス基礎 6時間	HSV198 レクチャ 定量分析のスキル オンライン 2日間	HSV109 マシン実習 データ分析手法の理論と適用—ビジネスにおける統計的手法活用の広がりに— オンライン 2日間	AIE004 eラーニング AIRテラシー—AI技術の概要と活用事例— 20時間
-----------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------

New HSE116 eラーニング データ分析手法の理論と適用 14時間

New AIE007 eラーニング AIマーケティングの基礎 2時間

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

 マシン実習 マシンを使用した研修	 グループ演習 グループ演習を中心とした研修	 レクチャ 座学による研修	 eラーニング インターネット接続による自己学習	 その他	 VCR パーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析(何をなすべきかを着想する)
仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証(共通)
プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

2-230-1:DBV106 システムアーキテクチャ

マシン実習 1日間

ビッグデータにおけるシステム設計実践—多様なデータを統合しビッグデータとして活用する—【バーチャル・クラスルーム】

設備保守支援システム、業務最適化支援システムからテーマを選択し、それを実現するためのシステムの初期設計を行います。どこにどのような装置やソフトウェアを配置し、それらをどのようにつなげるか検討し、議論することでデータ活用システムの設計力を身につけます。

到達目標

- ・システムを構成するうえで必要となる要素技術の全体像を説明できる。
- ・ビッグデータシステムにおいて顧客要件から必要な技術を選択しシステムを設計できる。
- ・設計したシステムの意図を他者に説明できる。

対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方。
・基幹DBや他のデータを、分析用に加工および統合するシステムを設計する方。
・分析に適したデータ設計をする方。

前提知識 データベース、仮想環境、ビッグデータに関する基礎知識があること。
・基幹業務システムを構成する技術要素の基礎知識があること。

内容 1. オリエンテーション
2. 利用する技術要素の概要
3. グループワーク
4. 発表

受講料 ¥48,125(税込)

2-230-1:IOV020 システムアーキテクチャ

レクチャ 1日間

「IoTシステム技術検定(基礎検定)」対策講座 【バーチャル・クラスルーム】

IoTの提案・企画を今後行う営業・SEに対して、「IoTシステムのデモンストレーション」、「座学」、「模擬試験」を使用し、IoTに関する基礎知識(考え方・用語)を紹介します。なお、このコースはMCPC主催「IoTシステム技術検定 基礎検定」についての対策講座です。

到達目標 ・MCPC主催「IoTシステム技術検定(基礎検定)」に合格できる技術力を修得する。
・IoTシステムの概要、技術的なキーワードが理解できる。

対象者 SE・営業の若年層。これからIoTに携わる業務を行う営業・SEの方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. デモンストレーション(IoTデバイス・IoTサーバなど)
2. 技術ポイント解説
(1)IoTシステム構築
(2)センサ・アクチュエータ
(3)IoTデータ活用(ビッグデータ・AI)
(4)IoTセキュリティ
(5)IoTシステムプロトタイプング
3. 模擬試験

受講料 ¥33,000(税込)

2-230-1:SPV060 ソフトウェアエンジニアリング

マシン実習 1日間

体験!最新OSSを活用したDevOps入門—Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ—【バーチャル・クラスルーム】

OSS(Redmine、Rocket.Chat、Git、Jenkins、Docker、Hubot)を活用したDevOps環境において、頻繁に設計、開発、テストを行うアプリケーション開発手法を体験しながら学習します。DevOps環境の体験は、Lumada Competency Centerを使います。

到達目標 ・DevOpsの概要を説明できる。
・DevOps環境で基本的なアプリケーションの開発の流れを説明できる。

対象者 DevOpsによるアプリケーション開発を行う予定の方。

前提知識 システム開発に関する基礎知識があること。

内容 1. 概要
(1)デジタルソリューションとシステム開発における課題
(2)DevOpsとは
(3)最新OSSを活用したDevOps環境の概要
2. DevOps環境でのアプリケーション開発デモ
(1)デモ環境(研修環境)の概要
(2)アプリケーション開発の流れ
(3)アプリケーション開発デモ
3. DevOps環境のツールの機能と操作
(1)プロジェクト管理(Redmine)
(2)コミュニケーション(Rocket.Chat)
(3)ソースコード管理・ソースコードレビュー(Git/GitHub)
(4)継続的インテグレーション(Jenkins)
(5)ChatOps(Hubot)
4. サンプルによるDevOps体験
(1)DevOps環境での開発フロー
(2)演習(プロジェクト管理)
(3)演習(開発)
(4)演習(リリース)

受講料 ¥44,000(税込)

2-230-1:SPV059 ソフトウェアエンジニアリング

マシン実習 1日間

(PDU)実践!DevOpsによるアジャイル開発—お客様に素早く価値を届けるために—【バーチャル・クラスルーム】

Redmineを用いてバックログを管理し、GitHubを使ってBDD(振る舞い駆動開発)などのアジャイル開発手法を実践的に学習します。実際の開発のシナリオに合わせて実習を行います。Lumada Competency Center上のPoC環境による開発を想定しています。このコースは、PMP[®]資格更新に必要なポイント(PDU:6.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標 DevOps環境を用いた開発の流れを実行できる。

対象者 DevOpsによるアプリケーション開発を行う予定の方。

前提知識 「体験!最新OSSを活用したDevOps入門—Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. 概要
(1)はじめに
(2)アジャイル開発における考え方
(3)開発プロセス全体像
(4)取り組み事例紹介
(5)取組事例
2. プロジェクト管理
(1)プロジェクト方針
(2)要件管理(バックログ管理)
(3)開発計画立案(工数見積もり、スプリント定義、タスク分割)
(4)進捗管理(カンバンによる進捗管理)
(5)振り返り
3. 開発
(1)プルリクエスト駆動開発
(2)GitHubFlowとランチ戦略
(3)振る舞い駆動開発(BDD)
(4)継続的インテグレーション(CI)
(5)各種自動化(ビルド・テスト・デプロイ)
(6)ペアプログラミング
4. 改善
(1)開発作業の改善
(2)製品・サービスの改善
(3)ログ分析
(4)事例紹介

受講料 ¥44,000(税込)

2-230-1:DBJ121 ソフトウェアエンジニアリング

マシン実習 2日間

NVIDIA JetsonNanoを用いたAIエッジコンピューティングハンズオン—ディープラーニング×Jetbotによる自動走行体験—

NVIDIA JetsonNanoを用いてAIエッジコンピューティングのファーストステップを学びます。エッジ装置への学習済みモデルおよびアプリケーションの、デプロイから実際に動かすまでの一連の流れを学ぶことで、現場で動かすAIエッジ機器について学ぶことができます。自動運転デモでは、JetsonNanoを搭載したJetbotを用いて実際に車の模様に自動走行を体験します。使用したJetbotは研修終了後お持ち帰りいただき、研修後もご自身で試していただくことができます。

到達目標 ・AIエッジコンピューティングの概要を説明できる。
・ディープラーニングで学習したモデルをエッジ機器にデプロイするための基本的な流れがわかる。
・現場に設置するエッジコンピュータのイメージができる。

対象者 ・IoT事業に携わるSEおよび開発者の方。
・AIエッジ機器の開発に携わる方。
・ディープラーニングの推論処理の実装に携わるデータ分析部門の方。

前提知識 ・ディープラーニングの基礎を理解している。
・Pythonの基本文法を理解しており、数十行レベルのコーディングができる。

内容 1. ディープラーニング概要
2. GPU製品の使い分け
3. JetsonNanoハンズオン(1)-簡易アプリの実装体験
4. JetsonNanoハンズオン(2)-データ収集とアノテーション体験
5. Jetbotハンズオン-RoadFollowing:道路自動走行-
6. 振り返り、質疑応答

受講料 ¥165,000(税込)

プロトタイピングと価値検証(データ環境構築)

データ収集・統合・加工技術、データ蓄積のためのデータレイクやデータウェアハウスの技術を修得できます。

IoTなどからデータを収集し、クレンジング・統合・加工する技術を修得される方

IOE009 eラーニング IoT技術解説 セキュリティ編 3時間	IOE008 eラーニング IoT技術解説 IoTネットワーク編 3時間	IOE007 eラーニング IoT技術解説 5G編 2.5時間	IOV023 レクチャ IoT技術解説 -最新技術動向・適用事例編- オンライン 0.5日間
PTV002 マシン実習 データ加工・統合入門 -Pentahoを用いて- オンライン 1日間	PDV005 マシン実習 (Pentaho認定) データ統合の基本 オンライン 3日間	PDV003 マシン実習 (Pentaho認定) ビジネスアナリティクス データモデリング オンライン 2日間	

各種データを蓄積・活用する技術を取得される方

CLV015 マシン実習 Hadoop入門 -HBaseとSparkハンズオン- オンライン 1.5日間	DBE054 eラーニング データウェアハウス概説 6時間	DBE053 eラーニング データウェアハウスにおける データモデリング解説 6時間
----------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------	------------------------------------------------------------

JPV283 マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視- オンライン 2日間	JPV284/JPV284V マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理- オンライン 2日間	JPV285/JPV285V マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理セットコース オンライン 4日間
または JPJ283 マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視- 集合 2日間	または JPJ284/JPJ284T マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理- 集合 2日間	または JPJ285/JPJ285T マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理セットコース 集合 4日間

音声有・説明文有：説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし・説明文有：説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシン実習 マシンを使用しながらの研修	グループ演習 グループ演習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修 レクチャ	eラーニング インターネット接続による 自己学習	その他	VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続による オンライン研修
------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------------	-----	-------------------------------------------------------

2-23-10: IOE009 データ収集・統合・加工 3時間
<eラーニング> IoT技術解説 セキュリティ編
IoTシステムでのセキュリティ適用のポイントと最新のセキュリティ製品を学習します。
到達目標
<ul style="list-style-type: none">IoTでのセキュリティの重要性を説明できる。IoTでのセキュリティの考え方を説明できる。IoTシステムに即したセキュリティを提案できる。
対象者
IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
前提知識
「IoT概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
<ol style="list-style-type: none">IoTセキュリティの重要性ITセキュリティとの異なりIoTシステムでのセキュリティ適用事例最新のセキュリティ製品その他
受講料 ¥12,100(税込)

2-23-10: IOE008 データ収集・統合・加工 3時間
<eラーニング> IoT技術解説 IoTネットワーク編
IoTネットワークの構築に必要な基本知識(電波特性・関連法令・広域ネットワーク、エリアネットワーク)とともに、LPWAや5Gを使用したネットワーク、セキュリティについて学習します。
到達目標
<ul style="list-style-type: none">IoT広域ネットワークで使用される技術について理解できる。IoTエリアネットワークで使用される技術について理解できる。IoTネットワークを構築するための関連知識について理解できる。
対象者
IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
前提知識
「IoT概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
<ol style="list-style-type: none">無線関連の基礎知識 (1)電波特性 (2)関連法令 (3)その他広域ネットワーク技術 (1)LPWAのシステム構成 LoRa, Sigfox, NB-IoT等 (2)5Gのシステム構成エリアネットワーク技術 (1)Wi-Fi (2)その他 ZigBeeなどネットワークセキュリティ技術概要
受講料 ¥12,100(税込)

2-23-10: IOE007 データ収集・統合・加工 2.5時間
<eラーニング> IoT技術解説 5G編
IoTシステム構築・関連製品の企画・構築を行う方を対象に、高速、低遅延の無線ネットワークとして、各種IoTシステムやコネクテッドカーへの適用が進む5Gの構成と機能を学習します。
到達目標
5Gを使用したIoTシステムの構築について説明できる。
対象者
IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
前提知識
「IoT概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
<ol style="list-style-type: none">5Gとは (1)5Gとは (2)4G(LTE)や既存LPWA(Sigfoxなど)の異なり (3)今後の適用5G詳細技術 (1)フェーズ1関連技術 (2)フェーズ2関連技術IoTへの適用 (1)自動車関連(コネクテッドカー・オートノマスカー) (2)医療関連 (3)製造関連関連事項 (1)3GPPや業界の動向 (2)ローカル5G
受講料 ¥12,100(税込)

2-23-10: IOV023 データ収集・統合・加工 レクチャ 0.5日間
IoT技術解説 -最新技術動向・適用事例編- 【バーチャル・クラスルーム】
IoTを取り巻く最新の業界・技術動向を学習します。また、顧客提案に役立つ豊富なIoT最新事例を紹介します。
到達目標
<ul style="list-style-type: none">IoT技術の動向を理解することができる。IoT技術の最新の適用例を理解することができる。他社ベンダの動向を理解することができる。
対象者
IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
前提知識
「IoT概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
<ol style="list-style-type: none">マクニカ社の考えるAI X IoT最新技術動向最新事例、ソリューション・製品の紹介
受講料 ¥28,600(税込)

2-23-10: CLV015 データ蓄積 マシン実習 1.5日間	休講
Hadoop入門 -HBaseとSparkハンズオン- 【バーチャル・クラスルーム】	
Hadoop/YARNの概要、HBaseの概要、Sparkの概要、それぞれ構築作業の実際についてハンズオンにて学習します。	
到達目標	
<ul style="list-style-type: none">Hadoop/MapReduceの概要と基本的な機能を理解できる。データウェアハウスの利用方法について理解し説明できる。カラム指向DB(HBase)の基本と機能を理解できる。Sparkの基本と機能を理解できる。Linux上でHadoopとSparkを実装できる。	
対象者	
クラウドやビッグデータ技術に興味があるSE・運用管理者の方。	
前提知識	
「Linuxシステム管理前編」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容	
<ol style="list-style-type: none">Hadoopの概要ネットワーク構成(演習)Hadoopの構成(演習)HBaseの構成演習Spark on YARN構成演習	
受講料 ¥57,750(税込)	

2-23-10: DBE054 データ蓄積 eラーニング 6時間	Re newal
<eラーニング> データウェアハウス概説	
データウェアハウスの概念やデータウェアハウスの設計・構築方法および利用方法の基礎を学習します。	
到達目標	
<ul style="list-style-type: none">データウェアハウスの概念を理解し説明できる。データウェアハウスの利用方法について理解し説明できる。データウェアハウスに適する設計方法を理解し説明できる。	
対象者	
DSSシステムの管理者として、基本的な知識を必要とする方。	
前提知識	
「データベース基礎」eラーニングコースまたは「データベース入門」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容	
<ol style="list-style-type: none">データウェアハウス登場の背景意思決定支援システムにおけるデータウェアハウスデータウェアハウスとはOLAPとデータマイニング	
受講料 ¥19,800(税込)	

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

プロトタイピングと価値検証(データ環境構築)

コード:DBE053 データ蓄積

<eラーニング>
データウェアハウスにおける
データモデリング解説

6時間

Re
newal

基幹系データベース設計との相違点をふまえながら、データウェアハウスの設計手順について学習します。

- 到達目標**
- トランザクションのACID特性について理解し説明できる。
 - さまざまなOLTPシステム構成について理解し説明できる。
 - DTPモデルの各種ソフトウェアの役割とAPIについて理解し説明できる。

対象者 データウェアハウスの設計・構築を行うための知識を必要とする方。

前提知識 「データウェアハウス概説」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
- データウェアハウス概要
 - 基幹系データベース設計との相違点
 - データウェアハウスの概念設計

受講料 ¥19,800(税込)

- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイピングと価値検証(共通)
- プロトタイピングと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイピングと価値検証(分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

デジタルトランスフォーメーション

デジタル化に対応するための要素技術やデジタルビジネスに必要なスキルが修得できます。

プロトタイピングと価値検証(分析モデル構築)

各種アナリティクスツールを有効活用し、データ利活用・データ分析を効率的に進めるスキルや、プログラミングによる分析も修得できます。

BIツールやアナリティクスツールを有効活用しデータ利活用を効率的に進めたい方

<p>DBV125 マシン実習</p> <p>NVIDIA Deep Learning Institute (DLI) 認定コース ディープラーニングの基礎</p> <p>オンライン 1 日間</p>	<p>DBE049 eラーニング <small>音声有・説明文なし</small></p> <p>機械学習 基礎知識編 -初めてでもOK! データ分析を身近に-</p> <p>9 時間</p>	<p>DBV120 マシン実習</p> <p>機械学習 ケーススタディで学ぶ 実践編-製造物の種類判別と 生産設備の故障予兆-</p> <p>オンライン 2 日間</p>	<p>DBV111 マシン実習</p> <p>試行錯誤から学ぶ! Rによるデータ可視化の ハンズオン</p> <p>オンライン 1 日間</p>
<p>DBV112 マシン実習</p> <p>試行錯誤から学ぶ! 統計理論抜きで学ぶRによる 統計的手法のハンズオン</p> <p>オンライン 1 日間</p>	<p>OAV049 マシン実習</p> <p>Excelによる問題解決のための データ分析</p> <p>オンライン 1 日間</p>	<p>PDV001 マシン実習</p> <p>(Pentaho 認定) ビジネスアナリティクス ユーザーコンソール</p> <p>オンライン 1 日間</p>	<p>PDV002 マシン実習</p> <p>(Pentaho 認定) ビジネスアナリティクス レポートデザイナー</p> <p>オンライン 2 日間</p>
<p>PDV004 マシン実習</p> <p>(Pentaho 認定) CToolsの基本</p> <p>オンライン 2 日間</p>	<p>PTV001 マシン実習</p> <p>Pentahoによる データの可視化・分析</p> <p>オンライン 0.5 日間</p>	<p>DBE039 eラーニング <small>音声なし・説明文有</small></p> <p>【スキル定着】 Rでのデータ可視化-オープン 環境を活用した実装力の磨き方-</p> <p>4 時間</p>	<p>HSV211 マシン実習</p> <p>BI活用事例に学ぶ 分析提案の進め方</p> <p>オンライン 1 日間</p>
<p>DBV124 マシン実習</p> <p>テキストマイニング入門 -プログラミングレスで学ぶ テキストデータ分析の勘所-</p> <p>オンライン 1 日間</p>			

分析モデル構築のためのプログラミング技術を修得したい方

<p>DBV090 マシン実習</p> <p>データ分析に使えるSQL -SQLでビッグデータに 立ち向かう-</p> <p>オンライン 1 日間</p>	<p>DBD058 マシン実習</p> <p>SQLによる集計・分析 -分析の基本的なプロセスを修得し、 自社DBデータの活用へ-</p> <p>集合 1.5 日間</p>	<p>DBV107 マシン実習</p> <p>0から始めるPython入門 -データ分析での活用を テーマとして-</p> <p>オンライン 2 日間</p>
<p>DBE038 eラーニング <small>音声なし・説明文有</small></p> <p>【スキル定着】Pythonでの データ可視化-オープン環境を 活用した実装力の磨き方-</p> <p>4 時間</p>	<p>DBV088 マシン実習</p> <p>体感! 機械学習 -ビッグデータ時代の システムを支える技術-</p> <p>オンライン 1 日間</p>	<p>DBV100 マシン実習</p> <p>データビジュアルイゼーション 基礎</p> <p>オンライン 1 日間</p>
<p>AIE001 eラーニング <small>音声なし・説明文有</small></p> <p>AIエンジニアリング入門(1) -機械学習の理論と実践-</p> <p>70 時間</p>	<p>AIE002 eラーニング <small>音声なし・説明文有</small></p> <p>AIエンジニアリング入門(2) -深層学習の理論と実践-</p> <p>34 時間</p>	<p>AIE003 eラーニング <small>音声なし・説明文有</small></p> <p>日本ディープラーニング協会 (JDIA) E資格取得対策講座</p> <p>40 時間</p>
<p>AIE005 eラーニング <small>音声有・説明文なし</small></p> <p>ディープラーニング入門-AIを学ぶための 基礎知識と実装演習-日本ディープラーニング 協会(JDIA) E資格取得対策講座(Study-AI社)</p> <p>40 時間</p>	<p>AIE006 eラーニング <small>音声有・説明文なし</small></p> <p>ディープラーニング応用-応用数学と機械 学習・深層学習実践-日本ディープラーニング 協会(JDIA) E資格取得対策講座(Study-AI社)</p> <p>150 時間</p>	
<p>New DBE050 eラーニング <small>音声なし・説明文有</small></p> <p>Pythonの基礎と データ分析ライブラリ</p> <p>12 時間</p>	<p>New DBE051 eラーニング <small>音声なし・説明文有</small></p> <p>データ加工基礎</p> <p>6.5 時間</p>	<p>New DBE052 eラーニング <small>音声なし・説明文有</small></p> <p>自然言語処理基礎</p> <p>10.5 時間</p>

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

- マシン実習** マシンを使用した研修
- グループ演習** グループ演習を中心とした研修
- レクチャ** 座学による研修
- eラーニング** インターネット接続による自己学習
- その他**
- VCR** バーチャルクラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho

- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイピングと価値検証(共通)
- プロトタイピングと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイピングと価値検証(分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランス フォーメーション
DXマインド・ プロセス・ マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルを デザインする)
プロトタイプと 価値検証 (共通)
プロトタイプと 価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと 価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/ サーバ仮想化
ITサービス マネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者 試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・ 専門技術)

プロトタイプングと価値検証(分析モデル構築)

<div><div><div>マシナ学習</div></div></div> <div>2日間</div>	<div> <div><div></div>3-23-ド：DBV125</div> <div>ツールを活用した分析</div> </div>
<div><div><div></div>NVIDIA Deep Learning Institute (DLI) 認定コース ディープラーニングの基礎【バーチャル・クラスルーム】</div></div>	
このコースでは、ディープラーニングの基礎およびモデルの精度向上にまつわるトピックを学びます。ハズオンではGPUを使った環境で実際にディープラーニング処理を体験します。レクチャとハズオンを繰り返しながら、次のステップに踏み出すための土台を作ります。一連のカリキュラムを通じて、ディープラーニングのプロジェクトにすぐに取り組める基礎を修得します。紹介サイトはこちら <p>https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/subcate/nvidia.html</p>	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">ディープラーニングの基本的なテクニックとツールの概要を説明できる。 ディープラーニングで扱うデータやアーキテクチャの概要を説明できる。 データ拡張、転移学習などのテクニックの概要を説明できる。
対象者	<ul style="list-style-type: none">ディープラーニングの基本を身につけたITエンジニア(若手・中堅)の方。 ディープラーニングの最初の一步を踏み出したい方。
前置知識	<ul style="list-style-type: none">Pythonの基本的な文法(関数、ループ、配列、辞書など)を理解している。 プログラミングの基本的な概念(分岐、ループ、データ構造など)を理解している。 機械学習の基本的な概念(学習、予測、教師あり/なし など)を理解している。
内容	<ol style="list-style-type: none">ディープラーニング入門 ニューラルネットワークのトレーニング 畳み込みニューラルネットワーク データ拡張とモデルのデプロイ トレーニング済みモデル より高度なアーキテクチャ(リカレントニューラルネットワークなど)
受講料	¥88,000(税込)

<div><div><div>マシナ学習</div></div></div> <div>1日間</div>	<div> <div><div></div>3-23-ド：DBV111</div> <div>ツールを活用した分析</div> </div>
<div><div><div></div>試行錯誤から学ぶ! Rによるデータ可視化のハズオン【バーチャル・クラスルーム】</div></div>	
統計分析ツールおよび言語である「R」を通じてデータ可視化を体験します。手軽に利用可能でありながら、高度な可視化手法まで表現可能な「R」を使うことで、さまざまな可視化を短時間で体験いただけます。Rの可視化の実装を修得したい方はもちろん、データ可視化の基礎を身につけたい方にもおすすめです。【Rによるデータ可視化の参考】 <https://www.r-graph-gallery.com/>	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">顧客の要望に合わせて適切に可視化方法を選べるようになる。 さまざまなグラフをRを通じて実装できるようになる。
対象者	<ul style="list-style-type: none">データ利活用を推進しており、分析の実作業に携わっている、携わる予定、携わりたい方。 顧客が知らないようなグラフも提示したいが、データ可視化のスキルが十分でないがゆえに効果的なグラフを作成できていない方。
前置知識	「試行錯誤から学ぶ!統計理論抜きで学ぶRによる統計的手法のハズオン」コースを修了しているか、または同等の知識があり、かつRでのプログラミングの基礎知識をお持ちのこと。
内容	<ol style="list-style-type: none">はじめに <ol style="list-style-type: none">データ可視化の目的 データ可視化の種類 データ可視化の手順 データ可視化のセオリー(データインク比、データ濃度、表現方法の選択) Rによるさまざまな可視化の紹介および実装体験 <ol style="list-style-type: none">並行座標プロット 散布図行列 ヒートマップ デンドログラム ワードクラウド コロプレス地図 ネットワーク図※ご紹介する可視化手法は予告なく変更する場合があります。 おわりに <ol style="list-style-type: none">学習内容の振り返り 業務への活用の検討
受講料	¥38,500(税込)

<div><div><div>オンライン学習</div></div></div> <div>9時間</div>	<div> <div><div></div>3-23-ド：DBE049</div> <div>ツールを活用した分析</div> </div>
<div><div><div></div><eラーニング> 機械学習 基礎知識編―初めてでもOK!データ分析を身近に―</div></div>	
このコースは、データマイニングの代表的な方法論である「CRISP-DM」に沿って、予測モデルを構築する一連の流れおよびモデルを構築するために必要な各種分析手法を学習します。ご受講時には、ソフトウェアをインストール可能なPCを用意いただくことを推奨します。PCを用意いただくことで、画面の解説に従ってソフトウェアをインストールおよびハズオンで確認しながら学習することができます。このコースを受講することで、今までよりもデータ分析を身近に感じていただくことができます。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">データマイニングの基本プロセスを説明できる。 多変量解析やクラスター分析、決定木分析などデータマイニングの基本的な手法を説明できる。
対象者	<ul style="list-style-type: none">データ活用案件において、アナリティクスを担当する必要がある、したい方。 実際のモデル構築がどんな作業になるかを知っておく必要があると思われる方。 予測モデルの手法を体系的に学びたい方。 「機械学習 ケーススタディで学ぶ実践編」コースを受講される方。
前置知識	<ul style="list-style-type: none">一次方程式の関数(y=f(x))がわかること。 ソフトウェアのインストールができること。 平均や分散、標準偏差など基本統計量について理解できていること。
内容	<ol style="list-style-type: none">データマイニング概要 データの理解 データの準備 モデリング 評価と展開
受講料	¥39,600(税込)

<div><div><div>マシナ学習</div></div></div> <div>1日間</div>	<div> <div><div></div>3-23-ド：DBV112</div> <div>ツールを活用した分析</div> </div>
<div><div><div></div>試行錯誤から学ぶ!統計理論抜きで学ぶRによる統計的手法のハズオン【バーチャル・クラスルーム】</div></div>	
OSSの統計解析向けのプログラミング言語、およびその開発実行環境であるRのインストール、基本操作を学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">Rの基本文法を修得し、基本的なデータ操作や、代表値(平均値、標準偏差など)を求めることができる。 Rを用いてデータを適切な図表で表現できる。 Rを用いて各種分析手法を用いることができる。
対象者	データ分析におけるRの操作方法を学びたい方。
前置知識	「データ分析手法の理論と適用ービジネスにおける統計的手法活用の広がりー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none">Rの概要 Rによるデータ操作の基礎 Rによるデータ分析 <ol style="list-style-type: none">重回帰分析 ロジスティック回帰分析 クラスター分析
受講料	¥38,500(税込)

<div><div><div>マシナ学習</div></div></div> <div>2日間</div>	<div> <div><div></div>3-23-ド：DBV120</div> <div>ツールを活用した分析</div> </div>
<div><div><div></div>機械学習 ケーススタディで学ぶ実践編―製造物の種類判別と生産設備の故障予兆―【バーチャル・クラスルーム】</div></div>	
「機械学習 基礎知識編-初めてでもOK!データ分析を身近に-」eラーニングコースで学んだ手法を駆使してモデル構築のケーススタディを行います。ケーススタディは2種類あり、データ分析の結果を大きく左右する「データ磨き(バリュエアップ)」の要素を二段階で修得します。業界動向はじめ現場のリアルなやり取りなど実践に役立つ情報を提供します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">予測モデル構築の一連の流れが理解できる。 データの背景にある顧客業務を理解できる。 預かった生データを分析用のデータセットとして磨き上げることができる。 最適なモデルを決めるため、複数の手法でのパフォーマンスを比較できる。
対象者	<ul style="list-style-type: none">データ分析作業を担当する方、またはしたいと考えている方。 データ分析提案にあたり、実際のモデル構築がどんな作業になるかを知っておく必要がある方。 モデリングの検討手順が分からず、データ分析の学習に迷われている方。 予測モデルの手法を体系的に学びたい方。
前置知識	「機械学習基礎知識編ー初めてでもOK!データ分析を身近に-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none">はじめに <ol style="list-style-type: none">オリエンテーション 基礎知識編(eラーニング)の学習内容のおさらい ケース演習 <ol style="list-style-type: none">データから顧客の業務や運用を推測して質問に纏める データ汚れの有無をデータ検査ノードや各種グラフを使って確認する 複数の手法でモデリング 精度評価とチューニング レポート化 ケーステーマ例1:製造メーカーにおける種別判別を99%を超える精度で判別するモデルの構築 ケーステーマ例2:品質検査におけるばらつきの原因推定モデルの構築 おわりに
受講料	¥108,900(税込)

<div><div><div>マシナ学習</div></div></div> <div>1日間</div>	<div> <div><div></div>3-23-ド：OAV049</div> <div>ツールを活用した分析</div> </div>
<div><div><div></div>Excelによる問題解決のためのデータ分析【バーチャル・クラスルーム】</div></div>	
業務で利用するデータをどのように分析し、問題解決につなげるか、一連の分析プロセスを理解しながら、Excelの分析機能を用いて学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">データ分析のプロセス(データを読むことで問題を把握し、原因仮説を立て、データによって検証し、実際に行動に移す 施策を決め、実行した施策をデータで評価する)を理解できる。 データ分析のための可視化(グラフ)の種類と各グラフを使った分析の計画に立て方、各グラフの作り方、読み方を理解できる。 自分の業務でのダッシュボード案を考えることができる。
対象者	<ul style="list-style-type: none">Excelのデータを用いて、問題解決のためのデータ分析における基礎的なスキルを修得したい方。 データは手元にあるが、その活用方法を模索している方。
前置知識	特に必要としません。
内容	<ol style="list-style-type: none">はじめに 分析によって問題を見つける 分析によって原因を考えるのを助ける 分析によって施策の効果を確かめる 自分の業務への適用に向けて
受講料	¥37,400(税込)

<div><div><div>オンライン学習</div></div></div> <div>4時間</div>	<div> <div><div></div>3-23-ド：DBE039</div> <div>ツールを活用した分析</div> </div>
<div><div><div></div><eラーニング>【スキル定着】 Rでのデータ可視化―オープン環境を活用した実装力の磨き方―</div></div>	
さまざまなデータ可視化の実装を通して、実践で使えるレポートリーを増やします。繰り返し実装することで、Rでのデータ活用の流れの定着を図ります。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">Rを使った可視化の実装ができる。 オープンな環境を利用して、どのように学び(自己学習)を深めればよいか理解できる。
対象者	<ul style="list-style-type: none">Rのライブラリを活用して可視化の実装を試したい方。 Rの基本は理解しているが腕試しをしたたい方。
前置知識	「試行錯誤から学ぶ!統計理論抜きで学ぶRによる統計的手法のハズオン」コースを修了しているか、または同等の知識(Rの基本構文・データ構造の理解)があること。
内容	Rによるさまざまなデータの可視化の紹介および実装 <ol style="list-style-type: none">平行座標プロット 散布図行列 ヒートマップ デンドログラム ワードクラウド コロプレス地図 ネットワーク図 アニメーションパブル図
受講料	¥11,000(税込)

<div><div><div>マシナ学習</div></div></div> <div>1.5日</div>	<div> <div><div></div>3-23-ド：DBD058</div> <div>ツールを活用した分析</div> </div>
<div><div><div></div>SQLによる集計・分析ー分析の基本的なプロセスを修得し、自社DBデータの活用へー</div></div>	
分析の設計(指標やKPI、クロス集計の集計軸の考え方など)や、分析の際のデータハンドリング方法など、一連のデータ分析のプロセスをケーススタディを通して、実践的に学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">SQLを用いて大量データのハンドリングができる。 問題解決のための分析設計(集計軸の設計)ができる。 自社DB上のデータに対し、集計・分析ができる。 集計・分析を通して、データに基づく改善提案ができる。
対象者	<ul style="list-style-type: none">データ分析のプロセスの知識を実践に結びつけたたい方。 DB上の自社データを活用したい方。
前置知識	Excelでのピボットテーブル操作、もしくはAccessの利用経験をお持ちのこと、かつ「定量分析のスキル」コース、および「基礎から学ぶSQLー現場で使える力をつけるー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none">分析の基本 <ol style="list-style-type: none">分析とは?/基本的な分析プロセス 分析とDB、SQL <ol style="list-style-type: none">Database/SQLとは? 検索操作の基本 分析視点でのSQL演習 <ol style="list-style-type: none">分析プロセスのおさらい 推移/利用/属性別集計 総合演習(新規事業担当のビジネスケーススタディ) <ol style="list-style-type: none">分析設計 - 現状把握と課題抽出 中間発表 - 課題の要因探索 - 改善提案作成 最終発表 - 発表/ディスカッション/まとめ
受講料	¥132,000(税込)

<div><div><div>マシナ学習</div></div></div> <div>1日間</div>	<div> <div><div></div>3-23-ド：HSV211</div> <div>ツールを活用した分析</div> </div>
<div><div><div></div>BI活用事例に学ぶ分析提案の進め方【バーチャル・クラスルーム】</div></div>	
データ活用提案をする際に、顧客要望や顧客の持つデータのパターンに応じて、分析のストーリーを提示できる必要があります。このコースでは、どのような点に注意して提案活動を進めていくのかを実例の紹介・BIツール(QlikSense)を用いた演習を交えて学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">BIツールで何ができるか理解できる。 データを前にして、ステークホルダに提示する可視化(図表)が複数パターンイメージできる。
対象者	<ul style="list-style-type: none">データ分析の企画・提案をする/される立場の方。 BIツールを活用した分析提案を検討および実行している方。 BIツールの社内導入を検討および実行している方。
前置知識	特に必要としません。
内容	<ol style="list-style-type: none">はじめに BIツールを中心とした分析提案の進め方 <ol style="list-style-type: none">分析提案のプロセス(要件ヒアリング/概念検証/提案スペースの確定/見積の作成) 分析提案事例(特定APPへの帳票・分析機能追加/既存BI環境のリプレイス/SaaS型サービスへの機能付加/ERPへの分析機能追加)
受講料	¥59,400(税込)

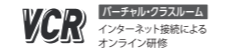
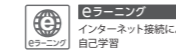
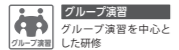
<div><div><div>マシナ学習</div></div></div> <div>1日間</div>	<div> <div><div></div>3-23-ド：DBV124</div> <div>ツールを活用した分析</div> </div>
<div><div><div></div>テキストマイニング入門ープログラミングレスで学ぶテキストデータ分析の勘所ー【バーチャル・クラスルーム】</div></div>	
テキストマイニングツールの基本技術を学習します。テキストマイニングの分析の流れを、テキストマイニングツールを使いながら体感します。また事例を通じ、テキストマイニングを進めるうえでの勘所を理解します。なお、テキストマイニングツールは「CoreExplorer」を使用します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">テキストマイニングの基礎技術を説明できる。 テキストマイニングの流れを理解し、分析を実行できる。 テキストマイニングを進めるうえでの注意点を説明できる。
対象者	<ul style="list-style-type: none">業務上扱う分析データにテキストデータが多い方。 テキストマイニングツールを活用した分析提案を検討している方。 テキストマイニングツールの社内導入を検討している方。
前置知識	特に必要としません。
内容	<ol style="list-style-type: none">テキストマイニングとは テキストマイニングの進め方 グループ演習 応用事例紹介 分析事例に見る勘所
受講料	¥41,250(税込)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランス フォーメーション
DXマインド・ プロセス・ マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルを デザインする)
プロトタイプと 価値検証 (共通)
プロトタイプと 価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと 価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/ サーバ仮想化
ITサービス マネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者 試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・ 専門技術)

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/>



<p>日立製品</p> <p>JP1</p> <p>uCosminexus Application Server</p> <p>HIRDB</p> <p>OpenTP1</p> <p>VOS3</p> <p>XDM</p> <p>日立ストレージ</p> <p>Pentaho</p> <p>デジタルトランスフォーメーション</p> <p>DXマインド・プロセス・マネジメント</p> <p>課題分析 (何をなすべきかを着想する)</p> <p>仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (共通)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)</p>	<p>2-2コード:DBV088 ツールを活用した分析 VCR</p> <p>マシン実習 1日間</p> <p>体感!機械学習ービッグデータ時代のシステムを支える技術ー【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>ビッグデータでは収集したデータを活用する技術が必要です。このコースでは、データ活用技術の一つとして機械学習の導入を学習します。データを活用したシステムに向けた技術を修得できます。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械学習の概要が説明できる。 ・ツールを用いて簡単な機械学習を用いた分析ができる。 <p>対象者</p> <p>ビッグデータ関連事業に携わる方。</p> <p>前提知識</p> <p>基本的なプログラムの文法 (言語は問いません) を理解しており、かつ「デジタル時代に必要なIT技術概説」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 機械学習の概要 <ol style="list-style-type: none"> (1) 機械学習とは (2) 機械学習の種類 (3) 機械学習のプロセス (4) ビッグデータにおける機械学習の位置づけ (5) 機械学習とデータマイニング 2. 分析ツールを利用した機械学習 <ol style="list-style-type: none"> (1) Rの概要 (2) 事例1最適化 (3) 事例2異常検知 (4) 事例3数値予測 (5) 精度の確認 3. 機械学習の実装 <p>受講料 ¥44,000 (税込)</p>
<p>RPA</p> <p>クラウド/サーバ仮想化</p> <p>ITサービスマネジメント</p>	<p>2-2コード:DBV100 ツールを活用した分析 VCR</p> <p>マシン実習 1日間</p> <p>データビジュアライゼーション基礎【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>データ可視化について、計画の立てるプロセス・各手順での考え方を学習します。オープンソースのアプリケーションを使用したデータの可視化手順を学習します。</p> <p>※このコースはデータ可視化の「考え方」の基礎です。研修ではPythonを扱いますが、実装のプログラミングスキル向上は対象としておりませんのでご注意ください。また、Pythonのプログラミングスキルがあることは本コース受講の必須条件ではありません。</p> <p>到達目標</p> <p>役立つ可視化の計画を考える思考プロセスを理解できるオープンソースのアプリケーションを活用したデータの可視化の実装の手順のイメージを持てる (※ただし実装のためのプログラミングが中心ではございませんのでご注意ください)。</p> <p>対象者</p> <p>データの可視化スキルを必要とする方。例えば、オープンデータの有効活用のために幅広いユーザに使いやすい画面での公開を考える必要がある、データ活用の提案や構築において一般的なチャートとは異なる魅せ方を必要とする、データ開示系のデータを利活用した新サービスを考案する必要がある方。</p> <p>前提知識</p> <p>プログラミングについてコードが読める程度の基礎知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. データビジュアライゼーション概要 <ol style="list-style-type: none"> (1) データビジュアライゼーションとは何か、なぜ必要なのか (2) のようにすればデータビジュアライゼーションは実現できるか 2. データビジュアライゼーションの基本 <ol style="list-style-type: none"> (1) 何を表現するか (2) どう表現するか 3. Webアプリを使った実装方法 <ol style="list-style-type: none"> (1) 実装ワークフローに沿った実装 (2) スキルアップのための試行錯誤の進め方 (3) 今後の学びのために役立つアプリの紹介 4. 可視化計画の立て方 5. まとめ <ol style="list-style-type: none"> (1) 今後のスキルの磨き方 <p>受講料 ¥53,900 (税込)</p>

<p>システム基盤</p> <p>IT基本</p> <p>オープンソースソフトウェア(OSS)</p> <p>Linux</p> <p>Microsoft</p> <p>ネットワーク</p> <p>ハードウェア</p> <p>セキュリティ</p> <p>データベース</p>	<p>2-2コード: AIE002 ツールを活用した分析</p> <p>マシン実習 34時間</p> <p><eラーニング> AIエンジニアリング入門(2)ー深層学習の理論と実践ー</p> <p>ディープラーニング(深層学習)の理論と実装方法について、マシン演習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディープラーニング(深層学習)の実装ができる。 ・数値、画像、時系列データの事前処理ができる。 ・プロジェクトにおける仮説検証ができる。 ・課題に合わせた手法選択ができる。 ・分析結果のレポートニングができる。 <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIを扱うエンジニアをめざす方。 ・ディープラーニング(深層学習)の理論と実装方法について修得したい方。 <p>前提知識</p> <p>「AIエンジニアリング入門(1)ー機械学習の理論と実践ー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ディープラーニング(深層学習)とは 2. ニューラルネットワークの基礎 3. CNNによる画像分類 4. ニューラルネットワークの諸問題と対策 5. 画像の前処理とfine-tuning 6. RNN(LSTM)による時系列解析 7. DQNによる強化学習 <p>受講料 ¥107,800 (税込)</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>IT戦略・IS企画</p> <p>システム開発</p> <p>要件定義/設計</p> <p>プログラミング</p> <p>情報処理技術者試験対策</p> <p>ITリテラシ</p> <p>プロジェクトマネジメント</p> <p>コンプライアンス</p> <p>ビジネス/ヒューマン</p> <p>グローバル</p>	<p>2-2コード: AIE003 ツールを活用した分析</p> <p>マシン実習 40時間</p> <p><eラーニング> 日本ディープラーニング協会 (JDLA) E資格取得対策講座</p> <p>日本ディープラーニング協会(JDLA)のE資格試験の合格を目標に、ディープラーニングの理論面を学習します。</p> <p>到達目標</p> <p>日本ディープラーニング協会(JDLA)のE資格試験に合格できる知識を修得する。</p> <p>対象者</p> <p>日本ディープラーニング協会(JDLA)のE資格試験の合格をめざす方。</p> <p>前提知識</p> <p>「AIエンジニアリング入門(1)ー機械学習の理論と実践ー」および「AIエンジニアリング入門(2)ー深層学習の理論と実践ー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 応用数学(線形代数・確率・統計・情報理論) 2. 機械学習(実用的な方法論) 3. 深層学習 <ul style="list-style-type: none"> ・順伝播型ネットワーク/CNN ・深層モデルのための正則化/最適化 ・回帰結合型ニューラルネットワーク ・生成モデル ・強化学習 <p>受講料 ¥107,800 (税込)</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>システム基盤</p> <p>IT基本</p> <p>オープンソースソフトウェア(OSS)</p> <p>Linux</p> <p>Microsoft</p> <p>ネットワーク</p> <p>ハードウェア</p> <p>セキュリティ</p> <p>データベース</p>	<p>2-2コード: AIE005 ツールを活用した分析</p> <p>マシン実習 40時間</p> <p><eラーニング> ディープラーニング入門ーAIを学ぶための基礎知識と実装演習ー :日本ディープーニング協会 (JDLA) E資格取得対策講座 (Study-AI社)</p> <p>AIを実装するための基礎について学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIの基礎理論を理解し説明できる。 ・機械学習に必要なPythonの基礎的な文法を理解し説明できる。 ・AIに使われる数学や数式を理解し説明できる。 <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・0からAIを実装できる基礎を身につけた方。 ・AI実装検定A級の取得をめざす方。 ・E資格の取得をめざす方。 <p>前提知識</p> <p>因数分解など、中学レベルの数学知識を有すること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 超AI入門講座 <ol style="list-style-type: none"> (1) AI基礎1 - ニューラルネットワークの順伝播 (実装ベース解説/閲覧のみ) (2) AI基礎2 - ニューラルネットワークの逆伝播 (実装ベース解説/閲覧のみ) (3) AI基礎3 - 手書き文字の認識 (実装ベース解説/閲覧のみ) 2. AIを学ぶための本格Python講座 <ol style="list-style-type: none"> (1) はじめてのPython (2) Pythonの基礎 (3) ライブラリ (4) Numpy (5) Pandas (6) MatplotlibとSeaborn (7) Scikit-learn 3. AIを学ぶための本格数学講座 <ol style="list-style-type: none"> (1) 基礎数学 (2) 微分 (3) 線形代数 (4) 確率統計 <p>受講料 ¥55,000 (税込)</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>システム基盤</p> <p>IT基本</p> <p>オープンソースソフトウェア(OSS)</p> <p>Linux</p> <p>Microsoft</p> <p>ネットワーク</p> <p>ハードウェア</p> <p>セキュリティ</p> <p>データベース</p>	<p>2-2コード: DBE052 ツールを活用した分析</p> <p>マシン実習 10.5時間</p> <p><eラーニング> 自然言語処理基礎</p> <p>自然言語処理について学びます。文章を数値に変換する手法を学び、教師あり学習(分類)を使ってカテゴリ分類を実践します。また、自然言語処理とネットワーク分析により、日本語テキストからトピック(話題)を抽出し特性を把握する方法を学びます。さらに、ニューラルネットワークモデルを用いた自然言語処理における、前処理、具体的手法を、質問応答システムを作成しながら解説し、実装します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然言語処理の概要について理解できる。 ・単語の類似性や連続性から発話の特徴を捉えるモデルを実装できる。 ・自然言語処理における深層学習の概要について理解できる。 ・RNN、LSTMの概要について理解できることができる。 ・基本的な回答文選択システムを構築することができる。 <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然言語処理の基本に興味のある方。 ・深層学習を用いた自然言語処理に興味のある方。 <p>前提知識</p> <p>Pythonの基礎的な知識と、基本的なライブラリ(Numpy、Pandas算)、Matplotlibなど)についての知識があること、もしくは「Pythonの基礎とデータ分析ライブラリ」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自然言語処理基礎 <ul style="list-style-type: none"> ・文章の単語分割と正規化 ・自然言語のベクトル表現 2. 日本語テキストのトピック抽出 <ul style="list-style-type: none"> ・形態素解析 ・単語の類似性から発話の特徴 ・単語の連続性から発話の特徴 3. 自然言語処理を用いた質問応答 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎編：自然言語処理における深層学習 ・実践編：回答文選択システムの実装 <p>受講料 ¥66,000 (税込)</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。
お申し込みの際はご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

 <p>マシン実習 マシンを使用しながらの研修</p>	 <p>グループ演習 グループ演習を中心とした研修</p>	 <p>レクチャ 座学による研修</p>	 <p>eラーニング インターネット接続による自己学習</p>	 <p>その他</p>	 <p>バーチャルクラスルーム インターネット接続によるオンライン研修</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>2-2コード: AIE006 ツールを活用した分析</p> <p>マシン実習 150時間</p> <p><eラーニング>ディープラーニング応用ー応用数学と機械学習・深層学習実践ー :日本ディープーニング協会 (JDLA) E資格取得対策講座 (Study-AI社)</p> <p>実務に必要な周辺処理や実践手法を中心に、ディープラーニングに関する知識や技術を、数理的な基礎原理から体系的に学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディープラーニングの理論を理解し適切な手法を選択して実装ができる。 ・E資格試験(日本ディープラーニング協会主催)に合格できる知識や技術の基礎を修得する。 <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディープラーニングを実装するエンジニアとしての技能を修得したい方。 ・E資格試験(日本ディープラーニング協会主催)の合格をめざす方。 <p>前提知識</p> <p>高校数学までの数学知識、プログラミング経験を有すること。 ※プログラミングの言語は問わない</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 応用数学 <ol style="list-style-type: none"> (1) 線形代数 (2) 確率・統計 (3) 情報理論 2. 機械学習 <ol style="list-style-type: none"> (1) 機械学習の基礎 (2) 実用的な方法論 3. 深層学習 <ol style="list-style-type: none"> (1) 順伝播型ネットワーク (2) 深層モデルのための正則化 (3) 深層モデルのための最適化 (4) 畳み込みネットワーク (5) 回帰結合型ニューラルネットワークと再帰的ネットワーク (6) 生成モデル (7) 強化学習 (8) 深層学習の適応方法 4. 開発・運用環境 <ol style="list-style-type: none"> (1) ミドルウェア (2) 軽量化・高速化技術 <p>受講料 ¥341,000 (税込)</p>	<p>2-2コード: DBE050 ツールを活用した分析</p> <p>マシン実習 12時間</p> <p><eラーニング> Pythonの基礎とデータ分析ライブラリ New</p> <p>機械学習で最も使われるプログラミング言語「Python」の基礎を学びます。文字の出力、変数の概要、条件分岐、ループなど、「Python」の基本的な使い方を身につけます。また、「Python」のベクトルや行列計算を高速に行うためのライブラリ「NumPy(ナンパイ)」の基礎、データ分析用ライブラリ「Pandas(パングス)」の基礎を学びます。さらに、Matplotlibを用いてデータを可視化する方法を学びます。折れ線グラフ、円グラフ、ヒストグラム、3Dグラフを作成を学びます。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Pythonの基本的な操作ができる。 ・NumPyの概要について理解できる。 ・NumPyの基本的な操作ができる。 ・Seriesの生成などPandasの基本的な操作ができる。 ・DataFrameの連結・結合などのPandasの応用的な操作ができる。 ・グラフの種類やそれぞれの長所を理解できる。 ・Matplotlibを使用して、さまざまなグラフを作成できる。 <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Pythonを体系立てて学習したい方。 ・機械学習を実装したい方。 ・定量データ解析やデータの可視化、グラフの作成をしたい方。 <p>前提知識</p> <p>特にありません。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Python入門 <ul style="list-style-type: none"> ・Pythonの基礎、基本文法 ・関数の基礎 2. ライブラリ「NumPy」基礎(数値計算) <ul style="list-style-type: none"> ・NumPyによるベクトル、行列計算 3. ライブラリ「Pandas」基礎(表計算) <ul style="list-style-type: none"> ・Pandasによる数表、時系列計算 4. ライブラリ「Matplotlib」基礎(可視化) <ul style="list-style-type: none"> ・Matplotlibによるデータ可視化 <p>受講料 ¥88,000 (税込)</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>システム基盤</p> <p>IT基本</p> <p>オープンソースソフトウェア(OSS)</p> <p>Linux</p> <p>Microsoft</p> <p>ネットワーク</p> <p>ハードウェア</p> <p>セキュリティ</p> <p>データベース</p>	<p>2-2コード: DBE051 ツールを活用した分析</p> <p>マシン実習 6.5時間</p> <p><eラーニング> データ加工基礎 New</p> <p>データクレンジングとは、機械学習モデルにデータを読み込ませるために、データの欠損値や画像の前処理を行う手法です。CSVデータの扱い方や欠損値の処理、OpenCVを用いた画像加工の方法などを学びます。また、Pythonで機械学習を行う際に必要となる様々な前処理を学びます。CSV・Excel・DBからのデータの取得、欠損値への対応方法、不均衡データの調整方法、データのスケール調整や、縦持ち横持ち変換など、実務で必須となる前処理を、ライブラリを使ったコード例を確認しながら修得します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械学習における前処理の概要について理解できる。 ・lambda式やリスト内包表記を使用できる。 ・DataFrameを用いたデータクレンジングができる。 ・OpenCVを使用して、画像の前処理ができる。 ・欠損値、外れ値、不均衡データの取り扱いについて理解できる。 <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データクレンジングの考え方を学習したい方。 ・画像データの前処理を学習したい方。 ・Pythonを使った機械学習におけるチューニングを学習したい方。 <p>前提知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Pythonの基礎的な知識と、基本的なライブラリ(Numpy、Pandas算)、Matplotlibなど)についての知識があること、 ・「Pythonの基礎とデータ分析ライブラリ」コースを修了しているか、または同等の知識があること。 <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. データクレンジング <ul style="list-style-type: none"> ・lambdaやmapなどの便利なPython記法 ・DataFrameを用いたデータクレンジング ・OpenCVの利用と画像データの事前処理 2. 機械学習におけるデータ前処理 <ul style="list-style-type: none"> ・機械学習における前処理概要 ・データの取得 ・欠損値・外れ値・不均衡データの取り扱い ・データの変換 <p>受講料 ¥44,000 (税込)</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>日立製品</p> <p>JP1</p> <p>uCosminexus Application Server</p> <p>HIRDB</p> <p>OpenTP1</p> <p>VOS3</p> <p>XDM</p> <p>日立ストレージ</p> <p>Pentaho</p> <p>デジタルトランスフォーメーション</p> <p>DXマインド・プロセス・マネジメント</p> <p>課題分析 (何をなすべきかを着想する)</p> <p>仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (共通)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)</p>	<p>2-2コード: DBE051 ツールを活用した分析</p> <p>マシン実習 6.5時間</p> <p><eラーニング> データ加工基礎 New</p> <p>データクレンジングとは、機械学習モデルにデータを読み込ませるために、データの欠損値や画像の前処理を行う手法です。CSVデータの扱い方や欠損値の処理、OpenCVを用いた画像加工の方法などを学びます。また、Pythonで機械学習を行う際に必要となる様々な前処理を学びます。CSV・Excel・DBからのデータの取得、欠損値への対応方法、不均衡データの調整方法、データのスケール調整や、縦持ち横持ち変換など、実務で必須となる前処理を、ライブラリを使ったコード例を確認しながら修得します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械学習における前処理の概要について理解できる。 ・lambda式やリスト内包表記を使用できる。 ・DataFrameを用いたデータクレンジングができる。 ・OpenCVを使用して、画像の前処理ができる。 ・欠損値、外れ値、不均衡データの取り扱いについて理解できる。 <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データクレンジングの考え方を学習したい方。 ・画像データの前処理を学習したい方。 ・Pythonを使った機械学習におけるチューニングを学習したい方。 <p>前提知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Pythonの基礎的な知識と、基本的なライブラリ(Numpy、Pandas算)、Matplotlibなど)についての知識があること、 ・「Pythonの基礎とデータ分析ライブラリ」コースを修了しているか、または同等の知識があること。 <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. データクレンジング <ul style="list-style-type: none"> ・lambdaやmapなどの便利なPython記法 ・DataFrameを用いたデータクレンジング ・OpenCVの利用と画像データの事前処理 2. 機械学習におけるデータ前処理 <ul style="list-style-type: none"> ・機械学習における前処理概要 ・データの取得 ・欠損値・外れ値・不均衡データの取り扱い ・データの変換 <p>受講料 ¥44,000 (税込)</p>
<p>RPA</p> <p>クラウド/サーバ仮想化</p> <p>ITサービスマネジメント</p>	<p>システム基盤</p> <p>IT基本</p> <p>オープンソースソフトウェア(OSS)</p> <p>Linux</p> <p>Microsoft</p> <p>ネットワーク</p> <p>ハードウェア</p> <p>セキュリティ</p> <p>データベース</p> <p>IT戦略・IS企画</p> <p>システム開発</p> <p>要件定義/設計</p> <p>プログラミング</p> <p>情報処理技術者試験対策</p> <p>ITリテラシ</p> <p>プロジェクトマネジメント</p> <p>コンプライアンス</p> <p>ビジネス/ヒューマン</p> <p>グローバル</p>

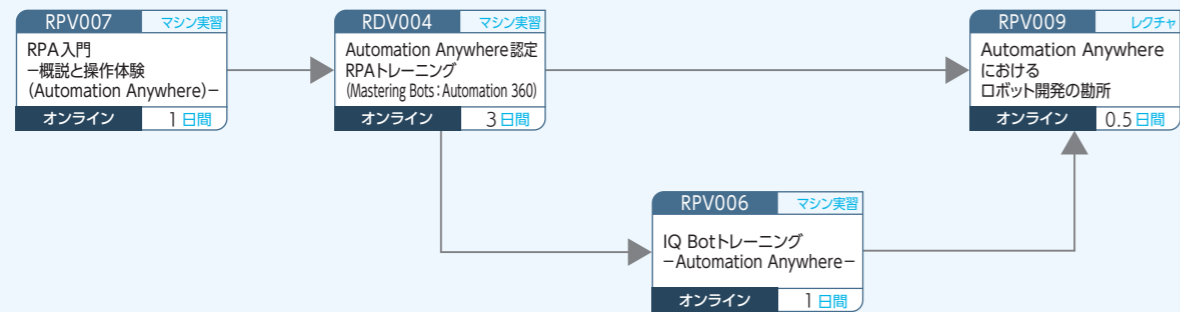
各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。
お申し込みの際はご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

RPA

RPA(Robotic Process Automation)製品を使用して業務自動化のロボットを開発するために必要な基礎知識と技術が修得できます。

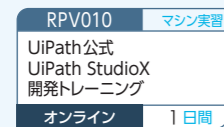
Automation Anywhereを使用して業務自動化のロボットを開発する方



UiPath Studioを使用して業務自動化のロボットを開発する方



UiPath StudioXを使用して業務自動化のロボットを開発する方



UiPath Orchestratorを使用してUiPath環境の一元管理を行う方

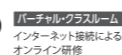
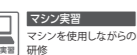


音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

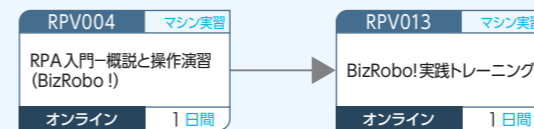
音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

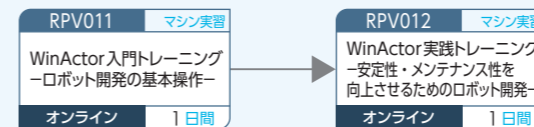
初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



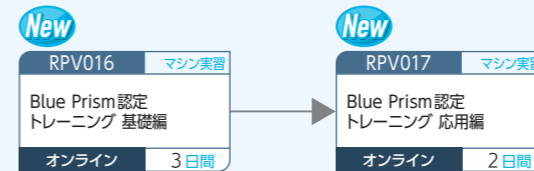
BizRobo!を使用して業務自動化のロボットを開発する方



WinActorを使用して業務自動化のロボットを開発する方



Blue Prismを使用して業務自動化のロボットを開発する方



コースコード: RPV015 RPA **VCR**

**UiPath公式 UiPath Orchestrator
構築・運用トレーニング 実践編**
【バーチャル・クラスルーム】

マシン実習
1日間

RPA製品のUiPath Orchestratorの導入および運用における実践的なスキルについて学習します。

到達目標

- UiPath Orchestratorの設計・構築・運用に必要な情報を収集し、インフラ設計ができる。
- UiPath Orchestratorのインフラ構築ができる。
- UiPath Orchestratorのインフラ構築後の運用に必要な手順を理解し、メンテナンスができる。

対象者 UiPath Orchestratorのインフラを設計・構築・運用する方。

前提知識 「UiPath公式 UiPath Orchestrator構築・運用トレーニング 基礎編」コースを修了しているか、同等の知識があること。

内容

- UiPath Orchestratorのインフラ設計
- UiPath Orchestratorのインフラ構築
- UiPath Orchestratorのインフラ運用

受講料 ¥71,500(税込)

コースコード: RPV016 RPA **VCR**

**Blue Prism認定トレーニング
基礎編** **New**
【バーチャル・クラスルーム】

マシン実習
3日間

RPAシステムであるBlue Prismの概要と、業務を自動化するロボット開発に必要な基本的な機能・操作を学習します。実習を通して、業務ロジックであるプロセスとアプリケーション連携部品であるオブジェクト(ビジネスオブジェクト)の作成について修得できます。
※このコースはBlue Prism社が提供する「Blue Prism Foundation Training」から抜粋した内容の研修です。

到達目標

- RPAおよびBlue Prismの概要を説明できる。
- プロセスの概要を説明できる。
- プロセスで使用するステージ、循環パス、データ入出力について説明できる。
- プロセススタジオを用いたプロセスの作成や実行を行える。
- ビジネスオブジェクトの概要を説明できる。
- アプリケーションモデラーを用いたアプリケーションの連携設定(スワイ)を行える。
- ビジネスオブジェクトからアプリケーションの操作・入出力を行える。
- ビジネススタジオを用いたビジネスオブジェクトの作成・実行を行える。

対象者

- Blue Prismの導入を検討されている方。
- Blue Prismを使用して業務の自動化を行う方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- Blue Prismの概要
- プロセスの概要
 - プロセススタジオ
 - 判断ステージ、計算ステージ
 - プロセスの検証
- プロセスのフロー作成
 - 循環パス
 - コレクションとループ
- プロセスの入力と出力
 - ページ階層
 - データアイテムの可視性と種類
 - 入出力パラメーター
 - コントロールルームでのプロセス実行
- ビジネスオブジェクト概要
 - ビジネスオブジェクトの概要
 - アプリケーションモデラー概要
- オブジェクトスタジオ
 - アプリケーションモデラー操作
 - 操作ステージ、待機ステージ
 - アタッチ・デタッチ
 - 書き込み、読み取りステージ
 - 例外処理、ワークキュー概要

受講料 ¥231,000(税込)

コースコード: RPV017 RPA **VCR**

**Blue Prism認定トレーニング
応用編** **New**
【バーチャル・クラスルーム】

マシン実習
2日間

RPAシステムであるBlue Prismを用いた業務自動化ロボット開発における、ロボットに必要な耐障害性(エラーが発生しても止まらないこと)を実現するための例外処理やワークキュー機能について学びます。また、それらの機能を含む総合的な自動化ロボットを実習で作成することで実践的に修得します。
※本コースはBlue Prism社が提供する「Blue Prism Foundation Training」から抜粋した内容の研修です。

到達目標

- 例外処理の概要および例外の種類を説明できる。
- エラー発生時に例外処理を行うプロセスを作成できる。
- ワークキューの概要を説明できる。
- ワークキューに登録されたデータを利用するプロセスを作成できる。
- ワークキューを作成し、データ登録・管理を行うプロセスを作成できる。
- アプリケーションと連携してデータ入力を自動化するロボットを作成できる。

対象者

- Blue Prismの導入を検討されている方。
- Blue Prismを使用して業務の自動化を行う方。

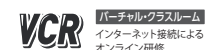
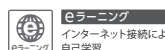
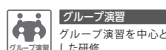
前提知識 「Blue Prism認定トレーニング 基礎編」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- 例外処理の概要
- 例外処理の実装
 - 復元ステージおよび再開ステージを用いた復旧モード
 - 例外のスロー
 - 例外のパブリック
 - ブロックによる複数の例外対応
- ワークキュー
 - 概要(ワークキューの役割とキューアイテム)
 - ワークキューの作成、アイテムの追加、処理
 - アイテム処理タイミングの延期
 - 例外アイテムのリトライ
- その他の機能
 - コントロールルームでのプロセス管理
 - コレクションの操作
 - ロギング
 - システムマネージャ
 - リリースマネージャ
- 総合演習

受講料 ¥154,000(税込)

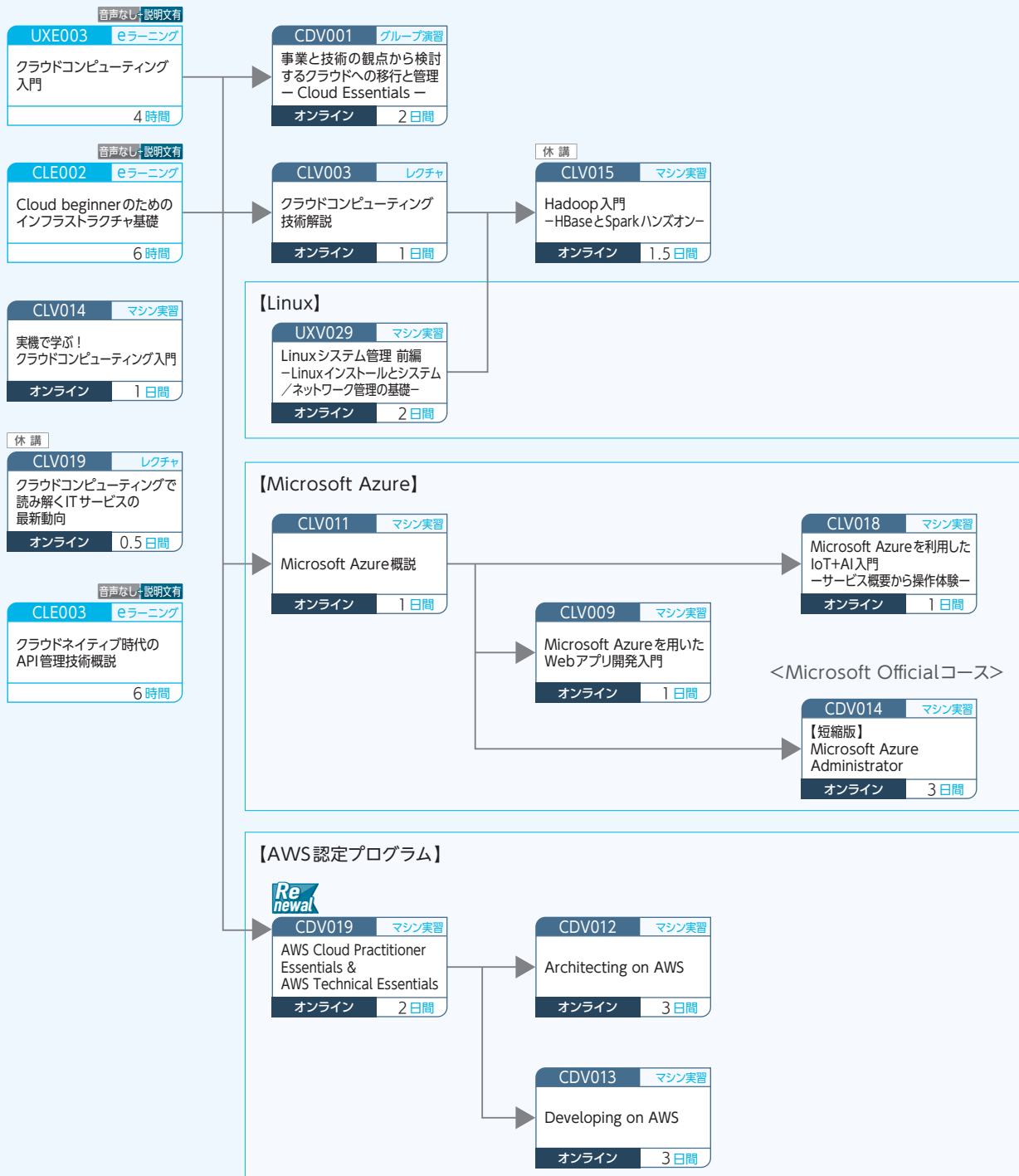
各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



クラウド/サーバ仮想化

クラウド/サーバ仮想化やクラウドという最新システムについての基礎知識と技術が修得できます。

● クラウド基盤の基礎知識や技術を修得したい方



資格 アマゾン ウェブ サービス(AWS) 認定資格

AWS 認定資格は、AWS プラットフォームで稼働するアプリケーションの設計、デプロイ、管理に必要なスキルと技術知識を有する IT プロフェッショナルであることを証明します。認定資格を取得することにより AWS に関してスキルや知識を有していることを証明できるだけでなく、所属組織が AWS ベースのアプリケーションを運用構築ができる人材を有していることを証明します。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/aws.html>

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション

DXマインド・
プロセス・
マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを
着想する)

仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)

プロトタイプと
価値検証 (共通)

プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)

プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

IT サービス
マネジメント

システム基盤

IT 基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モバくり・
専門技術)

● サーバ仮想化の基礎知識や技術を修得したい方

CLV005 マシン実習 実機で学ぶ！サーバ仮想化入門 -VMware vSphere、 Microsoft Hyper-V、KVM- オンライン 1日間	Re newal 音声なし、説明文有 CLE004 eラーニング ストレージ関連者向け サーバ仮想化技術概説 オンライン 3時間	CLV020 レクチャ サーバ仮想化/ コンテナ仮想化技術解説 オンライン 1日間
New CDV018 マシン実習 触れて学ぶDockerの基礎 オンライン 1日間		
【OSS】 UXE006 eラーニング Kubernetes基礎 35時間		

音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 VMware 認定資格

VMware認定資格とは、VMwareソリューションの導入・展開を担う技術者を育成するために、VMware社が提供している認定プログラムです。主なVMware認定資格には、VMware Certified Professional (VCP) - VMware 認定プロフェッショナルがあります。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/vmware.html>



マシン実習 マシンを使用しながらの研修	グループ演習 グループ演習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修	eラーニング インターネット接続による自己学習	その他	VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
------------------------	--------------------------	-----------------	----------------------------	-----	--------------------------------------------

● クラウド環境で動作するアプリケーションを開発する方

OJV018 マシン実習 サーバサイド Javaプログラミング (Servlet/JSP編) オンライン 3日間	CLV017 マシン実習 クラウドアプリケーション開発 オンライン 2日間
【Javaテクノロジーの基礎トレーニング】	
CLV011 マシン実習 Microsoft Azure 概説 オンライン 1日間	CLV009 マシン実習 Microsoft Azureを用いた Webアプリ開発入門 オンライン 1日間
【Microsoft Azure】	
CDV013 マシン実習 Developing on AWS オンライン 3日間	
【AWS認定プログラム】	

音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (モノづくり・専門技術)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (モノづくり・専門技術)

日立製品

JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービス管理

システム基盤

IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ
プロジェクト管理

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT(モノリ、専門技術)

コースコード: CLV018 クラウド/サーバ仮想化 **VCR**

Microsoft Azure を利用したIoT+AI入門
【パーソナル・クラスルーム】

マシン実習 1日間

Azure IoTを利用したIoTデバイスからAzureへのデータ送信の概要とAzure AIを用いたデータ分析の概要について、マシン実習を通して学習します。
※このコースでは、IoTデバイスとして、Raspberry piを利用します。
※このコースは、IoTとAIの詳細について学習するコースではありません。

到達目標

- Azure IoTの概要が説明できる。
- IoTデバイスから、Azureにデータを送ることができる。
- Azure AIの概要が説明できる。
- IoTデバイスから受け取ったデータを、AIサービスを利用して分析をすることができる。

対象者 Azure IoTとAzure AIに興味があり、初めてAzure IoTとAzure AIを学習する方。

前提知識 「Microsoft Azure概説」コースを修了しているか、同等の知識があること。

内容

1. Microsoft Azureの概要
2. Azure IoTの概要
3. Azure AIの概要
4. Azure IoTとAIの連携

受講料 ¥44,000(税込)

コースコード: CLV009 クラウド/サーバ仮想化 **VCR**

Microsoft Azureを用いたWebアプリ開発入門
【パーソナル・クラスルーム】

マシン実習 1日間

Microsoft AzureのWeb Appsやクラウドサービス上に、Webアプリを開発、配置する方法を、マシン実習を通して学習します。また、WebアプリのデータをSQLデータベースやストレージに保存する方法も学習します。

到達目標

- Microsoft Azure上で動作するWebアプリの開発方法を説明できる。
- Microsoft Azure上でWebアプリを動作させるためのサービスの概要を説明できる。
- Microsoft Azure上で動作する簡単なWebアプリを開発できる。
- Microsoft Azure上のSQLデータベースと連携するWebアプリを開発できる。
- Microsoft Azure上でサーバーレスアーキテクチャを利用したアプリを開発できる。

対象者 Microsoft Azure上で動作するWebアプリを開発したい方。
Microsoft Azure上で動作するWebアプリの開発方法を知らない方。

前提知識 「Microsoft Azure概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. Microsoft Azureで動作するWebアプリの開発概要
2. Web Appsを利用したWebアプリ開発
3. ストレージサービスを利用したWebアプリ開発
4. SQLデータベースを利用したWebアプリ開発
5. Logic App・Azure Functionsを利用したサーバーレスアプリの開発

受講料 ¥38,500(税込)

コースコード: CDV014 クラウド/サーバ仮想化 **VCR**

【短縮版】 Microsoft Azure Administrator
【パーソナル・クラスルーム】

マシン実習 3日間

Microsoft Azure Administrator試験に対応した、Microsoft AzureのIaaSサービス、IDaaSサービスについて基礎的な内容を学習します。

到達目標

- Azureの管理ツールを使用して、Azureを管理できる。
- 仮想マシンを作成できる。
- ストレージを作成できる。
- 仮想ネットワークの構成ができる。
- バックアップの構成ができる。
- サイト間接続ソリューションの構成ができる。
- ネットワークトラフィックの管理ができる。
- サブスクリプションやアカウントの管理ができる。
- Azure Active Directoryの実装方法が説明できる。
- ID保護の方法を説明できる。
- データ共有の方法を説明できる。
- Azureインフラストラクチャの監視ができる。

対象者 Microsoft Azureの基礎知識を修得したい方、Microsoft Azure Administrator試験に対応した内容を学習したい方。

前提知識 「Microsoft Azure概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. Azureの管理
2. Azure仮想マシン
3. Azure Storage
4. 仮想ネットワーク
5. サイト間接続
6. Azureの監視
7. データ保護
8. ネットワークトラフィック管理
9. Azure Active Directory
10. IDの保護
11. ガバナンスとコンプライアンス
12. データサービス

受講料 ¥198,000(税込)

コースコード: CDV019 クラウド/サーバ仮想化 **VCR**

AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Technical Essentials
【パーソナル・クラスルーム】

マシン実習 2日間 **Re newal**

1日目はAWSを全体的に理解し、AWS認定クラウドプラクティショナー試験の準備にも役立ちます。2日目はハンズオンを通してAWSを使ったシステムの作成をします。
このコースは、AWS社認定コースの「AWS Cloud Practitioner Essentials」と「AWS Technical Essentials」をセットで提供するものです。

到達目標

- コンピューティング、ネットワーク、データベース、ストレージといった、AWSの主要なサービスについて説明できる。
- AWS クラウドサービスを使用した適切なソリューションについて説明できる。
- AWS Well-Architected フレームワークについて説明できる。
- AWS クラウドへの移行の基本について説明できる。
- 主要な請求、アカウント管理、料金モデルについて説明できる。
- Amazon CloudWatchのモニタリング機能について説明できる。

対象者

- これからAWSを使い始める方。
- AWSのサービスについて技術上の利点をお客さまに説明する方。
- AWSのソリューションアーキテクト(設計構築者)、システム運用管理者、および開発者をめざす方。

前提知識

- IT部門での業務経験があること。
- 一般的なデータセンターのアーキテクチャとコンポーネント(サーバ、ネットワーク、データベース、アプリケーションなど)に関する基本的な知識があること。

内容

- AWS Cloud Practitioner Essentials
- 1. アマゾン ウェブ サービスの紹介
- 2. クラウドでのコンピューティング
- 3. グローバルインフラストラクチャと信頼性
- 4. ネットワーク
- 5. ストレージとデータベース
- 6. セキュリティ
- 7. モニタリングと分析
- 8. 料金とサポート
- 9. 移行とイノベーション
- 10. AWS 認定クラウドプラクティショナーの基本
- AWS Technical Essentials
- 1. Amazon Web Services の紹介
- 2. AWS のコンピューティング
- 3. AWS のネットワーク
- 4. AWS のストレージ
- 5. データベース
- 6. モニタリング、最適化およびサーバーレス

受講料 ¥154,000(税込)

コースコード: CDV012 クラウド/サーバ仮想化 **VCR**

Architecting on AWS
【パーソナル・クラスルーム】

マシン実習 3日間

AWSサービスを使って、システムを設計/構築する方法を学習します。また、伸縮自在性、スケーラビリティ、セキュリティ、および高可用性のためのベストプラクティスと機能について学習します。

到達目標

- AWS上で、一般的なアーキテクチャーパターンを理解できる。
- 拡張性、柔軟性、高可用性を考慮したシステム設計を理解できる。
- クラウドへの移行パスを理解できる。
- コスト最適化を考慮したシステム設計を理解できる。

対象者

- AWS上にシステムを設計/構築される方。
- AWSをお客さまへご提案される方。

前提知識 「AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Technical Essentials」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
※AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Technical Essentialsは、AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Practical Startup Workshopを改訂したコースです。

内容

1. AWSの主要な知識
2. AWSの主要サービス
3. 環境を設計する
4. 環境の可用性を向上させるパート1
5. 環境の可用性を向上させるパート2
6. インフラストラクチャの自動化
7. インフラストラクチャを疎結合化する
8. ウェブスケールストレージの設計
9. そのWell-Architectedフレームワーク
10. トラブルシューティング

受講料 ¥231,000(税込)

コースコード: CDV013 クラウド/サーバ仮想化 **VCR**

Developing on AWS
【パーソナル・クラスルーム】

マシン実習 3日間

セキュアで信頼性が高く、スケーラブルなAWSベースのアプリケーションを設計、構築する方法を学習します。AWS コードドライブラリ、SDK、IDE ツールキットの使い方も学習し、AWS プラットフォームでの効率的なコード開発とデプロイの方法を学習します。

到達目標

- AWS SDKとIDEツールキットをインストールして設定できる。
- 基本的なAWSサービス操作をC#またはJavaを利用して自動化できる。
- セキュリティモデルを使用してAWSへのアクセスを管理できる。
- AWSでのデプロイメントモデルと利用方法を理解できる。

対象者 AWSサービスを利用してソフトウェア(アプリケーション)を開発される方。

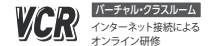
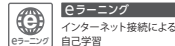
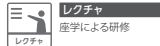
前提知識 「AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Technical Essentials」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
ソフトウェア開発の実務的知識、クラウドコンピューティングの概念の知識、Javaの基本的な知識があること。
※AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Technical Essentialsは、AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Practical Startup Workshopを改訂したコースです。

内容

1. Developing on AWSの紹介
2. データストアを選択する
3. Amazon S3を使用してストレージソリューションを開発する
4. Anazon DynamoDBを使用して柔軟なNoSQLソリューションを開発する
5. イベントの使用
6. Amazon Kinesisを使用してイベントドリブン型ソリューションを開発する
7. AWS Step Functions、Amazon SQS、Amazon SNSを使用してイベントドリブン型ソリューションを開発する
8. AWS Lambdaを使用してイベントドリブン型ソリューションを開発する
9. 安全なアプリケーションを開発する
10. スケーラビリティのために情報をキャッシュする
11. Anazon CloudWatchを使用してアプリケーションとAWSリソースをモニタリングする
12. AWS Elastic BeanstalkとAWS CloudFormationを使用してアプリケーションをデプロイする

受講料 ¥231,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



ITサービスマネジメント

情報システムを活用し、ビジネスを支援するITサービスの業務プロセスを管理・改善するITサービスマネジメントの基礎知識・手法が修得できます。

● システム運用管理に関する基礎知識を身につけたい方

Re newal 音声なし・説明文有

ITE008 eラーニング

運用管理概説

6 時間

初心者におすすめ

ITV008 レクチャ

情報システム運用入門
ー運用からITサービスへー

オンライン 1 日間

● ITIL®に関する知識を修得したい方

PDU

ITV014 レクチャ

ITIL®ファンデーション
(受験パウチャーチケット付き)

オンライン 3 日間

PDU

ITV015 レクチャ

ITIL®4ファンデーション
(受験パウチャーチケット付き)

オンライン 2 日間

PDU 音声有・説明文有

ITE007 eラーニング

ITIL®4ファンデーション
(受験パウチャーチケット付き)

6 時間

● システム開発・運用を担当する方

音声なし・説明文有

ITE006 eラーニング

SLAにおける
サービスレベル設計の基礎

4 時間

ITV009 グループ演習

IT運用における
ヒューマンエラー予防

オンライン 1 日間

HSV062 グループ演習

事例から学ぶ
システムトラブル対策の考え方
ー高信頼性システム実現のためにー

オンライン 1 日間

HSV018 グループ演習

システムトラブルの予防と是正
ーISMS・システム監査の
視点からー

オンライン 2 日間

ITV004 グループ演習

システム運用の現状分析・
設計力養成ワークショップ

オンライン 2 日間

CDV001 グループ演習

事業と技術の観点から検討
するクラウドへの移行と管理
ー Cloud Essentials ー

オンライン 2 日間

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション

DXマインド・
プロセス・
マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを
着想する)

仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)

プロトタイプと
価値検証(共通)

プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)

プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

● JP1を使用してシステムを運用管理する方

<p>JPV277 マシン実習</p> <p>JP1操作入門</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV278/JPV278V レクチャ</p> <p>JP1エンジニア機能概説</p> <p>オンライン 1日間</p>					
<p>または</p> <p>JPJ277 マシン実習</p> <p>JP1操作入門</p> <p>集合 1日間</p>						
<p>JPV279 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理1-システム監視</p> <p>オンライン 2日間</p>	<p>JPV280/JPV280V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理2-システム設定</p> <p>オンライン 2日間</p>	<p>JPV281/JPV281V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理セットコース</p> <p>オンライン 4日間</p>	<p>JPV304 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理3 -インテリジェント統合管理基盤-</p> <p>オンライン 1日間</p>			
<p>または</p> <p>JPJ279 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理1-システム監視</p> <p>集合 2日間</p>				<p>JPJ280/JPJ280T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理2-システム設定</p> <p>集合 2日間</p>	<p>JPJ281/JPJ281T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理セットコース</p> <p>集合 4日間</p>	<p>JPJ304 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理3 -インテリジェント統合管理基盤-</p> <p>集合 1日間</p>
<p>JPV282/JPV282V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理</p> <p>オンライン 2日間</p>	<p>JPV283 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視-</p> <p>オンライン 2日間</p>	<p>JPV284/JPV284V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理-</p> <p>オンライン 2日間</p>	<p>JPV285/JPV285V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル ジョブ管理セットコース</p> <p>オンライン 4日間</p>			
<p>または</p> <p>JPJ282/JPJ282T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理</p> <p>集合 2日間</p>				<p>JPJ283 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視-</p> <p>集合 2日間</p>	<p>JPJ284/JPJ284T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理-</p> <p>集合 2日間</p>	<p>JPJ285/JPJ285T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル ジョブ管理セットコース</p> <p>集合 4日間</p>
<p>JPV303 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 -クライアント業務自動化-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV102 マシン実習</p> <p>JP1/AJS3エキスパート 育成講座-開発編-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV103 マシン実習</p> <p>JP1/AJS3エキスパート 育成講座-運用編-</p> <p>オンライン 1日間</p>				

<p>JPV288 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理1 -ネットワーク管理基盤-</p> <p>オンライン 2日間</p>	<p>JPV289/JPV289V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理2 -システムリソース管理-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV290/JPV290V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 セットコース</p> <p>オンライン 3日間</p>	<p>JPV286 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル IT運用自動化</p> <p>オンライン 2日間</p>			
<p>または</p> <p>JPJ288 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理1 -ネットワーク管理基盤-</p> <p>集合 2日間</p>				<p>JPJ289/JPJ289T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理2 -システムリソース管理-</p> <p>集合 1日間</p>	<p>JPJ290/JPJ290T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 セットコース</p> <p>集合 3日間</p>	<p>JPJ287/JPJ287V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル バックアップ管理</p> <p>オンライン 1日間</p>
<p>JPV291 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理1 -資産管理編-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV292 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理2 -セキュリティ管理編-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV293/JPV293V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理3 -配布管理編-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV294/JPV294V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 セットコース</p> <p>オンライン 3日間</p>			
<p>または</p> <p>JPJ291 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理1 -資産管理編-</p> <p>集合 1日間</p>				<p>JPJ292 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理2 -セキュリティ管理編-</p> <p>集合 1日間</p>	<p>JPJ293/JPJ293T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理3 -配布管理編-</p> <p>集合 1日間</p>	<p>JPJ294/JPJ294T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 セットコース</p> <p>集合 3日間</p>
<p>JPV295/JPV295V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル セキュリティ管理</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV298 レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント ジョブ管理-システム設計編-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV299/JPV299V レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント ジョブ管理-チューニング編-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV300/JPV300V レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント 資産・配布管理</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV296/JPV296V レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント 統合管理</p> <p>オンライン 1日間</p>		
<p>JPV297/JPV297V レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント パフォーマンス管理</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV301/JPV301V レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント ネットワーク管理</p> <p>オンライン 1日間</p>					

- 音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 ITIL® 認定資格

ITIL® [Information Technology Infrastructure Library]は、英国政府が作成したITサービスマネジメントのベストプラクティスがまとめられた書籍です。ITIL®は、システム運用管理を中心とした幅広い分野で広く利用され、現在、ITサービスマネジメントの世界的な業界標準として普及しています。ITIL®認定資格は、ITIL®をベースとしたITサービスマネジメントに関するスキルを証明する資格です。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/itil.html>

- 音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシン実習 マシンを使用しながらの研修	グループ実習 グループ演習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修	eラーニング インターネット接続による自己学習	VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修	その他
------------------------	--------------------------	-----------------	----------------------------	--------------------------------------------	-----

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント

システム基盤
IT 基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
IT リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

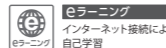
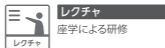
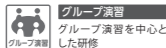
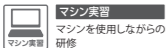
ｺｰｽｺｰﾄﾞ: ITE008
ITサービスマネジメント
6時間
<eラーニング> 運用管理概説
システム運用管理の必要性や、管理項目を学習します。また、各担当の役割や各運用管理の作業内容を、演習を通して理解を深めます。
到達目標
・ITサービスとITシステムの運用管理の必要性の関係を理解し、説明できる。 ・運用管理の体制と各担当の作業概要を説明できる。 ・システム運用の管理項目の種類や作業概要を説明できる。
対象者 これから運用業務に携わる方。システムサービスの企画/設計に携わる方で、運用管理の知識が必要な方。
前提知識 ITの基本用語を知っていること。
内 容
1. ITサービスマネジメント概要 (1) サービスとは (2) ITサービスとITシステム
2. 運用管理概要 (1) 運用管理の目的 (2) 有用性、保証
3. 運用管理の活動 (1) 安定したサービスを提供するための活動 (2) サービスを安全に変更するための活動 (3) より良いサービスを提供するための活動
4. 修了試験
受講料 ¥18,700(税込)

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: ITV008
ITサービスマネジメント
1日間
情報システム運用入門 一運用からITサービスへ 【バーチャル・クラスルーム】
システム運用の必要性、作業項目、体制について、基本的な考え方を講義と演習を通して学習します。演習を通して、システム運用を行ううえで必要な活動への理解を深めます。
到達目標
・システム運用の管理項目の種類や役割を説明できる。 ・ITサービスとITシステムの運用管理の必要性の関係を理解し、説明できる。
対象者 ・これから情報システムの運用業務に携わる方。 ・システムサービスの企画・設計に携わる方で運用管理の知識が必要な方。
前提知識 ITの基本用語について知識があること。
内 容
1. ITサービスマネジメント概説 (1) サービスとITサービス ・サービスとは ・ITサービスとは (2) ITサービスの管理 ・ITサービスのライフサイクル
2. 運用管理概説 (1) 運用管理の目的 (2) 運用管理の対象 (3) 運用管理の体制
3. 運用管理の活動 (1) 安定したITサービスを提供するための活動 ・日常の活動 ・障害発生時の対応 ・障害対策 ・災害対策 (2) ITサービスを安全に変更するための活動 ・変更管理、リリース・展開管理 ・資産・構成管理 (3) より良いITサービスを提供するための活動 ・運用改善サイクル、ナレッジ管理
受講料 ¥33,000(税込)

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: ITV015
ITサービスマネジメント
2日間
ITIL® 4ファンデーション (受験パウチャーチケット付き) 【バーチャル・クラスルーム】
ITIL®は、ITサービスマネジメントのベストプラクティスです。このコースでは、ITIL®にて紹介されたライフサイクルモデルを学習します。当社はPeopleCert®の認定教育事業者(ATO)であるITブレナーズ社の認定アフィリエイトです。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 18ポイント)の取得が可能です。※このコースは、ITIL®v3(2011edition)に対応しています。
到達目標
・ITサービスマネジメントの主要なコンセプトを説明できる。 ・組織が、従うべき原則の支援を受けながらどのようにITIL®サービスマネジメントを適用し、適応できるかを説明できる。 ・ITIL®サービスマネジメントの4つの側面を説明できる。
対象者 サービスマネジメント分野において第一歩を踏み出したいと考えている、ITおよび事業部門双方の方。また、旧来のITIL®や類似したベストプラクティスについて知識を有しており、ITIL®4について学びたいと考えている方。ITIL®ファンデーション資格の取得をめざす方。
前提知識 特に必要としません。
内 容
1. サービスマネジメント・主要なコンセプト 2. 従うべき原則 3. サービスマネジメントの4つの側面 4. サービス・パリュースシステム 5. 継続的改善 6. ITIL®プラクティスの概要
受講料 ¥132,000(税込)

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: ITE007
ITサービスマネジメント
6時間
<eラーニング> ITIL® 4ファンデーション (受験パウチャーチケット付き)
ITIL®4は、ITサービスマネジメントのベストプラクティスです。このコースでは、用語や概念からITIL®4のコアコンセプトを学習します。 ・このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 6ポイント)の取得が可能です。
到達目標
・ITサービスマネジメントの主要なコンセプトを説明できる。 ・組織が、従うべき原則の支援を受けながらどのようにITIL®サービスマネジメントを適用し、適応できるかを説明できる。 ・ITIL®サービスマネジメントの4つの側面を説明できる。 ・ITIL®サービスパリュースシステムの目的と構成要素、サービスパリュースチェーンの活動、ならびにそれらの関連性を説明できる。 ・継続的改善の主要なコンセプトを説明できる。 ・ITIL®プラクティスについて学び、それらがパリュースチェーンの活動にどう貢献するかを説明できる。
対象者 サービスマネジメント分野において第一歩を踏み出したいと考えている、ITおよび事業部門双方の方。また、旧来のITIL®や類似したベストプラクティスについて知識を有しており、ITIL®4について学びたいと考えている方。ITIL®ファンデーション資格の取得をめざす方。
前提知識 特に必要としません。
内 容
1. ITIL®4の紹介 2. サービスマネジメント:主要なコンセプト 3. 従うべき原則 4. サービスマネジメントの4つの側面 5. ITIL®サービスパリュース・システム 6. 継続的改善 7. ITIL®プラクティス
受講料 ¥93,500(税込)

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: ITE006
ITサービスマネジメント
4時間
<eラーニング> SLAにおけるサービスレベル設計の基礎
ITサービスの設計要素として、キャパシティ、可用性、継続性の項目を学習します。サービスレベルに基づくサービス設計の基礎を身につけます。
到達目標
・ITサービスのキャパシティ、可用性、継続性を説明できる。 ・キャパシティ、可用性、継続性の基本的な設計ができる。
対象者 ITサービスの設計を行う方。
前提知識 運用管理の概要、用語など基礎知識をお持ちのこと。
内 容
1. ITサービスの設計の概要 2. 可用性管理の設計 3. キャパシティ管理の設計 4. 継続性管理の設計 5. 情報セキュリティの設計 6. 修了試験
受講料 ¥11,000(税込)



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント

システム基盤
IT 基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
IT リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

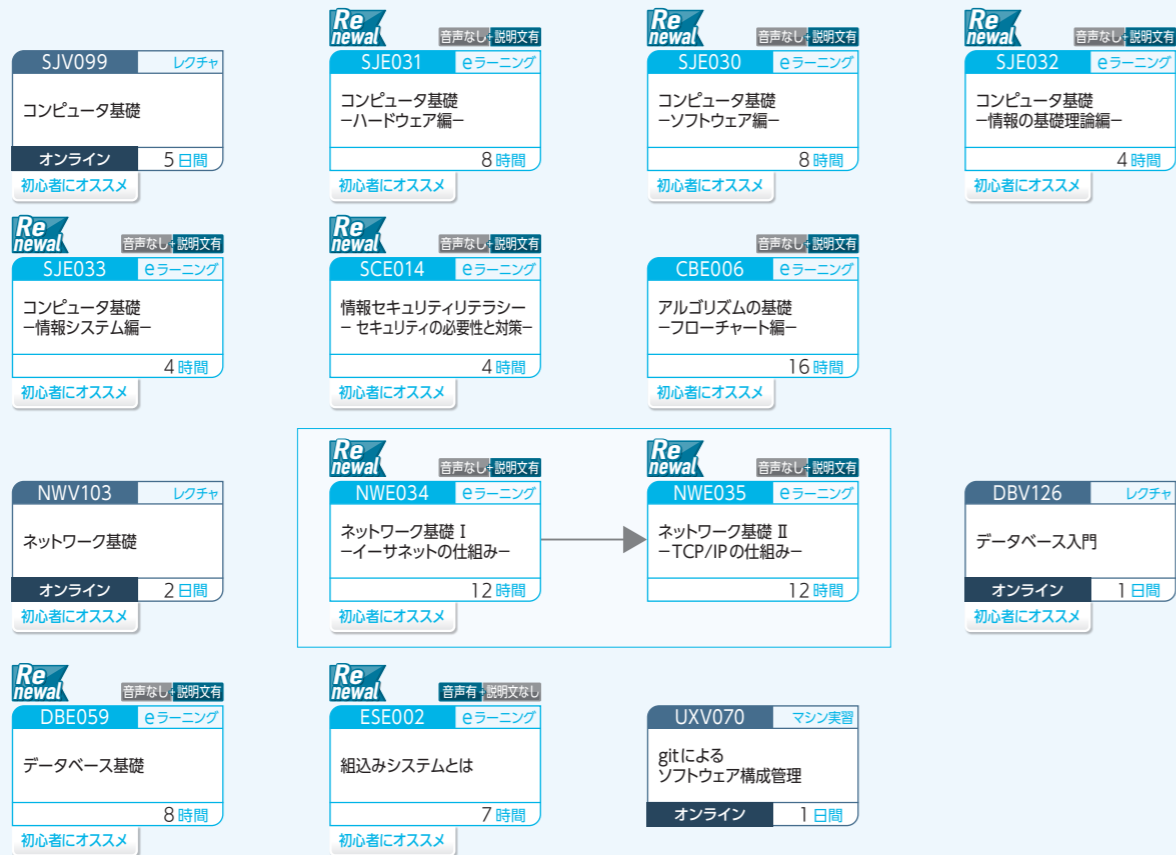
ｺｰｽｺｰﾄﾞ: ITV009
ITサービスマネジメント
1日間
IT運用におけるヒューマンエラー予防 【バーチャル・クラスルーム】
IT運用現場で起こり得るヒューマンエラーについて、講義と演習を通して学習します。トラブル・事故事例から、ヒューマンエラーの影響と発生メカニズムを理解します。演習では、自職場での効果的なヒューマンエラー防止策を立案します。
到達目標
・IT運用の現場で起こるヒューマンエラーについて理解できる。 ・ヒューマンエラーが起こるメカニズムを理解し、未然に防ぐ方法を理解できる。 ・効果的なヒューマンエラー防止策を実施できる。 ・チームのヒューマンエラーを無くするための指導やプロセス改善を考えることができる。
対象者 IT運用に携わっている方、IT運用の部署のチームリーダまたはリーダになる方。
前提知識 IT運用の基礎知識があること。IT運用の実務経験があることが望ましい。
内 容
1. IT運用の事故・トラブル 2. ヒューマンエラーとは 3. ヒューマンエラーの防止策
受講料 ¥44,000(税込)

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: ITV004
ITサービスマネジメント
2日間
システム運用の現状分析・設計力養成ワークショップ 【バーチャル・クラスルーム】
システム運用管理において、現状の課題分析を行い、運用管理ツール(JP1)の導入による運用改善の策定を通して、システム運用設計のスキルを修得します。
到達目標
・システム運用の課題を認識し、解決策を考えることができる。 ・ITサービスの改善プロセスを理解し実行できる。
対象者 運用業務に携わる方、運用を考慮したシステム企画・設計を行う方。
前提知識 「運用管理概説」eラーニングコースを修了しているか、または運用管理の知識があること。
内 容
1. オリエンテーション (1) サービス改善のアプローチ 2. 現状の運用理解と運用課題の洗い出し (1) システムにより提供されるサービスの目的を確認 (2) 現状の運用を確認 3. 運用管理の改善 (1) サービスで提供すべきゴール(KPI)を設定 4. 改善後の運用設計 (1) ゴールを達成するための運用の設計 (2) ゴール達成度の評価方法の設計(測定項目と測定基準)
受講料 ¥83,600(税込)

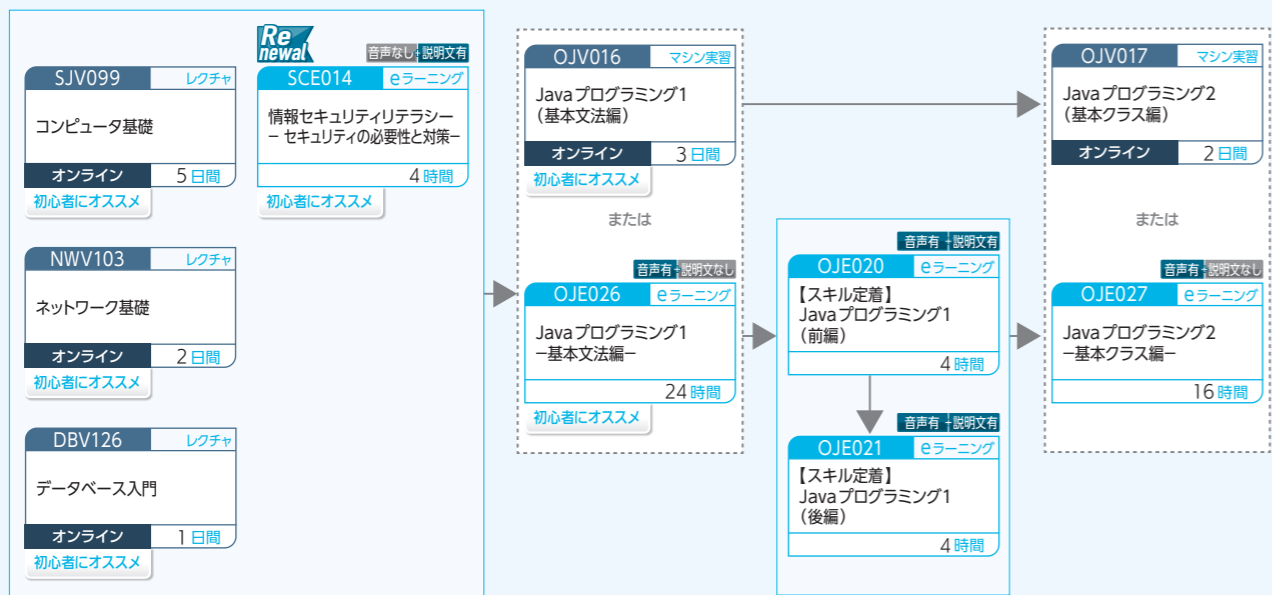
IT 基本

IT 基礎力に必要な知識や技術が修得できます。

● ITの基礎力を身につけたい方



● ITエンジニアをめざす方



音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

<p>2-コード: SJV099 IT基本</p> <p>コンピュータ基礎 【パーチャル・クラスルーム】</p> <p>5日間</p> <p>情報処理技術者として必要となる基礎知識を学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> コンピュータの動作原理や情報システムの仕組みを説明できる。 ネットワークやデータベースの基本を説明できる。 システム開発の手順と各工程の作業を説明できる。 <p>対象者 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> コミュニケーションネットワークとコンピュータシステム 入出力装置 記憶装置 中央処理装置 オペレーティングシステム 情報処理技術の基礎と理論 ファイル編成とデータベース 通信ネットワークシステム 情報セキュリティ 情報システムとRASIS 情報システムの開発 <p>受講料 ¥132,000(税込)</p>	<p>2-コード: SJE031 IT基本</p> <p><eラーニング> コンピュータ基礎 -ハードウェア編-</p> <p>8時間</p> <p>情報処理技術者として必要なハードウェアの基礎知識を学習します。</p> <p>到達目標 情報処理技術者として必要なハードウェアの基礎知識について説明できる。</p> <p>対象者 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発する方。これから情報システム部門に在籍し、システムを運用する方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> コンピュータとは <ol style="list-style-type: none"> コンピュータとは コンピュータの5大基本機能(装置) 記憶装置 <ol style="list-style-type: none"> 記憶階層 主記憶装置 半導体(ICメモリ) ハードディスクドライブ(HDD) その他の補助記憶装置 CPU <ol style="list-style-type: none"> CPUの構成要素 制御装置 演算装置 バス CPUの高速化 入出力装置 <ol style="list-style-type: none"> 入力装置 出力装置 I/O(Input/Output) 修了試験 <p>受講料 ¥17,600(税込)</p>	<p>2-コード: SJE030 IT基本</p> <p><eラーニング> コンピュータ基礎 -ソフトウェア編-</p> <p>8時間</p> <p>情報処理技術者として必要なソフトウェアの基礎知識を学習します。</p> <p>到達目標 情報処理技術者として必要なソフトウェアの基礎知識について説明できる。</p> <p>対象者 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発する方。これから情報システム部門に在籍し、システムを運用する方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> OSの制御プログラム <ol style="list-style-type: none"> タスク管理 記憶管理 ジョブ管理 ファイル管理 言語 <ol style="list-style-type: none"> 言語プロセッサ 主記憶装置 プログラムの作成と実行 プログラム言語の種類とプログラムの性質 修了試験 <p>受講料 ¥17,600(税込)</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>2-コード: SJE032 IT基本</p> <p><eラーニング> コンピュータ基礎 -情報の基礎理論編-</p> <p>4時間</p> <p>情報処理技術者として必要な情報基礎理論の基礎知識を学習します。</p> <p>到達目標 情報処理技術者として必要な情報基礎理論の基礎知識について説明できる。</p> <p>対象者 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発する方。これから情報システム部門に在籍し、システムを運用する方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> データの表現 基数 固定小数点数 浮動小数点数 精度 論理演算 論理回路 修了試験 <p>受講料 ¥8,800(税込)</p>	<p>2-コード: SJE033 IT基本</p> <p><eラーニング> コンピュータ基礎 -情報システム編-</p> <p>4時間</p> <p>情報処理技術者として必要な情報システムの基礎知識を学習します。</p> <p>到達目標 情報処理技術者として必要な情報システムの基礎知識について説明できる。</p> <p>対象者 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発する方。これから情報システム部門に在籍し、システムを運用する方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> システム構成 <ol style="list-style-type: none"> システムの形態 処理形態 システム性能 <ol style="list-style-type: none"> CPUの性能 システムの性能 システムの信頼性 システムの信頼性 <ol style="list-style-type: none"> RASIS 稼働率 高信頼システム RAID 修了試験 <p>受講料 ¥8,800(税込)</p>	<p>2-コード: ESE002 IT基本</p> <p><eラーニング> 組込みシステムとは</p> <p>7時間</p> <p>組込みシステム技術者の全体的な技術基礎力向上のために、組込みシステムで用いられるハードウェア、ソフトウェアに関する技術を学習します。</p> <p>到達目標 ・組込みシステムで用いられるハードウェア、ソフトウェアに関して説明できる。 ・組込みソフトウェアが動作するしくみを説明できる。 ・リアルタイムOSの概要を説明できる。</p> <p>対象者 組込みソフトウェアを開発する方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 組込みシステムとは 組込みシステムの基本アーキテクチャ 組込み製品の開発に必要な知識 マイコンを利用したソフトウェア開発の基礎 <ol style="list-style-type: none"> 組込みソフトの開発環境 入出力制御の概要 割り込み リアルタイムOSとは <ol style="list-style-type: none"> リアルタイムOSの機能と役割 タスクと状態遷移 リアルタイムOSの種類 リアルタイムOSを使用したシステム構築手順 組込みシステムに関する新技術 修了試験 <p>受講料 ¥18,700(税込)</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品

JP1

uCosminexus Application Server

HIRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

DXマインド・プロセス・マネジメント

課題分析(何をなすべきかを着想する)

仮設構築(ビジネスモデルをデザインする)

プロトタイプと価値検証(共通)

プロトタイプと価値検証(データ環境構築)

プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

オープンソースソフトウェア(OSS)

OSSの概要や活用方法を理解し、OSSによるシステム運用やサーバ構築に関する技術が修得できます。

OSSを利用する方

UXE004 eラーニング
オープンソースソフトウェア(OSS)概説
3時間

要件定義/設計

- DevOpsによるアプリケーション開発の流れを理解したい方

OSSを使用してシステムを運用・管理する方

UXV029 マシン実習
Linuxシステム管理 前編
-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-
オンライン 2日間

UXV030 マシン実習
Linuxシステム管理 後編
-システム起動の仕組みとディスク管理技術-
オンライン 2日間

ネットワーク

仮想環境を構築・管理する方

UXV029 マシン実習
Linuxシステム管理 前編
-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-
オンライン 2日間

ネットワーク

<Linux Foundation 認定コース>

UXE006 eラーニング
Kubernetes基礎
35時間

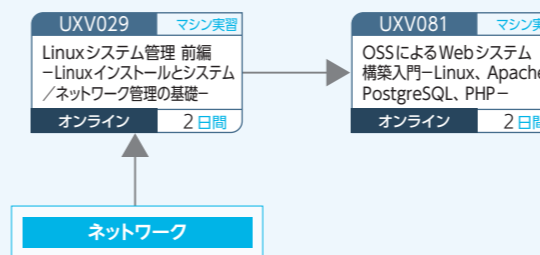
UXE007 eラーニング
Hyperledger Fabric管理
35時間

UXE008 eラーニング
ブロックチェーンの基礎と日立の取り組み
6時間

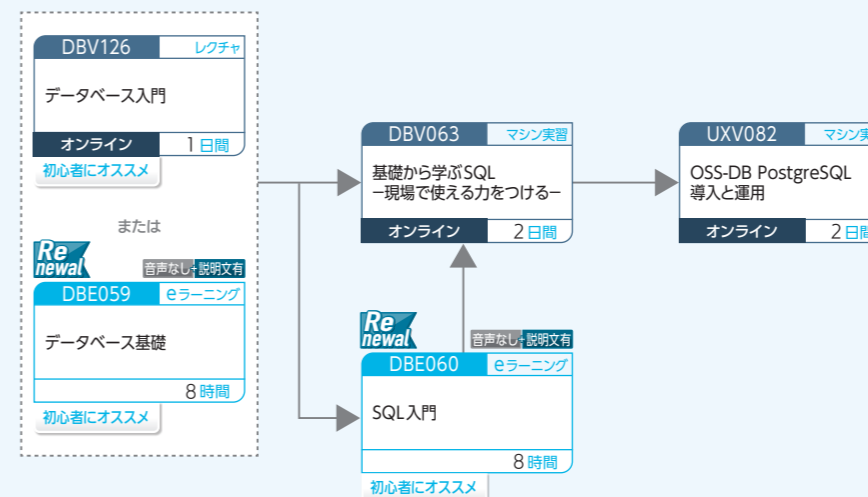
- 音声有+説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

OSSによるサーバ構築をする方



PostgreSQL を使用してデータベースを管理・運用する方



- 音声有+説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

オープンソースソフトウェア (OSS)

日立製品

JP1

uCosminexus Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

DXマインド・プロセス・マネジメント

課題分析 (何をなすべきかを着想する)

仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)

プロトタイプと価値検証 (共通)

プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)

プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

3-23-ド:UXE004 オープンソースソフトウェア (OSS)

<eラーニング>
オープンソースソフトウェア (OSS) 概説

3時間

OSSのビジネスモデルや活用領域の紹介を通して、さまざまな分野におけるOSSの利活用手法の基礎を学習します。

到達目標

- OSSの概要を説明できる。
- OSSの活用方法を説明できる。
- OSSが活用されている分野を理解できる。

対象者

- OSSの概要を修得したい方。
- OSS関連事業に従事する方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. OSSとは
2. OSSの活用領域
3. OSS活用におけるコンプライアンス

受講料 ¥9,900 (税込)

システム基盤

ネットワーク、データベースやOSなどのシステム基盤構築、管理するために必要な技術が修得できます。

Linux

Linuxの機能や操作方法を理解し、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● UNIX/Linuxを利用する方

UXV078 マシン実習
UNIX/Linux 基礎 -コマンド編-
オンライン 2日間
初心者にオススメ

UXV049 マシン実習
UNIX/Linux 基礎 -シェルスクリプト編-
オンライン 2日間

Re newal 音声有 | 説明文有
UXE306 eラーニング
【マシン演習付き】UNIX/Linux基本使用法
8時間
初心者にオススメ

● Linuxを使用してシステムを構築・運用・管理する方

UXV078 マシン実習
UNIX/Linux 基礎 -コマンド編-
オンライン 2日間
初心者にオススメ

<Linux Foundation 認定コース>

New 音声なし | 説明文有
UXE009 eラーニング
(詳解) Linuxシステム管理 -システム管理・パフォーマンス管理・仮想化を深く知りたい方へ-
55時間

ネットワーク

UXV029 マシン実習
Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-
オンライン 2日間

UXV030 マシン実習
Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術-
オンライン 2日間

UXV080 マシン実習
Linuxトラブルシューティング
オンライン 2日間

音声有 | 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有 | 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし | 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

3-23-ド:UXE008 オープンソースソフトウェア (OSS)

<eラーニング>
ブロックチェーンの基礎と日立の取り組み

6時間

ブロックチェーンは、暗号資産 (仮想通貨) のみならず、金融・物流・ヘルスケアなど多くの産業分野での利活用が広がっています。このコースでは、ビットコインとHyperledger Fabricを中心に、ブロックチェーンの基本技術やアーキテクチャについて解説します。また、ブロックチェーンに関する日立独自の取り組みと活用事例を紹介します。

到達目標

- ブロックチェーンの概要を説明できる。
- ブロックチェーンに関する基本アーキテクチャを説明できる。
- ブロックチェーンに関する日立の取り組みと活用事例を説明できる。

対象者 ブロックチェーンに関する技術全般を知ること、ビジネスに活用するヒントを得たい初級システムアーキテクト、ソフトウェア開発者の方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. ブロックチェーンの概要
 - (1) ビットコインとの関係性
 - (2) ブロックチェーンを支える基礎技術
 - (3) ブロックチェーンの価値と適用が期待される分野
 - (4) よくある質問
2. ブロックチェーンの代表的な基盤と選択方法
 - (1) 代表的な基盤と選択方法
 - (2) ビットコインのアーキテクチャ
 - (3) Hyperledger Fabricのアーキテクチャ
3. ブロックチェーンに対する日立の取り組みと活用事例
 - (1) Hyperledgerコミュニティへの参画
 - (2) 日立の提供するソリューション・サービスと活用事例
4. 補足情報
 - (1) 日立以外での活用事例
 - (2) 関連サイトの紹介

受講料 ¥19,800 (税込)

3-23-ド:UXV081 オープンソースソフトウェア (OSS) **VCR**

OSSによるWebシステム構築入門 -Linux, Apache, PostgreSQL, PHP- [バーチャル・クラスルーム]

2日間

OSからアプリケーションソフトウェアまで、OSSのみを使用したWebシステムの構築方法を学習します。また、OSSを利用する時の注意事項やDBサーバの構築方法なども学習します。

到達目標

- Linux上で、Apache, PostgreSQL, PHPを使ったWeb
- DB連携システムを構築できる。

対象者 OSSでWebシステムを構築する方。

前提知識 「Linuxシステム管理前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」を修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. オープンソースソフトウェア (OSS) 概要
2. Linux
3. Apache
4. PostgreSQL
5. PHP

受講料 ¥77,000 (税込)

3-23-ド:UXV082 オープンソースソフトウェア (OSS) **VCR**

OSS-DB PostgreSQL 導入と運用 [バーチャル・クラスルーム]

2日間

これからPostgreSQLを使用したシステム構築を行う開発者や管理者の方を対象に、PostgreSQLのインストールや基本的な設定、基本的な使い方について解説します。更にバックアップやリストア、PITRなどの運用管理、性能チューニング、障害対応について解説します。

到達目標 PostgreSQLを用いたデータベースシステムの構築や管理作業を行うことができる。

対象者 PostgreSQLを用いたデータベースシステムの構築や管理作業を行う方。

前提知識 「基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. オープンソースデータベースの一般的特長
2. インストール
3. 標準付属ツール
4. トランザクションとスキーマ
5. アーキテクチャ
6. セキュリティ
7. メンテナンス
8. 実行計画
9. 性能分析
10. 性能改善
11. 障害対応
12. PITR
13. Streaming Replication

受講料 ¥88,000 (税込)

日立製品

JP1

uCosminexus Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

DXマインド・プロセス・マネジメント

課題分析 (何をなすべきかを着想する)

仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)

プロトタイプと価値検証 (共通)

プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)

プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

マシン実習 マシンを使用しながらの研修

グループ演習 グループ演習を中心とした研修

レクチャ レクチャ 座学による研修

eラーニング eラーニング インターネット接続による自己学習

その他

VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ https://www.hitachi-ac.co.jp/

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析(何をなすべきかを着想する)
仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証(共通)
プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

コースコード: UXV078 / Linux

UNIX/Linux 基礎 - コマンド編 -【バーチャル・クラスルーム】

2日間

UNIXおよびLinuxOSの基本機能とコマンドの基本操作を、マシン実習を通して学習します。

到達目標

- UNIX/Linuxの基本的な操作ができる。
- ネットワークの基本コマンドを実行できる。

対象者 UNIX、またはLinuxOSの初心者の方で基礎から学習したい方。

前提知識 コンピュータの基礎知識があること。

内 容

- 概要
- コマンドの基本操作
- ファイルシステム
- viエディタ
- シェル
- 知っておくと便利なシェルの機能
- ネットワークの利用

受講料 ¥66,000(税込)

コースコード: UXV049 / Linux

UNIX/Linux 基礎 - シェルスクリプト編 -【バーチャル・クラスルーム】

2日間

シェルスクリプトの作成に必要なプログラミング技術を修得するとともに、シェルの機能をより深く理解することができます。

到達目標

- シェルスクリプトの概要を説明できる。
- 変数、配列、算術、文字列操作の基本操作ができる。
- 制御文の基本を説明できる。
- 関数を利用した簡単なアプリケーションを作成できる。

対象者 UNIX/Linuxでシェルスクリプトの作成をする方、システム管理者の方。

前提知識 「UNIX/Linux 基礎-コマンド編-」コース、または「【マシン演習付き】UNIX/Linux基本使用法」eラーニングを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

- シェルとシェルスクリプトの概要
- パラメータの取り扱い
- 算術評価と文字列操作
- 制御文(分岐/繰り返しなど)
- 関数の利用
- 実践的なシェルスクリプト

受講料 ¥66,000(税込)

コースコード: UXE306 / Linux

<eラーニング>【マシン演習付き】UNIX/Linux基本使用法

UNIX/Linuxの基本的なコマンドの機能、使用方法を学習します。このコースで利用するマシン演習環境は、外部eラーニングサービスを利用します。

到達目標

- UNIX/Linuxの基本的な操作ができる。
- ネットワークの基本コマンドを実行できる。

対象者 UNIX/Linux初心者の方で、基礎から学習したい方。

前提知識 オペレーティングシステムおよびネットワークに関する基本的な知識があること。

内 容

- UNIX/Linux概要
- ファイルシステムとコマンド
- ファイルとディレクトリのパーミッション
- viエディタ
- シェルの機能
- UNIX/Linuxのネットワーク操作
- 修了試験

受講料 ¥38,500(税込)

コースコード: UXE009 / Linux

<eラーニング>(詳解) Linuxシステム管理-システム管理・パフォーマンス管理・仮想化を深く知りたい方へ

3つの主要なLinuxディストリビューション(Red Hat, SUSE, Debian / Ubuntu)におけるLinuxシステムの管理・設定・アップグレードの方法を学びます。また、本番環境でのLinuxインフラを効率的に構築・管理するために必要なツールと概念についても学びます。Linux Foundation Certified Systems Administrator(LFCS)認定テストの受験対策としても役に立ちます。 ※なお、このコースは、Linux Foundation認定のコース「原題: Linux システム管理入門 (LFS201-JP)」と同一コンテンツとなります。

到達目標

- Linuxファイルシステムの概要と仕組みを説明できる。
- ディスクパーティション管理の概要を説明できる。
- プロセスとその扱い方を説明できる。
- パッケージ管理についての説明と操作ができる。
- システムのパフォーマンス監視の基本とツールを理解できる。
- 論理ボリューム管理(LVM)、ディスク暗号化、RAIDについて説明できる。
- コンテナを含む仮想化の概要を説明できる。
- ユーザとグループ管理を説明できる。
- ファイルのパーミッション、認証モジュール(PAM)について説明できる。
- ネットワーク管理の基本を説明できる。
- システムの起動と初期化、シャットダウンの仕組みと操作を説明できる。
- Linuxシステムのバックアップと復旧の概要を説明し操作できる。
- Linuxシステムのセキュリティについての概要を説明できる。
- Linuxのトラブルシューティングとシステムレスキューの概要を説明できる。

対象者

- IT初級者の方、またはLinux以外のOS使用経験があるが、これからLinuxシステム管理に携わりたい方。
- クラウド上のサーバの基礎としてのLinux管理について知識を得たいクラウドサービス利用経験者の方。
- 「Linuxシステム管理 前編または後編」コースを修了後、さらなるステップアップをめざしたい方。

前提知識 「【マシン演習付き】UNIX/Linux基本使用法」eラーニングコースまたは、「UNIX/Linux 基礎-コマンド編-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。かつ、「ネットワーク基礎Ⅱ - TCP/IPの仕組み-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容 詳細はWebサイトにてご確認ください

受講料 ¥36,300(税込)

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT(モノづくり・専門技術)

コースコード: UXV029 / Linux

Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-【バーチャル・クラスルーム】

2日間

Linuxシステムの管理や運用に必要な基礎知識を学習します。また、マシン実習を通して、インストール、ユーザ管理、およびネットワーク設定方法などのシステム管理作業を体験します。

到達目標

- Linuxをインストールできる。
- Linuxシステムの運用・管理が必要となる、ユーザ管理、パッケージ管理およびログ管理などができる。
- Linuxにてネットワークを利用するための設定ができる。

対象者 Linuxシステムをはじめて運用・管理する方。

前提知識 「UNIX/Linux 基礎-コマンド編-」および「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎Ⅱ - TCP/IPの仕組み-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

- Linuxシステム管理の基礎
- Linuxのインストール
- ネットワークの基本設定とサービス制御
- ユーザ・グループ管理
- パッケージ管理
- ログの取得と管理
- バックアップとリストア

受講料 ¥77,000(税込)

コースコード: UXV030 / Linux

Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術-【バーチャル・クラスルーム】

2日間

Linuxシステムの起動の方法、およびディスク管理に必要な知識を学習します。また、マシン実習を通して、ファイルシステムの構築方法やLVMのディスク管理方法を体験します。

到達目標

- Linuxシステムの起動の仕組みを説明できる。
- 新規にパーティションやファイルシステムの作成ができる。
- LVMやiSCSIによる高度なディスク管理ができる。

対象者 Linuxシステムを運用・管理する方。

前提知識 「Linuxシステム管理前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

- システムの起動
- ファイルシステムの作成と管理
 - ファイルシステムの作成手順
 - ファイルシステムの修復
 - ファイルシステムの管理
 - ファイルシステムの使用量の制限
- LVM概要と環境構築
- LVMの管理
 - LVMの特性変更
 - LVMの拡張
 - LVMの縮小
 - LVMの削除
- iSCSI
 - ストレージの共有
 - iSCSIとは
 - iSCSIの設定
 - iSCSIの冗長化

受講料 ¥77,000(税込)

コースコード: UXV080 / Linux

Linuxトラブルシューティング【バーチャル・クラスルーム】

2日間

このコースではLinuxで発生するトラブルの原因分析方法と解決策を学習します。マシン実習では、運用中に実際に発生する可能性のあるトラブルを再現し、原因の分析と復旧作業を行います。

到達目標

- トラブル発生時の対応手順を説明できる。
- Linuxシステムのトラブル発生時に、緊急ブート手段でブートできる。
- Linuxシステムのトラブル発生状況から原因を究明し復旧できる。

対象者 Linuxシステムの運用/管理する方。

前提知識 「Linuxシステム管理後編-システム起動の仕組みとディスク管理技術-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

- トラブルシューティング概要
 - トラブルの種類
 - トラブルシューティングの流れ
 - 情報の収集手段
 - バックアップとリストア
 - トラブル発生時のLinux起動
- ブート時のトラブルシューティング
 - ブートの仕組み
 - ブートデバイス関連のトラブルシューティング
 - ブートルoader関連のトラブルシューティング
 - init/systemd関連のトラブルシューティング
- システム稼働中のトラブルシューティング
 - ログインの仕組み
 - ログイン関連のトラブルシューティング
 - ファイルシステムの仕組み
 - ファイルシステム関連のトラブルシューティング
- ネットワークのトラブルシューティング
 - ネットワークコマンドと設定ファイル
 - ネットワークトラブルの原因と調査方法
 - ネットワーク設定関連のトラブルシューティング

受講料 ¥88,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

マシン実習: マシンを使用しながらの研修
 グループ演習: グループ演習を中心とした研修
 レクチャ: 座学による研修
 eラーニング: インターネット接続による自己学習
 その他
 VCR: バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析(何をなすべきかを着想する)
仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証(共通)
プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT(モノづくり・専門技術)

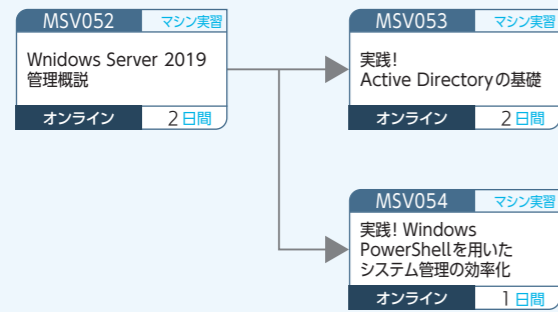
各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

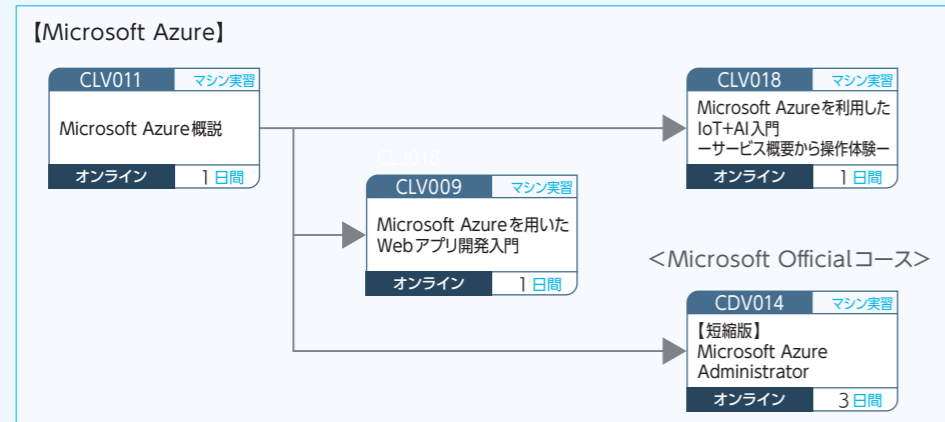
Microsoft

Windows ServerなどのMicrosoft製品を使用した、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● Windows Server 2019を使用してシステムを構築・運用・管理する方



● Microsoft Azureを使用してシステムを構築する方



音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

2-コード:MSV052 Microsoft **VCR**

Windows Server 2019管理概説【バーチャル・クラスルーム】
マシン実習 2日間

Windows Server 2019を使用してWindowsシステムを構築・運用・管理するために必要な技術の概要を、マシン実習を通して学習します。

到達目標

- Windows Server 2019の概要が説明できる。
- ローカルユーザー、ドメインユーザーを管理できる。
- ファイルサーバーを構成し、資源を管理できる。
- Windows Server 2019のトラブルシューティングを実施できる。

対象者

- Windows Server 2019を使用してシステムを管理される方。
- Windows Server 2019の導入を検討している方。

前提知識 Windowsインターフェイスの十分な使用経験があり、「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎Ⅱ -TCP/IPの仕組み-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- Windows Server 2019の概要
- Windows Server 2019のインストール
- サーバー管理ツール
- ワークグループ環境のアカウント管理
- ドメイン環境のアカウント管理
- Hyper-Vの管理
- ディスクの管理
- アクセス許可の設定
- ファイルサーバーの構築
- サーバーの監視
- サーバーのバックアップ

受講料 ¥82,500(税込)

2-コード:MSV053 Microsoft **VCR**

実践!Active Directoryの基礎【バーチャル・クラスルーム】
マシン実習 2日間

Windows ServerにActive Directoryをインストールし、ドメインの構築・運用・管理するために必要な技術を、マシン実習を通して学習します。

到達目標

- Active Directoryの概要と実装方法が説明できる。
- Active Directoryを使用してドメイン環境を管理できる。
- グループポリシーの実装ができる。
- Active Directoryのバックアップと復元ができる。

対象者 Active Directoryを設計・構築・管理する方、またはActive Directoryの導入を検討している方で、Active Directoryの基礎知識をご存じない方。

前提知識 「Windows Server 2019管理概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- Active Directoryドメインサービスの概要
- Active Directoryドメインサービスの実装
- Active Directoryドメインのオブジェクト管理
- グループポリシーの実装と管理
- Active DirectoryドメインサービスとDNS
- サイトの構成
- 信頼関係の構成
- Active Directoryドメインサービスのバックアップと復元

受講料 ¥82,500(税込)

2-コード:MSV054 Microsoft **VCR**

実践!Windows PowerShellを用いたシステム管理の効率化【バーチャル・クラスルーム】
マシン実習 1日間

PowerShellを用いたWindowsシステムの管理方法を、マシン実習を通して学習します。また、与えられた要件をもとにPowerShellスクリプトを作成する演習を用意し、実践的な力の強化に繋がります。

到達目標

- Windowsシステム上でPowerShellを使用するメソッドを説明できる。
- PowerShellを使用して、Windowsシステムを設定・管理できる。

対象者

- PowerShellを用いて環境構築をしなければならないが、PowerShellの基礎的な内容をご存知ない方。
- PowerShellを用いて、業務を自動化し、効率化したい方。

前提知識 プログラミングの基本を理解し、「Windows Server 2019管理概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- Windows PowerShellの概要
- 基本的な文法
- Windows PowerShellによるリモート管理

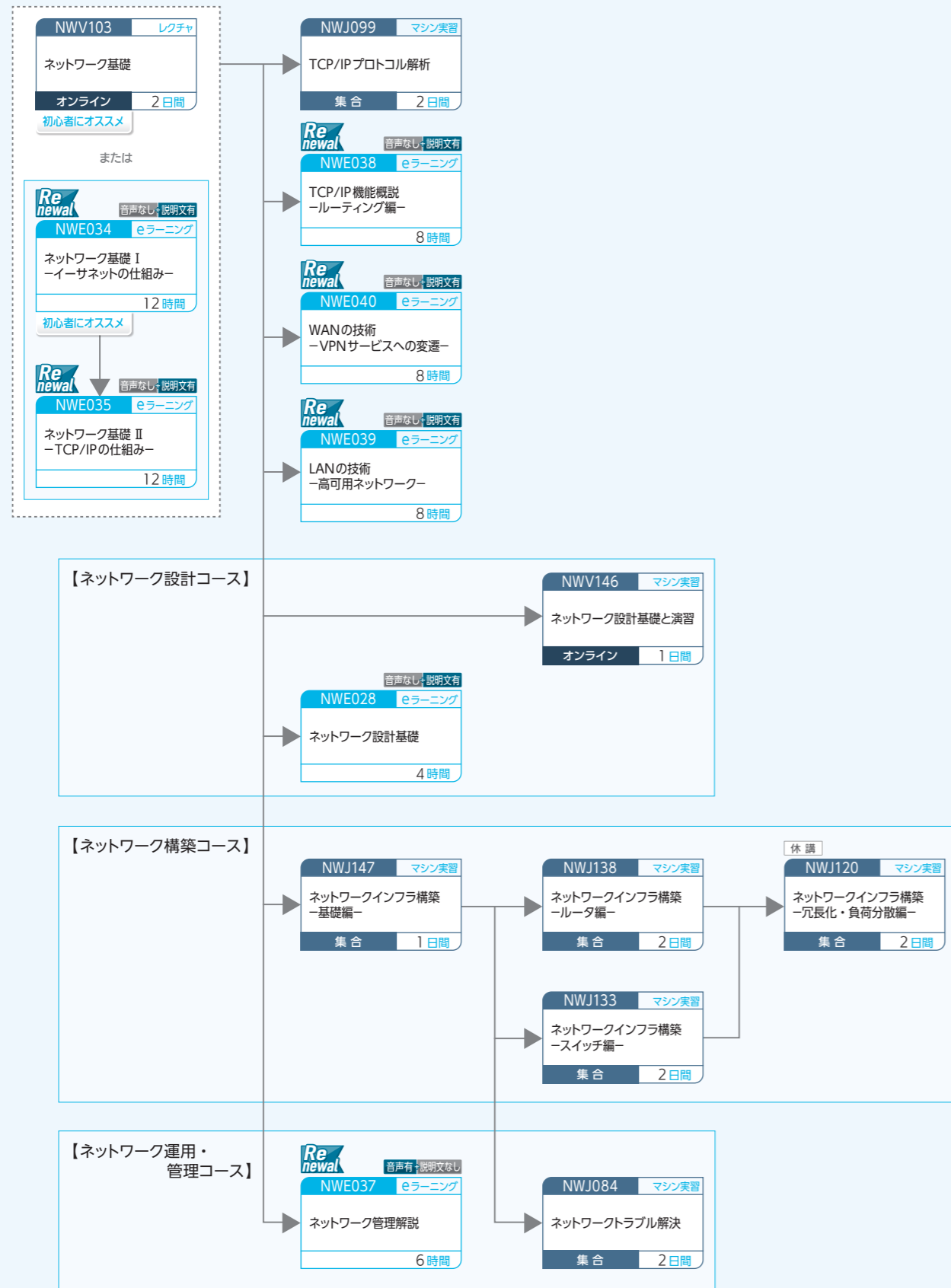
受講料 ¥38,500(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

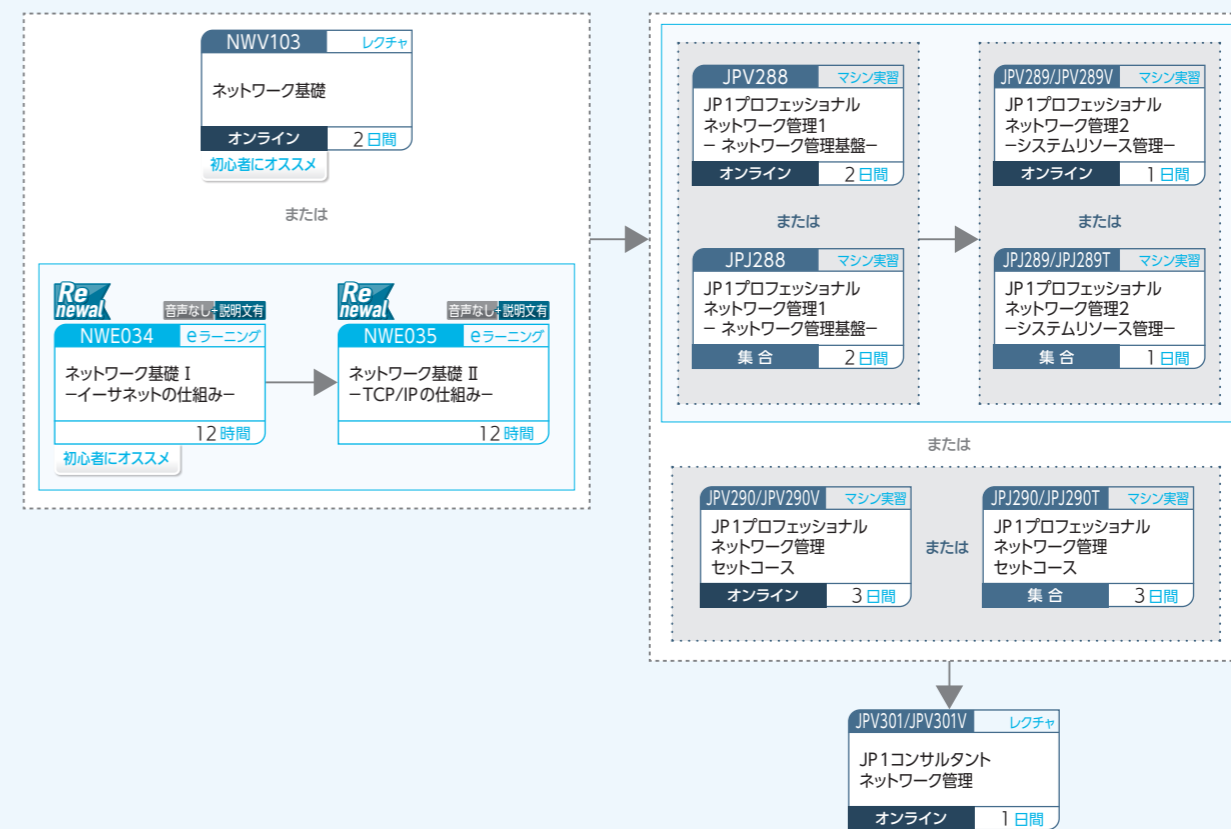
ネットワーク

ネットワークの構成を理解し、LANおよびWANに接続したシステム設計・構築・運用管理に関する技術が修得できます。

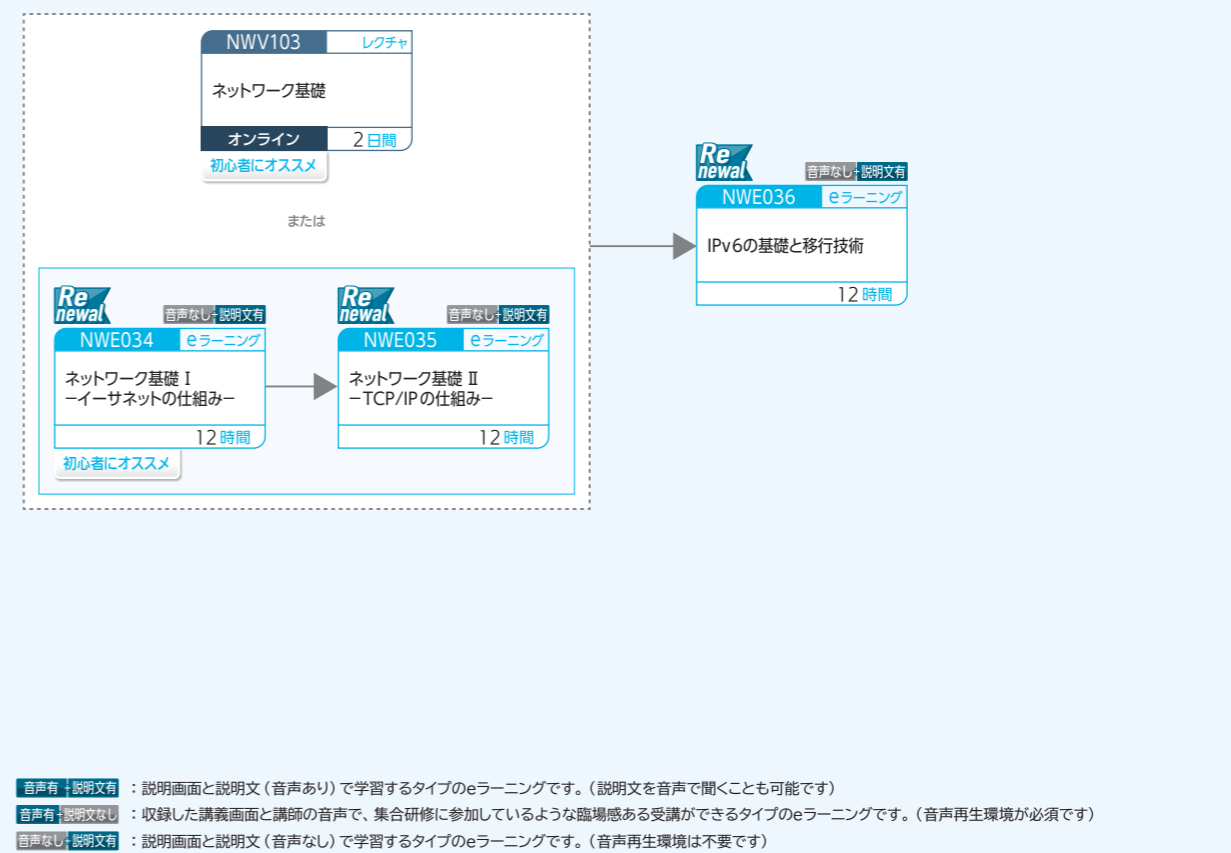
● ネットワークを設計・構築・運用する方、技術を詳しく学びたい方



● JP1 ネットワーク管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



● IPv6 ネットワークを構築・運用・管理する方、技術を詳しく学びたい方



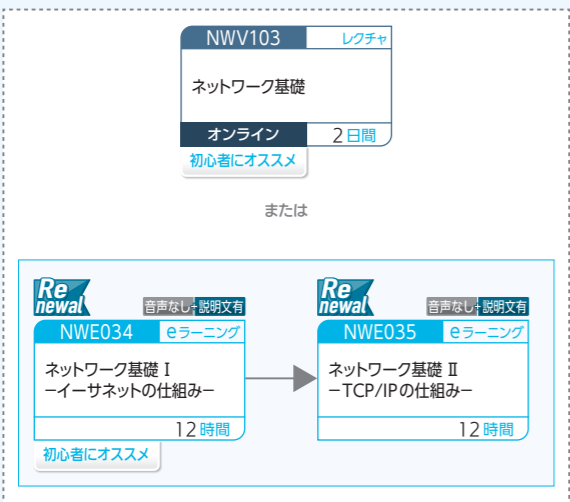
音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● ネットワークシステム、インターネットを利用する方



または

音声なし・説明文有
NWVE001 eラーニング
インターネット技術入門
6時間
初心者にオススメ

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

コースID: NWV103 ネットワーク VCR

ネットワーク基礎【パーチャル・クラスルーム】
2日間

コンピュータネットワークで利用される技術や、コンピュータネットワークの構築に必要な基礎知識を総合的に学習します。

到達目標

- LANの構成要素(ハード/ソフト)について説明できる。
- OSI基本参照モデルに対応したネットワークの基本動作を説明できる。
- イーサネット、IPv4、TCP/UDPの基本について説明できる。

対象者

- ネットワーク技術者をめざす方。
- 業務の中でネットワークの基礎知識を必要とする方。
- 小規模なネットワークを構築・運用する方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. ネットワークの基礎知識
2. プロトコル
3. ネットワークインタフェース層
4. インターネット層
5. トランスポート層
6. アプリケーション層
7. ネットワーク機器
8. インターネット

受講料 ¥55,000(税込)

コースID: NWE034 ネットワーク Re newal

<eラーニング> ネットワーク基礎Ⅰ -イーサネットの仕組み-
12時間

ネットワークの階層構造および、各階層におけるプロトコルの概要、LANで使われる基礎技術についてイーサネットを中心に学習します。

到達目標

- ネットワークの階層構造、プロトコルの役割について説明できる。
- イーサネットの基礎技術、機器について説明できる。

対象者 ネットワークに関する基礎的な知識を必要とする方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. ネットワークの基礎知識
2. プロトコル
3. ネットワークの通信例
4. アプリケーションプロトコル
5. TCP/UDP
6. IP
7. 伝送媒体
8. イーサネット
9. LANデバイス
10. 修了試験

受講料 ¥38,500(税込)

コースID: NWE035 ネットワーク Re newal

<eラーニング> ネットワーク基礎Ⅱ -TCP/IPの仕組み-
12時間

TCP/IPの概要をインターネット層、トランスポート層、アプリケーション層を中心に解説します。

到達目標

- TCP/IPの基礎的な説明ができる。
- IP関連プロトコルの基礎的な説明ができる。
- TCP/IP上のアプリケーションの基礎的な説明ができる。

対象者 TCP/IPの基礎的な知識を必要とする方。

前提知識 「ネットワーク基礎Ⅰ -イーサネットの仕組み-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. TCP/IPの概要
2. IP
3. アドレス解決(ARP)
4. ICMP
5. TCP/UDP
6. IP関連技術
7. リモート・ログイン(Telnet)
8. ファイル転送(FTP)
9. 名前解決(DNS)
10. WWW(HTTP)
11. 電子メール
12. IPv6
13. 修了試験

受講料 ¥38,500(税込)

コースID: NWE039 ネットワーク Re newal

<eラーニング> LANの技術 -高可用ネットワーク-
8時間

VLAN、無線LAN、負荷分散装置など、LANを構築するうえで必要な知識を学習します。

到達目標

- VLAN、無線LANの基礎を説明できる。
- 負荷分散装置、冗長化技術の基礎について説明できる。

対象者 LAN技術の基礎的な知識を必要とする方。

前提知識 「ネットワーク基礎Ⅱ -TCP/IPの仕組み-」eラーニングコース、または「ネットワーク基礎」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. LANの構築
2. リンクアグリゲーション
3. STP
4. VRRP
5. 負荷分散
6. VLAN
7. ネットワーク・ストレージ
8. 無線LAN
9. LANデバイス
10. 修了試験

受講料 ¥19,800(税込)

コースID: NWE038 ネットワーク Re newal

<eラーニング> TCP/IP機能概説 -ルーティング編-
8時間

TCP/IPでのルーティングの仕組みやルーティングプロトコル(RIP、OSPF、BGP)を学習します。

到達目標

- 小規模ネットワークにおけるルーティングに必要な各種設定および項目を説明できる。
- ルーティングプロトコル各種の特性を説明できる。

対象者 ネットワーク技術者をめざす方。

前提知識 「ネットワーク基礎Ⅱ -TCP/IPの仕組み-」eラーニングコース、または「ネットワーク基礎」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. ルーティング
2. スタティックルーティング
3. ルーティングアルゴリズム
4. RIP
5. OSPF
6. BGP
7. 修了試験

受講料 ¥19,800(税込)

コースID: NWJ099 ネットワーク

TCP/IPプロトコル解析
マシン実習 2日間

LANアナライザを用いてTCP/IPのシーケンスを視覚的にとらえることにより、TCP/IPの内部的な動作を学習します。

到達目標 TCP/IPの内部的な動作を説明できる。

対象者 TCP/IPについてネットワーク内部での動作を把握し、知識を深めたい方。

前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎Ⅱ -TCP/IPの仕組み-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. TCP/IPの構造
2. TCP/IPのデータの流れ
3. 各プロトコルヘッダの構造
4. ICMPメッセージの種類
 - (1) EchoRequest、EchoReply
 - (2) Redirect
 - (3) TimeExceeded
5. 各アプリケーションの動作
 - (1) ftp
 - (2) telnet
6. シーケンス確認(演習)
 - (1) TCP/IPレベルのシーケンス
 - (2) アプリケーションのシーケンス

受講料 ¥77,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

ネットワーク	
日立製品	
JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3 XDM 日立ストレージ Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント 課題分析 (何をなすべきかを着想する) 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする) プロトタイプと価値検証(共通) プロトタイプと価値検証 (データ環境構築) プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

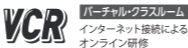
コースコード: NWE040	ネットワーク
	<eラーニング> WANの技術 —VPNサービスへの変遷—
	VPNをはじめとするWANサービスの概要と、サービスを構成する基礎技術を学習します。
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 代表的なWANサービスの基礎技術を説明できる。 VPN(広域イーサネット、IP-VPN、インターネットVPN)について技術とサービスの特性を説明できる。
対象者	WANサービスの基礎的な知識を必要とする方。
前提知識	「ネットワーク基礎Ⅱ—TCP/IPの仕組み—」eラーニングコース、または「ネットワーク基礎」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	序章 WANサービスの変遷 1. WANの利用 2. 伝送技術とデータリンク層プロトコル 3. 専用線 4. PSTN・ISDN 5. xDSL・FTTH 6. 無線アクセス回線 7. 広域イーサネット 8. IP-VPN 9. インターネットVPN
受講料	¥19,800(税込)

コースコード: NWE001	ネットワーク
	<eラーニング> インターネット技術入門
	WWWや電子メールの仕組み、WebアプリケーションやFTPの概要を学習します。
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> Webアプリケーションの概要を説明できる。 Webページ記述言語の概要について説明できる。 インターネットでの通信の仕組みについて説明できる。 FTPの概要について説明できる。
対象者	インターネットの基礎的な知識を必要とする方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. インターネットの基礎知識 2. インターネットでの通信の仕組み (1)ドメイン名 (2)インターネットでの通信の仕組み 3. 電子メールの仕組み (1)電子メールとは 4. WWWの仕組み (1)Webページの記述言語 5. Webアプリケーションの技術概要 6. Webのセキュリティに関わる基礎知識 7. 修了試験
受講料	¥16,500(税込)

コースコード: NWE028	ネットワーク
	<eラーニング> ネットワーク設計基礎
	ネットワークシステムの計画、設計において必要な基礎知識を学習します。
到達目標	ネットワークシステムの計画、設計工程に必要な基礎知識を説明できる。
対象者	ネットワークシステムの計画、設計をする方、ネットワークシステムの設計を依頼する方。
前提知識	「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎Ⅱ—TCP/IPの仕組み—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. ネットワーク設計・構築の全体像 2. LANの設計 3. 拠点間接続の設計 4. インターネット接続の設計 5. 修了試験
受講料	¥11,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

マシン実習 マシンを使用しながらの研修	グループ演習 グループ演習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修 レクチャ	eラーニング インターネット接続による自己学習	その他
------------------------	--------------------------	-------------------------	----------------------------	-----



コースコード: NWJ133	ネットワーク
	ネットワークインフラ構築 —スイッチ編—
	L3スイッチを使ったマシン演習を通し、VLAN、リンクアグリゲーション、STP、ルーティング、フィルタリング、運用管理について学習します。
到達目標	L3スイッチによるネットワークを構築できる。
対象者	LANスイッチを使用したネットワークを構築、管理する方。
前提知識	「ネットワークインフラ構築—基礎編—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. スイッチの概要 2. スイッチの基本操作(コンフィギュレーション、ミラーポート) 3. VLAN(ポートVLAN、タグVLAN、VLAN間ルーティング) 4. リンクアグリゲーション 5. STP(RSTP、MSTP) 6. パケットフィルタリング(ACL) 7. 運用管理(SNMP、Syslog)
受講料	¥81,400(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースコード: NWJ120	ネットワーク
	ネットワークインフラ構築 —冗長化・負荷分散編—
	高可用ネットワークを実現するための冗長化技術および負荷分散技術について、マシン実習を通して学習します。
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 冗長化技術を用いたネットワークを設計・構築できる。 負荷分散技術を用いたネットワークを設計・構築できる。
対象者	ネットワークインフラを設計、構築、管理する方。
前提知識	「ネットワークインフラ構築—スイッチ編—」および「ネットワークインフラ構築—ルータ編—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. L2冗長化・負荷分散(STP、RSTP、MSTP) 2. L3冗長化・負荷分散(OSPF、RIP) 3. ゲートウェイ冗長化(VRRP) 4. ロードバランサによる負荷分散 5. NIC冗長化(チーミング) 6. 総合演習
受講料	¥81,400(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

ネットワーク	
日立製品	
JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3 XDM 日立ストレージ Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント 課題分析 (何をなすべきかを着想する) 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする) プロトタイプと価値検証(共通) プロトタイプと価値検証 (データ環境構築) プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

コースコード: NWE036	ネットワーク
	<eラーニング> IPv6の基礎と移行技術
	IPv6プロトコルに関連する基礎技術(アドレス、ヘッダ、ICMP等)と移行技術を学習します。
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> IPv6の概要を説明できる。 IPv6移行技術の概要を説明できる。
対象者	IPv6の基礎的な知識を必要とする方、ネットワークの設計、構築、運用管理を行う方。
前提知識	「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎Ⅱ—TCP/IPの仕組み—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. IPv4の問題点とIPv6の特長 2. IPv6の仕様(プロトコルスタックやアドレスなど) 3. ICMPv6の仕様(アドレス解決やステートレスアドレス自動設定など) 4. IPv6への移行(移行形態やアドレス設計例など) 5. 修了試験
受講料	¥38,500(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

ネットワーク	
日立製品	
JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3 XDM 日立ストレージ Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント 課題分析 (何をなすべきかを着想する) 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする) プロトタイプと価値検証(共通) プロトタイプと価値検証 (データ環境構築) プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

コースコード: NWJ146	ネットワーク
	ネットワーク設計基礎と演習 【バーチャル・クラスルーム】
	ネットワークシステムの計画・設計において必要な基礎知識を学習します。
到達目標	ネットワークシステムの計画、設計工程に必要な基礎知識を説明できる。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> 職種共通、若年層ネットワークシステムの計画、設計をする方。 ネットワークシステムの設計を依頼する方。
前提知識	「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎Ⅱ—TCP/IPの仕組み—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. ネットワーク設計・構築の全体像 2. LANの設計 3. 拠点間接続の設計 4. インターネットの接続設計 5. 拠点ネットワークの設計演習 6. 全社ネットワークの設計演習
受講料	¥38,500(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



ハードウェア

サーバ・ストレージシステムの構築・活用に必要なハードウェア技術が修得できます。

● SAN関連業務に携わる方

Re **newal** 音声有+説明文なし **CLE006** **eラーニング**

SAN概説

5時間

Re **newal** 音声なし+説明文有 **CLE005** **eラーニング**

ストレージシステム基礎

8時間

● サーバ・ストレージシステムを活用・構築する方

Re **newal** 音声有+説明文なし **SJE016** **eラーニング**

Fibre Channel概説
—日立ストレージ・ホストの接続を理解するために—

4時間

Re **newal** 音声有+説明文なし **SJE028** **eラーニング**

SCSI入門
—ストレージインタフェースを理解するために—

2時間

● サーバ製品の設計・システム構築に携わる方

Re **newal** 音声有+説明文なし **SJE018** **eラーニング**

SAS (Serial Attached SCSI) 入門—ストレージインタフェースを理解するために—

2時間

● HDDを含む製品の開発に携わる方

Re **newal** 音声有+説明文なし **SJE017** **eラーニング**

SATA入門

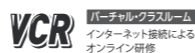
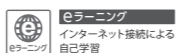
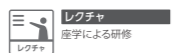
2時間

音声有+説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし+説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



<eラーニング>
SAN概説

SAN (Storage Area Network) およびSAN関連製品に携わっていくためのSANの基礎知識を学習します。

到達目標 SANの全体像が説明できる。

対象者 SAN関連業務に従事する方。

前提知識 特に必要としません。

- 内容**
- SANとは
 - SANトポロジ (FC-SAN, IP-SAN)
 - SANソリューション バックアップ、ディザスタリカバリ、ストレージ仮想化
 - ストレージ管理
 - NAS (Network Attached Storage) / データアーカイブ
 - 修了試験

受講料 ¥19,800 (税込)

<eラーニング>
Fibre Channel概説
—日立ストレージ・ホストの接続を理解するために—

ホスト・ストレージ間接続に使用されるFibre Channelについての基礎知識を学習します。

- 到達目標**
- Fibre Channelに関する用語を使いこなすことができる。
 - サーバ・ストレージ製品で使用されているFibre Channel技術を理解できる。

対象者 日立ストレージに関する業務を担当している方。

前提知識 特に必要としません。

- 内容**
- Fibre Channelの歴史と特長
 - Fibre Channelハードウェア
 - メディアタイプ
 - FC-Switch
 - Fibre Channel基本事項
 - トポロジ
 - アドレス構成
 - 憶えておきたいキーワード
 - Fibre Channel詳細/各レイヤの詳細
 - 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

<eラーニング>
SCSI入門
—ストレージインタフェースを理解するために—

ホスト (UNIX・Windows) とストレージ (HDD) を接続するインタフェースであるSCSIの基本事項について、パラレルSCSIを中心に学習します。

- 到達目標**
- パラレルSCSIのシステム構成を説明できる。
 - パラレルSCSIの動作概要を説明できる。
 - シリアルSCSIの種類と特長を説明できる。

対象者 サーバ・ストレージなどSCSIを使用した製品に関する業務を担当する方。

前提知識 特に必要としません。

- 内容**
- SCSIとは
 - パラレルSCSI概要
 - ハードウェア
 - システム構成
 - パラレルSCSI詳細
 - コマンド体系
 - ステータス、センスデータ
 - コマンドシーケンス
 - 関連事項 CommandQueuing機能
 - 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

<eラーニング>
SAS (Serial Attached SCSI) 入門
—ストレージインタフェースを理解するために—

SASの基本知識を学習します。

- 到達目標**
- SASのシステム構成を説明できる。
 - SASの動作概要を説明できる。
 - SASのSATAデバイスサポートを説明できる。

対象者 サーバ・ストレージなどHDDを使用した製品に関する業務を担当する方。

前提知識 特に必要としません。

- 内容**
- SASとは
 - SAS概要
 - ハードウェア
 - システム構成
 - SAS詳細
 - データ転送
 - コマンド体系
 - コマンドシーケンス
 - SASのSATAデバイスサポート
 - 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

<eラーニング>
SATA入門

SATAの機能・システム構成・内部動作を学習します。

- 到達目標**
- SATAの機能、システム構成を説明できる。
 - SATAの内部動作を理解できる。

対象者 サーバ・ストレージなどHDDを使用した製品に関する業務を担当する方。

前提知識 PCの構造を理解していること。

- 内容**
- ATAとは
 - 歴史
 - ATAのシステム的な位置づけ
 - パラレルATA
 - システム構成
 - レジスタインタフェース
 - 基本的なシーケンス
 - シリアルATA (SATA)
 - パラレルATAとの異なり/システム構成
 - 基本的なシーケンス
 - 独自機能コマンドキューイング・SAS連携
 - 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

セキュリティ

個人情報保護や情報セキュリティに関する基礎知識、セキュリティを考慮したシステム構築・管理に必要な技術が修得できます。

● セキュリティの最新動向を知りたい方

SCV041	レクチャ
セキュリティ最新動向	
オンライン	0.5 日間

● 社会人としてのセキュリティ意識を身につけたい方

Re newal	音声なし、説明文有
SCE014	eラーニング
情報セキュリティリテラシー -セキュリティの必要性と対策-	
4 時間	
初心者におススメ	

● セキュリティインシデント対応への意識を高めたい方

SCE011	eラーニング	音声なし、説明文有
サイバー攻撃対応基礎 (知識修得編)		
3 時間		

SCV053	グループ演習
サイバー攻撃対応 コミュニケーション訓練 (ITシステム編)	
オンライン	0.5 日間

● 企業内の情報セキュリティを管理する方

SCV052	レクチャ
情報セキュリティ基礎 -セキュリティ全体を俯瞰する-	
オンライン	1 日間

Re newal	音声なし、説明文有
SCE015	eラーニング
情報セキュリティマネジメント概説 -セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-	
8 時間	

SCV056	レクチャ
IT/OTシステムの セキュリティリスク分析	
オンライン	1 日間

SCV047	レクチャ
ケーススタディから学ぶ 情報セキュリティ リスクマネジメント	
オンライン	1 日間

New	SCV055	レクチャ
ケーススタディから学ぶ 情報セキュリティリスク対策		
オンライン	1 日間	

音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシン実習 マシンを使用しながらの研修	グループ演習 グループ演習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修	eラーニング インターネット接続による自己学習	その他	VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続による オンライン研修
------------------------	--------------------------	-----------------	----------------------------	-----	------------------------------------------------

● 情報システムを構築・運用する方 (セキュリティの基礎)

SCV052	レクチャ
情報セキュリティ基礎 -セキュリティ全体を俯瞰する-	
オンライン	1 日間

Re newal	音声なし、説明文有
SCE013	eラーニング
情報技術者に求められる セキュリティの基礎 -要素技術 (暗号、認証) 編-	
6 時間	

Re newal	音声なし、説明文有
SCE012	eラーニング
情報技術者に求められる セキュリティの基礎 -ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	
6 時間	

● ネットワークシステムを構築・運用する方

【セキュリティの基礎コース】

SCV052	レクチャ
情報セキュリティ基礎 -セキュリティ全体を俯瞰する-	
オンライン	1 日間

Re newal	音声なし、説明文有
SCE013	eラーニング
情報技術者に求められる セキュリティの基礎 -要素技術 (暗号、認証) 編-	
6 時間	

Re newal	音声なし、説明文有
SCE012	eラーニング
情報技術者に求められる セキュリティの基礎 -ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	
6 時間	

SCV051	マシン実習
ネットワークセキュリティ 対策実習 -FW/IDS/PKI-	
オンライン	2 日間

New

SCV054	マシン実習
セキュアプロトコル解析	
オンライン	2 日間

● IoTのシステムを構築・運用・管理する方

【セキュリティの基礎コース】

SCV052	レクチャ
情報セキュリティ基礎 -セキュリティ全体を俯瞰する-	
オンライン	1 日間

Re newal	音声なし、説明文有
SCE013	eラーニング
情報技術者に求められる セキュリティの基礎 -要素技術 (暗号、認証) 編-	
6 時間	

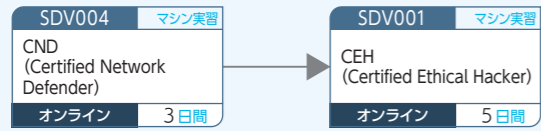
Re newal	音声なし、説明文有
SCE012	eラーニング
情報技術者に求められる セキュリティの基礎 -ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	
6 時間	

IOE009	eラーニング	音声なし、説明文有
IoT技術解説 セキュリティ編		
3 時間		

音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● ホワイトハッカーをめざす方



音声有 + 説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
音声有 + 説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
音声なし + 説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 EC-Council 認定資格

EC-Council認定資格は、EC-Council Internationalが「情報セキュリティ技術者として、一定水準以上の技術力を持つこと」を認定する資格です。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/ecc.html>

マシン実習 マシンを使用しながらの研修 | グループ実習 グループ演習を中心とした研修 | レクチャ レクチャによる研修 | eラーニング インターネット接続による自己学習 | その他 | VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

セキュリティ最新動向
【バーチャル・クラスルーム】

セキュリティの基本概念からセキュリティ対策の最新動向を学習します。

- 到達目標**
- セキュリティの必要性が説明できる。
 - 最新のセキュリティ脅威を説明できる。
 - セキュリティ対策における最新動向を説明できる。

対象者 セキュリティの最新動向を知りたい方。

前提知識 オペレーティングシステム、およびネットワークに関する基本的な知識があること。

- 内容**
1. 情報セキュリティの基礎
 2. 最新の攻撃方法と対策
 3. セキュリティ対策の実際
 4. 今後増加すると考えられる攻撃
 5. 新しい対策技術
 6. さらに知りたい人のために

受講料 ¥30,800（税込）

情報セキュリティ基礎
－セキュリティ全体を俯瞰する－
【バーチャル・クラスルーム】

これからセキュリティを学ぶにあたり、セキュリティの全体像（俯瞰して捉える）と、基礎的な技術/事項の関連性を学習します。

- 到達目標**
- セキュリティの全体像を俯瞰して説明できる。
 - 自分の業務に関連するさまざまなセキュリティ技術について、内容と関係性を説明できる。

- 対象者**
- これからセキュリティを学んでいく方。
 - SIベンダー、情報システム部門の担当者の方。

前提知識 ITに関する基礎的な知識があること。

- 内容**
1. セキュリティとは
 2. セキュリティに対する脅威
 3. セキュリティの基礎技術
 - (1) 暗号
 - (2) 認証
 4. セキュリティ対策
 - (1) 通信の制御
 - (2) Webシステム対策
 - (3) セキュアプロトコル
 - (4) システムセキュリティ
 5. セキュリティマネジメント

受講料 ¥44,000（税込）

情報セキュリティマネジメント概要
－セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度－

情報セキュリティ維持、個人情報保護のための管理システムと情報セキュリティに関連する規格、法律制度など管理的対策に関する概要を学ぶ。

- 到達目標**
- 情報セキュリティ、コンプライアンスの概念を説明できる。
 - 情報セキュリティ維持、個人情報保護のマネジメントシステムの概要を説明できる。
 - 情報セキュリティに関連する規格、法律制度を説明できる。

対象者 情報システムを運用/管理する方。情報セキュリティを計画/立案する方。

前提知識 コンピュータシステムの基礎知識があること。

- 内容**
1. 情報セキュリティの概要
 2. 情報セキュリティマネジメントの基本概念
 - (1) 情報セキュリティマネジメントの概要
 - (2) 情報セキュリティポリシーの概要
 3. リスクマネジメント
 - (1) リスクアセスメント
 - (2) リスク対応
 4. 情報セキュリティの維持
 - (1) ISMS認証基準
 - (2) インシデントレスポンス
 5. 情報セキュリティ関連の法規と規格
 - (1) 個人情報保護
 - (2) サイバー犯罪関連法規
 6. 修了試験

受講料 ¥19,800（税込）

ケーススタディから学ぶ
情報セキュリティリスクマネジメント
【バーチャル・クラスルーム】

部門の情報セキュリティマネジメントを構築するための基本事項・部門で守るべき情報資産の洗い出し・リスクアセスメントの実施、管理台帳の作成について、部門の情報セキュリティマネジメントの観点からケーススタディを通して修得します。

- 到達目標**
- 部門の情報セキュリティマネジメントの位置づけ、体制、構築対象、プロセスを説明できる。
 - 部門の情報資産の捉え方を理解し、リスクアセスメントができる。

対象者 情報セキュリティを計画・立案する方。

前提知識 「情報セキュリティマネジメント概説－セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度－」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
1. 情報セキュリティマネジメントの構築
 - (1) 情報セキュリティ対策の基本
 - (2) 情報セキュリティ規程の体系と部門ルール
 2. 情報資産の調査と分類、管理台帳
 - (1) 守るべき情報資産の洗い出し
 - (2) 情報資産の分類
 3. リスクアセスメントの実施
 - (1) リスクアセスメントの流れ
 - (2) アプローチ方法と例
 - (3) 情報セキュリティ対策
 4. ケーススタディ

受講料 ¥44,000（税込）

IT/OTシステムの
セキュリティリスク分析
【バーチャル・クラスルーム】

IT/OT両システムに適用可能な汎用的なリスク分析の代表的な手法である「資産/攻撃シナリオ（事業被害）ベース」の各手順を学習します。なお、このコースはIPA「制御システムのセキュリティリスク分析ガイド」をベースにしており、制御システムをサンプルにリスク分析演習を行います。

到達目標 制御システム、情報システムにおけるセキュリティリスク分析ができる。

- 対象者**
- 制御システムや情報システムのセキュリティリスク管理（特にアセスメントや分析）の関係者の方。
 - 重要インフラのセキュリティに関わる視野を広げたい方。

前提知識 情報セキュリティにおける基礎的な知識があること。

- 内容**
1. 制御システムと情報システムの特長と関係性
 2. リスク分析の位置付けとその全体像
 3. リスク分析の手順
 - (1) 事前定義・演習
 - (2) 資産ベースのリスク分析手順・演習
 - (3) シナリオベースのリスク分析手順・演習
 4. リスク分析結果の活用

受講料 ¥55,000（税込）

<eラーニング>
情報セキュリティリテラシー
－セキュリティの必要性と対策－

情報システムの利用者が理解しておくべき、セキュリティ上の対策の必要性、および基礎的なセキュリティ用語について学習します。

- 到達目標**
- 情報システムにおけるセキュリティの必要性について説明できる。
 - 情報システムの利用者が理解しておくべき、セキュリティ上のリスクとその対策方法を説明できる。
 - 基礎的な情報セキュリティ用語を説明できる。

対象者 情報セキュリティに関する基礎知識を必要とする方。

前提知識 特に必要としません。

- 内容**
1. 情報セキュリティ概要
 2. 通常業務におけるリスクと対策
 3. Web利用におけるリスクと対策
 4. メール利用におけるリスクと対策
 5. コンプライアンス
 6. 修了試験

受講料 ¥9,900（税込）

情報セキュリティ基礎
－セキュリティ全体を俯瞰する－
【バーチャル・クラスルーム】

情報システムの利用者が理解しておくべき、セキュリティ上の対策の必要性、および基礎的なセキュリティ用語について学習します。

- 到達目標**
- 情報システムにおけるセキュリティの必要性について説明できる。
 - 情報システムの利用者が理解しておくべき、セキュリティ上のリスクとその対策方法を説明できる。
 - 基礎的な情報セキュリティ用語を説明できる。

対象者 情報セキュリティに関する基礎知識を必要とする方。

前提知識 特に必要としません。

- 内容**
1. 情報セキュリティ概要
 2. 通常業務におけるリスクと対策
 3. Web利用におけるリスクと対策
 4. メール利用におけるリスクと対策
 5. コンプライアンス
 6. 修了試験

受講料 ¥9,900（税込）

セキュリティ最新動向
【バーチャル・クラスルーム】

セキュリティの基本概念からセキュリティ対策の最新動向を学習します。

- 到達目標**
- セキュリティの必要性が説明できる。
 - 最新のセキュリティ脅威を説明できる。
 - セキュリティ対策における最新動向を説明できる。

対象者 セキュリティの最新動向を知りたい方。

前提知識 オペレーティングシステム、およびネットワークに関する基本的な知識があること。

- 内容**
1. 情報セキュリティの基礎
 2. 最新の攻撃方法と対策
 3. セキュリティ対策の実際
 4. 今後増加すると考えられる攻撃
 5. 新しい対策技術
 6. さらに知りたい人のために

受講料 ¥30,800（税込）

日立製品
<p>JP1</p> uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
<p></p> デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
<p>RPA</p>
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
<p>IT戦略・IS企画</p>
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

セキュリティ
<p>2-3コード:SCV055</p> セキュリティ
1日間 <div>1日</div>
ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスク対策【バーチャル・クラスルーム】
このコースでは、ケーススタディを通じて、情報セキュリティ対策の具体的な立案方法を学習します。ケーススタディでは、脆弱性への対策、脅威への対策、残存リスクの評価などを行います。また併せて、対策立案時の実務におけるポイントやノウハウ（再利用可能な整理の仕方など）も解説します。
到達目標
<ul style="list-style-type: none">情報資産へのリスクに対し、適切なセキュリティ対策を立案できる。 部門内の情報セキュリティ担当・管理者が、主体的に作業を推進できる。
対象者
<p>情報セキュリティの対策を立案する方。</p>
前提知識
<ul style="list-style-type: none">情報資産の洗い出しとリスクアセスメント（リスク査定）の経験があること。 情報セキュリティマネジメントの構築または運用に関連した業務の経験があること。 「ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスクマネジメント」コースを修了しているか、または同等の知識があること。 情報セキュリティに関する基本的な技術的要件を理解していること。
内 容
<ol style="list-style-type: none">リスクマネジメント概要 リスク低減のための処置や対策 <ol style="list-style-type: none">ライフサイクルと脅威 脅威とCIA 脅威と脆弱性 リスク値とリスク評価/対策 リスク対応処置 モニタリングの方法と評価 <ol style="list-style-type: none">処置や対策の有効性測定方法 定数評価と定性評価 改善 <ol style="list-style-type: none">問題点の抽出と検討 残留リスクと処置や対策の関係
受講料
<p>¥60,500 (税込)</p>

2-3コード: SCE013 セキュリティ
6時間 <div>6時間</div>
<eラーニング>情報技術者に求められるセキュリティの基礎ー要素技術（暗号、認証）編ー
安全性の高い情報システムの実現に利用される、セキュリティ要素技術の基礎について学習します。
到達目標
<ul style="list-style-type: none">セキュリティ技術の必要性について説明できる。 共通鍵暗号や公開鍵暗号などの暗号技術について説明できる。 認証の分類や代表的な方式について説明できる。
対象者
<p>情報システムにおいてネットワークやサーバを管理/構築する方。</p>
前提知識
<p>「ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p>
内 容
<ol style="list-style-type: none">セキュリティの概要 暗号技術 <ol style="list-style-type: none">共通鍵暗号方式 公開鍵暗号方式 認証技術 <ol style="list-style-type: none">ユーザ認証 データ認証 暗号や認証の利用例 <ol style="list-style-type: none">公開鍵の信頼 Web通信における利用例 メール通信における利用例 修了試験
受講料
<p>¥18,700 (税込)</p>

2-3コード: SCE011 セキュリティ
3時間 <div>3時間</div>
<eラーニング>サイバー攻撃対応基礎（知識修得編）
サイバー攻撃に関して最低限必要な基礎知識の解説と、インシデント発生時の対応方法を解説します。
到達目標
<ul style="list-style-type: none">サイバー攻撃に伴う予防の対応を説明できる。 サイバー攻撃に伴うインシデント発生時の初動の対応を説明できる。
対象者
<p>情報システムを運用・管理する方。</p>
前提知識
<p>ITに関する基礎的な知識があること。</p>
内 容
<ol style="list-style-type: none">基礎知識修得編 <ol style="list-style-type: none">日常業務での注意点 サイバー攻撃への対処 開発時の注意点 脆弱性情報の収集と対策検討 インシデント発生時の備え まとめ 体験学習編 <ol style="list-style-type: none">標的型攻撃による情報漏えい ランサムウェア感染による業務妨害 Webアプリケーションの脆弱性とサービス妨害攻撃 <ol style="list-style-type: none">内部不正、過失による自社からの情報漏えい サイバー攻撃を防ぐために
受講料
<p>¥11,000 (税込)</p>

2-3コード: SCE012 セキュリティ
6時間 <div>6時間</div>
<eラーニング>情報技術者に求められるセキュリティの基礎ーネットワーク構成技術とシステム保護の概要編ー
ネットワークセキュリティの実現に使用される技術や、コンピュータを保護するためのOSのセキュリティ機能、コンピュータウイルス対策の概要について学習します。
到達目標
<ul style="list-style-type: none">ファイアウォールの機能や種類について説明できる。 OSの機能設定によるシステム強化の手法について説明できる。 コンピュータウイルスの概要と対策について説明できる。
対象者
<p>情報システムにおいてネットワークやサーバを管理/構築する方。</p>
前提知識
<p>「情報技術者に求められるセキュリティの基礎ー要素技術（暗号、認証）編ー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p>
内 容
<ol style="list-style-type: none">ファイアウォール <ol style="list-style-type: none">ファイアウォールの役割 ファイアウォールの種類 VPN(Virtual Private Network) <ol style="list-style-type: none">VPNとは VPNの種類 OSの機能設定によるセキュリティ コンピュータウイルス <ol style="list-style-type: none">コンピュータウイルスの種類 コンピュータウイルス対策 修了試験
受講料
<p>¥18,700 (税込)</p>

2-3コード: SCV053 セキュリティ
0.5日間 <div>0.5日間</div>
サイバー攻撃対応コミュニケーション訓練（ITシステム編）【バーチャル・クラスルーム】
ITシステムのセキュリティインシデントを疑似体験するコースです。参加者は、事業責任者、システム担当者、広報などになり代わり、セキュリティインシデントのボードゲームを通して、インシデント発生時の迅速な意思決定、関係者とのコミュニケーションを疑似体験します。
到達目標
<p>サイバー攻撃に伴うインシデント発生時の初動対応ができる。</p>
対象者
<ul style="list-style-type: none">セキュリティインシデントの対応についての基礎知識を必要とする方。 ITシステムを運用・管理している方。 ITシステムを利用している方、または部門のセキュリティ担当の方。
前提知識
<p>ITに関する基礎的な知識があること。</p>
内 容
<ol style="list-style-type: none">セキュリティインシデントとは グループワークによるコミュニケーション訓練 各グループ発表 講評
受講料
<p>¥28,600 (税込)</p>

2-3コード: SCV051 セキュリティ
2日間 <div>2日間</div>
ネットワークセキュリティ対策実習ーFW/IDS/PKIー【バーチャル・クラスルーム】
実機を用いて、ネットワークセキュリティにおける攻撃手法および防御手法を学習します。
到達目標
<ul style="list-style-type: none">不正アクセスの手法や危険性が説明できる。 ファイアウォールや侵入検知システムが構成できる。 ユーザ認証の仕組みやTLS/SSLの動作が説明できる。
対象者
<p>情報システムにおいてネットワークやサーバを管理する方。</p>
前提知識
<p>「情報技術者に求められるセキュリティの基礎ーネットワーク構成技術とシステム保護の概要編ー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p>
内 容
<ol style="list-style-type: none">攻撃方法とセキュリティ対策 ファイアウォール ユーザ認証 侵入検知システム 安全な通信の実現
受講料
<p>¥77,000 (税込)</p>

2-3コード: SCV054 セキュリティ
2日間 <div>2日間</div>
セキュアプロトコル解析【バーチャル・クラスルーム】
このコースでは、ゼロトラストにおいて使用される認証や暗号のプロトコルについて、その構造や仕組みを学習します。プロトコルによって実現できるだけでなく、その原理を深堀りすることで、技術の応用や、トラブル時の対処ができる人材の育成をめざします。
到達目標
<p>代表的なセキュアプロトコルについて、そのプロトコルの構造や原理を理解し、セキュアなシステムの設計や調査・分析に活用できる。</p> <ul style="list-style-type: none">代表的なハッシュ関数とその挙動を説明できる。ハッシュ関数に対する攻撃の概要を説明できる。 暗号の構成を理解し、ブロック暗号の仕掛けや、RSA公開鍵暗号の理論を説明できる。 デジタル署名の性質と作り方を説明できる。 秘密情報の共有の種類とDH鍵交換の理論を説明できる。 PKIを支える技術と利用方法について説明できる。 安全な通信を実現する代表的な手段の動作原理を説明できる。
対象者
<ul style="list-style-type: none">情報セキュリティの理論・技術について、深く知りたい方。 セキュリティの専門家を今後めざしていく方。
前提知識
<ul style="list-style-type: none">「ネットワークセキュリティ対策実習ーFW/IDS/PKIー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。 認証(X. 509)とPKI 安全な通信(TLS、IPSec、SSH、S/MIME)
内 容
<ol style="list-style-type: none">ゼロトラストとは ハッシュ関数 公開鍵暗号 デジタル署名 鍵共有 認証(X. 509)とPKI 安全な通信(TLS、IPSec、SSH、S/MIME)
受講料
<p>¥121,000 (税込)</p>

2-3コード: SDV004 セキュリティ
3日間 <div>3日間</div>
CND (Certified Network Defender)【GSXライブ配信】
<ul style="list-style-type: none">ネットワーク技術者やCSIRT担当者がITセキュリティインシデントの初期段階からセキュリティに関する防御～検出～対応～予測までのネットワークのセキュリティ問題に効果的に対処するための包括的なトレーニングです。企業や組織における事業の悪化を最小化し、リスクを排除することができるようにするためのスキル修得プログラムです。 このコースは受講後6か月間ILabs（オンライン接続の仮想演習環境）を使用することができます。
到達目標
<ul style="list-style-type: none">ネットワークのセキュリティ設計・構築・運用にかかわる全般的な知識の修得（ゼロトラスト/エンドポイントセキュリティ、クラウドセキュリティ、仮想ネットワークセキュリティ）。 セキュリティインシデントの分析と対応方法の修得。 基本的なセキュリティコントロール・技術スキルの修得。 国際認定資格　認定ネットワークディフェンダー-認定試験の合格。
対象者
<p>情報セキュリティ対策に必要なスキル修得をしたいネットワーク技術者および企業のCSIRT・SOC担当者の方。</p>
前提知識
<p>ネットワークの概念について基礎的な知識を有していること（2年以上のネットワークエンジニア経験）。あるいはCisco CCDAまたはCCNA、CompTIA Network+またはSecurity+、IPAネットワークスペシャリストの資格保有者、または同等レベルの知識を有すること。</p>
内 容
<ol style="list-style-type: none">ネットワーク攻撃と防御戦略 ネットワークセキュリティ管理 技術的なネットワークセキュリティ ネットワーク境界セキュリティ エンドポイントセキュリティ -Windowsシステム エンドポイントセキュリティ -Linux エンドポイントセキュリティ -モバイルデバイス エンドポイントセキュリティ -IoT アプリケーションのセキュリティの管理 データセキュリティ エンタープライズ仮想ネットワークセキュリティ エンタープライズクラウドネットワークセキュリティ エンタープライズ無線ネットワークセキュリティ ネットワークトラフィックの監視と分析 ネットワークログの監視と分析 インシデントレスポンスとフォレンジック調査 ビジネス継続性とディザスタリカバリ リスク管理によるリスク予測 攻撃表面分析による脅威評価 サイバー脅威インテリジェンスによる脅威予測
受講料
<p>¥327,800 (税込)</p>

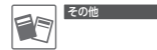
2-3コード: SDV001 セキュリティ
5日間 <div>5日間</div>
CEH (Certified Ethical Hacker)【GSXライブ配信】
<ul style="list-style-type: none">セキュリティ脅威や手口を学ぶことにより、「現実の攻撃手法」を体系的に理解し、ホワイトハッカーとして「攻撃者視点」の判断力を養い、効果的に防御に生かすことを修得できるプログラムです。最新のケーススタディ、現在の傾向、クラウド、IoT/OTの専用モジュールで学習することができます。 このコースは受講後6か月間ILabs（オンライン接続の仮想演習環境）を使用することができます。
到達目標
<ul style="list-style-type: none">セキュリティ管理、セキュリティコントロールの知識修得とホワイトハッカーの倫理修得。 各レイヤーの攻撃ツールの操作方法の修得、攻撃シナリオの理解、攻撃を回避する手法の修得。 暗号化技術の理解、クラウドのさまざまな状況における攻撃者視点の理解。 国際認定資格　認定ホワイトハッカー-認定試験の合格。
対象者
<p>情報セキュリティの責任者/監査人/専門家、サイト管理者の方。ホワイトハッカーをめざす方。</p>
前提知識
<p>サイバーセキュリティ技術に関するある程度のスキルを有していること（3～5年のセキュリティに関わる経験）。あるいは「CND(Certified Network Defender)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p>
内 容
<ol style="list-style-type: none">ホワイトハッキングの紹介 フットプリンティングと調査 ネットワークの診断 列挙(Enumeration) 脆弱性解析 システムハッキング マルウェアの脅威 スニффィング ソーシャルエンジニアリング サービス拒否(DoS) セッション・ハイジャック ファイアウォール、IDS、ハニーポットの回避 Webサーバへのハッキング Webアプリケーションへのハッキング SQLインジェクション ワイヤレスネットワークのハッキング モバイルプラットフォームへのハッキング IoT/OTへのハッキング クラウドコンピューティング 暗号技術
受講料
<p>¥547,800 (税込)</p>

日立製品
<p>JP1</p> uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
<p></p> デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
<p>RPA</p>
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
<p>IT戦略・IS企画</p>
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

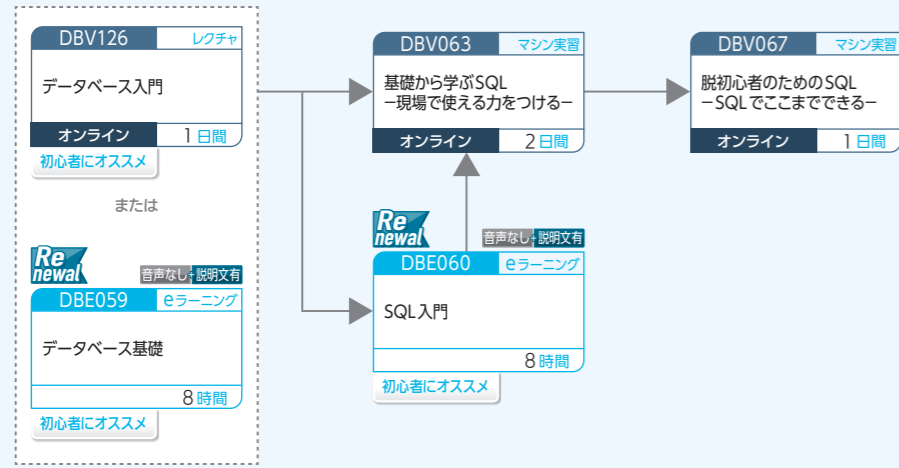


コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ https://www.hitachi-ac.co.jp/

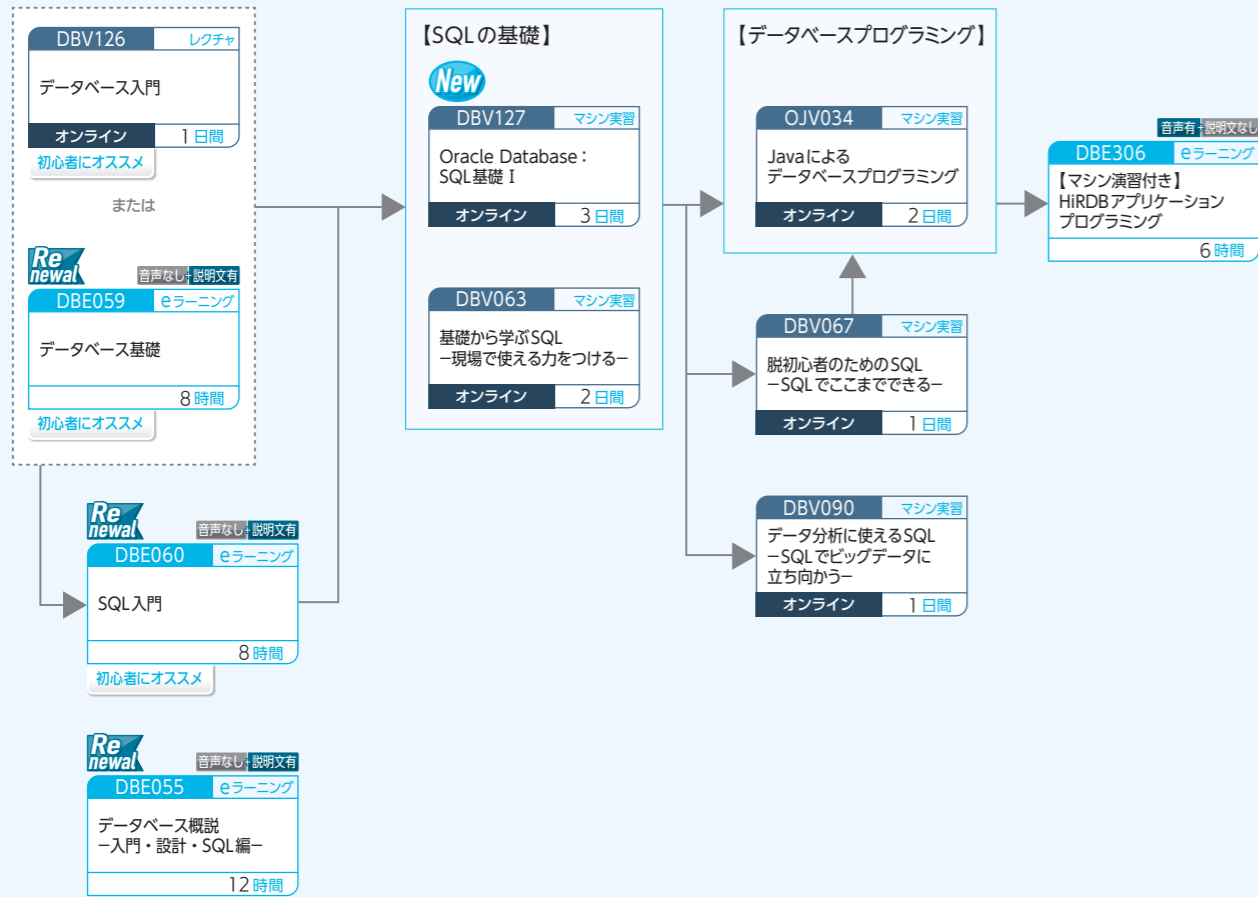
データベース

データベースの概念を理解し、データベースシステムを構築するための技術が修得できます。

データベースを利用する方



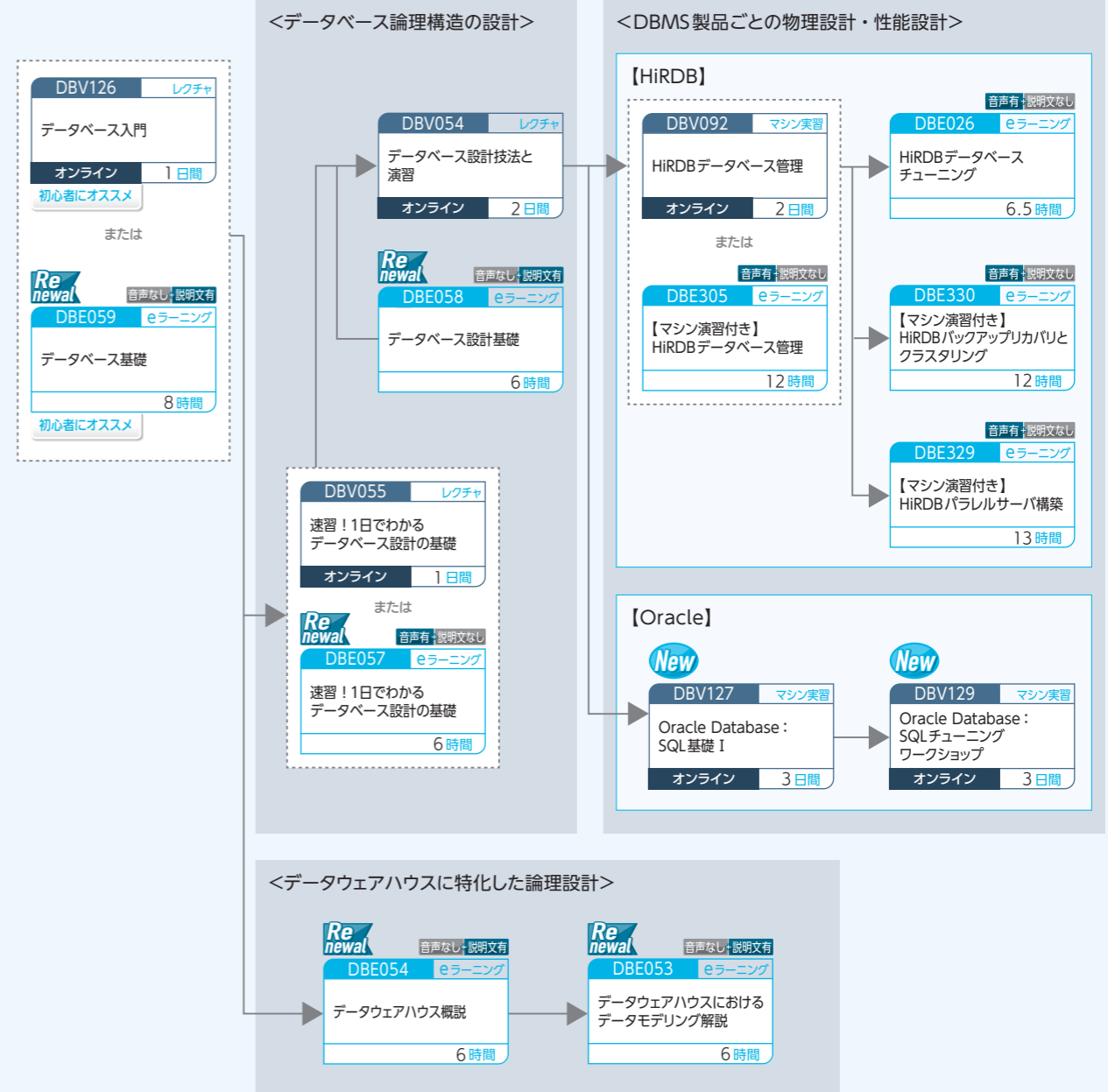
データベースを利用したアプリケーションを開発する方



音声+説明文 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし+説明文 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者オススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

データベースを設計する方



音声+説明文 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし+説明文 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者オススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

データベースのチューニング方法を修得したい方

<p>【標準】</p> <p>DBV067 マシン実習</p> <p>脱初心者のためのSQL -SQLでここまでできる-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>【HiRDB】</p> <p>DBE026 eラーニング</p> <p>HiRDBデータベース チューニング</p> <p>6.5時間</p> <p>DBE318 eラーニング</p> <p>【マシン演習付き】 HiRDBアプリケーション チューニング</p> <p>13時間</p>	<p>【Oracle】</p> <p>DBV129 マシン実習</p> <p>Oracle Database : SQLチューニング ワークショップ</p> <p>オンライン 3日間</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

データウェアハウスに特化した論理設計を修得したい方

<p>DBV126 レクチャ</p> <p>データベース入門</p> <p>オンライン 1日間</p> <p>初心者におすすめ</p>	<p>DBE054 eラーニング</p> <p>データウェアハウス概説</p> <p>6時間</p>	<p>DBE053 eラーニング</p> <p>データウェアハウスにおける データモデリング解説</p> <p>6時間</p>
---------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------

または

<p>DBE059 eラーニング</p> <p>データベース基礎</p> <p>8時間</p> <p>初心者におすすめ</p>

オンライントランザクション処理 (OLTP) やTPモニターの概要を修得したい方

<p>DBV009 レクチャ</p> <p>OpenTP1基礎</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>DBE061 eラーニング</p> <p>OpenTP1基礎</p> <p>6時間</p>
------------------------------------------------------	--------------------------------------------------

または

<p>DBE056 eラーニング</p> <p>OLTP概説</p> <p>7時間</p>

【推奨】

HiRDBの概要を修得したい方

<p>DBV126 レクチャ</p> <p>データベース入門</p> <p>オンライン 1日間</p> <p>初心者におすすめ</p>	<p>DBE015 eラーニング</p> <p>HiRDB機能解説</p> <p>7時間</p>
---------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------

または

<p>DBE059 eラーニング</p> <p>データベース基礎</p> <p>8時間</p> <p>初心者におすすめ</p>

※1: このコースは、HiRDBに特化した内容ではありません。

HiRDBを使用してデータベースを構築・運用・アプリケーションプログラム開発をする方

<p>DBV126 レクチャ</p> <p>データベース入門</p> <p>オンライン 1日間</p> <p>初心者におすすめ</p>	<p>DBV063 マシン実習</p> <p>基礎から学ぶSQL -現場で使える力をつける-</p> <p>オンライン 2日間</p>	<p>DBE306 eラーニング</p> <p>【マシン演習付き】 HiRDBアプリケーション プログラミング</p> <p>6時間</p>	<p>DBE318 eラーニング</p> <p>【マシン演習付き】 HiRDBアプリケーション チューニング</p> <p>13時間</p>
---------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------

または

<p>DBE059 eラーニング</p> <p>データベース基礎</p> <p>8時間</p> <p>初心者におすすめ</p>	<p>DBV064 マシン実習</p> <p>HiRDB入門 -データベース構築編-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>DBV092 マシン実習</p> <p>HiRDBデータベース管理</p> <p>オンライン 2日間</p>	<p>DBE026 eラーニング</p> <p>HiRDBデータベース チューニング</p> <p>6.5時間</p>
-----------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------

または

<p>DBE349 eラーニング</p> <p>【マシン演習付き】 HiRDB入門 -データベース構築編-</p> <p>7時間</p>	<p>DBE305 eラーニング</p> <p>【マシン演習付き】 HiRDBデータベース管理</p> <p>12時間</p>	<p>DBE330 eラーニング</p> <p>【マシン演習付き】 HiRDBバックアップリカバリと クラスタリング</p> <p>12時間</p>
------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------

または

<p>DBE015 eラーニング</p> <p>HiRDB機能解説</p> <p>7時間</p>	<p>DBV067 マシン実習</p> <p>脱初心者のためのSQL -SQLでここまでできる-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>DBE329 eラーニング</p> <p>【マシン演習付き】 HiRDBパラレルサーバ構築</p> <p>13時間</p>
--------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------

※1: このコースは、HiRDBに特化した内容ではありません。

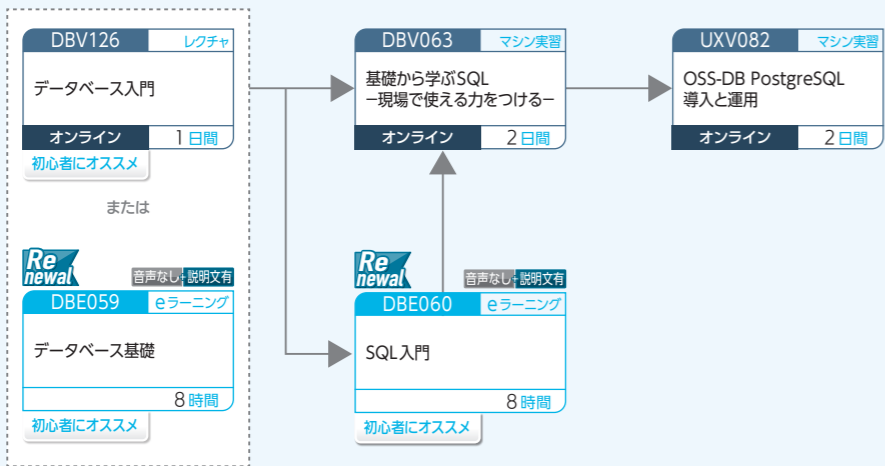
音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

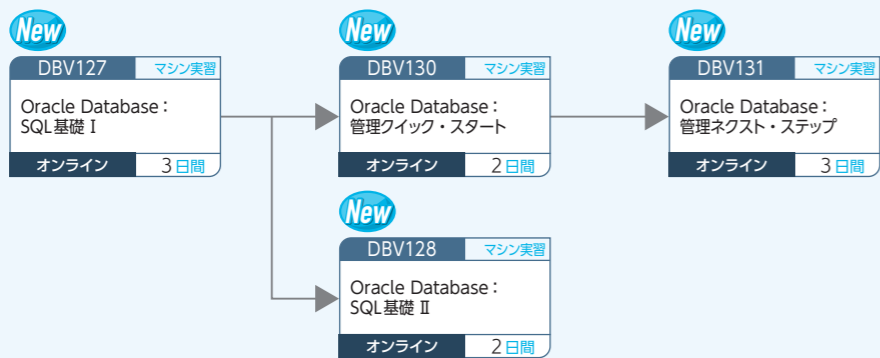
● PostgreSQL を使用してデータベースを管理・運用する方



● Oracleのチューニング方法を修得したい方

New
DBV129 マシン実習
Oracle Database : SQLチューニングワークショップ
オンライン 3日間

● Oracleを使用してデータベースを設計・運用する方



音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 オラクル認定技術者制度

オラクル認定技術者制度とは、日本オラクル社が世界で高い評価を受けているOracle製品に関する技術者を認定する制度です。認定を受けるためには、日本オラクル社の試験に合格する必要がある、合格した試験科目の組み合わせにより認定技術資格を取得できます。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/oramas.html>



2-230-ド:DBV126 データベース **VCR**
データベース入門【バーチャル・クラスルーム】
1日間
データベースの基礎知識やDBMSの基本機能を学習します。
到達目標 ・データベースとデータモデルを理解し説明できる。
・DBMSの基本機能を理解し説明できる。
対象者 IT業界の社員として、データベースの基礎知識を修得したい方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. データベースとデータモデル
2. DBMSの基本機能
(1) データ独立性
(2) データの機密保護
(3) トランザクション
(4) 同時実行制御
(5) 整合性制約
(6) 障害回復
(7) インデックス
受講料 ¥33,000(税込)

2-230-ド:DBE059 データベース **Re newal**
<eラーニング>
データベース基礎
8時間
データベースの基礎やDBMSの基本機能を学習します。
到達目標 ・データベースとデータモデルを理解し説明できる。
・DBMSの基本機能を理解し説明できる。
対象者 データベースにアクセスするアプリケーションを開発する方。データベースを管理、運用する方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. データベースの概念
2. DBMS基本機能
3. データモデル
4. データベース設計
5. 修了試験
受講料 ¥18,700(税込)

2-230-ド:DBV063 データベース **VCR**
基礎から学ぶSQL
一現場で使える力をつける
【バーチャル・クラスルーム】
2日間
リレーショナルデータベースを操作するためのSQL、トランザクションを制御するためのSQL、オブジェクトを作成するためのSQLの文法と機能を学習します。
到達目標 ・リレーショナルデータベースの表の検索ができる。
・リレーショナルデータベースに行の追加、削除、値の更新ができる。
・SQLを用いてトランザクションの制御ができる。
・リレーショナルデータベース上にオブジェクトの作成ができる。
対象者 SQLの知識を必要とする方。
前提知識 「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. リレーショナルデータベースとSQLの概要
2. SQLによるデータ検索
(1) 全件検索
(2) 探索条件
(3) 結合
(4) 集合関数
(5) グループ化
(6) 並び替え
(7) 集合演算
(8) 副問合せ
3. SQLによるデータ追加/更新/削除
4. SQLによるトランザクションの制御
5. SQLによるデータ定義
(1) 表の定義
(2) ビューの定義
(3) インデックスの定義
受講料 ¥66,000(税込)

2-230-ド:DBE060 データベース **Re newal**
<eラーニング>
SQL入門
8時間
リレーショナルデータベースを操作するためのSQLの基礎を学習します。
到達目標 ・データ操作をするSQLについて、基本的な機能と文法を説明できる。
・データ定義をするSQLについて、基本的な機能と文法を説明できる。
・トランザクション制御をするSQLについて、基本的な機能と文法を説明できる。
対象者 リレーショナルデータベースを管理・運用する方リレーショナルデータベースのアプリケーションを開発する方。
前提知識 「データベース入門」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. リレーショナル・データベースとSQL
(1) リレーショナル・データベースとは
(2) SQLとは
(3) SQLの特長
(4) SQLの種類
2. データ操作文(DML)
(1) 検索処理
(2) 追加処理
(3) 更新処理
(4) 削除処理
3. データ定義文(DDL)
(1) 表の定義
(2) 参照制約
(3) ビュー表
4. データ制御文(DCL)
(1) データの確定
(2) データの取り消し
(3) 修了試験
受講料 ¥17,600(税込)




2-230-ド:DBV055 データベース **VCR**
速習!1日でわかる
データベース設計の基礎
【バーチャル・クラスルーム】
1日間
具体的な業務を想定しながら、リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に必要な基礎知識を、机上演習を通して学習します。
到達目標 リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に関する基礎的な手法を理解し説明できる。
対象者 リレーショナルデータベースの設計に関する知識を必要とする方。
前提知識 「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. データベース設計の概要
2. ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計
(1) ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計の流れ
(2) 正規化
(3) ER図の作成
(4) 確認作業-トップダウンアプローチの観点からの確認-
3. データベース物理設計
(1) テーブル関連図とテーブル定義書の作成
(2) 領域配置図の作成
4. データベース性能設計
(1) インデックス設計
受講料 ¥33,000(税込)



2-230-ド:DBE057 データベース **Re newal**
<eラーニング>
速習!1日でわかる
データベース設計の基礎
6時間
具体的な業務を想定しながら、リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に必要な基礎知識を、机上演習を通して学習します。
到達目標 リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に関する基礎的な手法を理解し説明できる。
対象者 リレーショナルデータベースの設計に関する知識を必要とする方。
前提知識 「データベース入門」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. データベース設計の概要
2. ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計
(1) ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計の流れ
(2) 正規化
(3) ER図の作成
(4) 確認作業 -トップダウンアプローチの観点からの確認-
3. データベース物理設計
(1) テーブル関連図とテーブル定義書の作成
(2) 領域配置図の作成
4. データベース性能設計
(1) インデックス設計
受講料 ¥28,050(税込)



各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント



データベース

<p>3-30-ド:DBE055 データベース</p> <p> <eラーニング> データベース概説 【入門・設計・SQL編】</p> <p></p> <p>データベースの入門として、データベース分野全般の概要を学習します。さらに、データベース設計、およびSQLを用いたデータベース操作について、具体的な例を用いて学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> データベース全般の基礎的な知識・技術について理解ができる。 ニーズに応じたデータベースを適切に設計し、構築したデータベース上でデータを操作できる。 <p>対象者 データベースのデータを活用するにあたり、データベース分野全般の基礎知識について効率よく学習したい方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> データベースの基礎知識 データベース設計 SQLの操作法 修了試験 <p>受講料 ¥36,300(税込)</p>	<p>3-30-ド:DBV054 データベース</p> <p> データベース設計技法と演習 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>演習を通し、データベース論理構造の適切な設計手順について学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> データベース設計技法について理解し説明できる。 データベースの論理構造の設計ができる。 <p>対象者 データベースシステムの設計・構築をする方、または予定している方。</p> <p>前提知識 「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> データモデル <ol style="list-style-type: none"> データモデルとは ERモデル リレーショナルモデル 正規化 <ol style="list-style-type: none"> 正規化のねらい 正規化理論の前提知識 正規化手順 論理構造の設計手順 <ol style="list-style-type: none"> 論理構造の設計手順概要 トップダウンアプローチ例題 ボトムアップアプローチ例題 RDBMSへの実装および性能を考慮した変形操作 <ol style="list-style-type: none"> RDBMSへ実装可能な形式への変形 非正規化 <p>受講料 ¥72,600(税込)</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



<p>3-30-ド:DBV067 データベース</p> <p> 脱初心者のためのSQL —SQLでここまでできる— 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>ショッピングサイトを題材にして、システムに実装済みのSQL文を、性能、可読性、保守性の観点から改善することにより、CASE式や自己結合といった、高度なSQL文の使いどころを学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> EXISTS述語の使用法を理解し説明できる。 NOT EXISTS述語の使用法を理解し説明できる。 相関副問合せの使用法を理解し説明できる。 自己結合の使用法を理解し説明できる。 CASE式の使用法を理解し説明できる。 <p>対象者 高度なSQL文の知識を修得したい方。</p> <p>前提知識 「基礎から学ぶSQL—現場で使える力をつける—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 演習環境概要 高度なSQL文 <ol style="list-style-type: none"> EXISTS述語を使用した存在チェック 相関副問合せを使用したランキング表示 分析関数を使用したランキング表示 CASE式を使用したSELECT句での条件分岐 自己結合を使用した組み合わせ表示 NOTEXISTS述語と相関副問合せを使用した更新処理 <p>受講料 ¥44,000(税込)</p>	<p>3-30-ド:DBV090 データベース</p> <p> データ分析に使えるSQL —SQLでビッグデータに立ち向かう— 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>高度なSQL文やSQL分析関数を使用して、データベースに格納されたデータを分析する手法を、マンモス実習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> SQLによるデータ分析の概要を説明できる。 高度なSQL文・SQL分析関数の文法を理解し説明できる。 高度なSQL文・SQL分析関数を利用したデータ集計・分析を理解し説明できる。 <p>対象者 SQLを用いたデータ分析手法を修得したい方。</p> <p>前提知識 「基礎から学ぶSQL—現場で使える力をつける—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> データ分析概要 高度なSQL文 <ol style="list-style-type: none"> CASE式 相関副問合せ SQL分析関数 <ol style="list-style-type: none"> ウィンドウ関数 レポート関数 LAG/LEAD関数 中間データの加工—副問合せと共通表式(WITH句)— <p>受講料 ¥44,000(税込)</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>3-30-ド:DBE058 データベース</p> <p> <eラーニング> データベース設計基礎</p> <p>データベース設計手順についての基礎理論を、eラーニングでの演習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的なデータベース設計手順を理解し説明できる。 設計手順に基づいて、簡単なデータベース設計ができる。 <p>対象者 リレーショナルデータベースの設計の知識を必要とする方。</p> <p>前提知識 「データベース基礎」eラーニングコースまたは「データベース入門」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> データベース設計概要 ERモデルとER図 正規化 ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計例題 トップダウンアプローチによるデータベース論理設計例題 <p>受講料 ¥19,800(税込)</p>	<p>3-30-ド:DBE056 データベース</p> <p> <eラーニング> OLTP概説</p> <p>OLTP(オンライントランザクション処理)の基本的な概念や機能、および分散トランザクションシステムを実現するために必要なソフトウェアとAPIを規定した、DTPモデルについて学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> トランザクションのACID特性について理解し、説明できる。 さまざまなOLTPシステム構成について理解し、説明できる。 DTPモデルの各種ソフトウェアの役割とAPIについて理解し、説明できる。 <p>対象者 オンライントランザクションシステムを構築する方。分散トランザクションやDTPモデルの知識を必要とする方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> トランザクション処理とは トランザクション処理の変遷 OLTPの特長 OLTPのシステム要件 OLTPのシステム構成 The Open Group DTPモデル OLTPシステムの基本機能 <p>受講料 ¥19,800(税込)</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>3-30-ド:DBV127 データベース</p> <p> Oracle Database : SQL基礎 I 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>リレーショナル・データベースの概念、SQLによるデータ操作およびスキーマ・オブジェクトの作成方法について学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> SQL関数(TO_CHAR、SUBSTR、SUMなど)でデータを加工して取得できる。 複数の表の結合や副問合せでデータを取得できる。 INSERT文、UPDATE文、DELETE文を使用できる。 表を作成、管理できる。 <p>対象者 Oracleデータベースを使用し、かつSQL文の知識を必要とする方。</p> <p>前提知識 「データベース基礎」eラーニングコース、または「データベース入門」を修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに SQL SELECT文を使用したデータの取得 データの制限とソート 単一行関数を使用した出力のカスタマイズ 変換関数と条件式の使用法 グループ関数を使用した集計データのレポート 結合を使用した複数の表のデータの表示 集合演算子を使用 DML文を使用した表の管理 データ定義言語の概要 <p>受講料 ¥231,000(税込)</p>	<p>3-30-ド:DBV128 データベース</p> <p> Oracle Database : SQL基礎 II 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>SQLの拡張機能の使用法を理解して、データベース内のデータを問い合わせたり、操作する方法を学習します。オブジェクト・レベルおよびシステム・レベルでの権限の制御方法や、問合せやレポート作成など高度な技術を修得できます。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> データベース管理のための各種の情報を検索できる。 データベース・オブジェクト(順序、シノニム、ビュー)の作成、管理ができる。 副問合せを使用してデータの取得や操作ができる。 ユーザーアクセスの制御ができる。 タイムゾーンの管理ができる。 <p>対象者 Oracleデータベースを使用し、かつSQL文の知識を必要とする方。</p> <p>前提知識 「Oracle Database: SQL 基礎 I」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに データ・ディクショナリ・ビューの紹介 順序、シノニムおよび索引の作成 ビューの作成 スキーマ・オブジェクトの管理 副問合せを使用したデータの取得 副問合せを使用したデータの操作 ユーザー・アクセスの制御 データの操作 さまざまなタイムゾーンのデータの管理 <p>受講料 ¥165,000(税込)</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

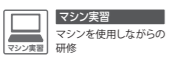
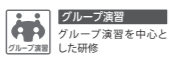
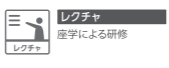
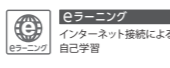

<p>3-30-ド:DBV130 データベース</p> <p> Oracle Database : 管理クイック・スタート 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>Oracle Database管理の基礎を2日間で固めることができます。Oracle Databaseのアーキテクチャを理解し、データベースの日常的な運用の基本を修得します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> Oracleデータベースをインストールしデータベースを作成できる。 データベース記憶域構造、ユーザーおよびセキュリティの管理ができる。 Oracle SQL Developerを用いてスキーマ・オブジェクトの作成と管理ができる。 バックアップの作成ができる。 データベースの監視、およびアドバイザの使用について説明できる。 マルチテナント・コンテナ・データベースおよびブラガブル・データベースの管理ができる。 <p>対象者 Oracleデータベースを運用する方。</p> <p>前提知識 「Oracle Database: SQL 基礎 I」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> Oracle Databaseの概要 Oracle Databaseのインストールおよびデータベースの作成 Database管理ツールの使用 Oracleネットワーク環境の構成 Oracleインスタンスとは データベース記憶域構造の表示 ユーザーおよびセキュリティの管理 スキーマ・オブジェクトの管理 バックアップの作成 データベースの監視およびアドバイザの使用 マルチテナント・コンテナ・データベースおよびブラガブル・データベース <p>受講料 ¥165,000(税込)</p>	<p>3-30-ド:DBV131 データベース</p> <p> Oracle Database : 管理ネクスト・ステップ 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>大規模データベースの運用管理に必要となるOracle Databaseのアーキテクチャへのより深い理解と、効率的なデータベース管理方法について学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> Oracle Databaseインスタンスの管理ができる。 記憶域構造の作成および管理ができる。 データベースの監視とパフォーマンスの管理ができる。 バックアップの取得と簡単な障害からのリカバリができる。 データベース・リソース・マネージャの管理ができる。 監査管理ができる。 <p>対象者 Oracleデータベースを運用する方。</p> <p>前提知識 「Oracle Database : 管理クイック・スタート」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに Oracleインスタンスの構造 Oracle Databaseの管理ツール 初期化パラメータおよびインスタンスの起動/停止 サーバー側の構成 ユーザーの管理 制御ファイル、REDOログ・ファイル、データファイル 領域管理その1 UNDOデータの管理 データ同時実行性の管理 Oracle Data Pump データベース・パフォーマンスの監視 パフォーマンスの管理SQLチューニング メモリ管理 マルチテナント・コンテナ・データベースおよびブラガブル・データベース バックアップおよびリカバリ: 概念と構成 バックアップの作成 データベース・リソース・マネージャの使用 監査 <p>受講料 ¥231,000(税込)</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

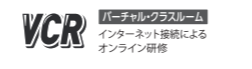
データベース

<p>3-30-ド:DBV129 データベース</p> <p> Oracle Database : SQLチューニングワークショップ 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>自動SQLチューニング・コンポーネント、EXPLAIN、SQL Trace、TKPROF、SQL*Plus AUTOTRACE等のOracleの診断ツール・機能を用い、SQLをチューニングするための知識やノウハウについて学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 効率の悪いSQL文を識別できる。 SQL文を最適に実行するために改良できる。 アプリケーション・トレースを使用できる。 オプティマイザ・ヒントを効果的に使用できる。 <p>対象者 Oracleデータベースにおいて、SQL文のチューニングに対する知識を必要とする方。</p> <p>前提知識 「Oracle Database: SQL 基礎 I」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> Oracle Databaseアーキテクチャの検討 SQLチューニングの概要 オプティマイザの概要 オプティマイザ演算子 実行計画の解釈 ケース・スタディ: スター型変換 オプティマイザ統計 バインド変数の使用 オプティマイザ・ヒントの使用 アプリケーション・トレース SQLチューニングの自動化 <p>受講料 ¥231,000(税込)</p>	<p>3-30-ド:DBV129 データベース</p> <p> デジタルトランスフォーメーション</p> <p>DXマインド・プロセス・マネジメント</p> <p>課題分析 (何をなすべきかを着想する)</p> <p>仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (共通)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

-  マシン実習
マシンを使用しながらの研修
-  グループ演習
グループ演習を中心とした研修
-  レクチャ
座学による研修
-  eラーニング
インターネット接続による自己学習
-  その他



各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

- コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ https://www.hitachi-ac.co.jp/

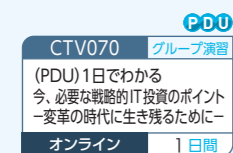
OT(モノづくり・専門技術)

IT 戦略・IS 企画

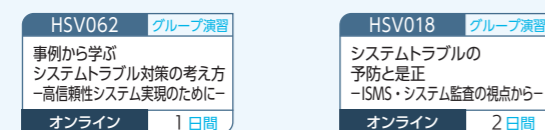
IT 戦略・企画立案やプロセス評価、BA (Business Analysis) に関する知識や手法が修得できます。

● 経営戦略/IT戦略の立案・強化をお考えの方

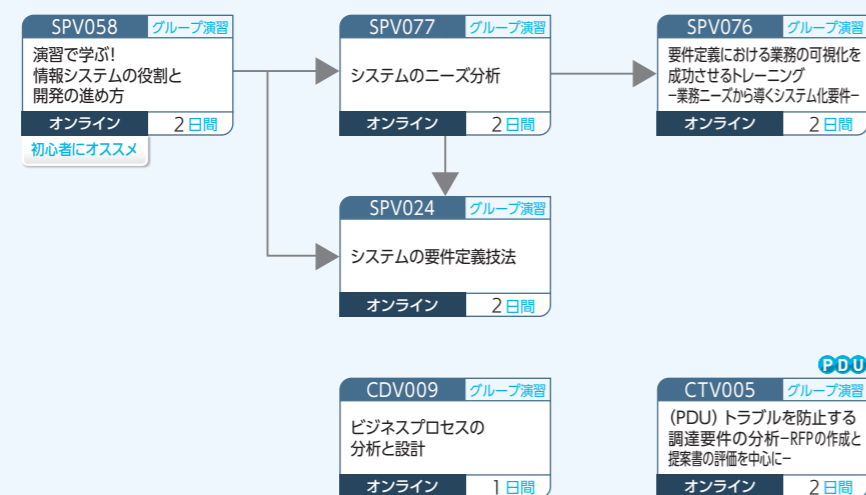
<ITコーディネータ関連コース>



● 内部統制の向上・強化をお考えの方



● システム企画/要件定義に携わる方



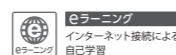
音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

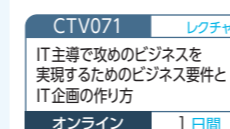
PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。



● システム企画/要件定義に携わる方(特に、現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたってお悩みの方向け)

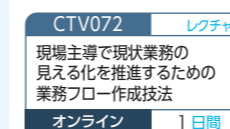
〔新規事業に基づく開発〕

1. ビジネス要件定義とIT化企画立案

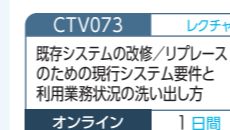


〔業務改善をねらいとした開発〕

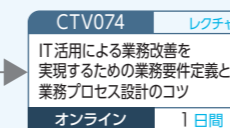
2. 現状業務の可視化



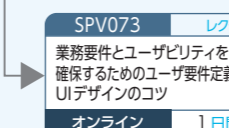
3. 現行システムの要件リバース



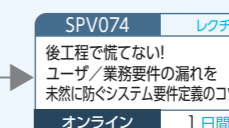
4. 業務要件定義



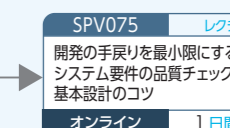
5. ユーザオペレーション要件



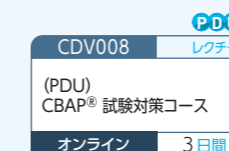
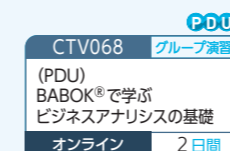
6. システム要件定義



7. 要件チェックと基本設計



● ビジネスアナリシスに取り組まれる方、関心をお持ちの方



音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

● 情報システム部門でベンダー・マネジメントに携わる方

CTV046	グループ演習
情報システム導入を成功させる要件定義とベンダー折衝の実践ポイント	
オンライン	1 日間

CTV026	グループ演習
情報システムのユーザテストと移行・切替・本番稼働の準備実務	
オンライン	1 日間

CTV005	グループ演習
(PDU) トラブルを防止する調達要件の分析-RFPの作成と提案書の評価を中心に-	
オンライン	2 日間

CTV022	グループ演習
情報システム部門のための開発工程におけるベンダー・マネジメント	
オンライン	2 日間

● 保守開発に携わる方

SPV033	グループ演習
保守開発におけるトラブル対策の考え方	
オンライン	1 日間

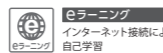
音声有 + 説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有 + 説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし + 説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。



コースID:CTV070 IT戦略・IS企画

グループ演習	1 日間
(PDU) 1日でわかる 今、必要な戦略的IT投資のポイント-変革の時代に生き残るために- 【バーチャル・クラスルーム】 PDU	

関与者とコミュニケーションを取りながらビジネス変革の成功シナリオを共有し、戦略的IT投資でそれを実現するための具体的な手法を修得します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:6ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・戦略的IT投資案件の企画および提案の具体的な進め方が説明できる。
- ・限られた予算を有効活用するIT投資マネジメントの考え方が説明できる。

対象者 IT投資案件を提案する方、セールスエンジニアの方、ビジネスアナリストの方。

前提知識 情報化に関する基礎知識があること。

内 容

1. 今なぜ戦略的IT投資なのか
 - (1)IT投資を取り巻く環境
 - (2)最新ITトレンド情報
2. IT投資のアイデアを発掘する
 - (1)ラン・ザ・ビジネスの効率化
 - (2)バリュウアップの創出
3. ビジネス戦略にIT投資を連動させる
 - (1)バランススコアカードの考え方
 - (2)ITソリューションへの応用
 - (3)ITイノベーションへの展開
4. 経営者に投資対効果を説明する
 - (1)見積金額の妥当性
 - (2)投資効果の算出方法

受講料 ¥38,500(税込)

コースID:CDV017 IT戦略・IS企画

レクチャ	2 日間
(PDU) IT経営ストラテジ (経営戦略コース) 【パーソル総合研究所 ライブ配信】 PDU	

IT経営推進のマネジメントプロセスとして、経営課題を引き出し、経営改革を実現するために「経営戦略プロセス」を中心に学習します。このコースでは企業ケース事例を用いながら、IT経営実現領域の経営戦略策定から、経営戦略実行、経営戦略評価段階にいたるまでの一連のIT経営を推進する手順を学習します。このコースは、IT経営推進プロセスガイドライン Ver. 3. 1に準拠し、ITコーディネータ協会のIT経営体感ケース研修の認定コースとされているため、ITコーディネータ資格取得をめざす人にとっての推奨研修になっています。

※IT戦略、IT利活用プロセスについては、別コースの【IT経営ストラテジ(IT戦略コース)】で学習が可能です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:16ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・IT経営の戦略策定と評価のポイントについて理解できる。
- ・経営者視点に基づいた経営戦略の策定に関するポイントを理解できる。

対象者

- ・IT提案に経営者視点を加味したい方。
- ・IT戦略の前工程を学びたい方。
- ・経営企画業務に携わる方。
- ・経営改革または業務改革を提案する方。

前提知識 特に必要としません。

内 容

1. IT経営推進プロセスガイドラインの理解
2. 変革認識プロセスの理解
3. 持続的成長認識プロセスの理解とまとめ

受講料 ¥88,000(税込)

コースID:CTV005 IT戦略・IS企画

グループ演習	2 日間
(PDU) トラブルを防止する調達要件の分析-RFPの作成と提案書の評価を中心に- 【バーチャル・クラスルーム】 PDU	

情報システムの開発/導入は重要な投資案件であるにも関わらず、処理能力不足や予算超過など、多くの失敗事例が報告されています。これらの中には調達要件の分析不備が原因と推定されるケースも少なくありません。システム要件を的確に伝えるRFPの作成、ベンダからの提案書の合理的な評価方法、および信頼性を向上させるIT契約書の締結などに関する知識を、演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:12ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・RFPの作成と提案書の合理的な評価ができる。
- ・信頼性の高いIT契約を締結できる。

対象者 情報システム部門でシステム企画/調達等を担当する方、システムアナリスト・プロジェクトマネージャ・システムエンジニア・セールスエンジニアの方。

前提知識 情報化に関する基礎知識があること。

内 容

1. IT調達が抱える課題と調達要件分析の重要性
2. プロジェクト調達マネジメント/IT調達ガイドライン
3. 要件を的確に伝えるRFP(提案依頼書)
 - (1)演習：新システム導入に関するRFP検討
4. 合理的な提案書評価
 - (1)演習：ベンダからの提案書評価
5. 信頼性を向上させるIT契約書

受講料 ¥110,000(税込)

コースID:CDV011 IT戦略・IS企画

レクチャ	2 日間
(PDU) IT経営ストラテジ (IT戦略コース) 【パーソル総合研究所 ライブ配信】 PDU	

IT経営推進のマネジメントプロセスとして、IT経営実現領域の「IT戦略プロセス」および「IT利活用プロセス」を中心に学習します。このコースでは企業ケース事例を用いながら、IT経営実現領域のITサービスやIT利活用のための戦略を立て、実行を評価する「IT戦略プロセス」と、具体的なIT利活用実現に向けた活動である「IT利活用プロセス」の重要性を理解します。このコースは、IT経営推進プロセスガイドライン Ver. 3. 1に準拠し、ITコーディネータ協会のIT経営体感ケース研修の認定コースとされているため、ITコーディネータ資格取得をめざす人にとっての推奨研修になっています。

※経営戦略の策定・実行・評価を行う経営戦略プロセスについては、別コースの【IT経営ストラテジ(経営戦略コース)】で学習が可能です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:16ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・IT化が経営戦略に基づくものであることを理解できる。
- ・ITユーザー企業視点に基づいたIT戦略およびIT利活用に関するポイントを理解できる。

対象者

- ・IT提案にユーザー企業視点を加味したい方。
- ・IT導入・利活用の前工程を学びたい方。
- ・IT企画業務に携わる方。
- ・ITユーザー企業へIT戦略を提案する方。

前提知識 特に必要としません。

内 容

1. IT経営推進プロセスガイドラインの理解
2. 経営戦略プロセスの理解(一部、業務改革プロセスを含む)
3. IT戦略プロセスの理解
4. IT利活用プロセスの理解
5. 持続的成長認識プロセスの理解とまとめ

受講料 ¥88,000(税込)

コースID:SPV033 IT戦略・IS企画

グループ演習	1 日間
保守開発におけるトラブル対策の考え方 【バーチャル・クラスルーム】	

既存システムの修正や改良といった“保守開発”におけるトラブル対策の実践的知識を学習します。保守開発を進めるうえで留意すべきトラブル対策のポイントを、講師による解説とグループ演習を通して理解することができます。

到達目標

- ・保守開発の現状と課題が説明できる。
- ・保守開発プロセスにおいて強化すべき改善ポイントが提言できる。
- ・保守開発で発生したシステムトラブルの原因分析と対策立案を実践できる。

対象者 プロジェクトマネージャ、保守開発担当者、品質管理担当者、内部監査担当者の方。

前提知識 情報化に関する基礎知識があること。

内 容

1. 今なぜ保守開発のトラブル対策なのか
 - (1)保守開発の現状
 - (2)保守開発プロセスが抱える課題
2. 保守開発マネジメント概論
 - (1)保守開発に関連するガイドライン
 - (2)トラブル防止に向けた取り組み
3. 保守開発プロセスの改革提言
 - (1)保守開発段階での品質管理とは
 - (2)保守開発計画と工数見積りのレベラアップ
 - (3)開発環境とテスト環境の強化ポイント
4. 保守開発トラブルのマネジメント
 - (1)トラブル関連情報の収集と傾向分析
 - (2)ヒューマンファクタ分析の応用

演習：保守開発におけるトラブルの事例研究

講師：前橋システムコンサルティング株式会社代表取締役
前橋雅夫氏(公認システム監査人)

受講料 ¥38,500(税込)

コースID:CDV016 IT戦略・IS企画

レクチャ	2 日間
(PDU) IT経営ストラテジ (変革認識コース) 【パーソル総合研究所 ライブ配信】 PDU	

このコースではIT経営の上流となる変革認識および、ITコーディネータプロセスガイドラインを学ぶことを通じて、ITコーディネータケース研修に相当する知識をトータルで修得します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:16ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・経営に必要な変革の必要性および、組織の変革ニーズを整理し、コンセンサスとコミットメントを得ることができる。
- ・ITコーディネータプロセスガイドラインの概要把握し、自らの変革プロジェクトに適用できる。

対象者

- ・IT提案に経営者視点を加味したい方。
- ・IT戦略の前工程を学びたい方。
- ・経営企画業務に携わる方。
- ・経営改革または業務改革を提案する方。

前提知識 「IT経営ストラテジ(経営戦略コース)」および「IT経営ストラテジ(IT戦略コース)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. IT経営認識領域と変革認識プロセスの理解
2. 持続的成長認識プロセスの理解
3. 変革マネジメントプロセスの理解とまとめ
4. IT経営共通領域の理解

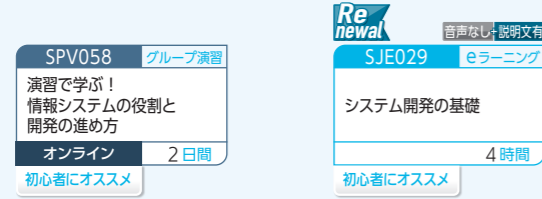
受講料 ¥88,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

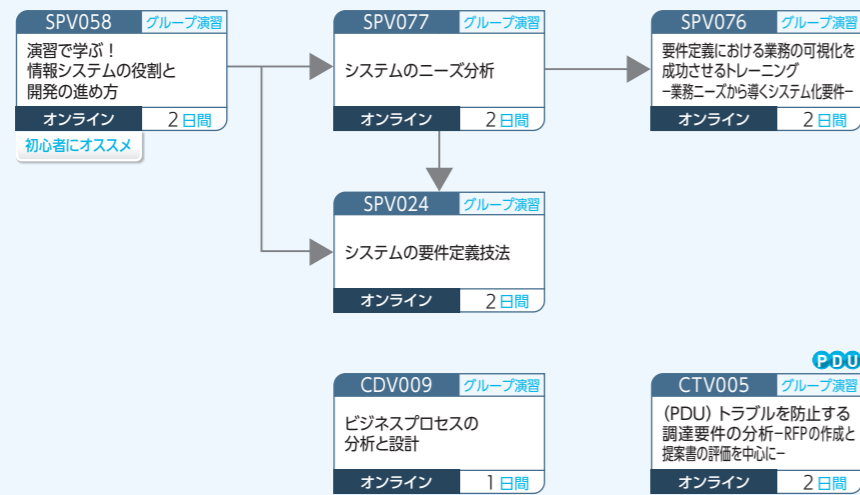
要件定義 / 設計

情報システムの開発に必要な基礎知識や、開発手順、分析、設計技法が修得できます。

初めて情報システムの開発に携わる方



システムの分析・要件定義を担当する方



音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

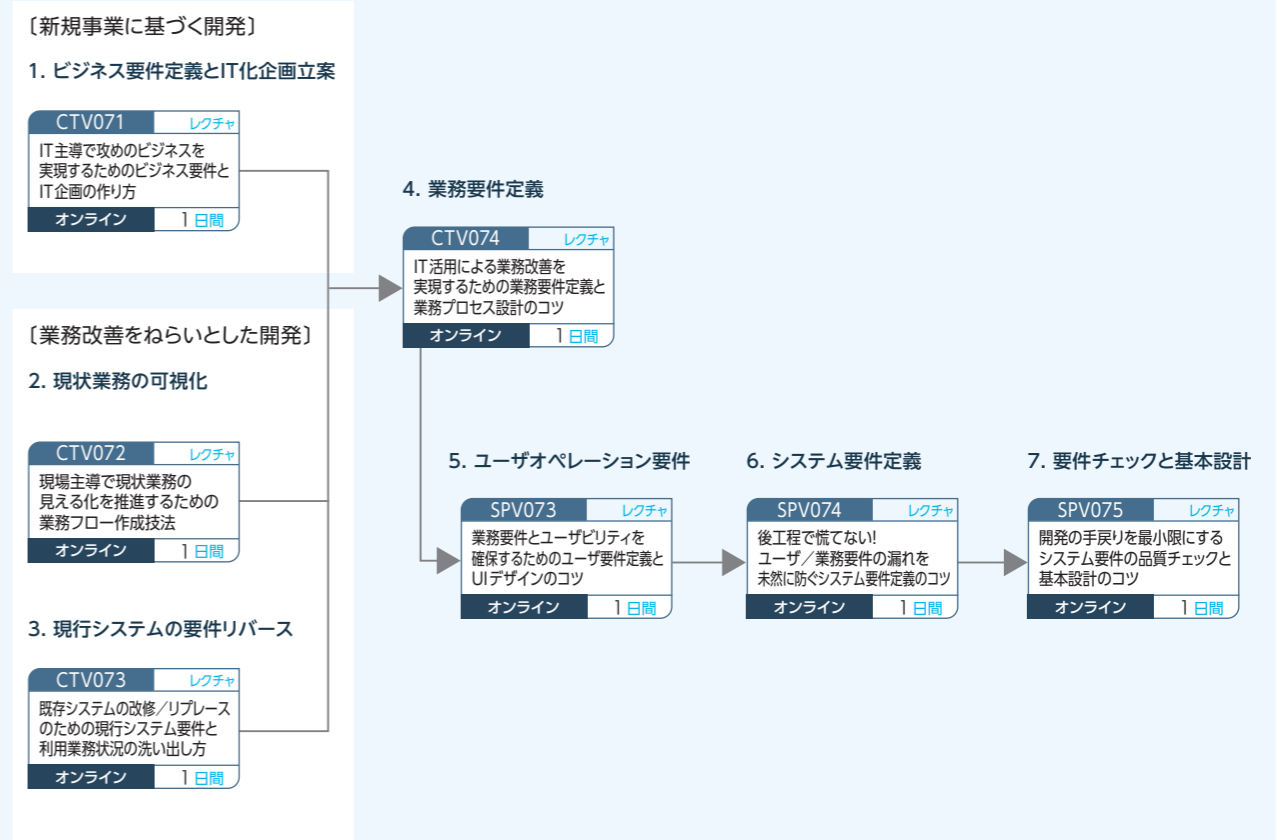
音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシン実習: マシンを使用しながらの研修 | グループ演習: グループ演習を中心とした研修 | レクチャ: 座学による研修 | eラーニング: インターネット接続による自己学習 | その他: | VCR: バーチャル・クラスルーム(インターネット接続によるオンライン研修)

システム企画／要件定義に携わる方(特に、現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたってお悩みの方向け)



システム開発の設計を担当する方



音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● システムの最新動向や事例を把握したい方

休 講

CLV019 レクチャ

クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向

オンライン 0.5日間

● アジャイルによるアプリケーション開発の流れを理解したい方

SPJ064 グループ演習

スクラムの基礎と実践

集合 1日間

SPV072 マシン実習

Javaによる単体テスト自動化とテスト駆動開発演習

オンライン 1日間

New

SPV079 マシン実習

ソフトウェア開発者のためのアジャイル開発演習

オンライン 2日間

● DevOpsによるアプリケーション開発の流れを理解したい方

SPV060 マシン実習

体験! 最新OSSを活用したDevOps入門-Lumada!におけるアプリケーション開発の流れ

オンライン 1日間

PDU

SPV059 マシン実習

(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発-お客様に素早く価値を届けるために-

オンライン 1日間

UXV070 マシン実習

gitによるソフトウェア構成管理

オンライン 1日間

音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシン実習: マシンを使用しながらの研修

グループ演習: グループ演習を中心とした研修

レクチャ: 座学による研修

eラーニング: インターネット接続による自己学習

その他

VCR: バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

● システムまたはプログラムのテストを担当する方

SPV058 グループ演習

演習で学ぶ! 情報システムの役割と開発の進め方

オンライン 2日間

初心者におススメ

SPV028 レクチャ

品質確保のためのソフトウェアテスト

オンライン 1日間

初心者におススメ

Re newal

SPE020 eラーニング

プログラムのテスト技法

7時間

休 講

SPV063 レクチャ

ソフトウェアテストの管理手法

オンライン 1日間

eラーニング×研修 推奨コースフロー

SPE016 eラーニング

実践! テストケース設計(テスト技法演習編)

8時間

SPV051 マシン実習

実践! テストケース設計(テスト設計実践編)

オンライン 1日間

※1: 必須知識をeラーニングで学習し、研修で演習に取り組むため、eラーニングと研修両方のご受講を推奨します。

NWE032 eラーニング

Webシステム入門

6時間

初心者におススメ

SPE019 eラーニング

速習! Webシステムテストのポイント

3時間

SPV072 マシン実習

Javaによる単体テスト自動化とテスト駆動開発演習

オンライン 1日間

SPD002 レクチャ

DevOpsテスト入門 ~継続的デリバリーを実現するテスト自動化の基礎~

集合 1日間

SDV005 グループ演習

テストプロセス改善 -評価・改善案策定を一日で習得!-

オンライン 1日間

SPD004 レクチャ

非機能テスト入門 (性能・負荷、ユーザビリティ) ~注目度急上昇のテスト領域~

集合 1日間

SPV035 マシン実習

SeleniumによるWebアプリケーションテスト自動化演習

オンライン 1日間

音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランス フォーメーション
DXマインド・ プロセス・ マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルを デザインする)
プロトタイプと 価値検証 (共通)
プロトタイプと 価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと 価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/ サーバ仮想化
ITサービス マネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者 試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル

OT(モノづくり・ 専門技術)

2-230-D:SPV058 要件定義/設計	VCR
グループ演習 2日間	Re newal
演習で学ぶ! 情報システムの役割と開発の進め方 【バーチャル・クラスルーム】	
情報システムを開発・発注するうえで必要な基礎知識として、工程別作業内容や作業目的を学習します。加えて開発プロジェクトの計画・統制・終結の側面から、代表的な仕事（見積り、契約など）についても学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・情報システムの役割を説明できる。・開発プロセスおよび作業工程における作業概要を説明できる。・開発方法論、代表的な成果物の表記法を説明できる。
対象者	これからシステムを企画、開発する方。
前提知識	「コンピュータ基礎」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none">1. 情報システムとは<ol style="list-style-type: none">(1)市場、定義、役割2. 情報システムの開発<ol style="list-style-type: none">(1)作業と作業順序(2)開発プロセス(3)開発方式3. 情報システムの維持・メンテナンス<ol style="list-style-type: none">(1)情報システムの寿命と保管場所(2)必要な作業4. 情報システムに関わる人<ol style="list-style-type: none">(1)プロジェクト・ステークホルダ(2)職種5. 情報システムのコスト<ol style="list-style-type: none">(1)見積り(2)契約6. 情報システムを支える技術<ol style="list-style-type: none">(1)サーバ、冗長化、クラウド、ビッグデータ7. 演習<ol style="list-style-type: none">(1)業務分析、データ分析、機能分析
受講料	¥66,000(税込)

2-230-D:SPV076 要件定義/設計	VCR
グループ演習 2日間	Re newal
要件定義における業務の可視化を成功させるトレーニング －業務ニーズから導くシステム化要件－ 【バーチャル・クラスルーム】	
ニーズ分析の結果をもとに業務・システムの要件を定義するトレーニングです。要件定義において業務の可視化を行うことにより合意形成できる要件定義を行うための手法を修得できます。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・要件定義全体の流れについて説明できる。・業務の可視化ができる。・システムニーズを反映した新しい業務・システムの要件が整理できる。
対象者	・要件定義のプロジェクトに今後参加される方、または参加したいと考えている方。 ・要件定義の活動の取りまとめを行う方。
前提知識	「システムのニーズ分析」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none">1. 業務要件定義の位置付けと意義<ol style="list-style-type: none">(1)「超上流工程」(要件定義)で行うべきこと(2)業務要件定義の全体プロセス(3)業務要件定義の意義2. 業務要件定義のプロセス<ol style="list-style-type: none">(1)業務プロセスデザインフェーズ(2)アプリケーションデザインフェーズ
受講料	¥82,500(税込)

2-230-D:SJE029 要件定義/設計	VCR
オンライン 4時間	Re newal
<eラーニング> システム開発の基礎	
システム設計の手法について基礎的な知識を学習します。	
到達目標	システム設計に必要な作業について、手順や内容を説明できる。
対象者	ITエンジニア職、若手これから情報システムの設計に携わるが、情報システムの基礎知識がない方。
前提知識	特に必要としません。
内容	<ol style="list-style-type: none">1. システム開発と設計の役割2. システムの品質と設計手法3. 基本から詳細設計概略<ol style="list-style-type: none">(1)段階的詳細化のレベル(2)業務機能設計(3)実現方式設計(アーキテクチャ)(4)外部インタフェース設計(遷移、レイアウト)(5)バッチ処理設計(6)データ基本設計(論理DB設計)(7)プログラム詳細設計(8)共通部品設計(9)データ詳細設計4. その他の開発手法5. 修了試験
受講料	¥9,900(税込)

2-230-D:SPV024 要件定義/設計	VCR
グループ演習 2日間	Re newal
システムの要件定義技法 【バーチャル・クラスルーム】	
システム化による問題解決を図る際に求められる”システムが提供するべき機能”の導出方法について学習します。また、要件定義書を策定するうえで必須となる考え方について演習を通して学習します。非機能要件については、性能、セキュリティなどの観点から整理しておくべき事項を紹介します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・要件定義工程の作業概要、考慮すべき点を説明できる。・要件定義工程で作成すべき成果物を説明できる。
対象者	システム開発プロジェクトにおいて要件定義に携わる方。
前提知識	「演習で学ぶ!情報システムの役割と開発の進め方」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none">1. 要件とは<ol style="list-style-type: none">(1)定義(2)各要件の内容2. 要件定義と前後の作業<ol style="list-style-type: none">(1)共通フレームでの位置付け(2)一般的な位置付け(3)現状調査(4)問題点分析・課題設定(5)基本設計3. 要件定義<ol style="list-style-type: none">(1)業務の表記法(2)業務の検討(3)アプリケーションの検討(4)データの検討(5)非機能要件の検討
受講料	¥70,400(税込)

2-230-D:SPV077 要件定義/設計	VCR
グループ演習 2日間	Re newal
システムのニーズ分析 【バーチャル・クラスルーム】	
顧客の業務に一步踏み込み、的確なシステム化要件を導き出すまでの一連の基本動作を、ニーズ分析の進め方の解説と演習を通して学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・ニーズ分析の基礎を説明できる。・顧客の業務に一步踏み込み、的確なシステム化要件を導き出すまでの一連の基本動作を理解できる。・顧客業務要求に合わせたシステム化要件の要求分析に関心のある方。・要件定義プロセスにて顧客との合意形成を勧めたい方。
対象者	顧客業務要求に合わせたシステム化要件の要求分析に関心のある方。 ・要件定義プロセスにて顧客との合意形成を勧めたい方。
前提知識	特に必要としません。
内容	<ol style="list-style-type: none">1. ニーズ分析の位置付けと意義<ol style="list-style-type: none">(1)「上流工程」で行うべきこと(2)ニーズ分析の全体プロセス(3)ニーズ分析の意義2. ニーズ分析のプロセス<ol style="list-style-type: none">(1)準備フェーズ(2)分析フェーズ
受講料	¥82,500(税込)

2-230-D:CDV009 要件定義/設計	VCR
グループ演習 1日間	Re newal
ビジネスプロセスの分析と設計 【バーチャル・クラスルーム】	
ビジネスプロセスに着目した業務設計の重要性と、モデリング技法を紹介します。そのうえで、UMLなどを用いたビジネスプロセスの設計手順を学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・ビジネスプロセスの概要を説明できる。・ビジネスプロセスの設計手順を説明できる。
対象者	業務の設計、あるいは情報システムの計画を行う方。
前提知識	特に必要としません。
内容	<ol style="list-style-type: none">1. ビジネスプロセスとは2. ビジネスプロセスモデリング3. ビジネスプロセス設計4. ケース演習
受講料	¥49,500(税込)

2-230-D:SPE021 要件定義/設計	VCR
オンライン 7時間	Re newal
<eラーニング> 待ち行列理論	
ITシステムの設計時に必要となる、待ち行列理論の基本的な考え方を理解します。単一窓口(M/M/1)と複数窓口(M/M/n)を中心に適用方法を修得します。	
到達目標	待ち行列モデルの「M/M/1」に関して説明できる。
対象者	待ち行列理論の基本を修得したい方。
前提知識	数学的な基礎知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none">1. 待ち行列理論2. 解析事例学習項目3. 演習問題4. 修了試験
受講料	¥19,800(税込)

2-230-D:CTE007 要件定義/設計	VCR
オンライン 6時間	Re newal
<eラーニング> アプリケーション・アーキテクチャ基礎	
アプリケーションのアーキテクチャを設計するための基本的な考え方を学習します。本コンテンツではレイヤアーキテクチャを例に、それぞれの層の役割、代表的なコンポーネントについて説明します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・アーキテクチャの重要性を説明できる。・アーキテクチャを設計するための基本的な手段を説明できる。
対象者	これからアプリケーション開発に携わる方。
前提知識	プログラミングの経験をお持ちのこと。
内容	<ol style="list-style-type: none">1. アーキテクチャ設計2. 論理アーキテクチャ3. プレゼンテーション層のアーキテクチャ設計4. アプリケーション層のアーキテクチャ設計5. データ層のアーキテクチャ設計6. その他のアーキテクチャ設計7. 論理アーキテクチャ設計の効果8. まとめ
受講料	¥18,700(税込)

2-230-D:CTV065 要件定義/設計	VCR
オンライン 2日間	Re newal
エンタープライズ ITアーキテクチャのセオリー 【バーチャル・クラスルーム】	
近年の企業システムは初期の導入から数十年が経過し、相次ぐ変更によって複雑化、巨大化し、多くの問題を抱えています。こうした背景にある企業システムに、今こそ求められるものはアーキテクチャ(構築)です。老朽化した企業システムをやみくもに再構築するのではなく、自社がめざすアーキテクチャを描き、それに向けてシステム全体を着実に整備して行くことが求められています。このコースでは、問題提起に始まり、EAの本質を踏まえた上で、具体的なソリューションの設計に至るまで、ITアーキテクチャ主導の企業シスム設計について多くのセオリーを学びます。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・企業のビジネスモデルに適合したITアーキテクチャ設計を修得できる。・柔軟で拡張性に富んだ企業システムのITアーキテクチャがどうあるべきかを修得できる。・めざすアーキテクチャに基づいた企業システムの構築ロードマップを掲げようになる。・大規模システムの緩やかな再構築手法を理解し、ビッグバンリスクの回避策について修得できる。
対象者	・企業システムを今後どのような方向に導くかを策定する立場の方。 ・将来の事業変化に備えて、企業システムを柔軟に対応できるようにしたいとお考えの方。 ・カオス化したレガシー企業システムを整理整頓したいとお考えの方。 ・大規模基幹系システムの再構築を成功裏に収めたいとお考えの方。
前提知識	・中規模から大規模アプリケーションシステムの設計・開発の経験があること。 ・SCM、会計、生産、販売、営業といった一会社の一般的な業務知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none">1. 今なにをすべきか(問題の所在と取り組むべき課題について、取り組みに際しての留意点)2. アーキテクチャについて(EA、DA、AA、TAについて)3. 戦略ソリューションについて(エンタープライズデータHUB、マスターデータHUB、トランザクションデータHUB、情報系データハウスの構築について)4. 戦略ソリューション(リポジトリで情報を可視化、ゆるやかなシステム移行の進め方、近未来へ先手を打つために何をすべきかについて)
受講料	¥99,000(税込)

2-230-D:SPV078 要件定義/設計	VCR
オンライン 2日間	Re newal
アプリケーション・アーキテクチャ策定演習 【バーチャル・クラスルーム】	
アプリケーション分野の機能アーキテクチャ策定の基本を中心に学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・方式(アーキテクチャ)設計の流れを説明できる。・主要なアーキテクチャのパターンを説明できる。・要件を元に適切なアプリケーション・アーキテクチャを検討できる。
対象者	アプリケーション・アーキテクチャの策定をお考えの方。
前提知識	情報システム開発の経験をお持ちのこと。
内容	<ol style="list-style-type: none">1. 要件定義と方式(アーキテクチャ)設計2. 演習題材の概要3. 要件定義、システムアーキテクチャ4. アプリケーションアーキテクチャ
受講料	¥82,500(税込)

2-230-D:SPE017 要件定義/設計	VCR
オンライン 5時間	Re newal
<eラーニング> 構造化モデリングによる システムの機能抽出	
データフロー図やデータディクショナリ、ERD、状態遷移図を用いてシステムを構造的に分析する手法を学習します。また、システムを段階的に詳細化しモデル化する価値や思考法を学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・データフロー図、データディクショナリ、ERD、状態遷移図を読み、理解できる。・データフロー図、データディクショナリ、ERD、状態遷移図を用いて問題記述を分析・詳細化できる。
対象者	情報システム開発プロジェクトに参画し、分析モデリングを行う方。
前提知識	システム開発に関する基礎知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none">1. 背景<ol style="list-style-type: none">(1)現実とソフトウェアのギャップ(2)要求とソフトウェアのギャップ(3)ソフトウェアの開発に必要な作業2. 思考方法3. モデリング<ol style="list-style-type: none">(1)構造化モデリングとは(2)図を書く(DFD、データディクショナリ、ERD、状態遷移図)(3)モデルを書く(DFD、データディクショナリ、ERD)4. まとめ
受講料	¥19,800(税込)

2-230-D:CLV019 要件定義/設計	VCR
オンライン 0.5日間	Re newal
クラウドコンピューティングで読み解く ITサービスの最新動向 【バーチャル・クラスルーム】	休 講
クラウドコンピューティングの技術的背景を総括しながら、新たなITサービスの動向や、今後の可能性について紹介します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・クラウドコンピューティングの概念を理解できる。・ビジネスにおける活用例を知ることができる。・提案につなげるヒントについて考えることができる。
対象者	最近のIT動向を把握したいとお考えの営業/SE/プログラマの方。
前提知識	特に必要としません。
内容	<ol style="list-style-type: none">1. クラウドコンピューティングとは?2. クラウドコンピューティングを実現する技術3. クラウドコンピューティングを実現化するサービス実例4. クラウドコンピューティングによる近未来のITサービス
受講料	¥29,700(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

マシン実習 マシンを使用しながらの 研修	グループ演習 グループ演習を中心とした 研修	オンラインレクチャ 座学による 研修	eラーニング インターネット接続による 自己学習	その他
-----------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------------	------------

VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続による オンライン研修

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶https://www.hitachi-ac.co.jp/

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランス フォーメーション
DXマインド・ プロセス・ マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルを デザインする)
プロトタイプと 価値検証 (共通)
プロトタイプと 価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと 価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/ サーバ仮想化
ITサービス マネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者 試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル

OT(モノづくり・ 専門技術)

185

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析(何をなすべきかを着想する)
仮設構築(ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証(共通)
プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

要件定義 / 設計

<div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div> </div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div>

<div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div> </div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div>

<div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div> </div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div>

<div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div> </div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div>

<div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div> </div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div>

<div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div> </div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div>

<div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div> </div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div>

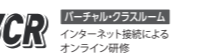
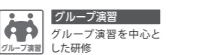
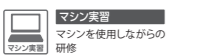
<div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div> </div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div>

<div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div> </div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div>

<div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div> </div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div>

<div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div> </div> <div> <div> <div> <div> </div> </div> </div> </div>

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。
お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶https://www.hitachi-ac.co.jp/

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析(何をなすべきかを着想する)
仮設構築(ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証(共通)
プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。
お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

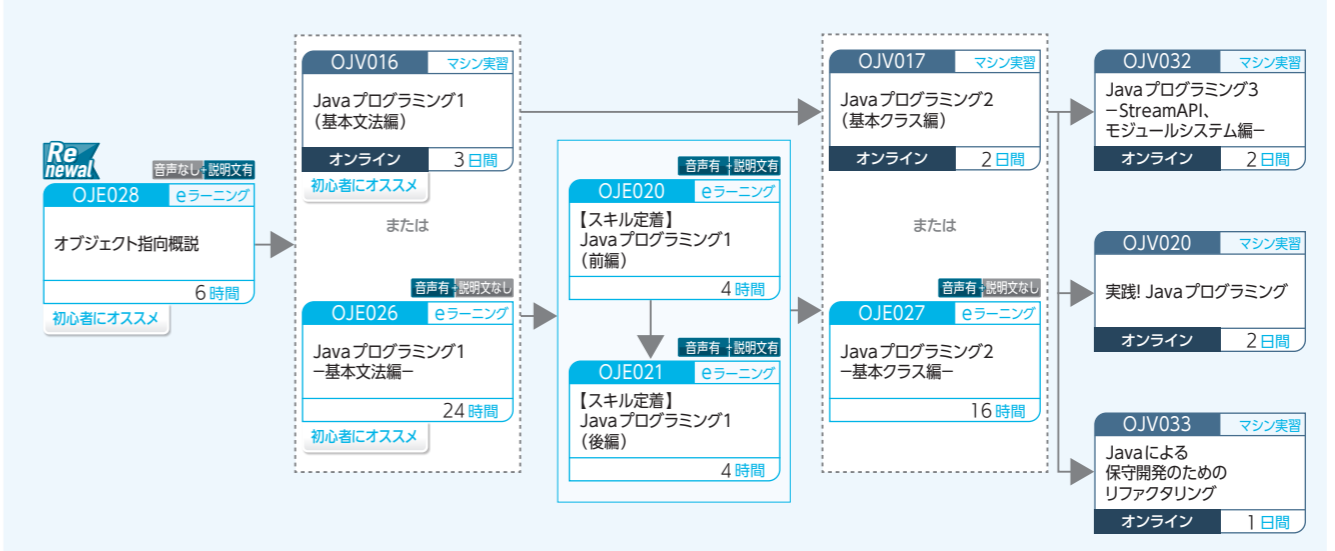
<p>日立製品</p> <p>JP1</p> <p>uCosminexus Application Server</p> <p>HIRDB</p> <p>OpenTP1</p> <p>VOS3</p> <p>XDM</p> <p>日立ストレージ</p> <p>Pentaho</p> <p>デジタルトランスフォーメーション</p> <p>DXマインド・プロセス・マネジメント</p> <p>課題分析 (何をなすべきかを着想する)</p> <p>仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (共通)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)</p> <p>RPA</p> <p>クラウド/サーバ仮想化</p> <p>ITサービスマネジメント</p>	<p>要件定義 / 設計</p> <p>コースコード: SPV035</p> <p>SeleniumによるWebアプリケーションテスト自動化演習【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>1日間</p> <p>SeleniumによりWebアプリケーションテストを自動化し、JUnitとSelenium WebDriverを用いてテストコードを作成して、効率的にテストを実施する方法について学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> Selenium WebDriverのJava用APIを利用してブラウザの操作を行うプログラムを作成できる。 Selenium WebDriverとJUnitフレームワークを利用して、Webアプリケーションの自動テストを実施できる。 <p>対象者 Webアプリケーションのテストを行う方、Webアプリケーション自動操作のツールを作成する方。</p> <p>前提知識 「Javaプログラミング2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースおよび「Javaモジュールテスト演習」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> Seleniumとは Selenium WebDriver使用方法 JUnitフレームワークを利用したWebアプリケーションのテスト作成 Webアプリケーションのテスト自動化演習 <p>受講料 ¥33,000(税込)</p>	<p>コースコード: SPE020</p> <p><eラーニング>プログラムのテスト技法</p> <p>1日間</p> <p>プログラムのテスト作業における手順、技法についての基本的な考え方を学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> プログラムのテストを実施する手順を説明できる。 テスト実施時に必要なテスト技法の概要と種類を説明できる。 <p>対象者 これからプログラムのテストに携わる方。</p> <p>前提知識 コンピュータおよびプログラミングの基礎知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> プログラムテストの概要 <ol style="list-style-type: none"> テスト作業の位置付け テストの必要性 テスト作業の内容 プログラムのテスト技法 <ol style="list-style-type: none"> テストデータの設計方法(ホワイトボックステスト、ブラックボックステスト) テスト・デバッグの方法 テストの管理 修了試験 <p>対象者 DevOpsにおけるテストについての基礎を学び、より効果的、効率的なテストを会得したい方。</p> <p>前提知識 テスト設計およびテスト実行の経験があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> DevOps基礎 <ol style="list-style-type: none"> DevOpsとは DevOpsとAgile 品質とテスト テストプロセス テスト計画 テストレベル・テストタイプ(演習)良い品質のポイント(演習)リスク抽出 DevOpsにおけるテストの重要性 <ol style="list-style-type: none"> リスクとは リスクに応じたテスト技法の使い分け テスト技法(演習)リスク抽出(演習)リスクポーカールー→リスクチャート(演習)テスト技法の選択 DevOpsにおけるテスト自動化入門 <ol style="list-style-type: none"> 自動化の目的 TDD/ATDD/BDDの活用(演習)Gherkin <p>受講料 ¥18,700(税込)</p>	<p>コースコード: SPD002</p> <p>DevOpsテスト入門～継続的デリバリーを実現するテスト自動化の基礎～</p> <p>1日間</p> <p>テストの進め方、手動テスト・自動テストの使い分け、代表的な自動化ツールの適切な選択、およびその効果的な適用法を身につけるコースです。実際のプロジェクト現場からの声を集め、DevOpsにおいて非常に有効なリスクベースドテストのやり方、そこにおけるテスト技法の選択の勘所を学習し、実際に体感し、どのように活用していくかを修得します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的なDevOpsの概念を理解できるようになる。 DevOpsにおける品質の捉え方、またアジャイルテストにおけるリスクベースドテストを活用したテスト技法の使い分け、自動テストとマニュアルテストの使い分けができるようになる。 TDD/ATDD/BDDを活用した自動化テストの基礎が理解できるようになる。 <p>対象者 DevOpsにおけるテストについての基礎を学び、より効果的、効率的なテストを会得したい方。</p> <p>前提知識 テスト設計およびテスト実行の経験があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> DevOps基礎 <ol style="list-style-type: none"> DevOpsとは DevOpsとAgile 品質とテスト テストプロセス テスト計画 テストレベル・テストタイプ(演習)良い品質のポイント(演習)リスク抽出 DevOpsにおけるテストの重要性 <ol style="list-style-type: none"> リスクとは リスクに応じたテスト技法の使い分け テスト技法(演習)リスク抽出(演習)リスクポーカールー→リスクチャート(演習)テスト技法の選択 DevOpsにおけるテスト自動化入門 <ol style="list-style-type: none"> 自動化の目的 TDD/ATDD/BDDの活用(演習)Gherkin <p>受講料 ¥46,200(税込)</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>システム基盤</p> <p>IT基本</p> <p>オープンソースソフトウェア(OSS)</p> <p>Linux</p> <p>Microsoft</p> <p>ネットワーク</p> <p>ハードウェア</p> <p>セキュリティ</p> <p>データベース</p> <p>IT戦略・IS企画</p>	<p>要件定義 / 設計</p> <p>コースコード: SDV005</p> <p>テストプロセス改善—評価・改善案策定を一日で習得!—【SHIFTライブ配信】</p> <p>1日間</p> <p>講師は「森田和夫氏」(「TPI NEXT」日本語版)訳者)。演習を繰り返すことによってソフトウェアテストを品質向上させる鍵となる「テストプロセス評価と改善」をたった一日で修得することができます。現場ですぐに使える実践的な技法です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ソフトウェアテストに関するさまざまな標準モデルとTPI NEXT®の位置づけを修得する。 TPI NEXT®モデルの基本的な構造を修得する。 TPI NEXT®のキーエリア・チェックポイントの理解と評価方法を修得する。 TPI NEXT®を使ったプロセス改善実施計画の立案方法を修得する。 <p>対象者 テストの品質を向上させたいと考えているリーダー、マネージャーの方。品質向上のためにプロセス改善を検討している方。</p> <p>前提知識 テストプロジェクト(もしくは開発プロジェクトでのテスト作業)の経験があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ソフトウェアテスト技術の標準化動向とTPI NEXT®の位置づけ TPI NEXT®キーエリアとチェックポイント プロセス評価と改善計画作成手順 テストプロセスの自己評価と発表 テストプロセス改善の自己計画作成と発表 まとめ <p>受講料 ¥55,000(税込)</p>	<p>コースコード: SPD004</p> <p>非機能テスト入門(性能・負荷、ユーザビリティ)—注目急上昇のテスト領域—</p> <p>1日間</p> <p>パフォーマンス、セキュリティ、ユーザビリティなどの「非機能テスト」は、ソフトウェア品質を担保するうえで「機能テスト」とともに非常に重要な分野です。ですが、開発者がテストを実施する場合、どうしても仕様に基づいて「機能テスト」を優先させてしまい、「非機能テスト」は疎かになってしまいます。本講座では、「非機能テスト」の重要性と全体像、およびその合格基準の決め方など、非機能テストを考えるスキルを身につけます。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な非機能の概念を理解できるようになる。 負荷テスト、ユーザビリティテストの考え方を修得できる。 <p>対象者 「非機能テスト」全般について基礎を確認したい方。特に、負荷テスト、ユーザビリティテストの考え方を修得したい方。</p> <p>前提知識 ITの基本知識をお持ちのこと。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 非機能テストの種類と実施方法 <ol style="list-style-type: none"> 非機能テストとは? 非機能テストと品質特性 非機能テストの種類 非機能テストの種類実施方法 (演習)非機能テストの実施方法 非機能テストの合格基準の設定 <ol style="list-style-type: none"> 非機能テストの問題点 非機能テストの合格基準 非機能テストの合格基準の設定方法 (演習)非機能テストの合格基準の設定 非機能テストのアプローチ(性能、負荷) <ol style="list-style-type: none"> 負荷テストとは 負荷テストを行う理由 負荷テストツール 非機能テストのアプローチ(ユーザビリティ) <ol style="list-style-type: none"> ユーザビリティとは アクセシビリティ、ユーザエクスペリエンス ユーザビリティテストの種類 <p>受講料 ¥46,200(税込)</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

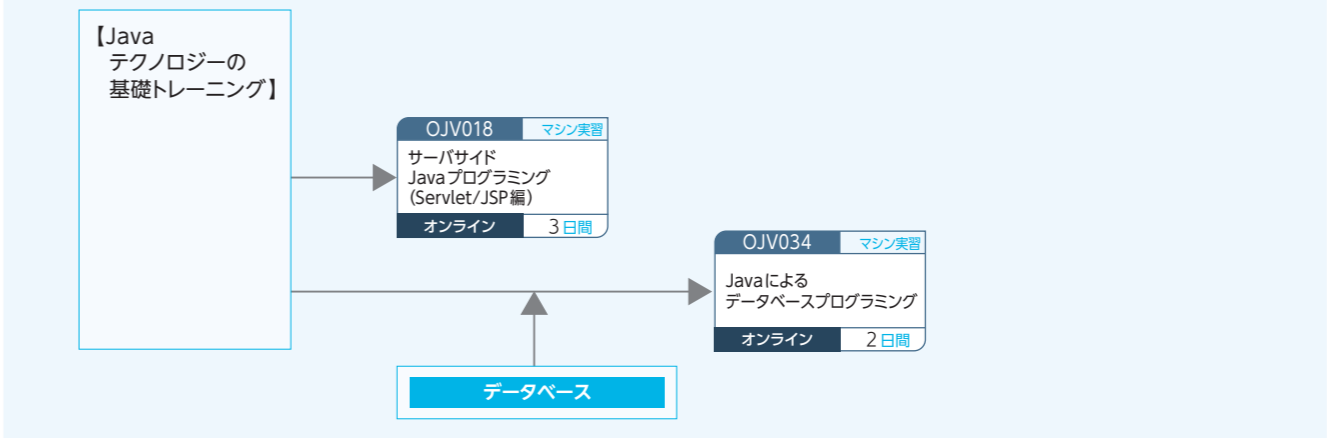
各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

マシニング マシンを使用した研修
グループ演習 グループ演習を中心とした研修
レクチャ レクチャ 座学による研修
eラーニング eラーニング インターネット接続による自己学習
その他 その他

● Java言語を使用してプログラムを開発する方 (Javaテクノロジーの基礎トレーニング)



● サーバサイド・テクノロジーを使用してアプリケーションを開発する方 (Java EEテクノロジーのトレーニング)



● Python言語を使ってアプリケーション開発する方

DBV107 マシニング
0から始めるPython入門
データ分析での活用をテーマとして
オンライン 2日間

● はじめてプログラミングを学習する方

DBV123 マシニング
プログラミングはじめての一步
Pythonで学ぶ
アルゴリズム入門
オンライン 1日間

New
DBE348 eラーニング
【マシニング演習付き】
プログラミングはじめての一步
Pythonで学ぶアルゴリズム入門
6時間

日立製品

JP1

uCosminexus Application Server

HIRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

DXマインド・プロセス・マネジメント

課題分析 (何をなすべきかを着想する)

仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)

プロトタイプと価値検証 (共通)

プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)

プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義 / 設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

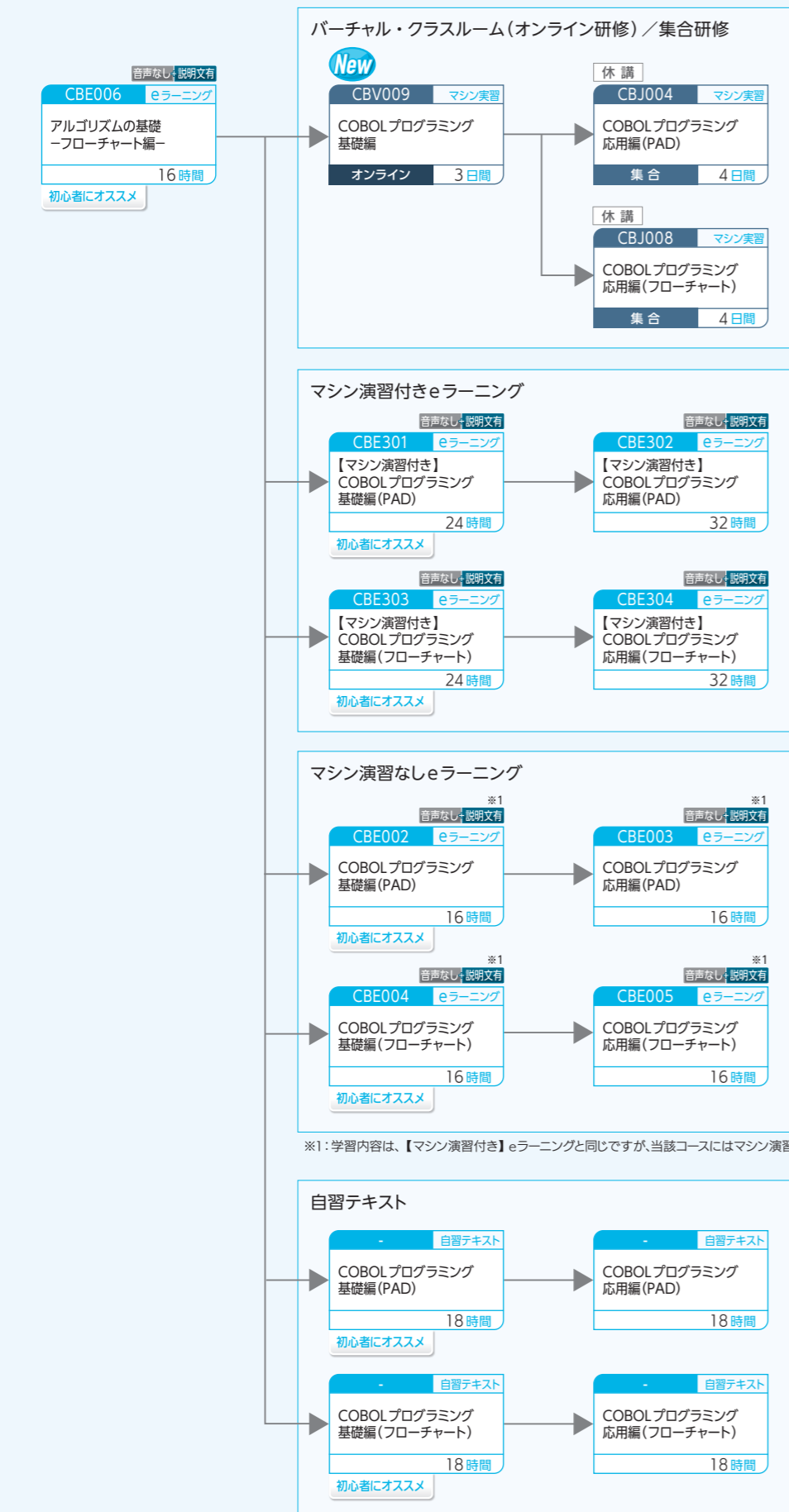
コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

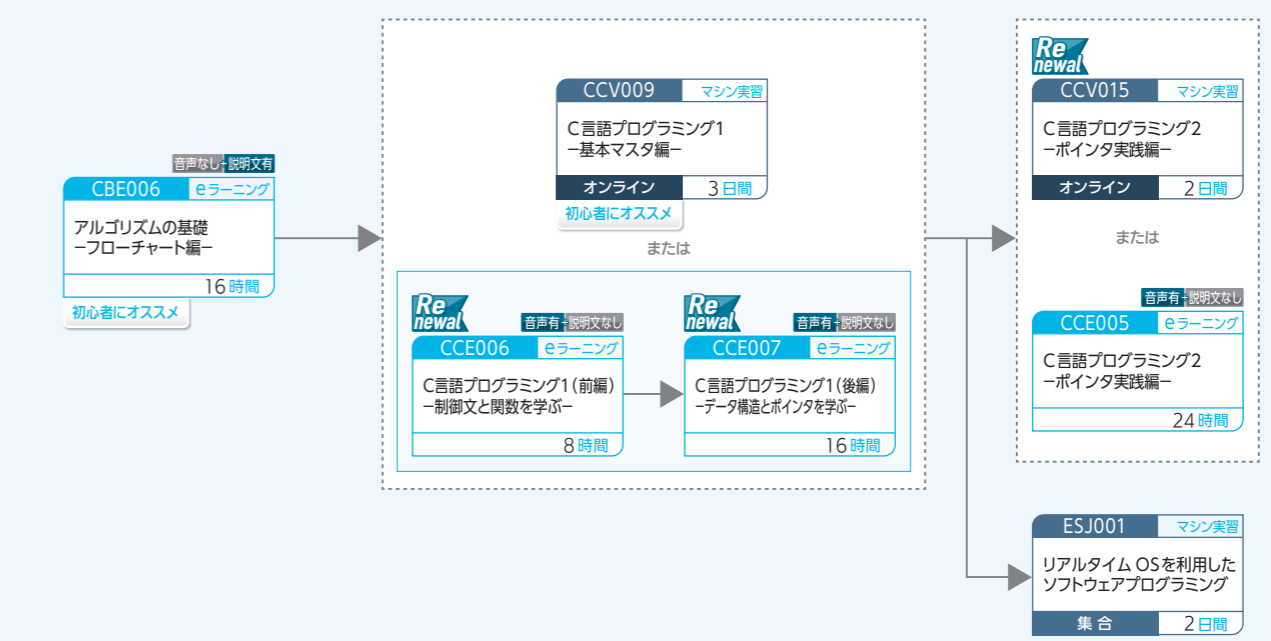
グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

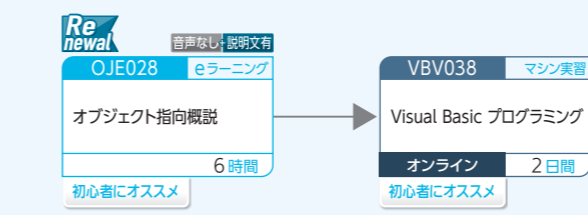
● COBOLを使用してプログラムを開発する方



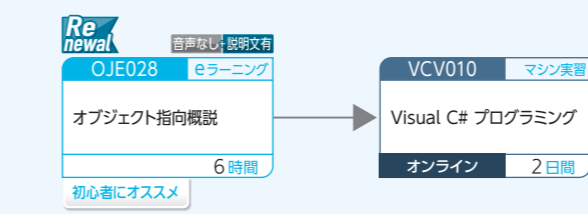
● C言語を使用してプログラムを開発する方



● Visual Basic を使用してアプリケーションを開発する方



● Visual C# を使用してアプリケーションを開発する方



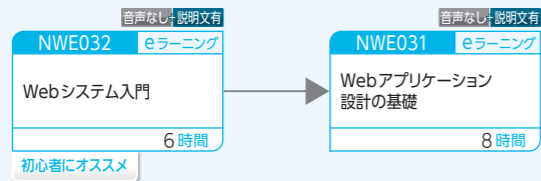
音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

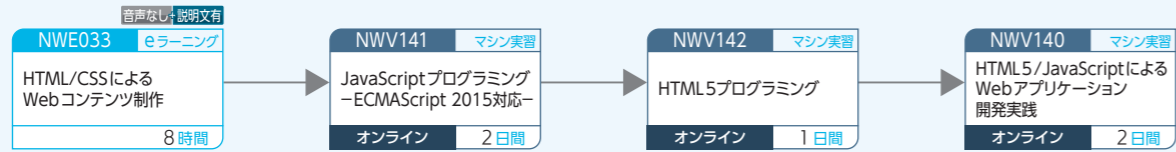
音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

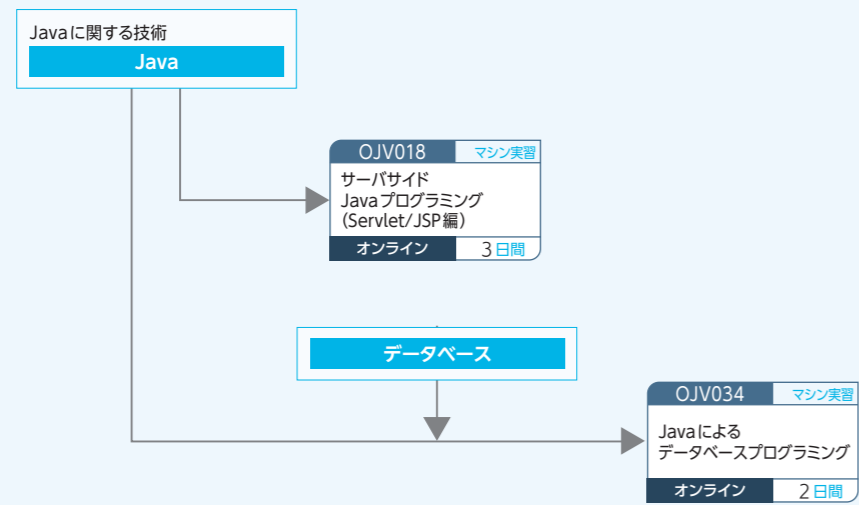
Webアプリケーションの開発技術について幅広く知りたい方



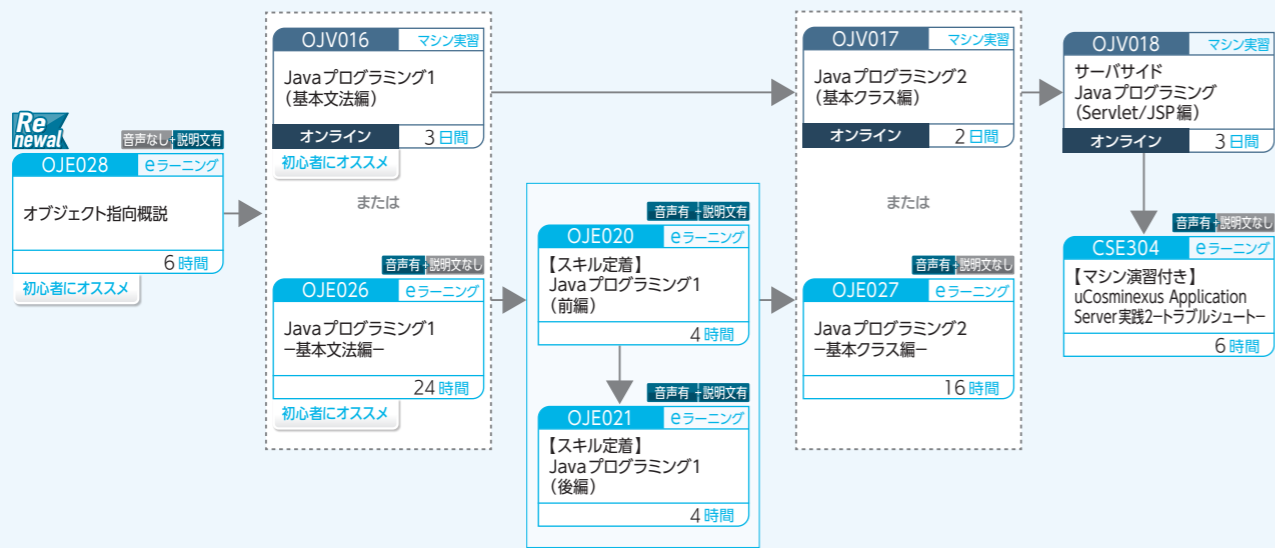
Webコンテンツを制作する方



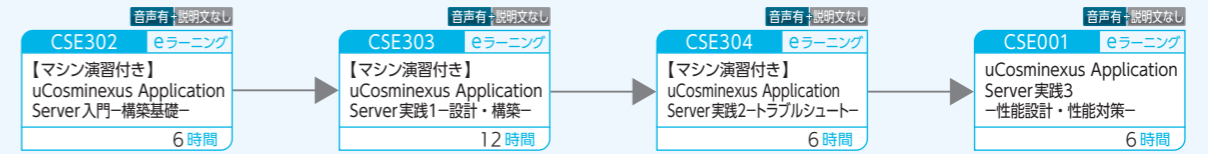
Java EEテクノロジーのトレーニング (サーバサイド・テクノロジーを使用してアプリケーションを開発する方)



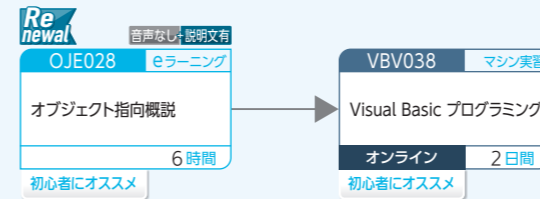
uCosminexus Application Serverを使用してWebアプリケーションの開発をする方



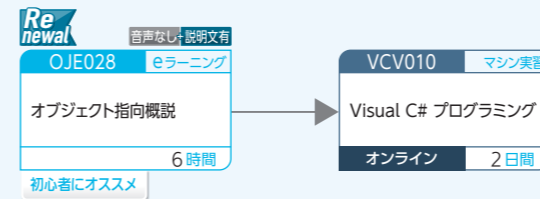
uCosminexus Application Serverを使用したWebシステムの性能設計・性能対策をする方



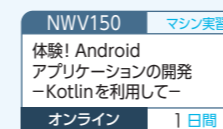
Visual Basicを使用してWebアプリケーションを開発する方



Visual C#を使用してWebアプリケーションを開発する方



Androidアプリケーションを開発する方



音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
 音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
 音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証(共通)
- プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証(共通)
- プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

プログラミング	
3-23-ド:DBV123 プログラミング <div style="float:right">VCR</div>	
<div style="float:left;">マシン実習 1日間</div> プログラミングはじめての一步 -Pythonで学ぶアルゴリズム入門-【バーチャル・クラスルーム】	
<p>このコースでは、プログラミングに必要な「順次/分岐/繰り返し」の考え方を(1)フローチャートでの表現(2)Pythonを用いた実装の手順で学習します。研修ではPythonを用いてプログラミングしますが、このコースで学習する内容はプログラム言語を学習するうえで言語を問わず必要になる知識になります。そのため、Python以外の言語でこれからプログラミングを学習する方でもご受講いただけます。 ※プログラミング経験者はこのコースを受講する必要はありません。 ※このコースはPythonの文法を学習するコースではありません。 ※このコースはeラーニングコース「プログラミングはじめての一步 -Pythonで学ぶアルゴリズム入門-」と同等の内容です。お申し込みの際、ご注意ください。</p>	
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> プログラムの制御構造である「順次/分岐/繰り返し」について説明できる。 Pythonを使って、「順次/分岐/繰り返し」を組み合わせたプログラムを作成できる。 	
対象者 はじめてプログラミング言語を学習する方。	
前提知識 特に必要としません。	
内容 <ol style="list-style-type: none"> ソフトウェア開発とプログラム 簡単な命令を実行してみよう データを使ってみよう 条件によって異なる処理を実行しよう 同じ処理を繰り返してみよう これまでの内容を使って、処理の流れを考えてみよう 	
受講料 ￥33,000(税込)	

プログラミング	
3-23-ド:OJE028 プログラミング <div style="float:right">Re newal</div>	
<div style="float:left;">eラーニング 6時間</div> <eラーニング>オブジェクト指向概説	
<p>オブジェクト指向の考え方と基本概念、およびオブジェクト指向による開発の流れを学習します。</p>	
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> オブジェクト指向の基本概念(オブジェクト、クラス、カプセル化、継承、ポリモフィズムなど)を説明できる。 オブジェクト指向による開発の流れを説明できる。 UML(Unified Modeling Language)の役割、概要を説明できる。 	
対象者 これからオブジェクト指向による情報システム開発に携わる方。	
前提知識 特に必要としません。	
内容 <ol style="list-style-type: none"> オブジェクト指向概要 UML概要 オブジェクト指向の基本概念 <ol style="list-style-type: none"> オブジェクト クラス 関連 継承 多態性 オブジェクト指向開発手順の概要 修了試験 	
受講料 ￥18,700(税込)	

プログラミング	
3-23-ド:DBE348 プログラミング <div style="float:right">New</div>	
<div style="float:left;">eラーニング 6時間</div> <eラーニング>【マシン演習付き】プログラミングはじめての一步 -Pythonで学ぶアルゴリズム入門-	
<p>このコースではプログラミングに必要な「順次/分岐/繰り返し」の考え方を(1)フローチャートでの表現(2)Pythonを用いた実装の手順で学習します。研修ではPythonを用いてプログラミングしますが、研修で学習する内容はプログラム言語を学習するうえで言語を問わず必要になる知識になります。そのため、Python以外の言語でこれからプログラミングを学習する方でもご受講いただけます。 ※プログラミング経験者はこのコースを受講する必要はありません。 ※このコースはPythonの文法を学習するコースではありません。 ※このコースは、「プログラミングはじめての一步 -Pythonで学ぶアルゴリズム入門-【バーチャル・クラスルーム】」と同等の内容です。お申し込みの際、ご注意ください。</p>	
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> プログラムの制御構造である「順次/分岐/繰り返し」について説明できる。 Pythonを使って、「順次/分岐/繰り返し」を組み合わせたプログラムを作成できる。 	
対象者 はじめてプログラミング言語を学習する方。	
前提知識 特に必要としません。	
内容 <ol style="list-style-type: none"> ソフトウェア開発とプログラム 簡単な命令を実行してみよう データを使ってみよう 条件によって異なる処理を実行しよう 同じ処理を繰り返してみよう これまでの内容を使って、処理の流れを考えてみよう 	
受講料 ￥33,000(税込)	

プログラミング	
3-23-ド:OJV016 プログラミング <div style="float:right">VCR</div>	
<div style="float:left;">マシン実習 3日間</div> Javaプログラミング1(基本文法編)【バーチャル・クラスルーム】	
<p>Java言語の基本文法とオブジェクト指向プログラミングの基本知識を、マシン実習を通して学習します。</p>	
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> Java言語の基本的な文法が説明できる。 Java言語でオブジェクト指向プログラミングができる。 	
対象者 これからJava言語でアプリケーションを開発する方。	
前提知識 コンピュータの基礎知識があること。	
内容 <ol style="list-style-type: none"> Java言語とははじめ 基本文法 クラス インタフェース ポリモフィズム 継承 例外 パッケージ 	
受講料 ￥99,000(税込)	

プログラミング	
3-23-ド:CBE006 プログラミング <div style="float:right">New</div>	
<div style="float:left;">eラーニング 16時間</div> <eラーニング>アルゴリズムの基礎 -フローチャート編-	
<p>プログラミングに必要なアルゴリズムの基本的な考え方をフローチャートを利用して学習します。</p>	
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> フローチャートの処理記号を説明できる。 合計・平均、最大値・最小値など基本的なアルゴリズムを説明できる。 基本的な探索、整列のアルゴリズムを説明できる。 文字列検索のアルゴリズムを説明できる。 コントロールブレイク、マッチングのアルゴリズムを説明できる。 	
対象者 プログラム設計やプログラム開発を行う方。	
前提知識 特に必要としません。	
内容 <ol style="list-style-type: none"> アルゴリズムとは フローチャートの書き方 基本的なアルゴリズム <ol style="list-style-type: none"> 合計、平均の求め方 最大値、最小値の求め方 スタックの考え方 素数の求め方 探索(逐次探索、二分探索) 整列(交換法、選択法、挿入法) 文字列の処理 事務処理での活用 <ol style="list-style-type: none"> コントロールブレイク ファイル併合、照合、更新 修了試験 	
受講料 ￥11,220(税込)	

プログラミング	
3-23-ド:OJE026 プログラミング <div style="float:right">New</div>	
<div style="float:left;">eラーニング 24時間</div> <eラーニング>Javaプログラミング1 -基本文法編-	
<p>Java言語の基本文法とオブジェクト指向プログラミングの基本知識を学習します。演習ファイルをダウンロードし、ご自身のPCでの実機演習を通して、より理解を深めます。</p>	
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> Java言語の特長を説明できる。 Java言語でオブジェクト指向プログラミングができる。 	
対象者 これからJava言語でアプリケーションを開発する方。	
前提知識 「オブジェクト指向概説」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容 <ol style="list-style-type: none"> Javaの概要 基本文法 クラスとオブジェクト 継承 ポリモフィズム 例外処理 修了試験 	
受講料 ￥60,500(税込)	

プログラミング	
3-23-ド:OJE020 プログラミング <div style="float:right">New</div>	
<div style="float:left;">eラーニング 4時間</div> <eラーニング>【スキル定着】Javaプログラミング1(前編)	
<p>複数のテーマでJavaプログラム作成とリファクタリングの演習を繰り返し、プログラミングスキルの定着化をめざします。</p>	
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> オブジェクト指向を考慮した、拡張性、保守性の高いJavaプログラムを作成できる。 Javaプログラム作成の際に、必要な情報を自身で調べることができる。 	
対象者 これからJava言語によるアプリケーション開発を行う方。 Javaのプログラミングスキルの定着をめざす方。	
前提知識 「Javaプログラミング1(基本文法編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容 <ol style="list-style-type: none"> 分岐構文、繰り返し構文を用いたプログラム オブジェクト指向プログラミング 例外を用いたプログラム パッケージを用いたプログラム プログラムのリファクタリング 	
受講料 ￥11,000(税込)	

プログラミング	
3-23-ド:OJE027 プログラミング <div style="float:right">New</div>	
<div style="float:left;">eラーニング 16時間</div> <eラーニング>Javaプログラミング2 -基本クラス編-	
<p>Java言語での開発において利用頻度の高いAPIの概要と使用方法について、マシン演習を通して学習します。</p>	
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> APIドキュメントからクラス、メソッドの使い方を把握できる。 参照の一致と内容の一致の違いを説明できる。 マルチスレッドプログラムの作成方法を説明できる。 ファイル入出力プログラムの作成方法を説明できる。 	
対象者 ITエンジニア職、若手・中堅。これからJava言語でアプリケーションを開発する方。	
前提知識 「Javaプログラミング1(基本文法編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容 <ol style="list-style-type: none"> APIドキュメント 文字列を扱うクラス Objectクラス ラッパークラス スレッド 入出力 コレクション 	
受講料 ￥40,700(税込)	

プログラミング	
3-23-ド:OJE021 プログラミング <div style="float:right">New</div>	
<div style="float:left;">eラーニング 4時間</div> <eラーニング>【スキル定着】Javaプログラミング1(後編)	
<p>複数のテーマでJavaプログラム作成とリファクタリングの演習を繰り返し、プログラミングスキルの定着化をめざします。また、単純なプログラミングスキルだけでなく、設計書に基づいて仕様を把握するスキルの向上を同時にめざします。</p>	
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> オブジェクト指向を考慮した、拡張性、保守性の高いJavaプログラムを作成できる。 Javaプログラム作成の際に、設計書を元に必要な情報を自身で調べてプログラムを作成できる。 	
対象者 <ul style="list-style-type: none"> これからJava言語によるアプリケーション開発を行う方。 Javaのプログラミングスキルの定着をめざす方。 	
前提知識 「Javaプログラミング1(基本文法編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容 <ol style="list-style-type: none"> オブジェクト指向プログラミング プログラムのリファクタリング 設計書に基づいたプログラミング 	
受講料 ￥11,000(税込)	

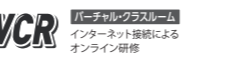
プログラミング	
3-23-ド:OJV032 プログラミング <div style="float:right">VCR</div>	
<div style="float:left;">マシン実習 2日間</div> Javaプログラミング3 -StreamAPI、モジュールシステム編-【バーチャル・クラスルーム】	
<p>このコースは、JavaSE8で追加されたStreamAPI、JavaSE9で追加されたモジュールシステムなどについて、マシン演習を通して学習します。</p>	
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> Javaにおけるラムダ式の概要を説明できる。 StreamAPIを利用した一連の操作手順を説明できる。 Javaのモジュールシステムの概要を説明できる。 Java言語でアプリケーションを開発する方。 StreamAPI、モジュールシステムといった機能を開発に活用したい方。 	
前提知識 「Javaプログラミング2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容 <ol style="list-style-type: none"> java. util. Functionインタフェースとラムダ式 java. util. Optionalクラス StreamAPI java. time/パッケージ モジュールシステム Jshell 	
受講料 ￥66,000(税込)	

プログラミング	
3-23-ド:OJV017 プログラミング <div style="float:right">VCR</div>	
<div style="float:left;">マシン実習 2日間</div> Javaプログラミング2(基本クラス編)【バーチャル・クラスルーム】	
<p>Java言語での開発において利用頻度の高いAPIの概要と使用方法を、マシン実習を通して学習します。</p>	
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> APIドキュメントからクラス、メソッドの使い方を把握できる。 参照の一致と内容の一致の違いを説明できる。 マルチスレッドプログラムの作成方法を説明できる。 ファイル入出力プログラムの作成方法を説明できる。 	
対象者 これからJava言語でアプリケーションを開発する方。	
前提知識 「Javaプログラミング1(基本文法編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容 <ol style="list-style-type: none"> APIドキュメント 文字列を扱うクラス Objectクラス ラッパークラス スレッド 入出力 コレクション 	
受講料 ￥66,000(税込)	

プログラミング	
3-23-ド:OJV034 プログラミング <div style="float:right">VCR</div>	
<div style="float:left;">マシン実習 2日間</div> Javaによるデータベースプログラミング【バーチャル・クラスルーム】	
<p>Javaプログラムからデータベースへの一般的なアクセス方法を学習します。</p>	
到達目標 JDBCを利用してデータベースにアクセスするプログラミングができる。	
対象者 Javaでデータベース連携を伴うアプリケーションを開発する方。	
前提知識 「Javaプログラミング2(基本クラス編)」コース/eラーニングコース、および「基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容 <ol style="list-style-type: none"> JDBC概要 JDBCによる基本的なデータベース利用 トランザクション制御 O/Rマッピング 	
受講料 ￥66,000(税込)	

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

- マシン実習 マシンを使用しながらの研修
- グループ演習 グループ演習を中心とした研修
- レクチャ 座学による研修
- eラーニング インターネット接続による自己学習
- その他



各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

プログラミング	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイプと価値検証 (共通)	
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

<p>3-J30-F:OJV018 <small>プログラミング</small> VCR</p> <p>マシン実習 3日間</p> <p>サーバサイドJavaプログラミング (Servlet/JSP編)【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>要素技術を順に組み合わせてWebアプリケーションを構築する過程を通して、JavaEEによるWebアプリケーション構築に必要なスキルを学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ServletおよびJSPを作成できる。 MVCモデルに則したWebアプリケーションの特長を説明できる。 Webアプリケーションの実行時に発生するエラーに対処できる。 <p>対象者 これからJavaEEによるWebアプリケーションの開発に携わる方。</p> <p>前提知識 「Javaプログラミング2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> Webアプリケーションとは 静的なWebページ 動的なWebページ 静的、動的なWebページの関係 HTMLとプログラムの分離 HTML、Servlet、JSPの連係 HTML、Servlet、JSP、Beanの連係 Webアプリケーションの設計 <p>受講料 ¥99,000(税込)</p>

<p>3-J30-F:OJV020 <small>プログラミング</small> VCR</p> <p>マシン実習 2日間</p> <p>実践!Javaプログラミング【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>Javaアプリケーション開発者に必要な実用的かつ保守性の高いプログラムの作成ノウハウを学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 開発効率を向上するための機能を利用したプログラミングができる。 プログラムの実行効率を向上する際の観点を説明できる。 変更容易性を意識したプログラミングの効果や観点を説明できる。 <p>対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方でJavaでアプリケーションを開発する方。</p> <p>前提知識 「Javaプログラミング2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 設計におけるノウハウ <ol style="list-style-type: none"> 凝集度と結合度 アクセス範囲を限定する プログラミングにおけるノウハウ <ol style="list-style-type: none"> EoDを意識したプログラミング 実行効率を意識したプログラミング 変容容易性を意識したプログラミング 開発演習 <p>受講料 ¥66,000(税込)</p>

<p>3-J30-F:OJV033 <small>プログラミング</small> VCR</p> <p>マシン実習 1日間</p> <p>Javaによる保守開発のためのリファクタリング【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>リファクタリングの概要、注意点を学習します。また、保守性・再利用性を向上させるためのリファクタリングテクニックを、演習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> リファクタリングの概要や注意点を説明できる。 リファクタリングにより保守性・再利用性を向上させることができる。 <p>対象者 Javaでアプリケーションを開発される方。保守性・再利用性を向上させるテクニックを知りたい方。</p> <p>前提知識 「Javaプログラミング2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> リファクタリングの必要性 リファクタリング概要 主要なリファクタリング <p>受講料 ¥33,000(税込)</p>

<p>3-J30-F:CBV009 <small>プログラミング</small> VCR</p> <p>マシン実習 3日間</p> <p>COBOLプログラミング基礎編【バーチャル・クラスルーム】 New</p> <p>COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを、マシン実習を通して学習します。※マシン実習の一部で、処理フローの図式化をいただくお時間を用意しておりますが、処理フローの図式化は「PAD」もしくは「フローチャート」を選択していただきます。研修開始時に、講師から「どちらを選択されるか」について、確認させていただきますので、事前にどちらを選択されるか決定いただきますようお願いいたします。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。 データの構成を説明できる。 プログラムの構造化ができる。 データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。 繰り返し処理をコーディングできる。 印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 アルゴリズムの基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験をお持ちのこと。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> COBOLの基礎知識 データ加工のプログラム データ印刷のプログラム マシン実習-データ印刷のプログラム- <p>受講料 ¥82,500(税込)</p>

<p>3-J30-F:CBJ004 <small>プログラミング</small></p> <p>マシン実習 4日間</p> <p>COBOLプログラミング応用編(PAD) 休講</p> <p>事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを、マシン実習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。 マスタレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。 表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。 表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。 多分岐のプログラムが作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 「COBOLプログラミング基礎編(PAD)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 集計処理プログラム 突合せ処理プログラム 表の取り扱い/表操作 多分岐処理プログラム マシン実習 <p>受講料 ¥107,800(税込)</p>

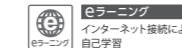
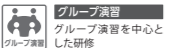
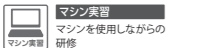
<p>3-J30-F:CBJ008 <small>プログラミング</small></p> <p>マシン実習 4日間</p> <p>COBOLプログラミング応用編(フローチャート) 休講</p> <p>事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを、マシン実習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。 マスタレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。 表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。 表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。 多分岐のプログラムが作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 「COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 集計処理プログラム 突合せ処理プログラム 表の取り扱い/表操作 多分岐処理プログラム マシン実習 <p>受講料 ¥107,800(税込)</p>

<p>3-J30-F:CBE301 <small>プログラミング</small></p> <p>eラーニング 24時間</p> <p><eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング基礎編(PAD)</p> <p>COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。 データの構成を説明できる。 プログラムの構造化ができる。 データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。 繰り返し処理をコーディングできる。 印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 アルゴリズムの基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> COBOLの基礎知識 データ加工のプログラム データ印刷のプログラム マシン実習 - データ印刷のプログラム - 修了試験 <p>受講料 ¥99,000(税込)</p>

<p>3-J30-F:CBE302 <small>プログラミング</small></p> <p>eラーニング 32時間</p> <p><eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング応用編(PAD)</p> <p>事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。 マスタレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。 表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。 表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。 多分岐のプログラムが作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 「【マシン演習付き】COBOLプログラミング基礎編(PAD)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 集計処理プログラム 突合せ処理プログラム 表の取り扱い/表操作 多分岐処理プログラム マシン実習 修了試験 <p>受講料 ¥124,300(税込)</p>

<p>3-J30-F:CBE303 <small>プログラミング</small></p> <p>eラーニング 24時間</p> <p><eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)</p> <p>COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。 データの構成を説明できる。 プログラムの構造化ができる。 データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。 繰り返し処理をコーディングできる。 印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 アルゴリズムの基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> COBOLの基礎知識 データ加工のプログラム データ印刷のプログラム マシン実習 - データ印刷のプログラム - 修了試験 <p>受講料 ¥99,000(税込)</p>

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



<p>3-J30-F:CBE304 <small>プログラミング</small></p> <p>eラーニング 32時間</p> <p><eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング応用編(フローチャート)</p> <p>事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。 マスタレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。 表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。 表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。 多分岐のプログラムが作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 「【マシン演習付き】COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 集計処理プログラム 突合せ処理プログラム 表の取り扱い/表操作 多分岐処理プログラム マシン実習 修了試験 <p>受講料 ¥124,300(税込)</p>


<p>3-J30-F:CBE002 <small>プログラミング</small></p> <p>eラーニング 16時間</p> <p><eラーニング>COBOLプログラミング基礎編(PAD)</p> <p>COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。 データの構成を説明できる。 プログラムの構造化ができる。 データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。 繰り返し処理をコーディングできる。 印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 アルゴリズムの基礎知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> COBOLの基礎知識 データ加工のプログラム データ印刷のプログラム 修了試験 <p>受講料 ¥25,300(税込)</p>


<p>3-J30-F:CBE003 <small>プログラミング</small></p> <p>eラーニング 16時間</p> <p><eラーニング>COBOLプログラミング応用編(PAD)</p> <p>事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。 マスタレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。 表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。 表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。 多分岐のプログラムが作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 「COBOLプログラミング基礎編(PAD)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 集計処理プログラム 突合せ処理プログラム 表の取り扱い/表操作 多分岐処理プログラム 修了試験 <p>受講料 ¥25,300(税込)</p>


各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT(モノづくり・専門技術)


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント


プログラミング	
3-23-ド：CBE004	プログラミング
 16時間	<eラーニング> COBOLプログラミング基礎編 (フローチャート)
COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。 データの構成を説明できる。 プログラムの構造化ができる。 データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。 繰り返し処理をコーディングできる。 印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。
対象者	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
前提知識	アルゴリズムの基礎知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none"> COBOLの基礎知識 データ加工のプログラム データ印刷のプログラム 修了試験
受講料	¥25,300(税込)

3-23-ド：CBE005	プログラミング
 16時間	<eラーニング> COBOLプログラミング応用編 (フローチャート)
事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。 マスタレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。 表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。 表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。 多分岐のプログラムが作成できる。
対象者	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
前提知識	「COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 集計処理プログラム 突合せ処理プログラム 表の取り扱い/表操作 多分岐処理プログラム 修了試験
受講料	¥25,300(税込)

3-23-ド：ー	プログラミング
 18時間	COBOLプログラミング基礎編 (PAD)(自習テキスト)
COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。 データの構成を説明できる。 プログラムの構造化ができる。 データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。 繰り返し処理をコーディングできる。 印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。
対象者	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
前提知識	アルゴリズムの基礎知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none"> COBOLの基礎知識 データ加工のプログラム データ印刷のプログラム
受講料	¥4,180(税込)


3-23-ド：ー	プログラミング
 18時間	COBOLプログラミング応用編 (PAD)(自習テキスト)
事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。 マスタレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。 表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。 表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。 多分岐のプログラムが作成できる。
対象者	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
前提知識	「COBOLプログラミング基礎編(PAD)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 集計処理プログラム 突合せ処理プログラム 表の取り扱い/表操作 多分岐処理プログラム
受講料	¥4,180(税込)


3-23-ド：ー	プログラミング
 18時間	COBOLプログラミング基礎編 (フローチャート)(自習テキスト)
COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。 データの構成を説明できる。 プログラムの構造化ができる。 データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。 繰り返し処理をコーディングできる。 印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。
対象者	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
前提知識	アルゴリズムの基礎知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none"> COBOLの基礎知識 データ加工のプログラム データ印刷のプログラム
受講料	¥4,180(税込)


3-23-ド：ー	プログラミング
 18時間	COBOLプログラミング応用編 (フローチャート)(自習テキスト)
事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。 マスタレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。 表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。 表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。 多分岐のプログラムが作成できる。
対象者	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
前提知識	「COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 集計処理プログラム 突合せ処理プログラム 表の取り扱い/表操作 多分岐処理プログラム
受講料	¥4,180(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

 マシン実習 マシンを使用しながらの研修	 グループ実習 グループ演習を中心とした研修	 レクチャ 座学による研修	 eラーニング インターネット接続による自己学習	 その他	 パーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3-23-ド：CCV009	プログラミング
 マシン実習 3日間	C言語プログラミング1 ー基本マスタ編ー 【バーチャル・クラスルーム】
C言語の基本的な文法を学習します。プログラミング演習を通して理解を深めます。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> C言語の基本的な構文を説明できる。 C言語による簡単なプログラムを作成できる。 ポインタの概要を説明できる。
対象者	はじめてプログラミングをする方、今後C++言語やJava言語を利用する方で基礎から学習したい方。
前提知識	コンピュータの基礎知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none"> C言語プログラム作成の基本 制御構造 関数 データ型 ポインタ 入出力 データ型修飾子および演算子 アリアロセッサ
受講料	¥99,000(税込)

3-23-ド：CCV015	プログラミング
 マシン実習 2日間	C言語プログラミング2 ーポインタ実践編ー 【バーチャル・クラスルーム】
C言語のポインタを多く利用したプログラミングを学習します。題材としてポインタ配列や線形リストのようなデータ構造の実装と関数ポインタを扱います。	
到達目標	C言語のポインタを使用したプログラムを作成できる。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ポインタについてより詳しく理解したい方。 C言語を用いたアプリケーションを開発、保守する方。
前提知識	「C言語プログラミング1ー基本マスタ編ー」コース、または「C言語プログラミング1(後編)ーデータ構造とポインタを学ぶー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none"> ポインタと関数の引数の参照渡し 領域の動的確保 ポインタを活用したプログラミング <ul style="list-style-type: none"> (1)ポインタ配列の利用 (2)関数ポインタの利用 (3)線形リストの実装
受講料	¥79,200(税込)

3-23-ド：CCE005	プログラミング
 24時間	<eラーニング> C言語プログラミング2 ーポインタ実践編ー
C言語のポインタを多く利用したプログラミングを学習します。題材としてポインタ配列や線形リストのようなデータ構造の実装と関数ポインタを扱います。	
到達目標	C言語のポインタを使用したプログラムを作成できる。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ITエンジニア職、若手・中堅の方でポインタについてより詳しく理解したい方。 C言語を用いたアプリケーションを開発、保守する方。
前提知識	「C言語プログラミング1(後編)ーデータ構造とポインタを学ぶー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none"> ポインタと関数の引数の参照渡し 領域の動的確保 変数領域の動的確保 いろいろな領域の動的確保 ポインタを活用したプログラミング <ul style="list-style-type: none"> (1)ポインタ配列の利用 (2)関数ポインタの利用 (3)線形リストの実装 (4)二分木の実装 修了試験
受講料	¥78,650(税込)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

199

情報処理技術者試験対策

情報処理技術者試験の資格取得に向け、知識や解答技法が修得できます。

● 情報処理技術者試験の取得をめざす方

<春秋期実施試験対策>

【IP】【FE】共通

SCE013 eラーニング
情報技術者に求められるセキュリティの基礎
—要素技術(暗号、認証)編—
6 時間

NWE034 eラーニング
ネットワーク基礎 I
—イーサネットの仕組み—
12 時間

NWE035 eラーニング
ネットワーク基礎 II
—TCP/IPの仕組み—
12 時間

DBE059 eラーニング
データベース基礎
8 時間
初心者にオススメ

【IP】 IT パスポート試験対策

SJE301 eラーニング
集中演習
IT パスポート試験【IP】
80 時間

【SG】情報セキュリティマネジメント試験対策

SJE302 eラーニング
集中演習
情報セキュリティ
マネジメント試験【SG】
162 時間

【FE】基本情報技術者試験対策

SJE303 eラーニング
集中演習
基本情報技術者試験【FE】
200 時間

SJV012 レクチャ
基本情報技術者試験
【FE】対策講座(試験直前に
模擬試験で得点をUPする)
オンライン 1 日間

【AP】応用情報技術者試験対策

SJV002 レクチャ
応用情報技術者試験
【AP】対策講座
(合格に必要な知識と解答力を養う)
オンライン 3 日間

SJV003 レクチャ
応用情報技術者試験
【AP】対策講座(試験直前に
模擬試験で得点をUPする)
オンライン 1 日間

SJE304 eラーニング
集中演習
応用情報技術者試験【AP】
162 時間

【SC】情報処理安全確保支援士試験対策

SJV006 レクチャ
情報処理安全確保支援士試験
【SC】対策講座
(合格に必要な知識と解答力を養う)
オンライン 3 日間

SJV007 レクチャ
情報処理安全確保支援士試験
【SC】対策講座(試験直前に
模擬試験で得点をUPする)
オンライン 1 日間

SJE312 eラーニング
集中演習
情報処理安全確保支援士試験
【SC】
162 時間

- 音声有+説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
- 音声なし+説明文なし** : 説明画面で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験

情報処理技術者試験、および情報処理安全確保支援士試験は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、情報処理に関する一定水準以上の「知識・技能」を持っていることを、経済産業省が認定する国家試験です。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/hcom.html>

マシン演習 マシンを使用しながらの研修 | グループ演習 グループ演習を中心とした研修 | レクチャ 座学による研修 | eラーニング インターネット接続による自己学習 | その他 | VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

<秋期実施試験対策(上期開催)>

【DB】データベーススペシャリスト試験対策

SJV004 レクチャ
データベーススペシャリスト試験
【DB】対策講座
(合格に必要な知識と解答力を養う)
オンライン 3 日間

SJV005 レクチャ
データベーススペシャリスト試験
【DB】対策講座(試験直前に
模擬試験で得点をUPする)
オンライン 1 日間

SJE309 eラーニング
集中演習
データベーススペシャリスト
試験【DB】
162 時間

【PM】プロジェクトマネージャ試験対策

SJV001 レクチャ
高度試験受験者向け
論文の書き方—問題文の
読み方から論文構成方法まで—
オンライン 1 日間

SJV011 レクチャ
高度試験【PM】【AU】対策講座
実践!論文を書く—添削指導で
合格するための論述力を養成する—
オンライン 2 日間

SJE307 eラーニング
集中演習
プロジェクトマネージャ試験
【PM】
162 時間

【AU】システム監査技術者試験対策

SJV001 レクチャ
高度試験受験者向け
論文の書き方—問題文の
読み方から論文構成方法まで—
オンライン 1 日間

SJV011 レクチャ
高度試験【PM】【AU】対策講座
実践!論文を書く—添削指導で
合格するための論述力を養成する—
オンライン 2 日間

SJE311 eラーニング
集中演習
システム監査技術者試験
【AU】
162 時間

- 音声有+説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
- 音声なし+説明文なし** : 説明画面で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をなすべきかを着想する)
- 仮設構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証(共通)
- プロトタイプと価値検証(データ収集構築)
- プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

<春期実施試験対策(下期開催)>

【NW】ネットワークスペシャリスト試験対策

休講	レクチャ	休講	レクチャ
SJV008	ネットワークスペシャリスト試験【NW】対策講座(合格に必要な知識と解答力を養う)	SJV009	ネットワークスペシャリスト試験【NW】対策講座(試験直前に模擬試験で得点をUPする)
オンライン	3日間	オンライン	1日間

休講	音声なし+説明文なし	eラーニング
SJE308	集中演習 ネットワークスペシャリスト試験【NW】	162時間

【ST】ITストラテジスト試験対策

レクチャ	レクチャ
SJV001	高度試験受験者向け論文の書き方-問題文の読み方から論文構成方法まで-
オンライン	1日間

休講	レクチャ
SJV010	高度試験【SM】【SA】【ST】対策講座 実践!論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-
オンライン	2日間

休講	音声なし+説明文なし	eラーニング
SJE305	集中演習 ITストラテジスト試験【ST】	162時間

【SA】システムアーキテクト試験対策

レクチャ	レクチャ
SJV001	高度試験受験者向け論文の書き方-問題文の読み方から論文構成方法まで-
オンライン	1日間

休講	レクチャ
SJV010	高度試験【SM】【SA】【ST】対策講座 実践!論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-
オンライン	2日間

休講	音声なし+説明文なし	eラーニング
SJE306	集中演習 システムアーキテクト試験【SA】	162時間

【SM】ITサービスマネージャ試験対策

レクチャ	レクチャ
SJV001	高度試験受験者向け論文の書き方-問題文の読み方から論文構成方法まで-
オンライン	1日間

休講	レクチャ
SJV010	高度試験【SM】【SA】【ST】対策講座 実践!論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-
オンライン	2日間

休講	音声なし+説明文なし	eラーニング
SJE310	集中演習 ITサービスマネージャ試験【SM】	162時間

2-コース: SJE301 情報処理技術者試験対策

<eラーニング>
集中演習 ITパスポート試験【IP】
80時間

eラーニングを使用し、ITパスポート試験【IP】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- ・職業人が共通に備えておくべき情報技術に関する基礎的な知識を持ち、担当業務に対して情報技術を活用できる。
- ・ITパスポート試験【IP】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 ITパスポート試験【IP】合格をめざす方。

前提知識 情報技術の基礎知識があること。

内容

1. 基礎事項の学習
2. 問題演習
3. 小テスト

受講料 ¥6,600(税込)

2-コース: SJE302 情報処理技術者試験対策

<eラーニング>
集中演習 情報セキュリティマネジメント試験【SG】
162時間

eラーニングを使用し、情報セキュリティマネジメント試験【SG】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- ・高度IT人材となるために必要な基本知識・技能を持ち、実践的な活用能力を身につけることができる。
- ・情報セキュリティマネジメント試験【SG】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 情報セキュリティマネジメント試験【SG】の合格をめざす方。

前提知識 ITパスポート試験【IP】に合格しているか、または同等の知識/技術があること。

内容

1. 基礎事項の学習
2. 問題演習
3. 小テスト

受講料 ¥11,000(税込)

2-コース: SJE303 情報処理技術者試験対策

<eラーニング>
集中演習 基本情報技術者試験【FE】
200時間

eラーニングを使用し、基本情報技術者試験【FE】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- ・高度IT人材となるために必要な基本知識・技能を持ち、実践的な活用能力を身につけることができる。
- ・基本情報処理技術者試験【FE】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 基本情報技術者試験【FE】合格をめざす方。

前提知識 ITパスポート試験【IP】に合格しているか、あるいは基本戦略立案やITソリューション・製品・サービスを実現する業務に従事していること。

内容

1. 基礎事項の学習
2. 問題演習
3. 小テスト

受講料 ¥18,700(税込)

2-コース: SJV012 情報処理技術者試験対策

基本情報技術者試験【FE】対策講座
(試験直前に模擬試験で得点をUPする)
【バーチャル・クラスルーム】
1日間

模擬試験により、積み重ねた学習成果を再確認し、知識を定着させ、合格ライン到達をめざして学習します。

到達目標

- ・試験対策の総仕上げとして、重要ポイントを再確認できる。
- ・現状から得点をUPできる知識、解答技法を本試験に活用できる。

対象者 基本情報技術者試験【FE】合格をめざす方。

前提知識 上位指導者のもと、基本戦略立案やITソリューション・製品・サービスを実現する業務に従事していること。

内容

1. 模擬試験 (ITECまたはTAC模擬試験を使用)
2. 解答と解説

受講料 ¥38,500(税込)

2-コース: SJV002 情報処理技術者試験対策

応用情報技術者試験【AP】対策講座
(合格に必要な知識と解答力を養う)
【バーチャル・クラスルーム】
3日間

応用情報技術者試験【AP】合格に向けて、必要な知識や解答方法を問題演習を中心として学習します。

到達目標 応用情報技術者試験【AP】に出題される重点テーマの知識から応用問題を解答できる。

対象者 応用情報技術者試験【AP】合格をめざす方。

前提知識 基本情報技術者試験【FE】に合格された方、あるいは基本戦略立案やITソリューション・製品・サービスを実現する業務に従事している方。

内容

1. 基礎理論について
2. コンピュータシステムについて
3. 技術要素について
4. 開発技術について
5. 組込みシステムについて
6. マネジメント/ストラテジ系について

受講料 ¥115,500(税込)

2-コース: SJV003 情報処理技術者試験対策

応用情報技術者試験【AP】対策講座
(試験直前に模擬試験で得点をUPする)
【バーチャル・クラスルーム】
1日間

模擬試験により、積み重ねた学習成果を再確認し、知識を定着させ、合格ライン到達をめざして学習します。

到達目標

- ・試験対策の総仕上げとして、重要ポイントを再確認できる。
- ・現状から得点をUPできる知識、解答技法を本試験に活用できる。

対象者 応用情報技術者試験【AP】合格をめざす方。

前提知識 基本情報技術者試験【FE】に合格された方、あるいは基本戦略立案やITソリューション・製品・サービスを実現する業務に従事している方。

内容

1. 模擬試験 (ITECまたはTAC模擬試験を使用)
2. 解答&解説

受講料 ¥38,500(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを考える)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイピングと価値検証 (共通)
- プロトタイピングと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイピングと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント

コースコード: **SJE308** 情報処理技術者試験対策

<eラーニング> 休講
集中演習
ネットワークスペシャリスト試験【NW】

162時間

eラーニングを使用し、ネットワークスペシャリスト試験【NW】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、ネットワーク技術の専門家として、情報システムへの技術支援を行うことができる。
- ネットワークスペシャリスト試験【NW】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 ネットワークスペシャリスト試験【NW】合格をめざす方。

前提知識 応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはネットワークシステムの企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。

内容

1. 基礎事項の学習
2. 問題演習
3. 小テスト

受講料 ¥18,700(税込)

コースコード: **SJV001** 情報処理技術者試験対策 **VCR**

<eラーニング> 休講
高度試験受験者向け 論文の書き方
一問題文の読み方から論文構成方法まで
【バーチャル・クラスルーム】

1日間

講師との1対1の面談で論述をするために必要な基盤(テーマ、論述内容)を学習します。講義終了後、実際に論文を1本書き、提出いただきます。後日返却される講師による添削結果を確認し、合格論文を書くためのポイントを確認できます。

到達目標

- 各試験区分において、求められるスキルを説明できる。
- 問題文の読み方から論文を構成できる。
- 各設問において、論述する内容を明確にできる。

対象者 高度試験の午後II(論述式)の基盤作りをしたい方。

前提知識 情報処理技術者試験(SC/DB/NW/その他の高度)に合格しているか、または同等の知識・業務経験があること。

内容

1. 各試験区分の求められるスキルとは
2. 「論文の書き方」共通部分
3. 採点者の視点
4. 問題文の読み方と論文構成
5. 論文演習
6. 個別面談

受講料 ¥38,500(税込)

コースコード: **SJV010** 情報処理技術者試験対策 **VCR**

<eラーニング> 休講
高度試験【SM】【SA】【ST】対策講座 実践!
論文を書く-添削指導で合格するための
論述力を養成する-【バーチャル・クラスルーム】

2日間

講師による面談を踏まえながら、合格するための論述力を学習します。講義の1日目と2日目終了後に合計2本の論文を書き、提出いただきます。それぞれの論文について後日返却される講師による添削結果を確認し、合格論文を書くためのポイントを学習します。

到達目標

- 試験区分において、求められるスキルを説明できる。
- 問題文の読み方から論文を構成できる。
- 各設問において、論述する内容を明確にできる。
- 論述することができる。

対象者 高度試験【SM】【SA】【ST】の午後II(論述式)の論述を実践したい方。

前提知識 情報処理技術者試験(SC/DB/NW/その他の高度)に合格されていること、あるいは同等の知識・業務経験をお持ちのこと。また「高度試験受験者向け 論文の書き方-一問題文の読み方から論文構成方法まで」-1コースを受講済みとのこと。

内容

1. 論文解答攻略のポイント解説
2. 過去問題を題材にした論文解答実践
3. 講師が個人面談指導
4. 添削
5. 1日目の論文をブラッシュアップ
6. 時間内に書き上げるためのステップ
7. 個別にて論文添削

受講料 ¥77,000(税込)

- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

コースコード: **SJE310** 情報処理技術者試験対策

<eラーニング> 休講
集中演習
ITサービスマネージャ試験【SM】

162時間

eラーニングを使用し、ITサービスマネージャ試験【SM】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、情報システム全体について、安全性と信頼性の高いサービスの提供を行うことができる。
- ITサービスマネージャ試験【SM】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 ITサービスマネージャ試験【SM】合格をめざす方。

前提知識 情報処理技術者試験(SC/DB/NW/その他の高度)に合格しているか、または同等の知識・業務経験があること。

内容

1. 基礎事項の学習
2. 問題演習
3. 小テスト

受講料 ¥18,700(税込)

コースコード: **SJE305** 情報処理技術者試験対策

<eラーニング> 休講
集中演習
ITストラテジスト試験【ST】

162時間

eラーニングを使用し、ITストラテジスト試験【ST】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、企業の経営戦略に基づいて、情報システムの基本戦略を策定・提案・推進することができる。
- ITストラテジスト試験【ST】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 ITストラテジスト試験【ST】合格をめざす方。

前提知識 情報処理技術者試験(SC/DB/NW/その他の高度)に合格しているか、または同等の知識・業務経験があること。

内容

1. 基礎事項の学習
2. 問題演習
3. 小テスト

受講料 ¥18,700(税込)

コースコード: **SJE306** 情報処理技術者試験対策

<eラーニング> 休講
集中演習
システムアーキテクト試験【SA】

162時間

eラーニングを使用し、システムアーキテクト試験【SA】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、情報システムの開発に必要な要件定義・アーキテクチャ設計・開発主導を行うことができる。
- システムアーキテクト試験【SA】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 システムアーキテクト試験【SA】合格をめざす方。

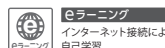
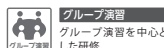
前提知識 情報処理技術者試験(SC/DB/NW/その他の高度)に合格しているか、または同等の知識・業務経験があること。

内容

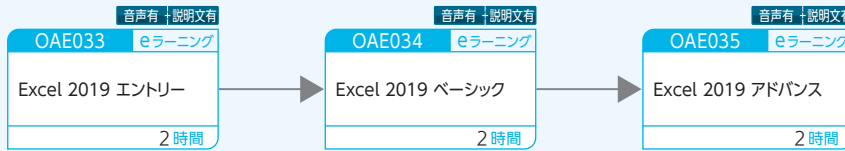
1. 基礎事項の学習
2. 問題演習
3. 小テスト

受講料 ¥18,700(税込)

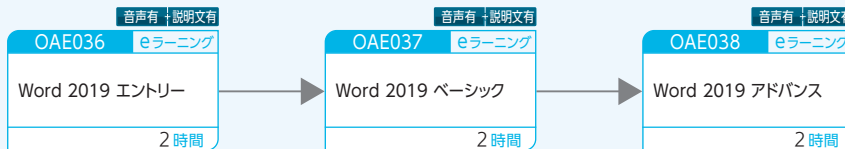
各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



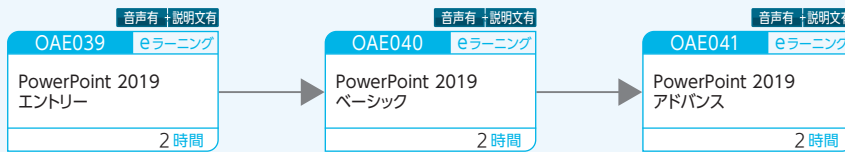
● Excelを使用して表やグラフを作成する方



● Wordを使用して文書を作成する方



● PowerPointを使用してプレゼンテーション資料を作成する方



- 音声有 + 説明文有** : 説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
- 音声有、説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- 音声なし、説明文有** : 説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品
JP1
uCosminexus
Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション
DXマインド・
プロセス・
マネジメント
課題分析
（何をなすべきかを
着想する）
仮説構築
（ビジネスモデルを
デザインする）
プロトタイプと
価値検証（共通）
プロトタイプと
価値検証
（データ環境構築）
プロトタイプと
価値検証
（分析モデル構築）

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

ITサービス
マネジメント

システム基盤

IT基本
オープンソース
ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT（モノづくり・
専門技術）

<p>日立製品</p> <p>JP1</p> <p>uCosminexus Application Server</p> <p>HiRDB</p> <p>OpenTP1</p> <p>VOS3</p> <p>XDM</p> <p>日立ストレージ</p> <p>Pentaho</p> <hr/> <p>デジタルトランスフォーメーション</p> <p>DXマインド・プロセス・マネジメント</p> <p>課題分析 (何をなすべきかを着想する)</p> <p>仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (共通)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)</p> <hr/> <p>RPA</p> <p>クラウド/サーバ仮想化</p> <p>IT サービスマネジメント</p>	<p>ｺｰｽｺﾄﾞ:OAE033 /ITリテラシ</p> <p>eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> Excel 2019 エントリー</p> <p>・Microsoft Excel 2019の入門的な知識・操作方法を学習します。 ・Microsoft Excel 2019をほとんど触ったことのない方に向けて、画面や構成などを一から解説します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> データを入力できる。 表の体裁を整えることができる。 目的に応じて印刷できる。 <p>対象者</p> <p>Microsoft Excel 2019を初めて利用する方、およびより体系的な学習を必要とする方。</p> <p>前置知識</p> <p>特に必要としません。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft Excelとは Microsoft Excelの画面 <ol style="list-style-type: none"> Excelのスタート画面 Excelの基本画面 データ入力の基本 <ol style="list-style-type: none"> セルの選択、データの入力・編集 オートフィル、オートコンプリート コピー、貼り付け セル、行、列の挿入と削除 ワークシート名の入力、ワークシートの挿入・削除 名前を付けて保存、上書き保存 表の体裁を整える <ol style="list-style-type: none"> セル幅の変更、セルのスタイル、フォント 中央揃え、セルを結合して中央揃え 塗りつぶしの色、フォントの色、罫線 セルの書式設定、書式のコピー・貼り付け 目的に応じた印刷 <ol style="list-style-type: none"> 印刷プレビュー、印刷の向き、余白 ページレイアウトビュー 印刷、印刷範囲の設定、拡大縮小 改ページプレビュー その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> ワークシート間でのセル参照 検索、置換 操作アシスト Excel97-2003ブックファイル形式での保存 クイックアクセスツールバーのユーザー設定 PDF <p>受講料 ¥6,600(税込)</p>	<p>ｺｰｽｺﾄﾞ:OAE034 /ITリテラシ</p> <p>eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> Excel 2019 ベーシック</p> <p>・Microsoft Excel 2019について、標準的な知識・操作方法を学習します。 ・Microsoft Excel 2019にあまり自信のない方に向けて、一般的な操作が一通りできるように解説します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 表計算機能を活用できる。 グラフを作成できる。 関数を利用できる。 <p>対象者</p> <p>Microsoft Excel 2019の入門的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに標準的な知識を必要とする方。</p> <p>前置知識</p> <p>「Excel 2019 エントリー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識をお持ちのこと。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft Excel とは 表計算機能の活用 <ol style="list-style-type: none"> 合計、セル参照を使った数式、平均 相対参照、絶対参照 通貨表示形式 パーセントスタイル、小数点表示の桁設定 表のコピー、セル参照の修正 条件付き書式 データバー、アイコンセト グラフの作成 <ol style="list-style-type: none"> 折れ線グラフの作成 おすすめグラフ グラフの種類の変更、体裁の調整 軸の書式設定 グラフデータの追加 グラフのスタイル グラフの印刷 関数の基礎知識 <ol style="list-style-type: none"> SUM関数 ROUNDDOWN関数 VLOOKUP関数 IF関数 アンパサンド(&)、TEXT関数 その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> グループの設定 コメント ウィンドウ枠の固定 <p>受講料 ¥6,600(税込)</p>	<p>ｺｰｽｺﾄﾞ:OAE035 /ITリテラシ</p> <p>eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> Excel 2019 アドバンス</p> <p>・Microsoft Excel 2019について、発展的な知識や操作方法を学習します。 ・Microsoft Excel 2019をもっと使いこなしたい方に向けて、発展的な内容を解説します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> データベースを管理できる。 マクロを作成できる。 ウェブ用Excelを利用できる。 <p>対象者</p> <p>Microsoft Excel 2019の標準的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに発展的な知識の学習を必要とする方。</p> <p>前置知識</p> <p>「Excel 2019 ベーシック」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft Excel とは データベースの管理 <ol style="list-style-type: none"> データベースの入力 フィルター、データのソート ピボットテーブル、ピボットグラフ おすすめピボットテーブル ピボットテーブルの編集 スライサー 印刷タイトル テーブルスタイルとフィルターのクリア マクロの作成 <ol style="list-style-type: none"> マクロとは マクロの記録と実行 マクロ有効ブックの保存 フォームの活用 Excel VBA <ol style="list-style-type: none"> Visual Basicとマクロ Visual Basic Editor ステートメントの構成 ウェブ用Excel <ol style="list-style-type: none"> ウェブ用Officeの概要 ウェブ用Excelの利用 ブックの共有 その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> ドキュメント検査 アクセシビリティチェック <p>受講料 ¥6,600(税込)</p>
<p>システム基盤</p> <p>IT基本</p> <p>オープンソースソフトウェア(OSS)</p> <p>Linux</p> <p>Microsoft</p> <p>ネットワーク</p> <p>ハードウェア</p> <p>セキュリティ</p> <p>データベース</p> <hr/> <p>IT戦略・IS企画</p> <hr/> <p>システム開発</p> <p>要件定義/設計</p> <p>プログラミング</p> <hr/> <p>情報処理技術者試験対策</p>	<p>ｺｰｽｺﾄﾞ:OAE036 /ITリテラシ</p> <p>eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> Word 2019 エントリー</p> <p>・Microsoft Word 2019の入門的な知識・操作方法を学習します。 ・Microsoft Word 2019をほとんど触ったことのない方に向けて、画面や構成などを一から解説します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 文書を作成できる。 文書の体裁を整えることができる。 <p>対象者</p> <p>Microsoft Word 2019を初めて利用する方、およびより体系的な学習を必要とする方。</p> <p>前置知識</p> <p>特に必要としません。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft Wordとは Microsoft Wordの画面 <ol style="list-style-type: none"> Wordのスタート画面 Wordの基本画面 Wordの編集記号 文書作成の基本 <ol style="list-style-type: none"> 文字の入力、変換、入力モード 文字の削除 コピー、切り取り、貼り付け 検索、置換 文書の体裁を整える <ol style="list-style-type: none"> 文字の書式変更 文字の配置 箇条書き、段落番号 タブ インデント ページ設定 段落、行間 書式のコピー/貼り付け、書式のクリア その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> ナビゲーションウィンドウ 操作アシスト Word97-2003文書形式での保存 クイックアクセスツールバーのユーザー設定 PDF <p>受講料 ¥6,600(税込)</p>	<p>ｺｰｽｺﾄﾞ:OAE037 /ITリテラシ</p> <p>eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> Word 2019 ベーシック</p> <p>・Microsoft Word 2019について、標準的な知識・操作方法を学習します。 ・Microsoft Word 2019にあまり自信のない方に向けて、一般的な操作が一通りできるように解説します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 文書の保存と印刷ができる。 表の作成ができる。 文書の校閲ができる。 <p>対象者</p> <p>Microsoft Word 2019の入門的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに標準的な知識を必要とする方。</p> <p>前置知識</p> <p>「Word 2019 エントリー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft Wordとは 文書の保存と印刷 <ol style="list-style-type: none"> 名前を付けて保存、上書き保存 印刷 表の作成 <ol style="list-style-type: none"> 表の挿入 表のレイアウト 表のデザイン 文書の校閲 <ol style="list-style-type: none"> スペルチェックと文章校正 変更履歴、変更箇所 コメント その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> ヘッダーとフッター PDF編集 <p>受講料 ¥6,600(税込)</p>	<p>ｺｰｽｺﾄﾞ:OAE038 /ITリテラシ</p> <p>eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> Word 2019 アドバンス</p> <p>・Microsoft Word 2019について、発展的な知識や操作方法を学習します。 ・Microsoft Word 2019をもっと使いこなしたい方に向けて、発展的な内容を解説します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 図形や画像を挿入できる。 長文文書を作成できる。 ウェブ用Wordを利用できる。 <p>対象者</p> <p>Microsoft Word 2019の標準的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに発展的な知識の学習を必要とする方。</p> <p>前置知識</p> <p>「Word 2019 ベーシック」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft Wordとは 図形や画像の挿入 <ol style="list-style-type: none"> 図形の挿入 画像をファイルから挿入、画像の書式設定 オンライン画像 SmartArt テキストボックス 長文文書作成のサポート <ol style="list-style-type: none"> 見出し 相互参照 目次の作成 ウィンドウの分割 ウェブ用Word <ol style="list-style-type: none"> ウェブ用Officeの概要 ウェブ用Wordの利用 ファイルの共有 その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> 閲覧モード ドキュメント検査 アクセシビリティチェック <p>受講料 ¥6,600(税込)</p>

<p>システム基盤</p> <p>IT基本</p> <p>オープンソースソフトウェア(OSS)</p> <p>Linux</p> <p>Microsoft</p> <p>ネットワーク</p> <p>ハードウェア</p> <p>セキュリティ</p> <p>データベース</p> <hr/> <p>IT戦略・IS企画</p> <hr/> <p>システム開発</p> <p>要件定義/設計</p> <p>プログラミング</p> <hr/> <p>情報処理技術者試験対策</p>	<p>ｺｰｽｺﾄﾞ:OAE039 /ITリテラシ</p> <p>eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> PowerPoint 2019 エントリー</p> <p>・Microsoft PowerPoint 2019の入門的な知識・操作方法を学習します。 ・Microsoft PowerPoint 2019をほとんど触ったことのない方に向けて、画面や構成などを一から解説します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションを構成できる。 スライドの作成とデザインができる。 図形や画像を挿入できる。 <p>対象者</p> <p>Microsoft PowerPoint 2019を初めて利用する方、およびより体系的な学習を必要とする方。</p> <p>前置知識</p> <p>特に必要としません。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft PowerPointとは Microsoft PowerPointの画面 <ol style="list-style-type: none"> PowerPointのスタート画面 PowerPointの基本画面 表示モード プレゼンテーションの構成 <ol style="list-style-type: none"> タイトルスライド 新しいスライド、スライドのレイアウト スライドの移動、コピー、削除 セクション 名前を付けて保存、上書き保存 印刷 スライドの作成とデザイン <ol style="list-style-type: none"> 文字の入力、テキストボックス ヘッダーとフッター、スライド番号 図形や画像の挿入 <ol style="list-style-type: none"> 配置 図形の書式設定 図をファイルから挿入、図の書式設定 オンライン画像 SmartArt その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> グリッド線とガイド 操作アシスト <p>受講料 ¥6,600(税込)</p>	<p>ｺｰｽｺﾄﾞ:OAE040 /ITリテラシ</p> <p>eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> PowerPoint 2019 ベーシック</p> <p>・Microsoft PowerPoint 2019について、標準的な知識・操作方法を学習します。 ・Microsoft PowerPoint 2019にあまり自信のない方に向けて、一般的な操作が一通りできるように解説します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> スライドショーの準備と実行ができる。 表やグラフを挿入できる。 マスターとテンプレートを活用できる。 <p>対象者</p> <p>Microsoft PowerPoint 2019の入門的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに標準的な知識を必要とする方。</p> <p>前置知識</p> <p>「PowerPoint 2019 エントリー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft PowerPointとは スライドショーの準備と実行 <ol style="list-style-type: none"> スライドショー スライドヘッダー スクリーン 発表者ツール 動画の挿入、編集 <ol style="list-style-type: none"> 動画の挿入、編集 ウェブ用PowerPointの利用 ファイルの共有 その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> スライドマスター スライドマスターの書式変更 PowerPointテンプレート その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> スポット スクリーンショット 動画への変換 コメントの挿入 <p>受講料 ¥6,600(税込)</p>	<p>ｺｰｽｺﾄﾞ:OAE041 /ITリテラシ</p> <p>eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> PowerPoint 2019 アドバンス</p> <p>・Microsoft PowerPoint 2019について、発展的な知識や操作方法を学習します。 ・Microsoft PowerPoint 2019をもっと使いこなしたい方に向けて、発展的な内容を解説します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> アニメーションを活用できる。 動画を挿入、編集できる。 ウェブ用PowerPointを利用できる。 <p>対象者</p> <p>Microsoft PowerPoint 2019の標準的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに発展的な知識の学習を必要とする方。</p> <p>前置知識</p> <p>「PowerPoint 2019 ベーシック」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft PowerPointとは アニメーションの活用 <ol style="list-style-type: none"> アニメーションの設定 アニメーションウィンドウ 箇条書き、グラフ、図表のアニメーション 動画の挿入、編集 <ol style="list-style-type: none"> 動画の挿入、編集 ウェブ用Officeの概要 ウェブ用PowerPointの利用 ファイルの共有 その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> パスワードによる閲覧・編集制限 ドキュメント検査 アクセシビリティチェック <p>受講料 ¥6,600(税込)</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

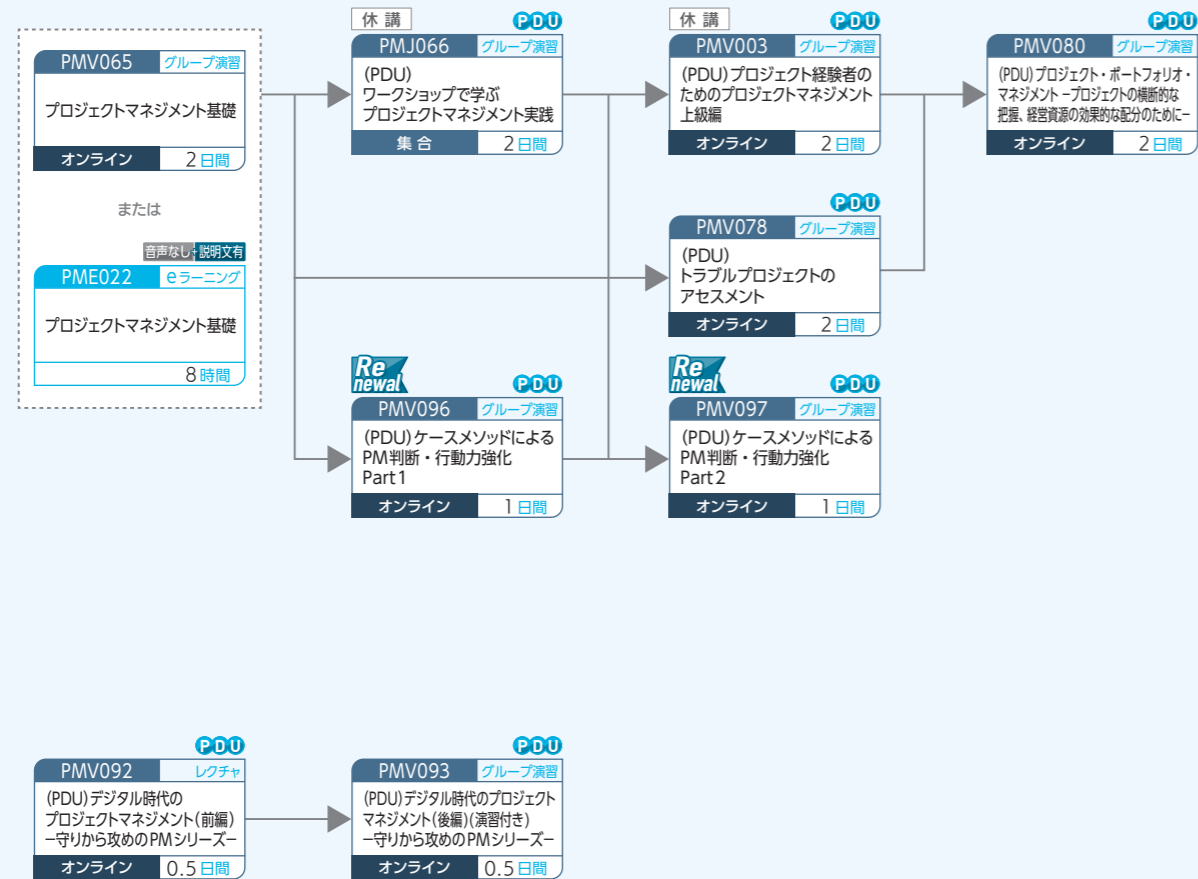
<p>日立製品</p> <p>JP1</p> <p>uCosminexus Application Server</p> <p>HiRDB</p> <p>OpenTP1</p> <p>VOS3</p> <p>XDM</p> <p>日立ストレージ</p> <p>Pentaho</p> <hr/> <p>デジタルトランスフォーメーション</p> <p>DXマインド・プロセス・マネジメント</p> <p>課題分析 (何をなすべきかを着想する)</p> <p>仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (共通)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)</p> <hr/> <p>RPA</p> <p>クラウド/サーバ仮想化</p> <p>IT サービスマネジメント</p>	<p>ｺｰｽｺﾄﾞ:OAE039 /ITリテラシ</p> <p>eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> PowerPoint 2019 エントリー</p> <p>・Microsoft PowerPoint 2019の入門的な知識・操作方法を学習します。 ・Microsoft PowerPoint 2019をほとんど触ったことのない方に向けて、画面や構成などを一から解説します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションを構成できる。 スライドの作成とデザインができる。 図形や画像を挿入できる。 <p>対象者</p> <p>Microsoft PowerPoint 2019を初めて利用する方、およびより体系的な学習を必要とする方。</p> <p>前置知識</p> <p>特に必要としません。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft PowerPointとは Microsoft PowerPointの画面 <ol style="list-style-type: none"> PowerPointのスタート画面 PowerPointの基本画面 表示モード プレゼンテーションの構成 <ol style="list-style-type: none"> タイトルスライド 新しいスライド、スライドのレイアウト スライドの移動、コピー、削除 セクション 名前を付けて保存、上書き保存 印刷 スライドの作成とデザイン <ol style="list-style-type: none"> 文字の入力、テキストボックス ヘッダーとフッター、スライド番号 図形や画像の挿入 <ol style="list-style-type: none"> 配置 図形の書式設定 図をファイルから挿入、図の書式設定 オンライン画像 SmartArt その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> グリッド線とガイド 操作アシスト <p>受講料 ¥6,600(税込)</p>	<p>ｺｰｽｺﾄﾞ:OAE040 /ITリテラシ</p> <p>eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> PowerPoint 2019 ベーシック</p> <p>・Microsoft PowerPoint 2019について、標準的な知識・操作方法を学習します。 ・Microsoft PowerPoint 2019にあまり自信のない方に向けて、一般的な操作が一通りできるように解説します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> スライドショーの準備と実行ができる。 表やグラフを挿入できる。 マスターとテンプレートを活用できる。 <p>対象者</p> <p>Microsoft PowerPoint 2019の入門的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに標準的な知識を必要とする方。</p> <p>前置知識</p> <p>「PowerPoint 2019 エントリー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft PowerPointとは スライドショーの準備と実行 <ol style="list-style-type: none"> スライドショー スライドヘッダー スクリーン 発表者ツール 動画の挿入、編集 <ol style="list-style-type: none"> 動画の挿入、編集 ウェブ用PowerPointの利用 ファイルの共有 その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> スライドマスター スライドマスターの書式変更 PowerPointテンプレート その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> スポット スクリーンショット 動画への変換 コメントの挿入 <p>受講料 ¥6,600(税込)</p>	<p>ｺｰｽｺﾄﾞ:OAE041 /ITリテラシ</p> <p>eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> PowerPoint 2019 アドバンス</p> <p>・Microsoft PowerPoint 2019について、発展的な知識や操作方法を学習します。 ・Microsoft PowerPoint 2019をもっと使いこなしたい方に向けて、発展的な内容を解説します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> アニメーションを活用できる。 動画を挿入、編集できる。 ウェブ用PowerPointを利用できる。 <p>対象者</p> <p>Microsoft PowerPoint 2019の標準的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに発展的な知識の学習を必要とする方。</p> <p>前置知識</p> <p>「PowerPoint 2019 ベーシック」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft PowerPointとは アニメーションの活用 <ol style="list-style-type: none"> アニメーションの設定 アニメーションウィンドウ 箇条書き、グラフ、図表のアニメーション 動画の挿入、編集 <ol style="list-style-type: none"> 動画の挿入、編集 ウェブ用Officeの概要 ウェブ用PowerPointの利用 ファイルの共有 その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> パスワードによる閲覧・編集制限 ドキュメント検査 アクセシビリティチェック <p>受講料 ¥6,600(税込)</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

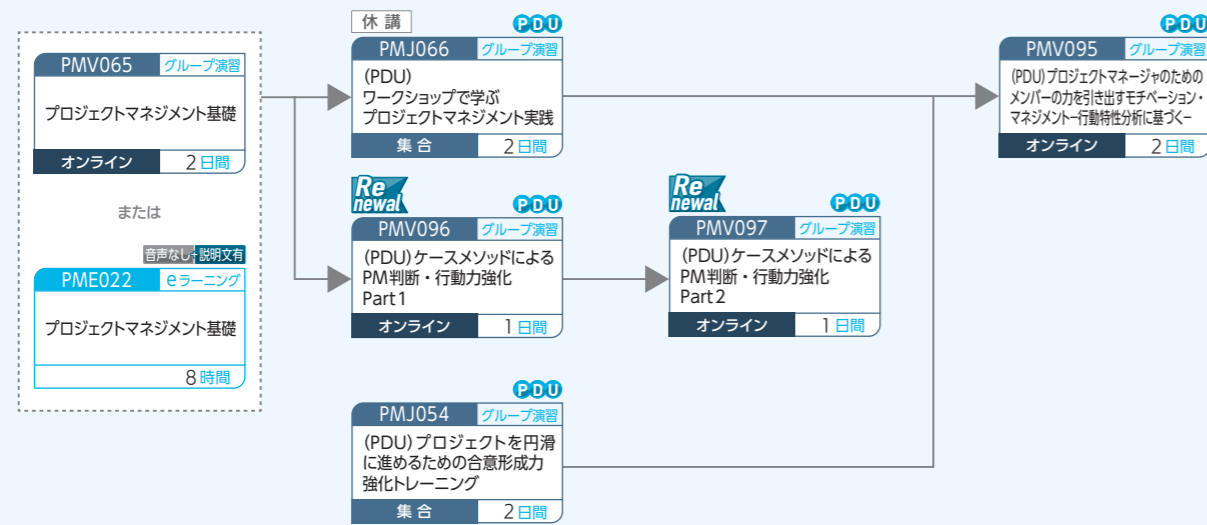
プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの計画・実行を行うために必要な知識や手順、技法が修得できます。

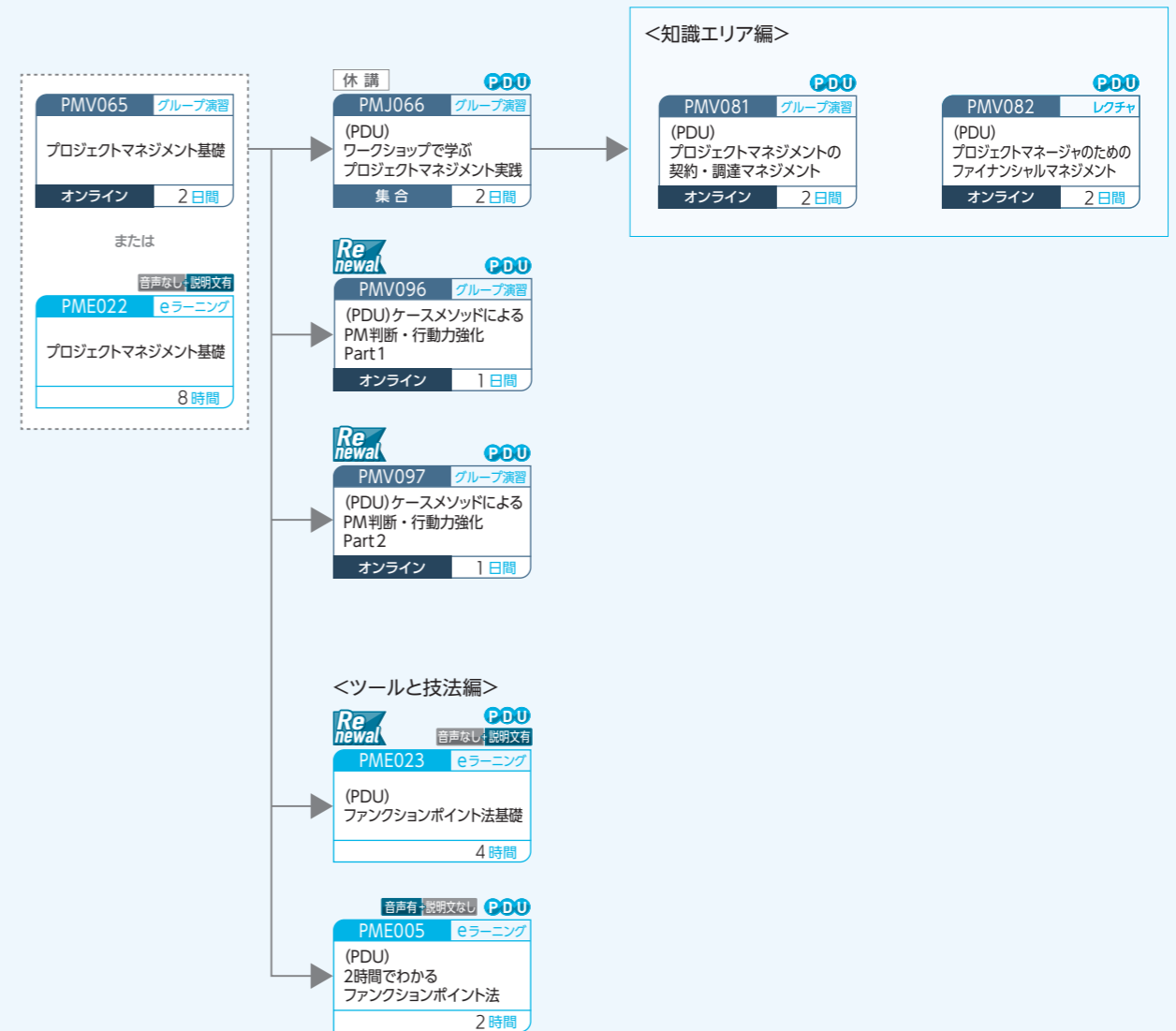
プロジェクトマネージャをめざす方



プロジェクトマネージャに必要なヒューマン系能力向上をめざす方



プロジェクトマネージャに必要な専門能力向上をめざす方



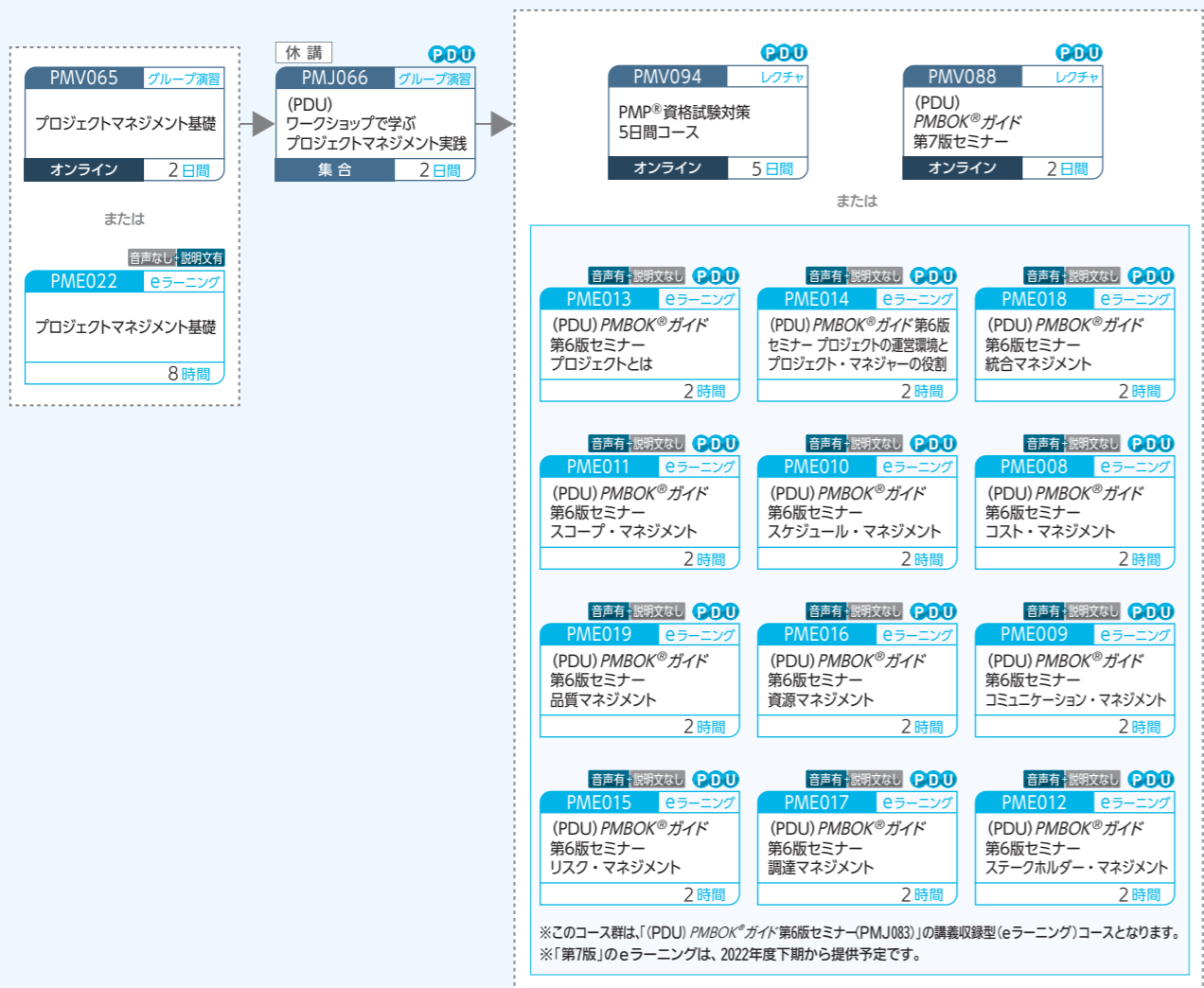
PMP® : Project Management Professionalの略で、米国PMI®(Project Management Institute)が認定する国際資格です。
 PDU : Professional Development Unitの略で、PMP®資格維持に必要な単位です。
 PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会発行のA Guide to the Project Management Body of Knowledgeの略称です。
 PMI®, PMP®, PMBOK®ガイド、PM Network®, PMI Today®, PMCDF®, R.E.P.ロゴは、プロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

- 音声有+説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

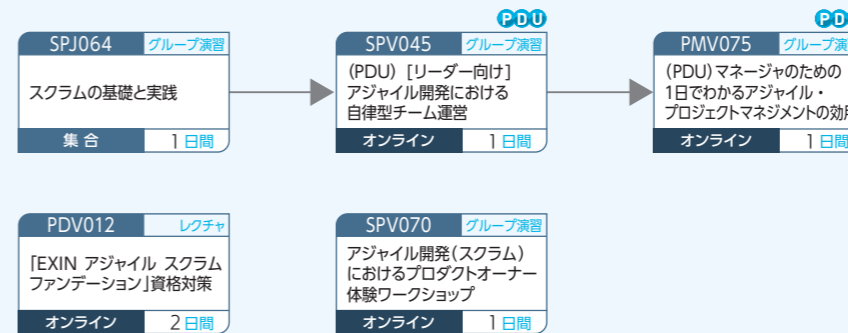
初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

● プロジェクトマネージャの国際資格PMP®の取得をめざす方



● アジャイル開発に携わる方、関心のある方



● PMP®資格維持を図る方 (PMP®資格維持に必要なPDUが取得できます)

日立講習会では、PMP®資格 (米国PMI®認定) に対応したコースを多数提供しています。詳細は、Webサイトをご覧ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/pmp.html>

PMP® : Project Management Professionalの略で、米国PMI®(Project Management Institute)が認定する国際資格です。
PDU : Professional Development Unitの略で、PMP®資格維持に必要な単位です。
PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会発行のA Guide to the Project Management Body of knowledgeの略称です。
PMI®、**PMP®**、**PMBOK®ガイド**、**PM Network®**、**PMI Today®**、**PMCDF®**、**R.E.P.ロゴ**は、プロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

- 音声有 + 説明文有** : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし + 説明文有** : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

資格 PMP®資格 (米国PMI®認定)

- Project Management Professional (PMP)®資格は、プロジェクトマネジメントの専門知識を有していることを証明するために、米国Project Management Institute (PMI)®が認定する資格です。
- PMP®の人気は世界的に非常に高く、資格受験者は年々増加を続けています。
- PMP®は、システム発注条件に記載されるケースも増えており、また、各社のプロジェクト・マネージャ資格認定制度においても認定要件である公的資格の一つに位置付けられることが多く、プロジェクト・マネージャをめざす方にとって人気の高い資格となっています。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/pmp.html>



PMI ATP ロゴはプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

PDU 対象コース一覧

New:新設コース Re:改訂コース 休講:今期の定期開催はありません

Table with columns: 分野, コースコード, 区分, コース名, 日数, PDU合計, テクニカル・プロジェクトマネジメント, リーダーシップ, ストラテジック&ビジネスマネジメント. Rows include categories like デジタルトランスフォーメーション, ITサービスマネジメント, IT戦略・IS企画, and プロジェクトマネジメント.

*eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。

Icons for learning methods: マシン学習, グループ学習, レクチャ, eラーニング, その他, VCR.

PDU 対象コース一覧

New:新設コース Re:改訂コース 休講:今期の定期開催はありません

Table with columns: 分野, コースコード, 区分, コース名, 日数, PDU合計, テクニカル・プロジェクトマネジメント, リーダーシップ, ストラテジック&ビジネスマネジメント. Rows include categories like デジタルトランスフォーメーション, ITサービスマネジメント, IT戦略・IS企画, and プロジェクトマネジメント.

*eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。

Icons for learning methods: マシン学習, グループ学習, レクチャ, eラーニング, その他, VCR.

Table with 8 columns: 分野, コースコード, 区分, コース名, 日数, PDU合計, テクニカルプロジェクトマネジメント, リーダーシップ, ストラテジック&ビジネスマネジメント. Rows include Business Management (HSE 104-106), Business Execution (HSV 220-222), and Global (GBE 010-024).

*eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。

Icons for various learning methods: マシン学習 (Machine Learning), グループ演習 (Group Practice), レクチャ (Lecture), eラーニング (e-Learning), その他 (Others).

Course card for PMV065: プロジェクトマネジメント基礎【バーチャル・クラスルーム】. Includes course description, objectives, and enrollment fee of ¥66,000 (tax included).

Course card for PME022: <eラーニング>プロジェクトマネジメント基礎. Includes course description, objectives, and enrollment fee of ¥22,000 (tax included).

Course card for PMV092: (PDU) デジタル時代のプロジェクトマネジメント【前編】. Includes course description, objectives, and enrollment fee of ¥33,000 (tax included).

Course card for PMV093: (PDU) デジタル時代のプロジェクトマネジメント【後編】. Includes course description, objectives, and enrollment fee of ¥33,000 (tax included).

Course card for PMJ066: (PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践 PDU. Includes course description, objectives, and enrollment fee of ¥77,000 (tax included).

Course card for PMV096: (PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 Part1. Includes course description, objectives, and enrollment fee of ¥49,500 (tax included).

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 https://www.hitachi-ac.co.jp/

プロジェクトマネジメント	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロタイプングと価値検証(共通)	
プロタイプングと価値検証 (データ環境構築)	
プロタイプングと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

3-230-d: PME013 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) **PMBOK®ガイド第6版セミナー**
プロジェクトとは PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 ・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
・PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. 本ガイドの概要と目的
2. 基本的要素
3. 修了試験

受講料 ¥11,000(税込)

3-230-d: PME014 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) **PMBOK®ガイド第6版セミナー**
プロジェクトの運営環境とプロジェクト・マネジャーの役割 PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 ・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
・PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. 概要
2. 組織体の環境要因(EEE)
3. 組織のプロセス資産(OPA)
4. 組織のシステム
5. プロジェクト・マネジャーの定義(概要含む)
6. プロジェクト・マネジャーの影響がおよぶ範囲
7. プロジェクト・マネジャーのコンピテンシー
8. 統合の実施
9. 修了試験

受講料 ¥11,000(税込)

3-230-d: PME018 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) **PMBOK®ガイド第6版セミナー**
統合マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 ・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
・PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. プロジェクト憲章の作成
2. プロジェクトマネジメント計画書の作成
3. プロジェクト作業の指揮・マネジメント
4. プロジェクト知識のマネジメント
5. プロジェクト作業の監視・コントロール
6. 統合変更管理
7. プロジェクトやフェーズの終結
8. 修了試験

受講料 ¥11,000(税込)

3-230-d: PME011 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) **PMBOK®ガイド第6版セミナー**
スコープ・マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 ・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
・PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. スコープ・マネジメントの計画
2. 要求事項の収集
3. スコープの定義
4. WBSの作成
5. スコープの妥当性確認
6. スコープのコントロール
7. 修了試験

受講料 ¥11,000(税込)

3-230-d: PME010 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) **PMBOK®ガイド第6版セミナー**
スケジュール・マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 ・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
・PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. スケジュール・マネジメントの計画
2. アクティビティの定義
3. アクティビティの順序設定
4. アクティビティの所要期間見積り
5. スケジュールの作成
6. スケジュールのコントロール
7. 修了試験

受講料 ¥11,000(税込)

3-230-d: PME008 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) **PMBOK®ガイド第6版セミナー**
コスト・マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 ・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
・PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. コスト・マネジメントの計画
2. コストの見積り
3. 予算の設定
4. コストのコントロール
5. 修了試験

受講料 ¥11,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

3-230-d: PME019 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) **PMBOK®ガイド第6版セミナー**
品質マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 ・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
・PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. 品質マネジメントの計画
2. 品質のマネジメント
3. 品質のコントロール
4. 修了試験

受講料 ¥11,000(税込)

3-230-d: PME016 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) **PMBOK®ガイド第6版セミナー**
資源マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 ・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
・PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. 資源マネジメントの計画
2. アクティビティ資源の見積り
3. 資源の獲得
4. チームの育成
5. チームのマネジメント
6. 資源のコントロール
7. 修了試験

受講料 ¥11,000(税込)

3-230-d: PME009 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) **PMBOK®ガイド第6版セミナー**
コミュニケーション・マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 ・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
・PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. コミュニケーション・マネジメントの計画
2. コミュニケーションのマネジメント
3. コミュニケーションの監視
4. 修了試験

受講料 ¥11,000(税込)

プロジェクトマネジメント	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロタイプングと価値検証(共通)	
プロタイプングと価値検証 (データ環境構築)	
プロタイプングと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

3-230-d: PME015 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) **PMBOK®ガイド第6版セミナー**
リスク・マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 ・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
・PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. リスク・マネジメントの計画
2. リスクの特定
3. リスクの定性的分析
4. リスクの定量的分析
5. リスク対応の計画
6. リスク対応策の実行
7. リスクの監視
8. 修了試験

受講料 ¥11,000(税込)

3-230-d: PME017 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) **PMBOK®ガイド第6版セミナー**
調達マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 ・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
・PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. 調達マネジメントの計画
2. 調達の実行
3. 調達のコントロール
4. 修了試験

受講料 ¥11,000(税込)

3-230-d: PME012 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) **PMBOK®ガイド第6版セミナー**
ステークホルダー・マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 ・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
・PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. ステークホルダーの特定
2. ステークホルダー・エンゲージメントの計画
3. ステークホルダー・エンゲージメントのマネジメント
4. ステークホルダー・エンゲージメントの監視
5. 修了試験

受講料 ¥11,000(税込)

プロジェクトマネジメント	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロタイプングと価値検証(共通)	
プロタイプングと価値検証 (データ環境構築)	
プロタイプングと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション

DXマインド・
プロセス・
マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを
意思する)

仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)

プロトタイプと
価値検証(共通)

プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)

プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

ITサービス
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノ作り・
専門技術)

コースコード: SPJ064 プロジェクトマネジメント

スクラムの基礎と実践

このコースは、アジャイル開発手法の中でも主流のスクラムを取り上げます。基礎知識の解説に加え、実際のプロジェクトの進め方や要素技術など、アジャイル開発/スクラムの基礎と実践について学習します。また演習やワークショップによってアジャイル開発のメリットを体験します。

到達目標 スクラムの基本的なプロセス/フレームワークを理解し、実践できる。

対象者 ・アジャイル開発の基礎を修得したい方。
・スクラムの修得をめざす方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. アジャイル開発の概要
2. スクラム入門
3. アジャイル開発の演習/ワークショップ
4. まとめ

受講料 ¥55,000(税込)

コースコード: SPV045 プロジェクトマネジメント

アジャイル開発における自律型チーム運営

アジャイル開発を担当するリーダーとして、その力量がもっとも発揮されるべき局面がチーム運営です。「チームがうまくまとまっていけない」「メンバーは指示待ちで自分から動かない」というように自律型チームにならないことが多いのが現実です。このコースでは、自律的なチームとは何か、どうすれば自律的なチームになるのかを、開発現場の状況を想定した講師とのディスカッション演習や質疑応答を通して考察します。それを通して、適用可能なプラクティスからチーム運営のあり方をつかむことをめざします。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:6ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・リーダーとしてアジャイル手法におけるチーム運営のヒントを説明できる。
・アジャイルプラクティスの実践的な取り組み方を説明できる。

対象者 ・アジャイル開発に適したチームを作りたい方。
・アジャイルに限らず、効果的なチームビルディングを行いたいリーダー(マネージャ)の方。

前提知識 ・ウォーターフォール開発およびアジャイル開発の基礎知識があること。
・ソフトウェア開発の経験があること。

内容 1. アジャイル開発におけるチームとは
(1)アジャイル開発とチーム
(2)チームを構成するもの
(3)チームを動かすもの
(4)チームの成長
2. アジャイル開発における要件管理とは
(1)反復のサイクル
(2)ストーリーとタスク
(3)ストーリーの見積り方法
3. ディスカッション演習: ユーザストーリー
4. アジャイル開発における進捗管理とは
(1)タスクボード
(2)バーンダウンチャート
5. ディスカッション演習: タスクボードの効果的な使い方
6. アジャイル開発における品質管理とは(CI)
7. アジャイル開発における「カイゼン」とは
8. ディスカッション演習: レトロスペクティブケーススタディ

受講料 ¥46,200(税込)

コースコード: PMV075 プロジェクトマネジメント

(PDU)マネージャのための1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用

従来、行われてきた計画重視型のプロジェクトマネジメントから、アジャイル開発導入への変化をマネジメント視点で学びます。経営管理上のメトリクスを残しながら、プロジェクトガバナンスをどのように確立するかを理解し、顧客に提案できる知識を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:6.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標 マネジメント視点でのアジャイル開発の利点を理解し、顧客に提案できる。

対象者 アジャイル開発の導入を検討しているマネジャー、リーダーの方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. アジャイルの背景
(1)なぜアジャイルが生まれたのか
(2)従来の「ウォーターフォール」との相違
2. アジャイルによるマネジメント
(1)アジャイルマネジメントの導入
(2)失敗例からの教訓
(3)アジャイルマネジメントの事例から
3. まとめ

受講料 ¥38,500(税込)

コースコード: PDV012 プロジェクトマネジメント

「EXIN アジャイル スクラム ファンデーション」資格対策(ITPライブ配信)

EXIN(www.exin.com)本部が公開する試験要件に沿ったカリキュラムにより基本事項の概念や用例を学習します。なお、研修の最後にアジャイル スクラム ファンデーション認定試験(60分)を用意しています。

到達目標 ・アジャイル手法の重要性と、アジャイルがどのように付加価値を付けられるかを説明できる。
・アジャイルの原則とアジャイルマニフェストについて説明できる。
・アジャイル・プロジェクトマネジメント・フレームワークを説明できる。
・アジャイル スクラム ファンデーション認定試験に合格できる。

対象者 アジャイル・プロジェクトマネジメント、スクラムの基本を体系的に把握したい方。

前提知識 プロジェクトマネジメントに関する基本的な知識・技術があること。

内容 1. アジャイルとスクラム
2. 役割、儀式、タイムボックス
3. 手法とプラクティス
4. バックログ
5. 上級概念
6. 計画とリリース
7. モニタリング
8. アジャイルスクラムファンデーション認定試験(60分)

受講料 ¥157,300(税込)

コースコード: SPV070 プロジェクトマネジメント

アジャイル開発(スクラム)におけるプロダクトオーナー体験ワークショップ

このコースは、ワークショップを通してアジャイル開発(スクラム)におけるプロダクトオーナーの責務、作業内容、振る舞いについて体験します。

到達目標 アジャイル開発(スクラム)においてプロダクトオーナーを実践できる。

対象者 スクラムにおけるプロダクトオーナーの責務、仕事の進め方を理解し体験したい方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. アジャイル開発の概要
2. スクラムの基礎
3. 製品開発のプロダクトオーナー体験ワークショップ

受講料 ¥77,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

コンプライアンス

個人情報保護や情報セキュリティ、内部統制といった、コンプライアンス意識向上に不可欠な知識が修得できます。

● モニタリング：内部統制が有効に機能しているかを継続的に監視する

HSV062 グループ演習

事例から学ぶ
システムトラブル対策の考え方
-高信頼性システム実現のために-

オンライン 1 日間

HSV018 グループ演習

システムトラブルの予防と是正
-ISMS・システム監査の
視点から-

オンライン 2 日間

● 記録管理：内部統制の状況の確認、不正の発見、不正の抑止効果、内部統制の有効性の説明のために、企業活動を網羅的かつ正確に記録として残し管理する

音声有+説明文なし

DBE015 eラーニング

HiRDB機能解説

7 時間

DBV092 マシン実習

HiRDBデータベース管理

オンライン 2 日間

または

音声有+説明文なし

DBE305 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDBデータベース管理

12 時間

● セキュリティ管理：内部統制を実現するシステムが不正にアクセスされることを防止・抑止するためのセキュリティを管理する

Re newat

音声なし+説明文有

SCE014 eラーニング

情報セキュリティリテラシー
-セキュリティの必要性と対策-

4 時間

初心者におすすめ

Re newat

音声なし+説明文有

SCE015 eラーニング

情報セキュリティマネジメント概説
-セキュリティポリシー、
リスク管理の概要と法制度-

8 時間

Re newat

音声なし+説明文有

SCE013 eラーニング

情報技術者に求められる
セキュリティの基礎
-要素技術(暗号、認証)編-

6 時間

音声有+説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
音声なし+説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション

DXマインド・
プロセス・
マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを
着想する)

仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)

プロトタイプと
価値検証(共通)

プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)

プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

IT サービス
マネジメント

システム基盤

IT 基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

● システム運用管理：内部統制を実現する各システムが正しく導入・運用されることを保証するために管理する

JPV279 マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理1-システム監視- オンライン 2日間
JPJ279 マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理1-システム監視- 集合 2日間

JPV291 マシン実習 JP1プロフェッショナル 資産・配布管理1-資産管理編- オンライン 1日間
JPJ291 マシン実習 JP1プロフェッショナル 資産・配布管理1-資産管理編- 集合 1日間

JPV295/JPV295V マシン実習 JP1プロフェッショナル セキュリティ管理 オンライン 1日間
レクチャ JPV296/JPV296V JP1コンサルタント 統合管理 オンライン 1日間

Re newal ITE008 eラーニング 運用管理概説 6時間
初期者にオススメ
ITV008 レクチャ 情報システム運用入門-運用からITサービスへ- オンライン 1日間

ITV004 グループ演習 システム運用の現状分析・設計力養成ワークショップ オンライン 2日間
PDU ITV014 レクチャ ITIL®ファンデーション (受験バウチャーチケット付き) オンライン 3日間

● SNSコンプライアンス：SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) のトラブルを防ぐ

HSE129 eラーニング SNSのリスクと 利用時のガイドライン 1時間

- 音声有+説明文有：説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし+説明文有：説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシン実習 マシンを使用しながらの研修
グループ演習 グループ演習を中心とした研修
レクチャ 座学による研修
eラーニング インターネット接続による自己学習
その他
VCR パーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方-高信頼性システム実現のために-【バーチャル・クラスルーム】

情報化社会におけるコンピュータシステムは、組織や社会のインフラを支えるという極めて重要な役割を担っています。これらのシステムに障害が発生すると、ビジネスに与える影響は非常に大きなものとなるため、今日の情報システムには高い信頼性と安全性が求められています。このコースでは、システムトラブル対策の実践的知識を学習します。IT技術者が開発段階や運用段階で実施すべきトラブル対策のポイントと、解説とグループ演習を通して学習します。

到達目標 システムトラブル発生状況とその対策実施状況を確認できる。
開発段階と運用段階で留意すべきトラブル対策のポイントを理解できる。
システムトラブルマネジメントシステムの構築手順を理解できる。

対象者 プロジェクトマネージャ、システム開発担当者、システム運用担当者の方、システム品質管理担当者、ISMS導入担当者、内部監査担当者の方。

前提知識 情報化に関する基礎知識があること。

- 内容 1. 今なぜシステムトラブル対策なのか
(1)システムトラブル統計情報
(2)トラブル防止に向けた取り組み
2. 開発段階で実施するトラブル対策
(1)開発段階における留意事項
(2)開発段階での対策提言
3. 運用段階で実施するトラブル対策
(1)運用段階における留意事項
(2)運用段階での対策提言
4. システムトラブルをマネジメントする
(1)トラブル情報の収集とその活用
(2)原因分析と対策立案
5. まとめ
講師：前橋システムコンサルティング株式会社 代表取締役 前橋雅夫氏(公認システム監査人)

受講料 ¥38,500(税込)

システムトラブルの予防と是正-ISMS・システム監査の視点から-【バーチャル・クラスルーム】

情報システムの開発業務や運用業務で発生したトラブル事例を、予防処置と是正処置の観点から分析し、自らの職場において同様のトラブルを引き起こさないようにするために何をすべきか、その対策ポイントについて研究・学習します。

到達目標 情報システムの開発業務や運用業務でトラブルを引き起こさないための対策ポイントを説明できる。
システムトラブルの原因分析ならびに対策立案の手法を説明できる。
ケーススタディ演習において、システムトラブルの原因分析ならびに対策方法を立案できる。

対象者 ISMS導入を担当する方、ISMS内部監査人、プロジェクトマネージャ、システム開発・運用を担当する方。

前提知識 情報化に関する基礎知識があること。

- 内容 1. 今なぜシステムトラブルの予防と是正なのか
(1)情報セキュリティ対策の実施状況
(2)システムトラブルの発生状況ほか
2. 情報セキュリティ概論
(1)情報資産とは
(2)脅威と脆弱性ほか
3. システムトラブルを未然に防止する
(1)物理的な事前対策
(2)技術的な事前対策
(3)管理的な事前対策
(4)システム監査によるトラブル防止ほか
4. システムトラブルの再発を防止する
(1)セキュリティ事件・事故への対処
(2)システムトラブル報告書
(3)ヒューマンファクタ分析ほか
5. まとめ
(1)危機管理の鉄則
講師：前橋システムコンサルティング株式会社 代表取締役 前橋雅夫氏(公認システム監査人)

受講料 ¥77,000(税込)

<eラーニング> SNSのリスクと利用時のガイドライン

SNSの特性やリスクについて事例を交えて紹介します。トラブルを未然に防ぐ重要性とそのポイントを学習し、SNS利用時のガイドラインを紹介します。また、万一、トラブルが起きた時に影響を最小化するためのポイントを学習します。

到達目標 SNSの特性、リスクを理解できる。
トラブル予防の重要性を理解し、実行できる。
迅速な対応の重要性を理解し、トラブル発生可能性がある。または発生した際に適切な初期対応ができる。

対象者 SNSを利用している全ての方。
SNS上のトラブルを予防したい方。
トラブル発生時の対応を知りたい方。

前提知識 特に必要としません。

- 内容 1. SNSとは
(1)SNSとは (2)SNSの影響力
(3)利便性と危険性の共存
(4)トラブルに巻き込まれる企業
(5)SNSのトラブルは身近な問題
2. SNSの特性
(1)SNS理解の重要性 (2)SNSの特性
(3)SNS利用時には
3. SNSのリスクおよび個人・企業への影響
(1)SNSのリスクを知る意義
(2)SNSのリスク分類
(3)企業の機密情報の漏えい
(4)顧客情報の漏えい
(5)私的な投稿によるトラブル
(6)著作権・肖像権侵害リスク
(7)不適切な業務遂行に関する投稿
(8)誹謗中傷・風評 (9)なりすまし
(10)企業におよぼす影響
4. SNS利用時のガイドライン
(1)トラブル防止の重要性
(2)SNS利用時のガイドライン
(3)ガイドラインの目的
(4)ガイドラインの目的
(5)トラブル発生時の対応
(1)初期対応の重要性 (2)トラブル対応の流れ
(3)企業の初期対応 (4)従業員の初期対応
6. まとめ
(1)SNSのリスクの再確認 (2)今後に向け

受講料 ¥6,600(税込)

ビジネス/ヒューマン

仕事を進めるうえで必要となるスキル(経営基礎知識、ロジカルシンキング、コミュニケーション、ライティング、リーダーシップなど)が修得できます。

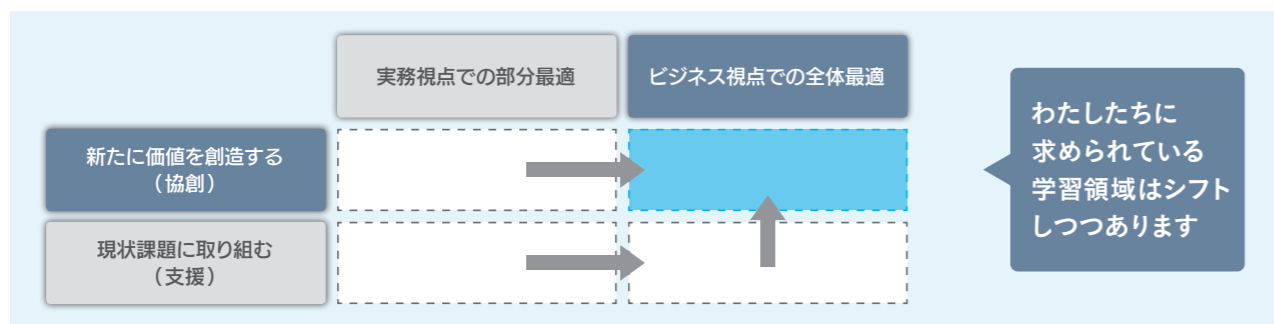
ビジネススキル修得のための推奨講座体系～変化の激しい時代を生き抜くために～

今、わたしたちに求められる経営の視点

DX・AIをはじめとする最新技術が融合した市場・社会のパラダイムシフトに企業が応えるためには、企業活動と技術との融合を継続的に進化(深化)させていく必要があります。そんな変化の激しいビジネスにおいて働くわたしたちは「自分の実務を知るだけの人」で良いのでしょうか。

技術の発展とその活用は、もはや会社経営において無くてはならない時代になりました。すなわち、それら技術に関わるわたしたち全員が、お客さまの経営視点に立って事業上の課題を特定・解決するべきであるといえます。そのためには、戦略的思考、計数管理、人間的管理といった経営基礎知識を身につけ、実務においてそのスキルを発揮することが不可欠となります。よって、自分の担当する実務の知識・スキルの獲得はもとより、ビジネスのあらゆる場面を支える広範囲な知識修得が求められるとともに、会社がわたしたちに期待する役割も、もはや現場の業務範囲内にとどまらず、ビジネス視点で全体最適な解決策を提案することといえます。

技術と社会が融合する世の中で成功するには、みなさんの「企業経営の視点からの協創」が不可欠です。わたしたちは時代変化に対応し学習の領域を広げていくことが望まれています。



あわせて見直したい！人生100年時代の「社会人基礎力」

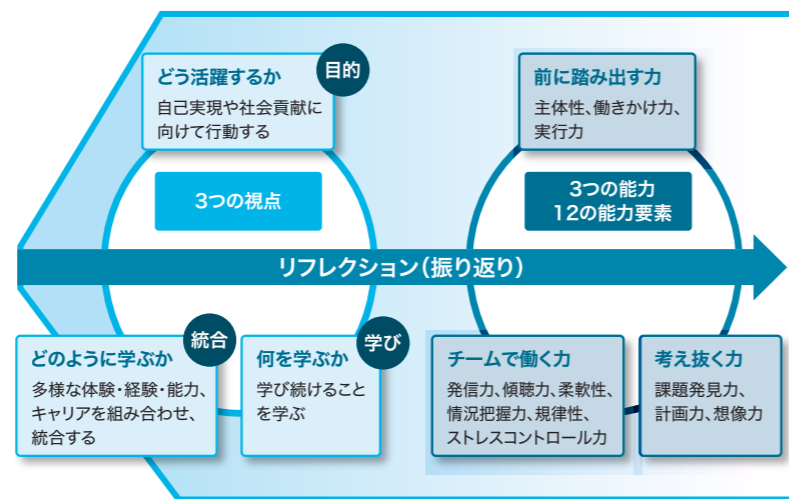
人生100年時代、働き方改革、ニューノーマル…。私たちは今、大きな変革期の只中にいます。従来のビジネスも様変わりせざるを得なくなり、対応のためにさまざまな工夫をしています。しかし、この「ニュー」がなくなり、「ノーマル」になる時代もそう遠くありません。

変化に対応するうえで、今私たちに必要なのは「自身のアップデート」です。必要なものを残したまま、新しいやり方を取り入れるようなイメージです。

そのために、今の自分に不足しているものを把握するために、社会人基礎力の項目に沿ってコースをピックアップいたしました。

「人生100年時代の社会人基礎力」とは

「人生100年時代の社会人基礎力」は、これまで以上に長くなる個人の企業・組織・社会との関わりの中で、ライフステージの各段階で活躍し続けるために求められる力と定義され、社会人基礎力の3つの能力/12の能力要素を内容としつつ、能力を発揮するにあたって、自己を認識してリフレクション(振り返り)しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることが、自らキャリアを切りひらいていく上で必要と位置づけられます。



出典：経済産業省「人生100年時代の社会人基礎力」説明資料

ほぼ全てのコースがバーチャル・クラスルーム(オンライン研修)にて提供しますので、移動を伴わずご受講いただける環境にもなっています。

講座体系を活用したコースの選び方

ビジネス/ヒューマン講座は、必要な人に必要な学びを必要な時にご提案できるサービスをめざして、分かりやすく受講選択し易い研修体系に整理しました。具体的にはビジネス推進のスキルとして欠かせない、三分野(ビジネスマネジメント、業務遂行力(社会人基礎力)、目的別・用途別)を採用しています。

お客さま自身の強みの強化や弱みの克服をはじめ、人材育成計画にもとづく組織的な取り組みにおいて、皆さまの経験年数・業務経験・職位などと照らし合わせて、ご受講されるコースを選択ください。実績豊富な日立講習会のビジネス/ヒューマン講座をご活用いただければ幸いです。

ビジネス/ヒューマン講座 体系概要

ビジネスマネジメント

ストラテジックインサイト	洞察力
マネジメント経営力	戦略
	マーケティング
	アカウンティング
	ファイナンス
シンキング・思考力	論理力
	発想力

ビジネス遂行にあたって、すべてのビジネスパーソンが理解すべき経営基礎力を身につけることができるコース群です。

- 顧客の環境変化や顧客との協創を考え、ビジネスアイデアを創造する戦略・マーケティング関連コース
- 売上、費用といったカネによる経営分析を確かなものとする、アカウンティング・ファイナンス関連コース
- 論理的に問題解決に取り組むための論理力・発想力関連コース

業務遂行力(社会人基礎力)

前に踏み出す力	主体性
	働きかけ力
	実行力
考え抜く力	課題発見力
	計画力
	創造力
	チームで働く力
	傾聴力
	柔軟性
	状況把握力
	規律性
	ストレスコントロール力

日々の業務遂行能力を磨くためのスキルを身につけることができるコース群です。経済産業省が提唱する社会人基礎力である3つの能力(12の能力要素)でスキルアップを計画することができます。

- リーダーシップやチームビルディングなど「前に踏み出す力」に関連するコース
- 疑問を持ち問題を構造化して考えるマインドと技法など「考え抜く力」に関連するコース
- コーチングなどの指導法やコミュニケーションに欠かせない他者理解と自己理解など「チームで働く力」に関連するコース

目的別・用途別

ビジュアルデザイン
セールス
業種・業界知識
ビジネス教養

特定の目的やシーンにあわせてご活用いただくコース群です。

- 視覚に訴えるビジュアルデザインや、お客さまとの接点となるセールス、知っておきたいビジネス教養など多様な目的にこたえるコース

● ビジネスマネジメント

ストラテジックインサイト 洞察力

順次提供予定

マネジメント経営力

戦略

音声有・説明文なし PDU ※2
HSE130 eラーニング
(PDU) 知っておくべき
ビジネスモデルの基本
-顧客のビジネスをより理解するために-
17 時間

PDU
HSV182 グループ演習
(PDU) ITビジネスにおける
戦略の基本と最新動向
-イノベーション実現のために-
オンライン 1 日間

※2: SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご
提供します。

マーケティング

順次提供予定

アカウンティング

Re
newal
HSE135 eラーニング
WHYで学ぶアカウンティング
(基礎知識編)
8 時間
初心者にオススメ

Re
newal
HSE136 eラーニング
(PDU) 財務諸表の基礎知識
4 時間
初心者にオススメ

ファイナンス

音声有・説明文なし PDU ※2
HSE103 eラーニング
(PDU) よくわかるファイナンス 1
-投資の判断、リスクとリターン-
4 時間

音声有・説明文なし PDU ※2
HSE104 eラーニング
(PDU) よくわかるファイナンス 2
-企業価値評価-
4 時間

音声有・説明文なし PDU ※2
HSE105 eラーニング
(PDU) よくわかるファイナンス 3
-資金調達の方法-
6 時間

音声有・説明文なし PDU ※2
HSE106 eラーニング
(PDU) よくわかるファイナンス 4
-M&A、コーポレートガバナンス、
財務計画-
6 時間

シンキング・思考力

論理力・発想力

音声有・説明文なし
HSE126 eラーニング
ロジカルシンキング基礎
-論理の可視化と
論理チェックのポイント-
8 時間

音声なし・説明文有
HSE133 eラーニング
視座を高める
システムシンキング
6.5 時間

HSV223 グループ演習
システムシンキング基礎
-問題を構成する互いに影響しあう
要素の「つながり」を可視化する-
オンライン 1 日間

● 業務遂行力

前に踏み出す力

主体性

音声なし・説明文有
HSE128 eラーニング
リーダーシップの原理・原則
4 時間

働きかけ力

PDU
HSV220 グループ演習
(PDU) 会議/プロジェクトを
円滑に進めるための
ファシリテーション・スキル向上
オンライン 2 日間

PDU
PMJ054 グループ演習
(PDU) プロジェクトを
円滑に進めるための
合意形成力強化トレーニング
集合 2 日間

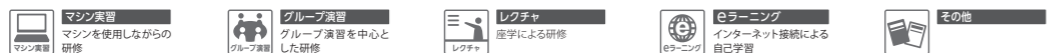
音声有・説明文有: 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有: 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。



- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセスマネジメント
- 課題分析(何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証(共通)
- プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

実行力

音声有・説明文なし
HSE049 eラーニング
ビジネススキル基礎
8 時間
初心者にオススメ

音声有・説明文なし
HSE122 eラーニング
メンバーシップとチームワーク
-レクチャ編-
4 時間

HSV052 グループ演習
メンバーシップとチームワーク
-チーム力向上のために大切なこと-
オンライン 1 日間
初心者にオススメ

考え抜く力

課題発見力

HSV202 レクチャ
クリティカルマインド基礎
-メタ思考で「考え抜ける」
ビジネスパーソンへ-
オンライン 0.5 日間

音声有・説明文なし
HSE126 eラーニング
ロジカルシンキング基礎
-論理の可視化と
論理チェックのポイント-
8 時間

音声有・説明文なし
HSE066 eラーニング
思考技法の概要
4 時間

音声なし・説明文有
HSE302 eラーニング
【スキル定着】
相手を納得させる
論理構成力を磨く
4 時間

音声なし・説明文有
HSE133 eラーニング
視座を高める
システムシンキング
6.5 時間

HSV223 グループ演習
システムシンキング基礎
-問題を構成する互いに影響しあう
要素の「つながり」を可視化する-
オンライン 1 日間

計画力

音声有・説明文なし
HSE072 eラーニング
意思決定のスキル
-合理と心理を
理解したうえでの意思決定-
4 時間

創造力

音声有・説明文なし
HSE037 eラーニング
TRIZで学ぶ発想のパターン
-科学的な強制発想法-
4 時間

チームで働く力

発信力 (Face to Face)

音声有・説明文なし
HSE123 eラーニング
報連相のためのビジネス
コミュニケーション基礎
-レクチャ編-
4 時間

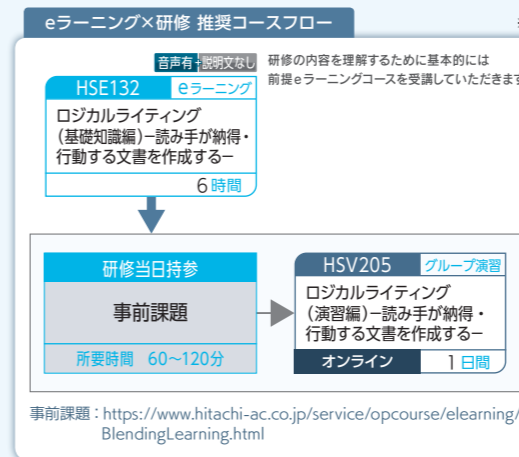
HSV126 グループ演習
報連相のためのビジネス
コミュニケーション基礎
オンライン 1 日間

音声なし・説明文有 PDU
HSE117 eラーニング
(PDU) リード向け報連相
4 時間

音声有・説明文なし
HSE125 eラーニング
アサーティブ・
コミュニケーション
-レクチャ編-
4 時間

PDU
HSV219 グループ演習
(PDU) アサーティブ・コミュニケー
ション-職場に活かせる建設的
コミュニケーションスキルの向上-
オンライン 1 日間

発信力 (文書)



Re
newal
PDU
HSV233 グループ演習
(PDU) ストラクチャード・コミュニ
ケーション-会議を空中戦にせず、
図で共有する・伝える・理解する・
考える-
オンライン 0.5 日間
事前学習(eラーニング) 2 時間

音声なし・説明文有
HSE131 eラーニング
ビジネスライティング
(基礎知識編)
-読みやすい文書を作成する-
8 時間
初心者にオススメ

※1: 必須知識をeラーニングで学習し、研修で演習に取り組み、
eラーニングと研修両方のご受講を推奨します。研修は事前課
題に取り組むことが前提となります。

日立製品

JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

DXマインド・プロセス・マネジメント

課題分析 (何をなすべきかを着想する)

仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)

プロトタイプと価値検証 (共通)

プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)

プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

日立製品

JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

DXマインド・プロセス・マネジメント

課題分析 (何をなすべきかを着想する)

仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)

プロトタイプと価値検証 (共通)

プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)

プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

発信力 (プレゼンテーション)

Re newal HSV230 グループ演習
ロジカルプレゼンテーション 基礎
オンライン 1.5日間
事前学習(eラーニング) 2時間
HSE127 eラーニング
ロジカルプレゼンテーション 基礎 -レクチャ編-
8時間

※1: 必須知識をeラーニングで学習し、研修で演習に取り組むため、eラーニングと研修両方のご受講を推奨します。研修は事前課題に取り組むことが前提となります。

eラーニング×研修 推奨コースフロー
HSE137 eラーニング
ビジュアル化技法の基本 -魅力的なビジュアル資料を作る- 4時間
研修当日持参
事前課題 所要時間 30~90分
HSV155 レクチャ
プレゼンを生き生きさせるビジュアル化技法 -相手を惹きつけるための資料作成-
オンライン 0.5日間
事前課題: https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/elearning/BlendingLearning.html

発信力 (交渉)

eラーニング×研修 推奨コースフロー
HSE139 eラーニング
協創を生み出す交渉 (基礎知識編) 4時間
研修の内容を理解するために前提eラーニングコースの受講を強く推奨します
研修当日持参
事前課題 所要時間 30~40分
HSV145 グループ演習
協創を生み出す交渉 (基礎演習編)
オンライン 1日間
事前課題: https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/elearning/BlendingLearning.html
研修5営業日前にメール提出
事前課題 所要時間 30分
HSV229 グループ演習
協創を生み出す交渉 (実践演習編)
オンライン 1.5日間
事前課題: https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/elearning/BlendingLearning.html

HSV185 グループ演習
行動経済学を応用したパースエイション(説得)のスキル -ハーバード流交渉術を越えて-
オンライン 1日間

傾聴力

HSE124 eラーニング
リスニング力を高めてコミュニケーションスキルアップ -レクチャ編-
4時間
HSE121 eラーニング
コーチング基礎 -レクチャ編-
4時間
HSV232 グループ演習
コーチング基礎 -基本の6種スキルとGROWモデル-
オンライン 1日間
HSE097 eラーニング
コーチングマニュアル
1時間
HSV234 グループ演習
(PDU)
部下のパフォーマンスを高める1on1面談とフィードバック
オンライン 1日間
HSV225 グループ演習
コーチングカレッジ
オンライン 1.5日間 (0.5日×3回)

柔軟性・状況把握力

PDU HSV221 グループ演習
(PDU)自分を知り他者を知るコミュニケーションマネジメント -DISCモデルによる-
オンライン 2日間

音声有+説明文有: 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有: 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシン演習
マシンを使用しながらの研修

グループ演習
グループ演習を中心とした研修

レクチャ
座学による研修

eラーニング
インターネット接続による自己学習

その他
VCR
バーチャル・クラスルーム
インターネット接続によるオンライン研修

規律性

HSE129 eラーニング
SNSのリスクと利用時のガイドライン
1時間

ストレスコントロール

HSV218 グループ演習
自己回復力を高めるストレスマネジメント -レジリエンスを育てるために-
オンライン 1日間

PDU HSV222 グループ演習
(PDU)リーダーのためのマインドフルネス-成果発揮へのセルフリーダーシップとマインドフル-
オンライン 1日間

New HSV226 グループ演習
ピーク・パフォーマンス -集中力を手に入れる-
オンライン 1日間

New HSV227 グループ演習
ピーク・パフォーマンス -復元力を手に入れる-
オンライン 1日間

New HSV228 グループ演習
ピーク・パフォーマンス -創造力を手に入れる-
オンライン 1日間

● 目的別・用途別

ビジュアルデザイン

Re newal HSE137 eラーニング
ビジュアル化技法の基本 -魅力的なビジュアル資料を作る-
4時間

Re newal HSE138 eラーニング
グラフィカルトレーニング -思考を図解で強化する-
2時間

HSE301 eラーニング
【スキル定着】
ビジュアルデザイン
4時間

セールス

HSV152 グループ演習
SEのためのサービスマインド醸成-顧客対応の質を高め、他社と差別化を図る-
オンライン 1日間

Re newal HSV231 グループ演習
顧客の心をつかむ戦略的提案活動-体系的に学ぶ提案活動の進め方-
オンライン ※1日間
事前学習(eラーニング) 3時間
※0.5日×2回の開催

HSV200 グループ演習
高評価をねらえる提案書作成 -顕在・潜在ニーズに訴求する-
オンライン 1日間

HSV180 グループ演習
顧客協創を促すディスカッションペーパーの作成・活用の仕方
オンライン 1日間

業種・業界知識

New HSE134 eラーニング
サプライチェーンマネジメント(SCM)基礎-世界標準の知見に基づいた戦略的SCMの実現に向けて-
3時間

HSJ203 グループ演習
体験型サプライチェーン経営(SCM)学習プログラム「The Fresh Connection」
集合 2日間

HSE036 eラーニング
QFD(品質機能展開)で学ぶマトリクス表の上手な使い方 -マトリクス表を使って「決める」を考える-
4時間

音声有+説明文有: 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有: 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

ビジネス教養

古典

HSE109 eラーニング

経世済民の哲学としての 朱子学

10 時間

音声有・説明文なし ※2

HSE111 eラーニング

(PDU) 孫子の兵法を 現代に役立てる方法

10 時間

音声有・説明文なし ※2

HSE115 eラーニング

(PDU) 中国古典に見る 指導者の条件

10 時間

音声有・説明文なし ※2

HSE112 eラーニング

(PDU) 「韓非子」のリーダー学

10 時間

音声有・説明文なし ※2

HSE113 eラーニング

(PDU) 「貞観政要」に学ぶ リーダーの心得

10 時間

音声有・説明文なし ※2

HSE114 eラーニング

(PDU) 「書経」に学ぶリーダーの心得

10 時間

音声有・説明文なし ※2

HSE110 eラーニング

(PDU) リーダに必要な人間力 三国志から学ぶリーダー学

10 時間

音声有・説明文なし ※2

経済

HSE099 eラーニング

(PDU)よくわかるマクロ経済 1 -効率性と公平性、アダムスミスとケインズ-

4 時間

音声有・説明文なし ※2

HSE100 eラーニング

(PDU)よくわかるマクロ経済 2 -GDP、為替、財政-

6 時間

音声有・説明文なし ※2

HSE101 eラーニング

(PDU)よくわかるマクロ経済 3 -金融政策、ハイエック、フリードマン、ジュンペーター-

4 時間

音声有・説明文なし ※2

HSE102 eラーニング

(PDU)よくわかるマクロ経済 4 -景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化-

6 時間

音声有・説明文なし ※2

HSE118 eラーニング

(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済 1-経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論-

6 時間

音声有・説明文なし ※2

HSE098 eラーニング

(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済 2-不完全な情報、期待効用、行動経済学-

4 時間

音声有・説明文なし ※2

※2：SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

2-30分：HSE130 ビジネス／ヒューマン

<eラーニング>
(PDU) 知っておくべきビジネスモデルの基本 -顧客のビジネスをより理解するために- PDU

17時間

音声有・説明文なし ※2

実際の成功事例(1次産業:農業、2次産業:メッキ工場、3次産業:レストラン、通信販売)から、各事業の顧客価値の提供、価値を高めたバリューチェーンの箇所、工夫された仕組み、事業成功要因の知識を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：14ポイント)の取得が可能です。

到達目標 顧客の仕事、仕事上の課題を事業的視点で見るための知識を得ることができる。

対象者 ・顧客のITシステム提案に携わる方。
・自社の業務改善に関わる方。

前提知識 特に必要としません。

内 容 1. イントロダクション
2. IT・AI・IoTビジネスモデル
3. ダイレクト型ビジネスモデル
4. コーディネート型ビジネスモデル
5. 顧客サービス型ビジネスモデル
6.アウトソーシング型ビジネスモデル
7. 垂直/水平統合/事業拡張(成長)モデル

受講料 ¥33,000(税込)

2-30分：HSE182 ビジネス／ヒューマン

<eラーニング>
(PDU) ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向-イノベーション実現のために-【バーチャル・クラスルーム】 PDU

1日間

音声有・説明文なし ※2

ポジショニングやリソースベストビュー等の事業・企業戦略論をしっかりと腹落として自らの事業に適用できるようになるまで理解します。またIT分野の企業が、旧来の実業分野に対して有力な競合として参入して行くケース等、IT分野におけるイノベーションやサービスビジネス創造のための実践的な知的基盤となります。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・事業戦略の理論について理解し、自らの事業について適用することができる。
・ITビジネスの戦略として押さえるべき最新動向について理解し、自らの事業への適用について考えることができる。

対象者 ・技師・主任クラス以上の方(目安)。
・事業戦略や企業戦略、あるいはイノベーションやビジネス創造について主体的に取り組み意思のある方。

前提知識 ロジカルシンキングやフレームワーク思考等、ビジネス系コンセプトチュアルスキルを一通り踏まえていることが望ましい。

内 容 1. 事業戦略、企業戦略とは
(1)事業における戦略とは
(2)戦略論の系譜
(3)自事業にとっての意味合い
2. 戦略の最新動向
(1)ITビジネス戦略の最新動向
(2)その他の注目すべき動向
(3)自事業にとっての意味合い
3. ケーススタディ
(1)グループ討議
(2)全体討議
4. まとめ

受講料 ¥55,000(税込)

3-30分：HSE135 ビジネス／ヒューマン

<eラーニング>
WHYで学ぶアカウンティング (基礎知識編) PDU

8時間

音声有・説明文なし ※2

「なぜ(Why)」の問いかけを通じて、アカウンティングの必要性を理解しながら、財務諸表を読み解くための基礎知識を学習します。

到達目標 ・財務諸表に必要な基礎知識を理解できる。
・財務諸表の諸数値の意味を理解できる。

対象者 財務の視点をお持ちになりたい方。

前提知識 特に必要としません。

内 容 1. なぜアカウンティングか
2. なぜ財務三表か B/S、P/L、CF
3. B/S - 資産、負債、純資産の意味と構造
4. P/L - 売上、費用、利益の意味と構造
5. CF - キャッシュフローの意味と構造
6. キャッシュフロー-経営
7. 管理会計 - 固定費、変動費、損益分岐点
8. 修了試験

受講料 ¥17,600(税込)

3-30分：HSE136 ビジネス／ヒューマン

<eラーニング>
(PDU) 財務諸表の基礎知識 PDU

4時間

音声有・説明文なし ※2

財務諸表の目的(役割)と用語を学習します。財務三表ともいわれる貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書の仕組みや見方の基礎を学習します。

到達目標 ・財務諸表の基礎を理解し、分析のための前提知識が説明できる。
・経済の時事・動向に興味をもち、業務に活かせる。

対象者 財務諸表の構成、内容を知りたい方。財務の入門知識を簡単に確認したい方。

前提知識 特に必要としません。

内 容 1. 財務諸表の概念
2. 貸借対照表
3. 損益計算書
4. キャッシュフロー計算書
5. 修了試験

受講料 ¥11,000(税込)

3-30分：HSE103 ビジネス／ヒューマン

<eラーニング>
(PDU) よくわかるファイナンス1 -投資の判断、リスクとリターン- PDU

4時間

音声有・説明文なし ※2

ファイナンスの基本論点をマスターするだけではなく、ファイナンスに関する指標を計算し、その指標を用いて経営を語るができるように学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：3.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・自社や投資プロジェクトの収益率の計算方法が分かり、自分でExcelを使って計算できる。
・ベンチャー企業へ出資する際、どのような点を検討すれば企業価値向上に貢献できるのかを理解できる。
・出資か借入れか、株主構成はどうあるべきか等に関し、勘所を理解できる。
・理論を自分の仕事に当てはめて考え、ファイナンスの視点から振り返ることができる。

対象者 ファイナンスの知識を業務に活用したい方。

前提知識 Excelの基本的操作ができること。

内 容 1. ファイナンスの重要性・講義概要
2. 投資の判断
3. リスクとリターン
※「よくわかるファイナンス1-4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。

受講料 ¥17,600(税込)

3-30分：HSE104 ビジネス／ヒューマン

<eラーニング>
(PDU) よくわかるファイナンス2 -企業価値評価- PDU

4時間

音声有・説明文なし ※2

ファイナンスの基本論点をマスターするだけではなく、ファイナンスに関する指標を計算し、その指標を用いて経営を語るができるように学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・自社や投資プロジェクトの収益率の計算方法が分かり、自分でExcelを使って計算できる。
・ベンチャー企業へ出資する際、どのような点を検討すれば企業価値向上に貢献できるのかを理解できる。
・出資か借入れか、株主構成はどうあるべきか等に関し、勘所を理解できる。
・理論を自分の仕事に当てはめて考え、ファイナンスの視点から振り返ることができる。

対象者 ファイナンスの知識を業務に活用したい方。

前提知識 Excelの基本的操作ができること。「(PDU)よくわかるファイナンス1-投資の判断、リスクとリターン」eラーニングコースを修得しているか、または同等の知識があること。

内 容 1. 企業価値評価 (1)
2. 企業価値評価 (2)
3. 企業価値と資本構成
※「よくわかるファイナンス1-4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。

受講料 ¥17,600(税込)

音声有・説明文有：説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

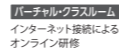
音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有：説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 <small>(何をなすべきかを着想する)</small>
仮説構築 <small>(ビジネスモデルをデザインする)</small>
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

Openソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント


コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

3-30-ド：HSE105 ビジネス/ヒューマン



<eラーニング>
(PDU)よくわかるファイナンス3
－資金調達の方法－PDU

6時間

ファイナンスの基本論点をマスターするだけでなく、ファイナンスに関する指標を計算し、その指標を用いて経営を語る事ができるように学習します。このコースは、PMP[®]資格更新に必要なポイント(PDU：3.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・自社や投資プロジェクトの収益率の計算方法が分かり、自分でExcelを使って計算できる。
- ・ベンチャー企業へ出資する際、どのような点を考慮すれば企業価値向上に貢献できるのかを理解できる。
- ・出資か借り入れか、株主構成はどうあるべきか等に関し、勘所を理解できる。
- ・理論を自分の仕事に当てはめて考え、ファイナンスの視点から振り返ることができる。

対象者 ファイナンスの知識を業務に活用したい方。

前提知識 Excelの基本的操作ができること。「(PDU)よくわかるファイナンス1－投資の判断、リスクとリターン」/「eラーニングコース、および「(PDU)よくわかるファイナンス2－企業価値評価」/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。


内 容

1. 資金調達の方法
2. 債券
3. 株式
4. デリバティブ、予想レンジ

※「よくわかるファイナンス1～4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。

受講料 ￥17,600(税込)

3-30-ド：HSE106 ビジネス/ヒューマン



<eラーニング>
(PDU)よくわかるファイナンス4
－M&A、コーポレートガバナンス、財務計画－PDU

6時間

ファイナンスの基本論点をマスターするだけでなく、ファイナンスに関する指標を計算し、その指標を用いて経営を語る事ができるように学習します。このコースは、PMP[®]資格更新に必要なポイント(PDU：3.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・自社や投資プロジェクトの収益率の計算方法が分かり、自分でExcelを使って計算できる。
- ・ベンチャー企業へ出資する際、どのような点を考慮すれば企業価値向上に貢献できるのかを理解できる。
- ・出資か借り入れか、株主構成はどうあるべきか等に関し、勘所を理解できる。
- ・理論を自分の仕事に当てはめて考え、ファイナンスの視点から振り返ることができる。

対象者 ファイナンスの知識を業務に活用したい方。

前提知識 Excelの基本的操作ができること。「(PDU)よくわかるファイナンス1－投資の判断、リスクとリターン」/「(PDU)よくわかるファイナンス2－企業価値評価」/「(PDU)よくわかるファイナンス3－資金調達の方法」/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。


内 容

1. 外国為替管理、合併・買収・ガバナンス
2. 財務計画
3. ベンチャーファイナンス
4. まとめ(企業評価のケーススタディ)

※「よくわかるファイナンス1～4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。

受講料 ￥17,600(税込)

3-30-ド：HSE126 ビジネス/ヒューマン



<eラーニング>
ロジカルシンキング基礎
－論理の可視化と論理チェックのポイント－

8時間

問題を解決する際や、相手の納得を得られるために伝える際に必要となる、論理的思考の標準的なプロセスと構成を学習します。日々の業務での出来事・経験と自己の成長と結び付けながら思考技術を学習します。

到達目標

- ・論理展開の基本が理解できる。
- ・前提から結論までの論理のつながりを理解できる。
- ・事実としての正しさを考える論理的問題解決のプロセスを理解できる。

対象者

- ・問題解決の標準的な進め方を身につけたい方。
- ・うまく相手に伝えられなと感じている方。
- ・仕事のやり方を概念的に見つめ直したい方。


前提知識 特に必要としません。

内 容

1. 論理的思考の基礎知識
 - (1)意味論と構文論
 - (2)論点と切り口
 - (3)問題解決のプロセス
 - (4)仮説検証サイクル
 - (5)挙げる(拡散思考)/絞る(収束思考)/確かめる(事実による検証)
2. 構文論の基本
 - (1)演繹法のポイント
 - (2)帰納法のポイント
3. 構文論的向上の方法
 - (1)ピラミッドストラクチャによる論理構成の可視化
 - (2)「なぜそう言えるの?」と「だから何が言えるの?」
 - (3)「なぜ大事な論点が漏れていないと言えるの?」
 - (4)「話の筋が通っているってどういうこと?」
4. 意味論的向上の方法
 - (1)選択肢を挙げる/絞り込む手法
 - (2)問題解決のプロセスへの論理思考の適用

受講料 ￥18,700(税込)

3-30-ド：HSE122 ビジネス/ヒューマン



<eラーニング>
メンバーシップとチームワーク
－レクチャ編－

4時間

チームのメンバーとして求められる、情報共有・責任性・実行力などの基本的資質を学習します。更にチーム力向上のために必要な要素を理解します。このコースは演習を含みません。演習を通して理解を深めたい方は、「メンバーシップとチームワーク」コースの受講をお薦めします。

到達目標

- ・組織の一員であるメンバーとしての行動基準を説明できる。
- ・業務においてチーム力向上のための行動がとれる。

対象者 新入社員または若手社員の方、チーム力を向上したいと考えている方。


前提知識 特に必要としません。

内 容

1. 組織で仕事をすること
2. メンバーの基本
3. コミュニケーション
4. 個人の責任とチームワーク

受講料 ￥8,800(税込)

3-30-ド：HSE049 ビジネス/ヒューマン



<eラーニング>
ビジネススキル基礎

8時間

ビジネスパーソンに必須のスキルである、ビジネスマナー、報連相、ビジネス文書、プレゼンテーションの基本を学習します。プレゼンテーションは「リハビリ」を中心に紹介します。

到達目標 ビジネスパーソンとしての基本的なスキルを修得できる。

対象者


- ・ビジネスパーソンとしての基本的なスキルを修得したい新人、若手の方。
- ・基本的なビジネススキルを振り返りたい方。


前提知識 特に必要としません。

内 容

1. ビジネスマナーの基本
 - (1)ビジネスマナーの目的
 - (2)人の印象を決める要素とは
 - (3)あいさつポイント
 - (4)身だしなみポイント
 - (5)重宝違いのポイント
 - (6)電話応対のマナー
 - (7)顧客訪問のマナー
 - (8)白々の業務マナー&ルール
2. 報連相の基本
 - (1)報連相の目的
 - (2)報告・連絡・相談とは
 - (3)指示の受け方
 - (4)報告・連絡・相談の手段
 - (5)報告のタイミングとポイント
 - (6)連絡のタイミングとポイント
 - (7)相談のタイミングとポイント
 - (8)効果的な報連相のために意識するポイント
3. ビジネス文書の基本
 - (1)ビジネス文書が必要な理由
 - (2)ビジネス文書の作成手順
 - (3)事前準備のポイント
 - (4)作成時のポイント
 - (5)分かりやすく書くためのポイント
 - (6)簡潔に書くためのポイント
 - (7)丁寧に書くためのポイント
 - (8)ビジネス文書の基本構成
 - (9)レビュー時のポイント
 - (10)メール作成のポイント
4. プレゼンテーションの基本
 - (1)プレゼンテーションの基礎知識
 - (2)リハビリとは
 - (3)目に訴えるポイント
 - (4)耳に訴えるポイント
 - (5)その他テクニック的なポイント

受講料 ￥18,700(税込)

3-30-ド：HSV202 ビジネス/ヒューマン 



<eラーニング>
クリティカルマインド基礎
－メタ思考で「考え抜ける」ビジネスパーソンへ
【バーチャル・クラスルーム】

0.5日(90分)

いくつかの業務経験を経た方に、よくあるシーンを取り上げ、考え抜けていないことを感じてもらい、どう行動すべきかを考えます。

到達目標 クリティカルに考える(考え抜く)とはどういうことか、理解できる。

対象者

- ・日頃「考え抜く」ということが実践できていない方。
- ・問題解決を進めるうえで、ロジカルシンキングのスキルを理解しているものの有効活用できていない方。

前提知識 「ロジカルシンキング基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。(2020年度まで開講しておりました「ロジカルシンキング基礎」をご受講の方は同等とみなします)

内 容

1. 仮説を持って具体的に考える
2. 範囲を広げて考える
3. 目的を中心に考える
4. クリティカルな態度で臨む議論
5. そして実務へ

受講料 ￥28,600(税込)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 <small>(何をなすべきかを着想する)</small>
仮説構築 <small>(ビジネスモデルをデザインする)</small>
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

Openソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ


各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

3-30-ド：HSE066 ビジネス/ヒューマン



<eラーニング>
思考技法の概要

4時間

これまで以上に業務における「思考」のウエイトが増えています。このような状況に対応するため、古今東西のあらゆる思考技法を、発想と情報整理の技法を中心に広く浅く学習します。

到達目標

- ・業務における思考の重要性を理解し、思考に時間を割く意識が持てる。
- ・各思考法の特長とそれぞれの適用シーンを理解できる。
- ・自己業務で有効な思考法を特定し、その技法の修得計画を立案できる。

対象者 思考法についてこれから学習をはじめの方、アイデア出しや情報を整理する必要があり、その手法を知りたい方。


前提知識 特に必要としません。

内 容

1. 発散技法
 - (1)ブレインストーミング
 - (2)ブレインライティングほか多数
2. 収束技法
 - (1)KJ法
 - (2)特性要因図ほか多数
3. 統合技法
 - (1)ケブナートリゴ法
 - (2)TOC思考プロセス
 - (3)バランススコアカード
 - (4)ロジックツリーほか多数
4. 態度技法
5. 修了試験

受講料 ￥9,900(税込)

3-30-ド：HSE302 ビジネス/ヒューマン



<eラーニング>
【スキル定着】
相手を納得させる論理構成力を磨く

4時間

ロジックツリーやピラミッドストラクチャを何度も作って練習します。例えば、相手を納得させなければならない企画・提案の状況をケースとして設定し、その中で相手を納得させる論理構成をピラミッドストラクチャで作ります。

到達目標 ロジックツリーやピラミッドストラクチャに対して自分なりの活用シーン、活用の型をイメージできるようになる。

対象者 営業・ITエンジニア(若手・中堅)の方で、ロジカルシンキング基礎を学び、ロジックツリーやピラミッドストラクチャを理解したが練習の機会が研修だけで実務に適用するには不安のある方。または、もっとさまざまな問題を解いて活用に慣れたい方。


前提知識 「ロジカルシンキング基礎－論理の可視化と論理チェックのポイント」/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識(ロジックツリーやピラミッドストラクチャの理解)があること。

内 容

1. 論拠をつなげて主張をとおす
2. 論拠を事実で支える
3. 結論を支える枠組みを考える
4. 結論を納得させるうえで何が言えればよいかを考える
5. 何が言えればよいか、を構造的に整理する

受講料 ￥11,000(税込)

3-30-ド：HSE072 ビジネス/ヒューマン



<eラーニング>
意思決定のスキル
－合理と心理を理解したうえでの意思決定－

4時間

ロジカルシンキングを踏まえ、ビジネス上の意思決定の場面で必要な基本概念とスキルを学習できます。意思決定において無意識のうちにやってしまう錯誤のパターンをクイズ形式で解きながら体感します。

到達目標

- ・意思決定の際に無意識に行ってしまう勘違いを理解し「思考のフタ」に陥ることなく正しい意思決定ができる。
- ・阻害要因などを取り除き、状況を整理してから意思決定を行うことができる。
- ・デジコンツリーを使って合理的な意思決定の考え方を理解できる。

対象者 決めることに毎回迷いのある方。何かを決める際に一貫性がないと思われる方。何かを決めた後によく後悔のある方。

前提知識 「ロジカルシンキング基礎」/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。(20年度まで開講しておりました「ロジカルシンキング基礎」をご受講の方は同等とみなします)

内 容

1. 意思決定における心理的側面
 - (1)ヒューリスティックによるバイアス
 - (2)フレイミングによるバイアス
2. 合理的意思決定の考え方
 - (1)デジコンツリーの作り方
 - (2)期待値とミニマックス

受講料 ￥8,800(税込)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 <small>(何をなすべきかを着想する)</small>
仮説構築 <small>(ビジネスモデルをデザインする)</small>
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

Openソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

各コース

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロタイプ化と価値検証 (共通)
プロタイプ化と価値検証 (データ環境構築)
プロタイプ化と価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

ビジネス/ヒューマン

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: HSV218	ビジネス/ヒューマン	VCR
	自己回復力を高めるストレスマネジメント－レジリエンスを育むために－【バーチャル・クラスルーム】	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">レジリエンスとは何かを学び、心を鍛える重要性を認識する。 リラクゼーション法や対人ストレスを軽減するためのストローク(聴き方、ほめ方)を修得できる。 対人関係をスムーズにするコミュニケーション手法を理解できる。	
対象者	ストレスをうまく管理したいと感じている方。	
前置知識	特に必要としません。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">レジリエンスの基礎知識 <ol style="list-style-type: none">「レジリエンス」とは何か 自身のストレス状況を振り返る レジリエンスの7つのスキル <ol style="list-style-type: none">思考のクセを知る 役に立たない思いこみを払拭する 心の支えを作る 自分の強みを生かす 心をしずめるポディワーク リアルタイム・レジリエンス 感謝の感情を育む	
受講料	¥75,900(税込)	

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: HSV227	ビジネス/ヒューマン	VCR
	ピーク・パフォーマンス－復元力を手に入れる－【バーチャル・クラスルーム】	New
到達目標	<ul style="list-style-type: none">心と体と脳の関係性について、およびビジネスパフォーマンス向上との関係性を理解できます。 自律神経を整え、自身のストレスをコントロールするための効果的なメソッドを修得できます。 短時間で効果的にリラックスするための、マッサージ方法・呼吸法が身につけられます。 ポディワーク・マッサージをする習慣を身につけることで、疲れにくく、体力を回復しやすくなります。	
対象者	<ul style="list-style-type: none">運動不足による体力の低下により、疲労回復が遅いと感じている方。 効果的なリラックス・リフレッシュ方法がよくわからず、忙しさに追われて疲れやストレスをためがちな方。 安定的・持続的にビジネスパフォーマンスを発揮するための疲労回復のポイントを知りたい方。 休憩時間などで効果的にリフレッシュできる方法を身につけ、ビジネスパフォーマンスを向上したい方。	
前置知識	特に必要としません。	
内 容	<ul style="list-style-type: none">なぜ今健康が求められるのか 復元力と健康との関係とあなたの健康度合い レジリエンスと自律神経、2つのパフォーマンス 現代人とビジネスパーソンの特長 ポディワークとマッサージの考え方 自分の体を自分で守るための具体的な復元力の強化方法	
受講料	¥71,500(税込)	

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: HSV222	ビジネス/ヒューマン	VCR
	(PDU)リーダーのためのマインドフルネス－成果発揮へのセルフリーダーシップとマインドフル－【バーチャル・クラスルーム】 PDU	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">忙しい現代ビジネスパーソンが集中力を高め記憶力や思考力を増進し、些事に悩まされない強靱なリーダーシップが発揮できるようにするための手がかりです。グーグルやインテルのみならず世界のトップ企業において実践され始めている、マインドフルネスについて学習します。基本的な方法論を学び、実践できるようにします。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	マインドフルネスという概念と手法について理解し、実践できるようになる。	
対象者	ビジネスリーダーを志す方。	
前置知識	特に必要としません。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">パフォーマンス発揮の仕組み パフォーマンス向上とセルフリーダーシップ エクスペリエンス(体験)の強化 強化トレーニングの代表メニュー マインドフル強化の神経科学アプローチ 現場実践でのパートナー拡大 定着と行動革新に向けて	
受講料	¥72,600(税込)	

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: HSV228	ビジネス/ヒューマン	VCR
	ピーク・パフォーマンス－創造力を手に入れる－【バーチャル・クラスルーム】	New
到達目標	<ul style="list-style-type: none">忙しさに追われ新しいアイデアが浮かばない、あるいはマンネリに陥って創造力が発揮できていないと感じる全職種の方を対象とします。本研修はプロのビジネスパーソンによる講義を通じて「心身の健康状態とパフォーマンス向上との関係性」が理解できます。また、オフィスでも簡単にできるヨガ・マインドフルネスによる姿勢・呼吸の改善などを体験して、業務環境に左右されない「しなやかでタフなメンタル」を鍛え上げ、創造性を発揮することをめざします。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">普段から呼吸を整えることを意識することで、ストレスを低下させ、思考の整理をスムーズにし、創造的な発想を生かしたコミュニケーションが可能となります。 ヨガ・マインドフルネスを日常に取り入れることで、創造力の低下を改善、緩和できます。 リラックスするコツをつかむことで、創造力の持続や感情のコントロールが容易となります。	
対象者	<ul style="list-style-type: none">前例のない仕事や業務改革に取り組む必要があり、創造力を磨きたい方。 忙しさに追われ心身が疲弊するあまり、新しいアイデアや取り組みにチャレンジする気が湧かない方。 いかなる業務環境でも心身をリラックスさせて、創造性を発揮しやすくする習慣を身につけたい方。	
前置知識	特に必要としません。	
内 容	<ul style="list-style-type: none">身体の声に耳を傾ける(呼吸法) オフィスヨガ(椅子ヨガ/耳ヨガなど) オフィスで簡単にできる瞑想 マインドフルネスの手法 <ol style="list-style-type: none">(座禅) (味覚編/干しブドウ) (嗅覚編/アロマ)	
受講料	¥71,500(税込)	

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: HSV226	ビジネス/ヒューマン	VCR
	ピーク・パフォーマンス－集中力を手に入れる－【バーチャル・クラスルーム】 New	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">プレゼンや会議で緊張しがち、あるいは疲労により集中力が低下して業務時間が長くなりがちな全職種の方を対象とします。本研修はプロのビジネスパーソンによる講義を通じて「体の仕組み・状態とパフォーマンス向上の関係性」が理解できます。また、オフィスでも簡単にできるマインドフルネス・ストレッチ・姿勢の改善などを体験して、心身の緊張をほぐし、一つの手柄に集中して取り組む能力を高めて、なおかつ高めた集中力を安定して持続させることをめざします。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">普段から呼吸を整える事を意識することで、ストレスを低下させ、思考の整理をスムーズにし、会議時間の短縮や効果的なコミュニケーションが可能となります。 姿勢を整えることで、体の凝りや関節への負担が下がり、疲労感を低下させ、集中力を向上させることができるため、業務時間の短縮につながります。 ストレッチする習慣を身につけることで、猫背やストレートネックが矯正され、腰痛・肩こりが改善します。	
対象者	<ul style="list-style-type: none">プレゼンや会議など、緊張するビジネスシーンでも集中力を発揮して、重要な局面を開きたい方。 仕事のストレスや忙しさから、集中力が下がっていると感じる方。 長時間のデスクワークなどで疲労(首・肩・腰の痛み、体が重い・だるい)がたまって注意力が散漫になり、業務時間が長引いていると感じる方。 マインドフルネスの基礎知識や実践方法を身につけ、ビジネスパフォーマンスを向上したい方。	
前置知識	特に必要としません。	
内 容	<ul style="list-style-type: none">マインドフルネスの手法 <ol style="list-style-type: none">(座禅) (味覚編/干しブドウ) (嗅覚編/アロマ) 身体の状態を確認する オフィスストレッチ 姿勢の見直し	
受講料	¥71,500(税込)	

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: HSE137	ビジネス/ヒューマン	VCR
	<eラーニング> ビジュアル化技法の基本 －魅力的なビジュアル資料を作る－ Re newal	
到達目標	ビジュアル化技法とは何かを学び、それぞれの要素技術を説明することができる。	
対象者	ビジュアル化技法に関心のある方、または「プレゼンを生き生きさせるビジュアル化技法」をご受講される方。	
前置知識	特に必要としません。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">レイアウトの基本 <ol style="list-style-type: none">代表的なレイアウト 余白の効果 レイアウトを美しく見せるコツ 図解の基本 <ol style="list-style-type: none">図解のプロセス 読解力を養う 内容を整理する 色彩の基本 <ol style="list-style-type: none">色の構成 色の三属性 色の表現 ユニバーサルデザインの基本 <ol style="list-style-type: none">ユニバーサルデザインとは UDIによる色の考え方 配色の工夫	
受講料	¥11,000(税込)	

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: HSE112	ビジネス/ヒューマン	VCR
	<eラーニング> (PDU)「韓非子」のリーダー学 PDU	
到達目標	中国戦国時代の法家である韓非子の著書「韓非子」から、春秋・戦国時代の思想・社会における性悪説に立ったリーダーのあり方について学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：5ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	従来の「性善説」に基づく組織運営に、「性悪説」に基づく組織運営のよいところを取り入れるポイントを理解できる。	
対象者	<ul style="list-style-type: none">リーダーとしての振る舞いに悩み・疑問を抱えている方。 今後リーダーになるにあたり、リーダー像を考えるきっかけを必要とする方。	
前置知識	特に必要としません。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">韓非子の思想 <ol style="list-style-type: none">理想のトップとしてのあり方 理想のリーダー像 <ol style="list-style-type: none">部下に心の中を見せないようにする 組織管理のコツ <ol style="list-style-type: none">部下に権限を与えずぎないようにする トップの自滅する理由 <ol style="list-style-type: none">トップは過ちを犯した場合、すぐ改めるようにする 実権者に仕える心得 <ol style="list-style-type: none">部下はトップに対し、礼儀を持ち、諫言はほのめかすように伝える 現実を生きる人間像 <ol style="list-style-type: none">大事になる前に手を打つことが、問題解決の秘訣である 韓非子の名言 <ol style="list-style-type: none">トップは部下を信用しすぎないようにする 修了試験	
受講料	¥33,000(税込)	

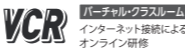
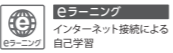
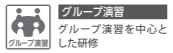
ｺｰｽｺｰﾄﾞ: HSE110	ビジネス/ヒューマン	VCR
	<eラーニング> (PDU)リーダーに必要な人間力 三國志から学ぶリーダー学 PDU	
到達目標	正史「三國志」にもとづき、主な登場人物・魏の曹操、蜀の劉備、呉の孫権、蜀の諸葛亮、魏の司馬懿らを取り上げ、彼らがこの激動の時代を、どう生き抜いたのか、また、リーダーとしてどんな長所を持っていたのか、そのあたりを中心に紹介します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：7ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	激動の時代を生きた「三國志」のリーダーから、現代を生きる知略と勇気を学ぶことができる。	
対象者	3年以上の業務経験がある方。	
前置知識	特に必要としません。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">非常の人、曹操1 非常の人、曹操2 蜀の劉備 呉の孫権 戦略家、諸葛亮1 名宰相、蜀の諸葛亮2 権謀家、魏の司馬懿	
受講料	¥33,000(税込)	

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: HSE113	ビジネス/ヒューマン	VCR
	<eラーニング> (PDU)「貞観政要」に学ぶリーダーの心得 PDU	
到達目標	帝王学の指南書とされる「貞観政要」を通して、現代企業の経営者が持つべき指導者のあり方、人間に変な倫理観について理論面と行動面を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：5ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">経営者として持つべきリーダーシップに必要な考え方を理解できる。 あるべきリーダーとなるために琢磨を推進する基礎力を会得する。	
対象者	<ul style="list-style-type: none">リーダーとしての振る舞いに悩み・疑問を抱えている方。 今後リーダーになるにあたり、リーダー像を考えるきっかけを必要とする方。	
前置知識	「(PDU)中国古典に見る指導者の条件」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">創業か守成か <ol style="list-style-type: none">創業(攻めの経営)と守成(守りの経営)ではどちらが難しいか わが身を正す <ol style="list-style-type: none">トップが自分の姿勢を正すようにすると、部下はついてくる 緊張感を持続させる <ol style="list-style-type: none">安定している時こそ気持ちを引き締める 諫言に耳を傾ける <ol style="list-style-type: none">部下が意見を言いやすい環境作りを心がける 自己コントロール <ol style="list-style-type: none">私利私欲をなくしてこそ、組織をまとめていくことができる 謙虚にそして慎重に <ol style="list-style-type: none">トップの発言は影響力が大きいため、謙虚さ・慎重さを忘れない 初心忘るべからず <ol style="list-style-type: none">初心に戻り、自分を戒め、前に進んでいく 修了試験	
受講料	¥33,000(税込)	

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: HSE114	ビジネス/ヒューマン	VCR
	<eラーニング> (PDU)「書経」に学ぶリーダーの心得 PDU	
到達目標	儒教の唱えた政治学の原典とされる「書経」を通して、組織を統率する者はどうあるべきか、時代を超えて現代にも当てはまる指導者の心得の条件を先人の苦勞を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">組織を統率するのに必要な技術力や能力を高められる。 リーダーとして、組織のさまざまな担当者の立場と心得を理解できる。	
対象者	<ul style="list-style-type: none">リーダーとしての振る舞いに悩み・疑問を抱えている方。 今後リーダーになるにあたり、リーダー像を考えるきっかけを必要とする方。	
前置知識	特に必要としません。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">堯と舜－理想の天子 <ol style="list-style-type: none">堯と舜から組織をまとめていくコツを学ぶ 禹－治水の功労者 <ol style="list-style-type: none">リーダーの率先垂範、刻苦精励により部下はついてくる 殷の湯王－日々新たに <ol style="list-style-type: none">リーダーは日々徳を身につけ、より良くなるように努める 伊尹と太甲 <ol style="list-style-type: none">仕事を成功させる秘訣は「熟慮」と「断行」である 傅説と高宗 <ol style="list-style-type: none">補佐役の重要性について説くとともに、なるほどと思ったことは実行に移していく 周の文王と武王 <ol style="list-style-type: none">どんな仕事でも、最後まで気を抜かずにとりかかる 周公旦と成王 <ol style="list-style-type: none">大きな仕事を成し遂げるためには「志」と「勤」が必要である 修了試験	
受講料	¥33,000(税込)	

ｺｰｽｺｰﾄﾞ: HSE100	ビジネス/ヒューマン	VCR
	<eラーニング> (PDU)よくわかるマクロ経済2 －GDP、為替、財政－ PDU	
到達目標	ビジネスに必要な知識である経済用語、経済データ、経済の仕組み、経済理論を学ぶだけではなく、各々の理論の枠を超えた経済思想について、その思想の社会的背景を踏まえて学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：4ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">一国経済全体や世界経済の動きを論理的に分析し、それが自分のビジネスや生活にどのように関わるのかを理解できる。 時代背景を含めて経済思想を学び、現在の経営判断に活用できる。 経済論理を使って、将来をどこまで予測でき、どこからは予測できないかを認識できる。	
対象者	<ul style="list-style-type: none">対象業務・業界に参入した方。 マクロ経済について概要や動向、業務などに不理解な点があり、整理して理解したいと考えている方。	
前置知識	特に必要としません。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">望ましい経済とは何か？ - 効率性と公平性 - 市場経済 - アダム・スミスの思想と時代背景から何を学ぶか - 有効需要管理政策 - ケインズ理論と時代背景から何を学ぶか- ※「よくわかるマクロ経済1－4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。	
受講料	¥17,600(税込)	

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶https://www.hitachi-ac.co.jp/

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロタイプ化と価値検証 (共通)
プロタイプ化と価値検証 (データ環境構築)
プロタイプ化と価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

コースコード: HSE101 ビジネス/ヒューマン

<eラーニング>
(PDU)よくわかるマクロ経済3
 金融政策、ハイエク、フリードマン、シュンペーター **PDU**

ビジネスに必要な知識である経済用語、経済データ、経済の仕組み、経済理論を学ぶだけではなく、各々の理論の枠を超えた経済思想について、その思想の社会的背景を踏まえて学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・ 一国経済全体や世界経済の動きを論理的に分析し、それが自分のビジネスや生活にどのように関わるのかを理解できる。
- ・ 時代背景を含めて経済思想を学び、現在の経営判断に活用できる。
- ・ 経済論理を使って、将来をどこまで予測でき、どこからは予測できないかを認識できる。

対象者 ビジネスにマクロ経済学を活用したい方。

前提知識 「(PDU)よくわかるマクロ経済1-効率性と公平性、アダムスミスとケインズ-Jeラーニングコース、および「(PDU)よくわかるマクロ経済2-GDP、為替、財政-Jeラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. 金融政策
2. 選択の自由 - ハイエクとフリードマンの思想と時代背景から何を学ぶのか
3. イノベーション - シュンペーターの思想と時代背景から何を学ぶか

※「よくわかるマクロ経済1-4」Jeラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお勧めします。

受講料 ¥17,600(税込)

コースコード: HSE102 ビジネス/ヒューマン

<eラーニング>
(PDU)よくわかるマクロ経済4
 景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化 **PDU**

ビジネスに必要な知識である経済用語、経済データ、経済の仕組み、経済理論を学ぶだけではなく、各々の理論の枠を超えた経済思想について、その思想の社会的背景を踏まえて学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 3.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・ 一国経済全体や世界経済の動きを論理的に分析し、それが自分のビジネスや生活にどのように関わるのかを理解できる。
- ・ 時代背景を含めて経済思想を学び、現在の経営判断に活用できる。
- ・ 経済論理を使って、将来をどこまで予測でき、どこからは予測できないかを認識できる。

対象者 ビジネスにマクロ経済学を活用したい方。

前提知識 「(PDU)よくわかるマクロ経済1-効率性と公平性、アダムスミスとケインズ-Jeラーニングコース、および「(PDU)よくわかるマクロ経済3-金融政策、ハイエク、フリードマン、シュンペーター-Jeラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. 景気循環
2. 経済成長
3. 格差社会(+複雑系経済)
4. 少子化と高齢化の日本経済への影響(+フリー経済・シェア経済)

※「よくわかるマクロ経済1-4」Jeラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお勧めします。

受講料 ¥17,600(税込)

コースコード: HSE118 ビジネス/ヒューマン

<eラーニング>
(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済1
 経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論 **PDU**

ビジネスでの活用を念頭に、ビジネスケースにおける課題を提示し、その課題解決のための有効な枠組みとしてミクロ経済学の思考法と理論を学習します。数式は多用せず、言葉とグラフによる論理展開によって、文系出身のビジネスマンにも理解できるよう紹介します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 3ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ミクロ経済学の理論を活用して、ビジネス上での課題をより適切に解決できる。

対象者

- ・ 対象業務・業界に参入した方。
- ・ ビジネス・ミクロ経済について概要や動向、業務などに不理解な点があり、整理して理解したいと考えている方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. 経済学の思考法をビジネスに活かす【エコカー導入のケース】
2. 誤った費用分析が誤った判断を引き起こす【受注可否判断のケース】
3. 市場経済の機能と限界【アウトソーシング判断のケース】
4. ライバルとの駆け引き<ゲーム理論>【価格戦略・出店戦略に関するケース】
5. 修了試験

※「よくわかるビジネス・ミクロ経済1-2」Jeラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお勧めします。

受講料 ¥17,600(税込)

コースコード: HSE098 ビジネス/ヒューマン

<eラーニング>
(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済2
 不完全な情報、期待効用、行動経済学 **PDU**

ビジネスでの活用を念頭に、ビジネスケースにおける課題を提示し、その課題解決のための有効な枠組みとしてミクロ経済学の思考法と理論を学習します。数式は多用せず、言葉とグラフによる論理展開によって、文系出身のビジネスマンにも理解できるよう紹介します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ミクロ経済学の理論を活用して、ビジネス上での課題をより適切に解決できる。

対象者

- ・ 対象業務・業界に参入した方。
- ・ ビジネス・ミクロ経済について概要や動向、業務などに不理解な点があり、整理して理解したいと考えている方。

前提知識 「(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済1-経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論-Jeラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. 情報不完全が現実経済をどう変える【大手ブランドのOEMか自社ブランドか判断するケース】
2. 人はなぜ保険に入るのか<期待効用理論>【成果型賃金体系の導入検討のケース】
3. 合理性と非合理性が入り交じる相場の世界<行動経済学>【ネット証券の新サービス企画のケース】

※「よくわかるビジネス・ミクロ経済1-2」Jeラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお勧めします。

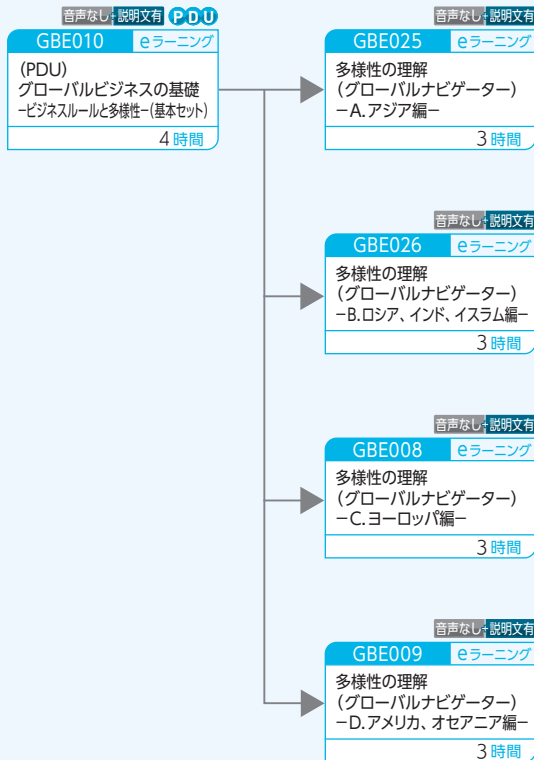
受講料 ¥17,600(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

グローバル

グローバルでビジネスを進めるうえで必要となるスキル（グローバルマインドセット、各国の動機付け要因、反発要因など）が修得できます。

● 多様性について理解を深めたい方



音声有+説明文有
GBE027 eラーニング
シミュレーションゲームで学ぶ
異文化コミュニケーション
(基礎編)
2 時間

音声有+説明文有
GBE028 eラーニング
シミュレーションゲームで学ぶ
異文化コミュニケーション
(マネジメント編)
2 時間

音声有+説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし+説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション

DXマインド・
プロセス・
マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを
着想する)

仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)

プロトタイプと
価値検証(共通)

プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)

プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

ITサービス
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

DXマインド・プロセス・マネジメント

課題分析(何をなすべきかを着想する)

仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)

プロトタイプと価値検証(共通)

プロトタイプと価値検証(データ環境構築)

プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

● 中国ビジネスを学びたい方

音声有・説明文なし PDU <small>※1</small>
GBE023
eラーニング
(PDU)中国ビジネスの鉄則
10時間

※1：SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

● インドビジネスを学びたい方

音声有・説明文なし PDU <small>※1</small>
GBE024
eラーニング
(PDU)インドビジネスの鉄則
10時間

※1：SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

DXマインド・プロセス・マネジメント

課題分析(何をなすべきかを着想する)

仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)

プロトタイプと価値検証(共通)

プロトタイプと価値検証(データ環境構築)

プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

コード：GBE010	グローバル
eラーニング eラーニング <small>4時間</small>	<eラーニング> (PDU)グローバルビジネスの基礎 -ビジネスルールと多様性- (基本セット) PDU
到達目標	グローバル化モデルの7つの思考パターンを理解し、身につけるとともに、多様な人たちの心の構図を読み解く土台となる「文化の世界地図」、各国別の動機付け要因、反発要因に関する辞書を身につけます。このコースは、PMP [®] 資格更新に必要なポイント(PDU：4ポイント)の取得が可能です。
到達目標	<ul style="list-style-type: none">1990年代に起こった世界のグローバル市場化の意味合いを理解し、そこで生きていくためのルールが分かる。 民族のアイデンティティや文化のDNAを把握できるようになる。 グローバル人材のチェックを行い、今後の修得必要分野を知る。
対象者	グローバルビジネスに関わる方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	<ol style="list-style-type: none">1. グローバル時代のモデルチェンジ <ul style="list-style-type: none">- 新しい方程式へのコペルニクスの転換を！ - 2. グローバルマインドの設定 <ul style="list-style-type: none">世界市場で競争力を持つ7つの思考パターンを身につける 3. 文化の世界地図 <ul style="list-style-type: none">70億の多様な人たちの心の構図を読み解く 4. グローバルナビゲーター <ul style="list-style-type: none">国別理解による事例の分析 - 心の中の世界地図に具体性を持たせる - <ol style="list-style-type: none">(1)米国 (2)中国 (3)日本 5. グローバル人材度アセスメント <ul style="list-style-type: none">30問のアセスメントでグローバル人材度をセルフチェック(解説付き)
受講料	¥22,000(税込)

コード：GBE008	グローバル
eラーニング eラーニング <small>3時間</small>	<eラーニング> 多様性の理解(グローバルナビゲーター) C.ヨーロッパ編
到達目標	ドイツ、スイス、フランス、イタリア、オーストリア、ポーランド、オランダ、スペイン、イギリスの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」eラーニングコース(コースコード：GBE010)のオプションです。
到達目標	ドイツ、スイス、フランス、イタリア、オーストリア、ポーランド、オランダ、スペイン、イギリスの歴史的文化層、動機付け要因、反発、要因をふまえて行動できる。
対象者	グローバルビジネスに現在または将来関わる方。
前提知識	「(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」eラーニングコースを修了していること。
内 容	ドイツ、スイス、フランス、イタリア、オーストリア、ポーランド、オランダ、スペイン、イギリスそれぞれについての、 <ol style="list-style-type: none">1. 歴史的文化層 2. カルチュラル・モチベータ 3. カルチュラル・ディモチベータ
受講料	¥5,500(税込)

コード：GBE025	グローバル
eラーニング eラーニング <small>3時間</small>	<eラーニング> 多様性の理解(グローバルナビゲーター) A. アジア編
到達目標	日本、中国、台湾、香港、韓国、フィリピン、ベトナム、シンガポール、タイ、ミャンマーの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」eラーニングコース(コースコード：GBE010)のオプションです。
到達目標	日本、中国、台湾、香港、韓国、フィリピン、ベトナム、シンガポール、タイ、ミャンマーの歴史的文化層や動機付け要因、反発要因をふまえて行動できる。
対象者	グローバルビジネスに現在または将来関わる方。
前提知識	グローバルマインドセット、文化の世界地図、グローバルナビゲーターを学習済のこと。事前に「(PDU)グローバルビジネスの基礎」eラーニングコースを受講することをお薦めします。
内 容	日本、中国、台湾、香港、韓国、フィリピン、ベトナム、シンガポール、タイ、ミャンマーそれぞれについての、 <ol style="list-style-type: none">1. 歴史的文化層 2. カルチュラル・モチベータ 3. カルチュラル・ディモチベータ
受講料	¥5,500(税込)

コード：GBE009	グローバル
eラーニング eラーニング <small>3時間</small>	<eラーニング> 多様性の理解(グローバルナビゲーター) D.アメリカ、オセアニア編
到達目標	カナダ、米国、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランドの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」eラーニングコース(コースコード：GBE010)のオプションです。
到達目標	カナダ、米国、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランドの歴史的文化層、動機付け要因、反発要因をふまえて行動できる。
対象者	グローバルビジネスに現在または将来関わる方。
前提知識	「(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」eラーニングコースを修了していること。
内 容	カナダ、米国、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランドそれぞれについての、 <ol style="list-style-type: none">1. 歴史的文化層 2. カルチュラル・モチベータ 3. カルチュラル・ディモチベータ
受講料	¥5,500(税込)

コード：GBE026	グローバル
eラーニング eラーニング <small>3時間</small>	<eラーニング> 多様性の理解(グローバルナビゲーター) B. ロシア、インド、イスラム編
到達目標	ロシア、インド、インドネシア、マレーシア、ブルネイ、カザフスタン、パキスタン、サウジアラビア、UAEの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」eラーニングコース(コースコード：GBE010)のオプションです。
到達目標	ロシア、インド、インドネシア、マレーシア、ブルネイ、カザフスタン、パキスタン、サウジアラビア、UAEの歴史的文化層、動機付け要因、反発要因をふまえて行動できる。
対象者	グローバルビジネスに現在または将来関わる方。
前提知識	グローバルマインドセット、文化の世界地図、グローバルナビゲーターを学習済のこと。事前に「(PDU)グローバルビジネスの基礎」eラーニングコースを受講することをお薦めします。
内 容	ロシア、インド、インドネシア、マレーシア、ブルネイ、カザフスタン、パキスタン、サウジアラビア、UAEそれぞれについての、 <ol style="list-style-type: none">1. 歴史的文化層 2. カルチュラル・モチベータ 3. カルチュラル・ディモチベータ
受講料	¥5,500(税込)

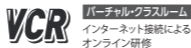
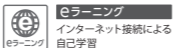
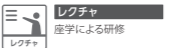
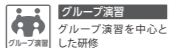
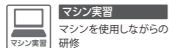
コード：GBE027	グローバル
eラーニング eラーニング <small>2時間</small>	<eラーニング> シミュレーションゲームで学ぶ 異文化コミュニケーション (基礎編)
到達目標	このコースは、外国籍社員もしくは海外の方など異なる文化的背景を持つ方と仕事をする際に起こる異文化コミュニケーションシチュエーションを仮想的に体験するゲームです。あなたは主人公になってストーリーに沿ってロールプレーし、選択の場面が出てきた際、選択肢を選んでください。あなたの選択によってストーリー展開が変わっていきます。異文化コミュニケーションを疑似体験することによって、異文化の中でよく遭遇する「違い」について理解し、対処法を学ぶことができます。
到達目標	<ul style="list-style-type: none">ゲームによる疑似体験を通して学習することにより、異文化コミュニケーションスキルを、より実践的に、楽しく学習することができる。 ゲームの中の外国籍の方々のコメントから、現実ではなかなか遭遇することができない本音も知ることができ、より深く相手の考え方を理解することができる。また、単なる国籍による違いだけでなく、世代・性別・宗教などの違いへの対応についても、学ぶことができ、日本人同士でのコミュニケーション力向上もはかることができる。
対象者	外国籍社員又は海外の方など自分と異なる文化的背景(国籍・世代・性別など)を持つ方と仕事をしている方、もしくは将来その予定がある方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	<ol style="list-style-type: none">1. 異文化理解・異文化コミュニケーション <ul style="list-style-type: none">・『違い』の意味 ・『異文化適応のUカーブ』 ・外国人と話すコツおよび非言語コミュニケーション など 2. 異文化マネジメント(役割・キャリア・フィードバック・モチベーションなど)
受講料	¥24,200(税込)

音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



コースコード: GBE028 グローバル



<eラーニング>
シミュレーションゲームで学ぶ
異文化コミュニケーション(マネジメント編)

このコースは、外国籍社員もしくは海外の方など異なる文化的背景を持つ方と仕事をする際に起こる異文化コミュニケーションシチュエーションを仮想的に体験するゲームです。あなたは主人公になってストーリーに沿ってロールプレーし、選択の場面が出てきた際、選択肢を選んでください。あなたの選択によってストーリー展開が変わっていきます。異文化コミュニケーションを疑似体験することによって、多様な背景・働き方の社員とコミュニケーションを図り、マネジメントをしていく上で求められるテクニックを学ぶことができます。ジョブ型雇用と日本型組織のメンバーシップ型雇用の特長や違いを学習することができます。

到達目標 ・ゲームによる疑似体験を通して学習することにより、異文化コミュニケーションスキルを、より実践的に、楽しく学習することができる。
・ゲームの中の外国籍の方々のコメントから、現実ではなかなか遭遇することができない本音も知ることができる。また、ジョブ型雇用に関するマインドを早期整えることができる。

対象者 外国籍社員又は海外の方など自分と異なる文化的背景(国籍・世代・性別など)を持つ方をマネージしている方、もしくは将来その予定がある方。ジョブ型雇用の特長や日本組織のメンバーシップ型雇用との違いを知りたい方にもお勧めです。

前提知識 特に必要としません。

- 内 容**
1. 日本型組織の日常とは
 2. ダイバーシティの種類
 3. 組織文化とコミュニケーション
 4. 多様な働き方
 5. ジョブ型雇用の特長
 6. 日本人とのコミュニケーションで外国人の悩む
 7. ダイバーシティマネジメント
 8. 変化に対応する組織

受講料 ¥24,200(税込)

コースコード: GBE023 グローバル



<eラーニング>
(PDU)中国ビジネスの鉄則 PDU

中国人はビジネスに際し、他人に対しては敵対的、友人に対しては寛容であり、信頼できる相手であるかどうかを慎重に見極めようとする。中国ビジネス成功の鍵は、中国社会でうまくネットワークを築くことにあります。このコースでは中国ビジネスを理解するために、まず中国社会・経済の特色について学習します。そして中国企業の企業形態や株式市場を詳しく見ていながら、中国でのビジネスについて学習します。さらに、国有企業、民間企業、外資系企業それぞれについて特長を詳しく見ていながら、グローバルな環境で活動を行うための組織の政治的風土・文化について学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:7ポイント)の取得が可能です。

到達目標 中国企業の実態を理解するための基礎知識を身につけ、中国企業とビジネスで関わる場合に必要な知識を修得できる。

対象者 中国とのビジネスに現在および将来関わる方。

前提知識 特に必要としません。

- 内 容**
1. 企業を取り巻く社会環境
 2. 産業の特長
 3. 企業形態と株式市場の成長
 4. 国有企業
 5. 民間企業
 6. 外資系企業
 7. 中国企業のグローバル経営

受講料 ¥33,000(税込)

コースコード: GBE024 グローバル



<eラーニング>
(PDU)インドビジネスの鉄則 PDU

インドは近年、その人口による巨大な市場と経済発展から、世界的な存在感を高めています。また一方で古くから日本との交流があり、近年でも各分野において経済提携が進んでいます。しかし、ビジネスを交流させるに至るまでの理解に至っていない場合も多く見ることが出来ます。このコースではインドにビジネス進出するために必要な考え方(歴史・文化・宗教等)について学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:6ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・インドにおいてビジネスを展開する場合に必要な、文化的背景や歴史、現在のインド事情について説明できる。
・インドへ進出してビジネスを成功させるにおいて必要なポイントについて理解を深める。
・インド人との交渉の方法、インド人の考え方、などについて日本人が誤解しがちな注意点に言及し、インドビジネスを成功に導く戦略的思考について学ぶ。

対象者 インドとのビジネスに現在および将来関わる方。

前提知識 特に必要としません。

- 内 容**
1. インドの紹介、歴史
 2. インドの各地域の文化とビジネスの関係
 3. インドの宗教とビジネスの関係
 4. インドの優秀な人材を作る、教育制度
 5. 日印関係
 6. インドの国際関係
 7. 実際の手順とケーススタディ

受講料 ¥33,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習



その他



バーチャルクラスルーム
インターネット接続によるオンライン研修

OT (モノづくり・専門技術)

自動化設備の運用・保守に関する電気と制御の基礎知識やグローバル図面・公差設計に関する技法を修得できます。

● 自動化設備の運用・保守に関する電気と制御の基礎知識を修得したい方

Re
newal

OTJ014	マシン実習
リレーシーケンスの基礎と トラブル診断	
集合	2日間

OTJ002	マシン実習
トラブルシューティング (制御系基礎)	
集合	5日間

Re
newal

OTJ016	マシン実習
電気が苦手な人のための電気回路 入門-リレーシーケンスとトラブル シューティングから学ぶ-	
集合	2日間

Re
newal

OTJ015	マシン実習
リレーシーケンスの基礎と PLC入門	
集合	3日間

OTV007	マシン実習
ブラシレスモータ制御の プログラミング入門	
オンライン	2日間

● グローバル図面・公差設計に関する技法を修得したい方

音声有・説明文なし

OTE001	eラーニング
幾何公差の基礎	
6時間	

音声有・説明文なし

OTE002	eラーニング
公差設計の基礎	
4時間	

● 基盤技術を基礎から学びたい方、リスキングしたい方

New

OTV008	レクチャ
機械四力の基礎	
オンライン	1日間

New

OTV012	グループ演習
伝熱工学+CAE解析 +機械学習の取り入れた 最適化技術	
オンライン	0.5日間
事前学習(eラーニング) 6時間	

New

OTV017	マシン実習
ソフトウェア詳細設計・実装の 基本原則とベストプラクティス	
オンライン	5日間

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション

DXマインド・
プロセス・
マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを
着想する)

仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)

プロトタイプと
価値検証(共通)

プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)

プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

ITサービス
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析(何をなすべきかを着想する)
仮設構築(ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証(共通)
プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

● 新規ビジネスを立ち上げたい方、イノベーションを創生したい方

New
OTV009 レクチャ
未来を起点とした技術の構造化と評価の実践
オンライン 1日間

New
OTV010 グループ演習
「超常識思考」による顧客価値創造－技術者だからこそ実現できるイノベーションの世界－
オンライン 1日間

● グローバル図面で世界各地で製品を作りたい方

New
OTV011 グループ演習
3次元CADによる図面レス時代で高品質を維持する組織検図
オンライン 1日間

● モノづくりを実際に体験してみたい方、完成品の良否判断で困っている方

New
OTJ013 マシン実習
1度は経験!溶接日帰り体験
集合 1日間

● モノの運用を見える化したい方、モノを効率的に運用したい方

New
OTJ018 グループ演習
設備稼働率向上研修(初級)(TPM入門)
集合 5日間

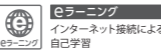
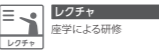
New
OTJ019 グループ演習
設備稼働率向上研修(中級:故障予知編)
集合 4日間

音声有+説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）



音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし+説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



2-22-1: OTJ014 OT（モノづくり・専門技術）

 マシン実習 2日間	リレーシーケンスの基礎とトラブル診断	
---------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------

電気の基礎、シーケンス制御、リレー回路、テスターの使い方、トラブル診断の基礎を学びます。さらに、学んだ基礎知識を使ってトラブルシューティングを実習で体験する2日間の研修となっています。

到達目標 電気と安全に関する基礎知識を学び、実際の器材を用いた配線とトラブル原因の診断をゲーム感覚で体系的に身につけていきます。

対象者 新人・若手の技術者・技能者、電気の初学者、初めて電気機器、自動機を扱う方、営業職の方。



前提知識 特に必要としません。

内 容

1. 自動制御の概要
2. 電気の基礎と安全
3. シーケンス制御回路の基礎
4. トラブルシューティング基礎

受講料 ￥110,000(税込)

2-22-2: OTJ002 OT（モノづくり・専門技術）

 マシン実習 5日間	トラブルシューティング(制御系基礎)	
---------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------

電気関係のトラブルに対応できる基礎知識と診断方法を実際に体験しながら修得します。（リレーシーケンス、テスターの使い方、制御盤配線実習、自動機実習ユニットによるトラブルシューティング実習、ほか）

到達目標 ・自動化設備を扱う人が知っておくべき基本的な事項（電気と安全、テスタの使い方、シーケンス制御のしくみ、トラブル診断と修理・調整の方法など）を、実際に回路を組み立てながら分かりやすく学習します。
・実機を使用した故障診断修理実習等を通し、実際の設備トラブルへの対応力を身につけます。

対象者 ・自動機械設備／セル生産ツール/JIT生産設備等の運転／保守改善に携わる方。
・ソフトウェアやシステム開発および品質保証関連業務の新人で電気制御の基本を実機レベルで実習したい方。



前提知識 特に必要としません。

内 容

1. シーケンス制御の基礎
2. リレーシーケンス入門
3. トラブルシューティング基礎
4. 制御盤配線実習
5. 故障診断修理実習
6. 終了課題

受講料 ￥264,000(税込)

2-22-3: OTJ016 OT（モノづくり・専門技術）

 マシン実習 2日間	電気が苦手な人のための電気回路入門～リレーシーケンスとトラブルシューティングから学ぶ～	
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------

本研修は、電気の苦手な方、新人・若手の技術者・技能者、初めて電気機器、自動機を扱う方、営業・サービスパーソンなど、幅広い職種で電気初学者から経験者まで対象としています。電気の基礎、シーケンス制御、リレー回路、テスターの使い方、トラブル診断の基礎を学びます。電気と安全に関する基礎知識を学び、実際の器材を用いた配線とトラブル原因の診断をゲーム感覚で体系的に身につけていきます。

到達目標 電気と安全に関する基礎知識を学び、実際の器材を用いた配線とトラブル原因の診断をゲーム感覚で体系的に身につけていきます。

対象者 電気がどうしても苦手な方。電気を楽しみながら感覚的に理解したい方。新人・若手の技術者・技能者、電気の初学者、初めて電気機器、自動機を扱う方、営業職の方など。



前提知識 特に必要としません。

内 容

1. 制御と電気と安全
2. 電気回路の基礎
3. リレー回路の配線
4. リレーシーケンス入門
5. トラブルシューティング基礎
6. 終了課題(故障診断予備実習)

受講料 ￥110,000(税込)

2-22-4: OTV007 OT（モノづくり・専門技術）

 マシン実習 2日間	ブラシレスモータ制御のプログラミング入門【バーチャル・クラスルーム】	
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------

RX23T搭載低電圧モータ制御評価システムと三相ブラシレス・モータを使って、センサレス制御のプログラム例を解説します。ブラシレス・モータの制御を、通電方法、速度/電流制御をホール・センサ付とベクトル制御で行う方法についてプログラムを解説し、さらに実験で確認して理解を深めます。

到達目標 ・ブラシレス・モータ制御の基礎を120度通電で理解する。
・センサ付モータ制御に必要な機能と制御法を理解できる。
・ベクトル制御の考え方を理解できる。
・センサ付で始動する考え方を理解できる。
・PID制御のパラメータの意味と設定方法を理解できる。

対象者 ・ブラシレス・モータを制御したい方。
・ベクトル制御の考え方を理解したい方。

前提知識 C言語の基礎知識をお持ちのこと(演習で必要とします)。

内 容

1. イントロダクション
・モータの種類と駆動方法の概要、種類、ブラシレスモータの駆動方法
2. モータ制御システムの構成
・永久磁石同期モータと制御マイコン、フィードバック制御、120度と180度通電
3. モータ制御で使用する主なマイコンの機能
・インバータ駆動用PWM出力タイマ、ロータの位置センサ用位相計数、電流センサ用A/Dコンバータ
4. 120度通電ホールセンサ付制御
・制御方法、演習
5. ベクトル制御・永久磁石同期モータのモデル、ベクトル制御、線間変調、弱め界磁
6. ロータリエンコーダによるベクトル制御
・制御方法、演習
7. センサレスベクトル制御
・制御方法、演習
8. モータの始動制御
・制御方法、演習

受講料 ￥143,000(税込)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析(何をなすべきかを着想する)
仮設構築(ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証(共通)
プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策
ITリテラシ

プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策
ITリテラシ

プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

3-23-ド:OTE002 OT(モノづくり・専門技術)
<div> <div> <div> <div></div> <div>eラーニング</div> </div> </div> <div> <div> <div> <div></div> <div>4時間</div> </div> </div> </div> </div>
<div> <div><div></div></div></div> <div> <h2><eラーニング>公差設計の基礎</h2> </div>

3-23-ド:OTV010 OT(モノづくり・専門技術)
<div> <div> <div> <div></div> <div>グループ学習</div> </div> </div> <div> <div> <div> <div></div> <div>1日間</div> </div> </div> </div> </div>
<div> <div><div></div></div></div> <div> <h2>「超常識思考」による顧客価値創造 一技術者だからこそ実現できる イノベーションの世界-【バーチャル・クラスルーム】</h2> </div>

3-23-ド:OTV008 OT(モノづくり・専門技術)
<div> <div> <div> <div></div> <div>グループ学習</div> </div> </div> <div> <div> <div> <div></div> <div>1日間</div> </div> </div> </div> </div>
<div> <div><div></div></div></div> <div> <h2>機械四力の基礎 【バーチャル・クラスルーム】</h2> </div>

3-23-ド:OTV011 OT(モノづくり・専門技術)
<div> <div> <div> <div></div> <div>グループ学習</div> </div> </div> <div> <div> <div> <div></div> <div>1日間</div> </div> </div> </div> </div>
<div> <div><div></div></div></div> <div> <h2>3次元CADによる図面レス時代で 高品質を維持する組織検閲 【バーチャル・クラスルーム】</h2> </div>

3-23-ド:OTV009 OT(モノづくり・専門技術)
<div> <div> <div> <div></div> <div>グループ学習</div> </div> </div> <div> <div> <div> <div></div> <div>1日間</div> </div> </div> </div> </div>
<div> <div><div></div></div></div> <div> <h2>未来を起点とした技術の構造化と評価の実践 【バーチャル・クラスルーム】</h2> </div>

3-23-ド:OTV012 OT(モノづくり・専門技術)
<div> <div> <div> <div></div> <div>グループ学習</div> </div> </div> <div> <div> <div> <div></div> <div>0.5日間</div> </div> </div> </div> </div>
<div> <div><div></div></div></div> <div> <h2>伝熱工学+CAE解析+機械学習の取り入れた最適化技術 【eラーニング(事前学習)+バーチャル・クラスルーム】</h2> </div>

3-23-ド:OTJ013 OT(モノづくり・専門技術)
<div> <div> <div> <div></div> <div>マシン実習</div> </div> </div> <div> <div> <div> <div></div> <div>1日間</div> </div> </div> </div> </div>
<div> <div><div></div></div></div> <div> <h2>1度は経験!溶接日帰り体験</h2> </div>

3-23-ド:OTJ019 OT(モノづくり・専門技術)
<div> <div> <div> <div></div> <div>グループ学習</div> </div> </div> <div> <div> <div> <div></div> <div>4日間</div> </div> </div> </div> </div>
<div> <div><div></div></div></div> <div> <h2>設備稼働率向上研修 (中級：故障予知編)</h2> </div>

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

3-23-ド:OTV017 OT(モノづくり・専門技術)
<div> <div> <div> <div></div> <div>マシン実習</div> </div> </div> <div> <div> <div> <div></div> <div>5日間</div> </div> </div> </div> </div>
<div> <div><div></div></div></div> <div> <h2>ソフトウェア詳細設計・実装の基本原則とベストプラクティス</h2> </div>

3-23-ド:OTJ018 OT(モノづくり・専門技術)
<div> <div> <div> <div></div> <div>グループ学習</div> </div> </div> <div> <div> <div> <div></div> <div>5日間</div> </div> </div> </div> </div>
<div> <div><div></div></div></div> <div> <h2>設備稼働率向上研修(初級)(TPM入門)</h2> </div>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策
ITリテラシ

プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

4 研修会場

東京地区

東京(大森)

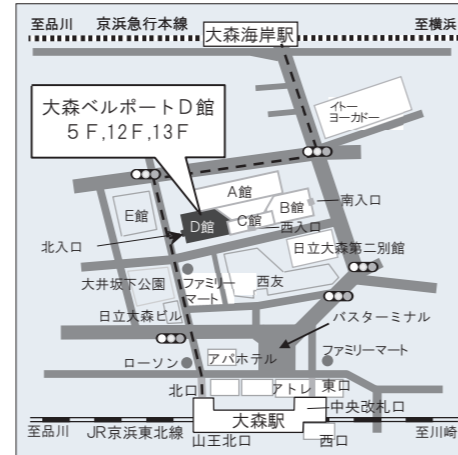
大森ベルポートD館5階・12階・13階

(株)日立アカデミー
大森キャンパス

品川区南大井6丁目26番3号(〒140-0013)
電話(03)5471-8962
FAX(03)5471-2564

- JR京浜東北線 大森駅北口(改札を出て右)より徒歩約3分
- 京浜急行線 大森海岸駅より徒歩約5分

※当ビル西入口、または北入口、南入口よりアトリウムに入り、D館入口のエレベータにてご来場ください。
※エレベータは、7:30~9:30、12:00~13:00の時間帯は特別運転となりますので、ご入館の際にはご注意ください
※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



日立地区

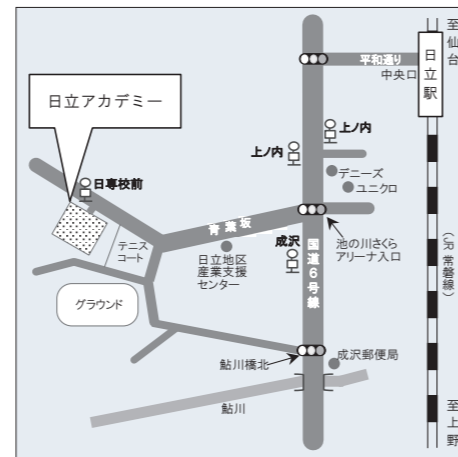
日立

(株)日立アカデミー
日立キャンパス

日立市西成沢町2丁目17番1号(〒316-0032)
電話(0294)28-5019
FAX(0294)28-5394

- JR常磐線 日立駅または常陸多賀駅下車 日立電鉄バス(免平方行き)乗り換え、日専校前下車 徒歩1分
または成沢、上ノ内下車 徒歩10分
- JR常磐線 日立駅または常陸多賀駅よりタクシー約10分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



東京地区

提携コースの研修会場

※提携先により研修会場またはオンライン配信に変更になる場合がございます。その場合は、事前に当社よりご連絡いたします。

会場地図は、当社Webサイト(https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/bureau.html)よりご確認ください。

開催地区	住所・会場名
東京(PRC)	(株)パーソル総合研究所 (株)パーソル総合研究所主催の研修会場につきましては、コース・日程により会場が異なっております。お申し込み後、「受講案内通知(メール)」にて、研修会場をご連絡いたします。
白金台(BrainPad)	〒108-0071 東京都港区白金台3-2-10 白金台ビル3階 (株)ブレインパッド
浜松町(GSX)	〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエヘイディアム4階 グローバルセキュリティエキスパート(株)東京本社
麹町(ITプレナーズ)	〒102-0083 東京都千代田区麹町2-3-3 FDC麹町ビル5階 (株)ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック
麻布台(SHIFT)	〒106-0041 東京都港区麻布台2-4-5 メソニック39MTビル11階 (株)SHIFT

大阪地区

大阪

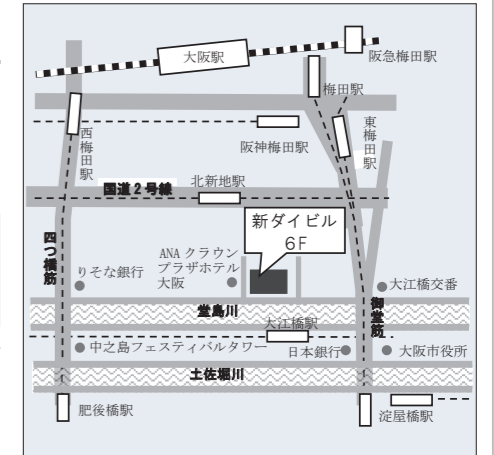
新ダイビル6階

(株)日立アカデミー
大阪キャンパス

大阪市北区堂島浜1丁目2番1号(〒530-0004)
電話(06)4797-7360
FAX(06)4797-7361

- 京阪中之島線 大江橋駅より徒歩約2分
- 地下鉄御堂筋線/京阪本線 淀屋橋駅より徒歩約5分
- JR東西線 北新地駅より徒歩約5分
- 地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より徒歩約7分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



名古屋地区

名古屋

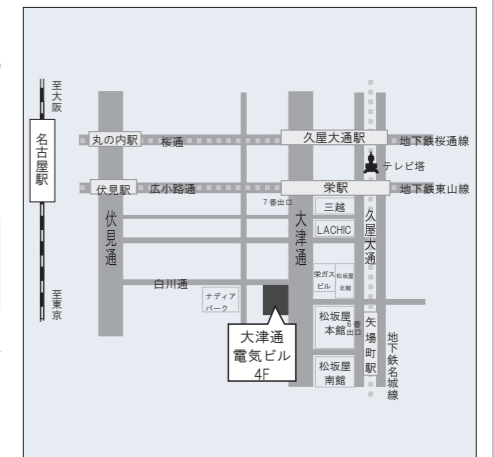
大津通電気ビル4階

(株)日立アカデミー
名古屋キャンパス

名古屋市中区栄3丁目17番12号(〒460-8435)
電話(052)269-8940
FAX(052)261-8276

- 地下鉄名城線 矢場町駅 6番出口から西へ徒歩2分
- 地下鉄東山線 栄駅 サカエチカ7番出口から南へ徒歩5分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



広島地区

広島

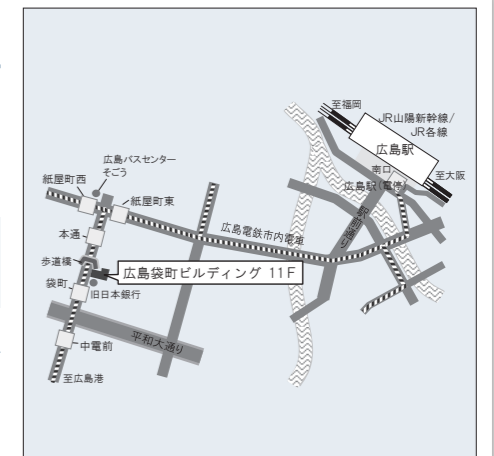
広島袋町ビルディング11階

(株)日立アカデミー
広島キャンパス

広島市中区袋町5番25号(〒730-0036)
電話(082)546-6172
FAX(082)546-6173

- 広島電鉄(市内電車)宇品線 袋町(電停)より徒歩約1分
- 広島バスセンターより徒歩約8分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



TOPICS

1 日立講習会
コース活用例

2 開催コース/
スケジュール一覧

3 講座別コースフロー/
コースカリキュラム

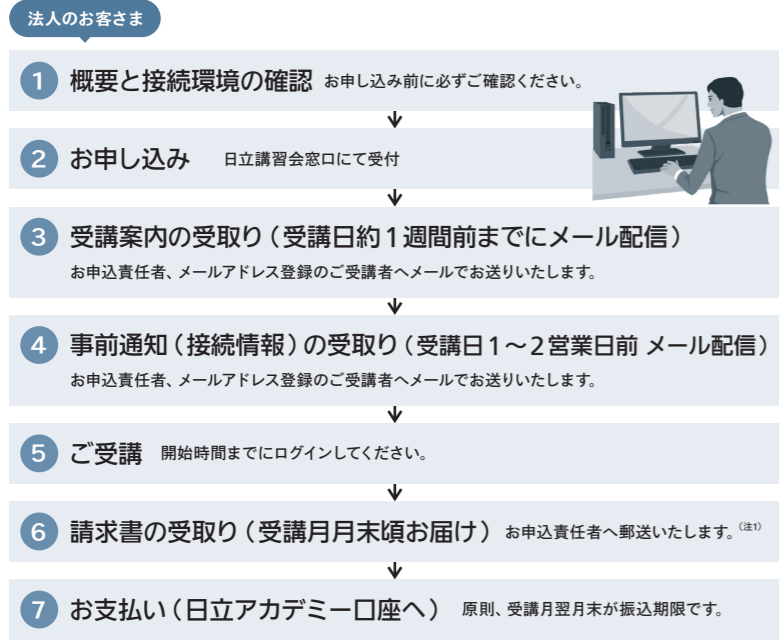
4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

5 お申込方法

日立講習会 バーチャル・クラスルーム（オンライン研修）のお申し込みからご受講までの流れ



■ お問い合わせ・お申込先

地区	TEL
東京地区	03-5471-8962
大阪地区	06-4797-7360
名古屋地区	052-269-8940
広島地区	082-546-6172
福岡地区	092-844-7522

URL <https://www.hitachi-ac.co.jp/>
E-Mail hiac.info-kensyu.vq@hitachi.com

個人のお客さま

(注1) 個人のお客さまの場合
・お申し込み後、請求書を発行いたしますので、講習会開始日の10営業日前までに受講料をお振込みください。
・受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセル扱いとさせていただきます。

お申し込み

- お申込責任者の方は、(株)日立アカデミーのWebサイト(URL >>> <https://www.hitachi-ac.co.jp/>)からお申し込みいただくか、または「日立講習会お申込書」をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、ご受講希望地区の上記受付窓口までメール、または日立営業経由にてお申し込みください。Webサイトをご利用できない場合は、ご受講希望地区の上記受付窓口までお問い合わせください。
- なお、お申し込みの前には必ずコース内容・接続環境・バーチャル・クラスルームのサービス仕様書(上記Webサイトに掲載)および以下についてご確認ください。
- 日立製品研修
 - ・「日立製品研修受講規約」
 - ・「電子教材利用規約」
 - ・「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」
 - ・「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」
- IT/ビジネス研修
 - ・「IT/ビジネス研修受講規約」
 - ・「電子教材利用規約」
 - ・「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」

上記についてお申込責任者および受講される本人が同意のうえお申し込みください。

- お申し込みは、原則として講習会開始日の10営業日前までをお願いいたします。
- お申し込みの受付は、先着順にしておりますので、定員になり次第締め切らせていただきます。
- ご希望の講習会が最少開催人数に達しない場合には、やむを得ず中止にさせていただきますことがあります。あらかじめご了承ください。
- ご受講にあたって、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となりますので、ご了承ください。

受講料お支払い

- 法人のお客さまの場合は、原則として受講月の月末締めで、請求書をお申込責任者の方にお送りいたします。請求書に記載のお振込み口座、期限(原則、受講月の翌月末)までにお振込みください。
- 個人のお客さまの場合は、お申し込み後、請求書を発行いたします。講習会開始日の10営業日前までに請求書に記載の口座にお振込みください。受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセルとさせていただきます。お振込手数料は、お客さまのご負担をお願いいたします。

振込先銀行：三菱 UFJ 銀行 大森駅前支店
普通預金口座 口座番号 **1105485**
口座名称 **(株)日立アカデミー**

※日立製品研修は(株)日立製作所が提供する研修サービスです。
(株)日立アカデミーは(株)日立製作所からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修の申込み受付、請求書発行および受講料の受領については(株)日立製作所の代理人として対応します。

ご受講にあたって

- お申し込み受付後、「日立講習会受講ご案内」(以下「受講案内」といいます。)を、お申込責任者および受講者へメールでお送りいたします。
- 「受講案内」には、開催日時等を記載しておりますので、内容を必ずご確認ください。
- 「受講案内」は、講習会開始日の1週間前までにメール配信いたします。配信が

確認できない場合は、お申し込みの受付窓口までお問い合わせください。

- 「受講案内」配信後に諸事情により講習会の開催を中止させていただく場合がありますので、あらかじめご承知おください。
- 「講習会開始日1～2営業日前」にご受講者へWebexログイン情報(接続先URL、ユーザID、パスワード、セッション番号)と電子教材情報(接続先URL、ユーザID、パスワード)をメールにてご通知いたします。お申込責任者様にも写しとして同様の情報をメールにてお送りいたします。
- Webexへの接続は開始時刻20分前から接続可能です。開始時刻10分前までにマイク/スピーカの動作確認を完了してください。音声が届かない場合、質問はチャットで受付いたします。
- 電子教材は講習会で使用するテキストです。受講前までにメールでお知らせしたユーザID、パスワードでログインしてください。
- 受講者様が本サービスを受けるために要す通信料金、環境の設定費用やその他費用は、受講者の負担とします。利用環境の設定については、受講者の責任において実施していただくものとします。
- インターネットを含むネットワークの過負荷など様々な影響により、映像や音声がかかる場合がございます。このような事態に対応するために、研修(投影資料、音声)を録画いたします。お申し込み時点で、録画・録音に承諾いただいたものとみなします。
- 録画した研修動画の視聴URLを研修終了後5営業日以内に受講者のメールアドレスに送付します(視聴可能期間は原則開催日の翌月末まで)。なお、研修動画は該当クラスの受講者のみ視聴可能です。

変更・キャンセル

- ご都合により、受講者・受講日を変更、もしくはキャンセルされる場合は「日立講習会変更/キャンセル連絡票」をWebサイトからダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、講習会開始日の10営業日前までに、お申し込みの受付窓口までメールにてご連絡ください。

学習形態	受講者、受講日変更およびキャンセル締切日
集合研修	講習会開始日の10営業日前
バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)	講習会開始日の10営業日前
eラーニング	学習開始日の10営業日前

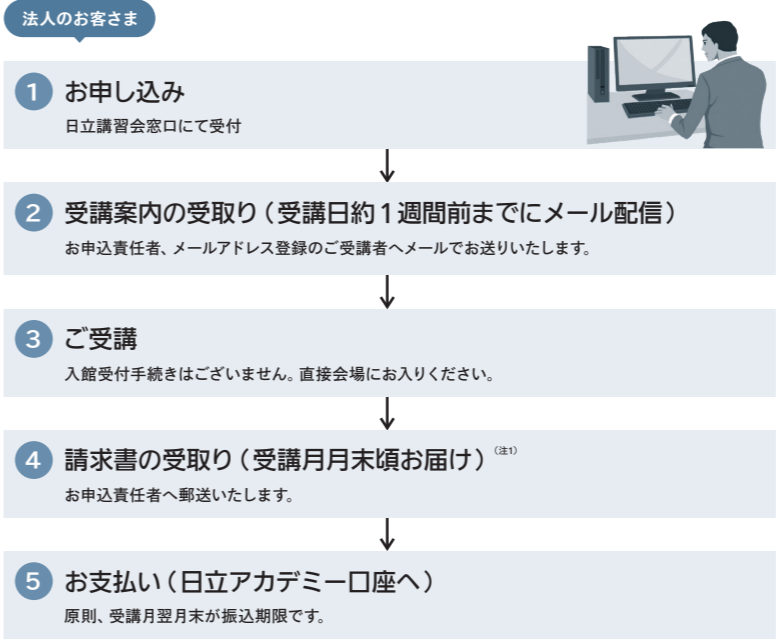
●変更・キャンセル締切日を過ぎての変更・キャンセルにつきましては、受講料を全額請求させていただきます。すでに受講料をお支払いいただいている場合は、受講料は返金いたしません。また、下記コースは個別に変更・キャンセル締切日を設定しております。詳細はWebサイトのコース詳細ページの備考に明記しておりますのでご確認ください。

- ・事前課題/事前学習ありコース
- ・提携先提供コース

講習会開催時間

- Webサイトのコース詳細ページの備考欄に開催時間をご案内しています。正式には、ご受講前にメールでお送りいたします「受講案内」をご確認ください。
- 講習会の進捗により終了時間が予定時刻を超える場合があります。あらかじめご了承ください。

日立講習会 集合研修のお申し込みからご受講までの流れ



■ お問い合わせ・お申込先

地区	TEL
東京地区	03-5471-8962
大阪地区	06-4797-7360
名古屋地区	052-269-8940
広島地区	082-546-6172
福岡地区	092-844-7522

URL <https://www.hitachi-ac.co.jp/>
E-Mail hiac.info-kensyu.vq@hitachi.com

個人のお客さま

(注1) 個人のお客さまの場合
・お申し込み後、請求書を発行いたしますので、講習会開始日の10営業日前までに受講料をお振込みください。
・受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセル扱いとさせていただきます。

お申し込み

- お申込責任者の方は、(株)日立アカデミーのWebサイト(URL >>> <https://www.hitachi-ac.co.jp/>)からお申し込みいただくか、または「日立講習会お申込書」をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、ご受講希望地区の上記受付窓口までメール、または日立営業経由にてお申し込みください。Webサイトをご利用できない場合は、ご受講希望地区の上記受付窓口までお問い合わせください。
- なお、お申し込みの前には必ずコース内容および以下についてご確認ください。
- 日立製品研修
 - ・「日立製品研修受講規約」
 - ・「電子教材利用規約」
 - ・「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」
 - ・「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」
- IT/ビジネス研修
 - ・「IT/ビジネス研修受講規約」
 - ・「電子教材利用規約」
 - ・「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」

上記についてお申込責任者および受講される本人が同意のうえお申し込みください。

- お申し込みは、原則として講習会開始日の10営業日前までをお願いいたします。
- お申し込みの受付は、先着順にしておりますので、定員になり次第締め切らせていただきます。
- ご希望の講習会が最少開催人数に達しない場合には、やむを得ず中止にさせていただきますことがあります。あらかじめご了承ください。
- ご受講にあたって、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となりますので、ご了承ください。

受講料お支払い

- 法人のお客さまの場合は、原則として受講月の月末締めで、請求書をお申込責任者の方にお送りいたします。請求書に記載のお振込み口座、期限(原則、受講月の翌月末)までにお振込みください。
- 個人のお客さまの場合は、お申し込み後、請求書を発行いたします。講習会開始日の10営業日前までに請求書に記載の口座にお振込みください。受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセルとさせていただきます。お振込手数料は、お客さまのご負担をお願いいたします。

振込先銀行：三菱 UFJ 銀行 大森駅前支店
普通預金口座 口座番号 **1105485**
口座名称 **(株)日立アカデミー**

※日立製品研修は(株)日立製作所が提供する研修サービスです。
(株)日立アカデミーは(株)日立製作所からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修の申込み受付、請求書発行および受講料の受領については(株)日立製作所の代理人として対応します。

講習会開催時間

- Webサイトのコース詳細ページの備考欄に開催時間をご案内しています。正式には、ご受講前にメールでお送りいたします「受講案内」をご確認ください。
- 講習会の進捗により終了時間が予定時刻を超える場合があります。あらかじめご了承ください。

ご受講にあたって

- お申し込み受付後、「日立講習会受講ご案内」(以下「受講案内」といいます。)を、お申込責任者および受講者へメールでお送りいたします。
- 「受講案内」には、お申込地区の地図や会場(研修室)、開催時間等を記載しておりますので、内容を必ずご確認ください。
- 「受講案内」を講習会開始日の1週間前までにメール配信いたします。配信が確認できない場合は、お申し込みの受付窓口までお問い合わせください。
- 「受講案内」配信後に諸事情により講習会の開催を中止させていただく場合がありますので、あらかじめご承知おください。
- 講習会で使用するテキスト教材等は、当日会場にてお渡ししております。事前のお渡しは行っていません。
- 駐車場はありませんので、車のご来場はご遠慮ください。
- お電話でのお取り次ぎはできませんので、あらかじめご了承ください。また、ご受講中に研修室内での携帯電話等の使用は、他のお客さまへのご迷惑となりますので、ご遠慮いただいております。
- 研修会場内での撮影または録音は、禁止させていただきます。
- あらかじめ体調をご確認のうえ、講習会にご参加いただくようお願いいたします。インフルエンザなどの感染が懸念される場合は参加をお控えくださいますようお願いいたします。

変更・キャンセル

- ご都合により、受講者・受講日を変更、もしくはキャンセルされる場合は「日立講習会変更/キャンセル連絡票」をWebサイトからダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、講習会開始日の10営業日前までに、お申し込みの受付窓口までメールにてご連絡ください。

<キャンセル規定>

学習形態	受講者、受講日変更およびキャンセル締切日
集合研修	講習会開始日の10営業日前
バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)	講習会開始日の10営業日前
eラーニング	学習開始日の10営業日前

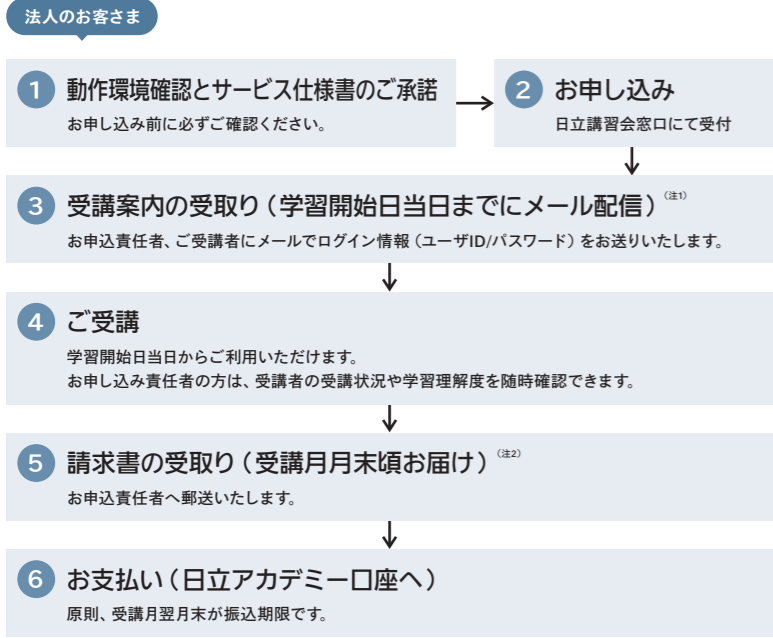
●変更・キャンセル締切日を過ぎての変更・キャンセルにつきましては、受講料を全額請求させていただきます。すでに受講料をお支払いいただいている場合は、受講料は返金いたしません。また、下記コースは個別に変更・キャンセル締切日を設定しております。詳細はWebサイトのコース詳細ページの備考に明記しておりますのでご確認ください。

- ・事前課題/事前学習ありコース
- ・提携先提供コース

講習会開催時間

- Webサイトのコース詳細ページの備考欄に開催時間をご案内しています。正式には、ご受講前にメールでお送りいたします「受講案内」をご確認ください。
- 講習会の進捗により終了時間が予定時刻を超える場合があります。あらかじめご了承ください。

日立講習会 eラーニングのお申し込みからご受講までの流れ



お申し込み

- お申込責任者の方は、(株)日立アカデミーのWebサイト(URL >>> <https://www.hitachi-ac.co.jp/>)からお申し込みいただくか、または「日立講習会お申込書」をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、上記のお申込先までメール、または日立営業経由にてお申し込みください。なお、お申し込みの前には必ずコース内容、動作環境、eラーニングサービス仕様書(上記Webサイトに掲載)、および以下についてご確認ください。
 - 日立製品研修
 - ・「日立製品研修受講規約」
 - ・「電子教材利用規約」
 - ・「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」
 - ・「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」
 - IT／ビジネス研修
 - ・「IT／ビジネス研修受講規約」
 - ・「電子教材利用規約」
 - ・「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」

受講料お支払い

- 法人のお客さまの場合は、原則として学習開始月の月末締めで、請求書をお申込責任者の方にお送りいたします。請求書に記載のお振込み口座、期限(原則、学習開始月の翌月末)までにお振込みください。
- 個人のお客さまの場合は、お申し込み後、請求書を発行いたします。学習開始日の10営業日前までに請求書に記載の口座にお振込みください。受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセルとさせていただきます。
- お振込手数料は、お客さまのご負担をお願いいたします。
- ご入金の確認ができなかった場合、やむを得ずご利用を停止させていただきます。
- eラーニングの中止・変更等(株)日立製作所および(株)日立アカデミーの責に帰すべき場合は、お振込みいただいた受講料を返金いたします。

振込先銀行：三菱UFJ銀行 大森駅前支店
 普通預金口座 口座番号 1105485
 口座名称 (株)日立アカデミー

※日立製品研修は(株)日立製作所が提供する研修サービスです。
 (株)日立アカデミーは(株)日立製作所からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修の申込み受付、請求書発行および受講料の受領については(株)日立製作所の代理人として対応します。

お問い合わせ・お申込先

TEL **03-5471-8962**

URL <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

E-Mail hiac.info-kensyu.vq@hitachi.com

(注1) 以下提携コースeラーニングは、お申込責任者への「ユーザID」と「パスワード」の通知はありません。また、進捗状況を把握できません。あらかじめご了承ください。

- ・アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニング
- ・SBI大学院 eラーニング
- ・ライトワークス社 Microsoft Officeシリーズ eラーニング
- ・STANDARD社 eラーニング
- ・プラナー社 eラーニング
- ・Study-AI社 E資格 eラーニング
- ・ITプレナーズ社 ITIL®4ファンデーション eラーニング
- ・Aidemy社 eラーニング

個人のお客さま

(注2) 個人のお客さまの場合

- ・お申し込み後、請求書を発行いたしますので、学習開始日の10営業日前までに受講料をお振込みください。
- ・受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセル扱いとさせていただきます。

ご受講にあたって

- お申し込み受付後、学習開始日の当日までに、ご受講者とお申込責任者の方へ「ユーザID」と「パスワード」をメールにてご通知いたします。
 - 「ユーザID」と「パスワード」の通知が届かない場合は、早急に上記のお申込先までお問い合わせください。
 - お申込責任者の方は、受講者の進捗状況を随時確認できます。なお、以下提携コースeラーニングにつきましては、お申込責任者への「ユーザID」と「パスワード」の通知はありません。また、進捗状況を把握できません。あらかじめご了承ください。
 - ・アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニング
 - ・SBI大学院 eラーニング
 - ・ライトワークス社 Microsoft Officeシリーズ eラーニング
 - ・STANDARD社 eラーニング
 - ・プラナー社 eラーニング
 - ・Study-AI社 E資格 eラーニング
 - ・ITプレナーズ社 ITIL®4ファンデーション eラーニング
 - ・Aidemy社 eラーニング
- eラーニングのご利用に際して通信に関わる費用は、お客さまのご負担をお願いいたします。
- 演習用データ、テキストサンプル等のWeb教材、プラグインソフトのダウンロードは、お客さまの責任で実施するものであり、その結果生じる障害や損害はお客さまのご負担をお願いいたします。

変更・キャンセル

- ご都合により、受講者・受講日を変更、もしくはキャンセルされる場合は「日立講習会変更/キャンセル連絡票」をWebサイトからダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、講習会開始日の10営業日前までに、お申し込みの受付窓口までメールにてご連絡ください。
- <キャンセル規定>
- | 学習形態 | 受講者、受講日変更およびキャンセル締切日 |
|---------------------------|----------------------|
| 集合研修 | 講習会開始日の10営業日前 |
| バーチャル・クラスルーム
(オンライン研修) | 講習会開始日の10営業日前 |
| eラーニング | 学習開始日の10営業日前 |
- 変更・キャンセル締切日を過ぎての変更・キャンセルにつきましては、受講料を全額請求させていただきます。すでに受講料をお支払いいただいている場合は、受講料は返金いたしません。また、下記コースは個別に変更・キャンセル締切日を設定しております。詳細はWebサイトのコース詳細ページの備考に明記しておりますのでご確認ください。
 - ・アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニングコース

基本動作環境

- eラーニングをご利用の場合には、パソコン、Web環境が必要となります。詳細につきましては、(株)日立アカデミーのWebサイトに各コースの動作環境を掲載しておりますので、お申し込みの前には必ずご確認ください。

6 受講規約

日立講習会のうち、日立製品研修(株式会社日立製作所(以下、「日立」といいます。))が発行する研修サービスガイド(以下、「日立製品研修ガイド」といいます。))の日立製品研修に指定されているコース群は、日立が提供する研修サービスです。株式会社日立アカデミー(以下、「当社」といいます。))は日立からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修の申込み受付、請求書発行および受講料の受領については日立の代理人として対応します。日立製品研修のご受講に際しては、「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」、「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」、「電子教材利用規約」、および本規約の「**1** 日立製品研修受講規約」をご了承のうえ、お申し込みください。

日立講習会のうち、IT／ビジネス研修(当社が発行する研修サービスガイド(以下、「IT／ビジネス研修ガイド」といいます。))のIT／ビジネス研修に指定されているコース群は、当社が提供する研修サービスです。IT／ビジネス研修のご受講に際しては、「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」、「電子教材利用規約」、および本規約のうち「**2** IT／ビジネス研修受講規約」をご了承のうえ、お申し込みください。

1 日立製品研修受講規約

1-1 日立製品研修

日立製品研修は、日立が指定する研修施設・設備を利用して開催する集合研修、バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)およびeラーニング等の総称であり、日立製品研修ガイドに記載されたもの、またはその他日立が指定するものに限られます。ただし、日立は、これらを予告なしに追加、変更または廃止することがあります。バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)とは、Web会議の仕組み等を用い、パソコンやスマートデバイス等を通じて、当社が指定する研修会場へ集合せずに受講できる研修をさします。

1-2 お申し込み・開催延期/中止

日立製品研修の受講お申し込みについては日立製品研修ガイド「お申込方法」に定めるとおりとなりますので、ご参照ください。日立製品研修は日立製品研修ガイド「開催スケジュール」に記載されている日程で開催されますが、日立がこの日程で都合のつかない場合には「日立講習会受講ご案内」(受講案内)に記載する別の日程で開催するものとします。日立はお申し込み済のお客さまに対して少なくとも5営業日前の予告をもって日立製品研修の開催を延期または中止する権利を留保します。

1-3 受講料・消費税

日立製品研修ガイドに記載されている受講料は、少なくとも開始日の10営業日前までに書面(電子メールを含みます。))による通知で変更される場合があります。日立製品研修の受講料は開始日における日立所定の受講料が適用されます。お客さまのお申し込みを当社がお受けした後に、受講料が変更され新受講料が発効される場合は、お客さまが当該お申し込みを、少なくとも開始日の5営業日前に書面により取り消さない限り、新受講料が適用されます。受講料には日立製品研修で使用する教材の代金およびご利用機械使用料を含みますが、ご受講者の交通費および宿泊費(宿泊費が受講料に含まれるコースを除きます)は含みません。日立製品研修の受講料に課せられる消費税等の租税公課は、お客さまのご負担とします。なお、消費税率等が変更になった場合は、日立製品研修の開始日時点の新税率を適用した金額となります。

1-4 受講料のお支払いおよび返金

受講料につきましては法人のお客さまは日立製品研修ご受講後のお支払い(後払い)、個人のお客さまはご受講前のお支払い(前払い)になります。日立製品研修の受講料は、お客さまが当社からの請求書を受領後、お振込指定期日までにお支払いいただくこととします。前払いのお客さまでお振込指定期日までにご入金の確認ができなかった場合は、ご受講できないことがあります。お振込手数料は、お客さまのご負担とします。日立製品研修が、日立の責に帰すべき事由での中止や提供できなかった場合で、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合には、お振込みいただいた受講料を返金いたします。バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)においては、研修当日にお客さまのネットワーク環境など不具合で起因し学習できなかった場合は、録画・録音した学習内容を提供することで研修サービスを提供したこととし、受講料を請求いたします。

1-5 キャンセル料

キャンセル料発生日前日までにのご受講お申し込みのキャンセルお申し出があった場合は、キャンセル料は発生いたしません。また、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合は、お支払いいただいている受講料からお振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。キャンセル料発生日以降にキャンセルのお申し出があった場合はキャンセル料が発生いたします。前払いの場合はお支払いいただいた受講料は返金いたしません。また、後払いの場合は受講料全額を請求いたします。

キャンセル料発生日はお申し込みいただいたコースによって異なりますので、詳しくは「5. お申込方法」の「変更・キャンセル」の項をご覧ください。

1-6 責任の制限

日立は、日立製品研修ガイドに記載された範囲(講座の内容等)で日立製品研修に関するテキスト教材、eラーニングコンテンツ等(以下、「日立製品研修教材等」といいます。))の更新と提供を行います。ただし、日立は、これらのサービスの有用性、目的適合性、正確性その他一切の結果を保証するものではありません。また、日立製品研修教材等もしくは日立製品研修における質疑応答の内容を合理的範囲で正確性を保つよう努力するものとなりますが、すべての誤りが訂正されることを保証するものではありません。また、日立はサービスを提供するにあたり、インターネット、データセンター、クラウドサービス等を利用し

ています。日立は、商慣習において合理的な努力を払って本サービスを提供しており、日立および当社の責に帰することができない事由によるサービス提供の停止については、損害賠償その他いかなる責任も負わないものとします。

1-7 著作権・その他知的財産権

日立が日立製品研修で提供または使用を許諾する文書・印刷物・ソフトウェア・Webサイト・コンテンツ等(以下「日立製品研修提供資料等」といいます。))の著作権またはその他知的財産権は、すべて日立または当社、または日立がテキスト教材、eラーニングコンテンツ、日立製品研修ガイドに記載する第三者に帰属しております。これらは受講者ご本人の学習のためにご利用いただけますが、その範囲を超えるいかなる形態においても日立製品研修提供資料等の全部、または一部について転載および複製並びに改変を行ってはならず、また日立製品研修提供資料等を第三者へ開示または提供(貸与や使用許諾を含みます)もしくは譲渡してはならないものとします。

1-8 損害賠償

日立製品研修に関してお客さまが被った損害に対する日立の損害賠償責任は、債務不履行、法律上の瑕疵担保責任、不当利得、不法行為、その他請求原因・訴訟形態のいかんにかかわらず、お客さまに当該日立製品研修の受講料としてお支払いいただいた金額を限度とします。日立は、いかなる場合にも逸失利益、無体物に生じた損害、第三者からお客さまに対してなされた損害賠償請求に基づく損害、特別損害等について、一切責任を負わないものとします。なお、日立は、当該損害賠償責任に代えて、日立が合理的と判断した日立製品研修の再提供を行うことができるものとします。

1-9 暴力団等の排除

- 日立は、お客さままたはその関係者が次の各号のいずれか一つに該当したときは、お客さまへ何ら催告することなく、直ちに本契約を解除することができるものとします。
- ①日立および講師等の指示に従わないとき、または他の受講者に迷惑になるような行為、言動を行ったとき。
 - ②公序良俗に違反、または犯罪に結びつくおそれのある言動を行ったとき。
 - ③日立または日立の利害関係者へ誹謗中傷をしたと認められる事実があるとき。
 - ④暴力団員、準構成員、暴力団関係企業、特殊知能暴力団その他これに準じる者、またはこれらの者と密接なかかわりを持つ者であることが判明したとき。
 - ⑤自ら、または第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的責任を超える不当な要求行為、詐欺・脅迫行為、業務妨害行為その他これに準じる行為を行ったとき。
 - ⑥その他、お客さまが日立製品研修を利用することについて不適切と日立が判断した場合。

1-10 受講規約の変更

日立は、本規約その他の日立製品研修に関するお客さまと日立との契約を必要に応じて変更できるものとし、お客さまへの通知をもって変更の効力が適用されることとします。また、日立は、本規約に別に定める場合を除き、日立製品研修ガイドを予告なしに変更できるものとします。

1-11 その他

- ・当事者の一方に、本規約その他の日立製品研修に関するお客さまと日立との契約上の不履行がある場合には、書面による通知により日立製品研修のお申し込みを取り消すことができるものとします。
- ・日立は、日立製品研修の受講により、お客さまが特定の知識や技術等を修得されることを保証するものではありません。また、日立製品研修がお客さま保有の特定の目的に対し、適合・有益・最適であることを保証するものではありません。これらはお客さまの責任で決定いただきたく願いたします。
- ・本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。また、本製品とは、研修で取り扱った知識・技術、スキル、テキスト教材および相当資料、eラーニングコンテンツとします。なお、ご不明な場合は日立担当営業にお問い合わせください。
- ・日立製品研修ガイドに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

電子教材利用規約

研修にお申し込みの際、電子教材および電子教材提供システムのご利用について、必ず以下の内容をお読みください。内容に同意いただいたお客さまのみ研修にお申込みいただけます。

第1条. 定義

電子教材とは、当社が提供、または使用を許諾する電子資料、ソフトウェア、データなどを言います。また、当社研修において作成されたお客さまの電子資料、ソフトウェア、データなどの成果物を含みます。（以下、「電子教材」）。また、電子教材提供システムとは、当社が電子教材を提供するシステムを言います（以下、「電子教材提供システム」）。

第2条. 利用目的

お客さまからのお申込みに基づき、当社が提供または使用を許諾する電子教材は、利用目的を研修受講に関する利用に限り、それ以外の目的での販売、再配布および開発での利用を禁止します。また、電子教材提供システムの利用目的は研修に限り、それ以外の目的での資料、ソフトウェア、データなどの参照、アップロード、ダウンロードを禁止します。

第3条. 利用条件

(1) 利用資格

当社が提供または使用を許諾する電子教材および電子教材提供システムは、研修をお申込みの受講者ご本人のみが利用できるものとします。

(2) 利用規約への同意

利用者は、研修の申込みに当たり、電子教材および電子教材提供システムの利用においては、本規約すべての記載内容について同意し、契約したものとみなされます。また、お客さまが電子教材および電子教材提供システムを将来引き続き利用する場合は、その時点で本規約に同意しているとみなされます。

(3) 利用規約の変更

当社は以下の場合に、当社の裁量により、利用規約を変更することができます。

- ①利用規約の変更が、利用者の一般の利益に適合するとき。
- ②利用規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。

(4) 利用規約の発効

当社は前項による利用規約の変更にあたり、変更後の利用規約の効力発生日の1か月前までに、利用規約を変更する旨および変更後の利用規約の内容とその効力発生日を以下のURLの当社Webサイトに掲示し、または利用者に電子メールで通知します。
URL：https://www.hitachi-ac.co.jp/guide/flow/e-text_contract.html
変更後の利用規約の効力発生日以降に利用者が本サービスを利用したときは、利用者は、利用規約の変更に同意したものとみなします。

(5) 利用の制限

当社の電子教材は、すべて当社または当社指定の第三者が著作権その他の権利を有しており、お客さまは当社の承諾なしには、いかなる形態においてもその全部もしくは一部について複製、改変、二次的著作物の作成、または第三者への再許諾、貸与、転載、公衆送信その他の利用を禁止します。

(6) 情報の取り扱い

電子教材および電子教材提供システムにおける当社の個人情報の取り扱いは「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」に準じます。

電子教材提供システムには、お客さまが所属する組織、関連する他組織の機密情報を記載した資料、ソフトウェア、データなどのアップロードを禁止します。また、電子教材提供システム上にアップロードされたお客さま個人を特定できる情報は、研修以外の目的で使用することを禁止します。電子教材提供システムを介して知りえた他者の個人情報、他組織の情報を複製、販売、出版、公開、その他の方法で、研修以外の目的で使用することを禁止します。

第4条. 損害賠償

電子教材および電子教材提供システムの利用に関して、お客さまが被った損害に対する当社の損害賠償責任は、債務不履行、法律上の瑕疵担保責任、不当利得、不法行為、その他請求原因・訴訟形態の如何にかかわらず、お客さまに当該研修の受講料としてお支払いいただいた金額を限度とします。当社は、当社に故意又は重大な過失がある場合を除き、逸失利益、無体物に生じた損害、第三者からお客さまに対してなされた損害賠償請求に基づく損害、特別損害等については、損害を賠償する責任を負いません。なお、当社は、当該損害賠償責任に代えて、当社が合理的と判断した研修の再提供を行うことができるものとします。また、電子教材および電子教材提供システムの利用に関して、お客さまが本規約に違反することにより当社または他者、他組織に損害が発生した場合は、お客さまがその損害賠償責任を負うものとし、当社は一切責任を負わないものとします。

第5条. 輸出管理

お客さまは、電子教材を日本国外に持ち出す際には、日本国又は外国の輸出入規制を受ける可能性があることを理解し、お客さまの費用と責任で所定の許可の取得その他の手続を行うものとします。

第6条. 利用規約の適用範囲

本規約の内容と、当社が提示する本規約以外における説明等の内容が異なる場合は、本規約の規定に優先して適用すると明示しない限り、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

2-7 著作権・その他知的財産権

当社がIT／ビジネス研修で提供または使用を許諾する文書・印刷物・ソフトウェア・Webサイト・コンテンツ等(以下「IT／ビジネス研修提供資料等」といいます。)の著作権またはその他知的財産権は、すべて当社、または当社がテキスト教材、eラーニングコンテンツ、IT／ビジネス研修ガイドに記載する第三者に帰属しております。これらは受講者ご本人の学習のためにご利用いただけますが、その範囲を超えるいかなる形態においてもIT／ビジネス研修提供資料等の全部、または一部について転載および複製並び改変を行ってはならず、またIT／ビジネス研修提供資料等を第三者へ開示または提供(貸与や使用許諾を含みます)もしくは譲渡してはならないものとします。

2-8 損害賠償

IT／ビジネス研修に関してお客さまが被った損害に対する当社の損害賠償責任は、債務不履行、法律上の瑕疵担保責任、不当利得、不法行為、その他請求原因・訴訟形態のいかににかかわらず、お客さまに当該IT／ビジネス研修の受講料としてお支払いいただいた金額を限度とします。当社は、いかなる場合にも逸失利益、無体物に生じた損害、第三者からお客さまに対してなされた損害賠償請求に基づく損害、特別損害等については、一切責任を負わないものとします。なお、当社は、当該損害賠償責任に代えて、当社が合理的と判断したIT／ビジネス研修の再提供を行うことができるものとします。

2-9 暴力団等の排除

当社は、お客さままたはその関係者が次の各号のいずれか一つに該当したときは、お客さまへ何ら催告することなく、直ちに本契約を解除することができるものとします。

- ①当社および講師等の指示に従わないとき、または他の受講者に迷惑になるような行為、言動を行ったとき。
- ②公序良俗に違反、または犯罪に結びつくおそれのある言動を行ったとき。
- ③当社または当社の利害関係者へ誹謗中傷をしたと認められる事実があるとき。
- ④暴力団員、準構成員、暴力団関係企業、特殊知能暴力団その他これに準じる者、またはこれらの者と密接なかわりを持つ者であることが判明したとき。
- ⑤自ら、または第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的責任を超える不当な要求行為、詐欺・脅迫行為、業務妨害行為その他これに準じる行為を行ったとき。
- ⑥その他、お客さまがIT／ビジネス研修を利用することについて不適切と当社が判断した場合。

2-10 受講規約の変更

当社は、本規約その他のIT／ビジネス研修に関するお客さまと当社との契約を必要に応じて変更できるものとし、お客さまへの通知をもって変更の効力が適用されることとします。本規約に別に定める場合を除き、IT／ビジネス研修ガイドは予告なしに変更できるものとします。

2-11 その他

- ・当事者の一方に、本規約の不履行がある場合には、書面による通知によりIT／ビジネス研修のお申し込みを取り消すことができるものとします。
- ・当社は、IT／ビジネス研修の受講により、お客さまが特定の知識や技術等を修得されることを保証するものではありません。また、IT／ビジネス研修がお客さま保有の特定の目的に対し、適合・有益・最適等であることを保証するものではありません。これらはお客さまの責任で決定いただきたく願いたします。
- ・本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。また、本製品とは、研修で取り扱った知識・技術、スキル、テキスト教材および相当資料、eラーニングコンテンツとします。なお、ご不明な場合は当社担当営業にお問い合わせください。
- ・IT／ビジネス研修ガイドに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

2 IT／ビジネス研修受講規約

2-1 IT／ビジネス研修

IT／ビジネス研修は、当社が指定する研修施設・設備を利用して開催する集合研修、バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)およびeラーニング等の総称であり、IT／ビジネス研修ガイドに記載されたもの、またはその他当社が指定するものに限られます。ただし、当社は、これらを予告なしに追加、変更または廃止することがあります。バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)とは、Web会議の仕組み等を用い、パソコンやスマートデバイス等を通じて、当社が指定する研修会場へ集合せずに受講できる研修をさします。

2-2 お申し込み・開催延期／中止

IT／ビジネス研修の受講お申し込みについてはIT／ビジネス研修ガイド「お申込方法」に定めるとおりとしますので、ご参照ください。IT／ビジネス研修はIT／ビジネス研修ガイド「開催スケジュール」に記載されている日程で開催されますが、当社がこの日程で都合のつかない場合には「日立講習会受講ご案内」(受講案内)に記載する別の日程で開催するものとします。当社はお申し込み済のお客さまに対して少なくとも5営業日前の予告をもってIT／ビジネス研修の開催を延期または中止をする権利を留保します。

2-3 受講料・消費税

IT／ビジネス研修ガイドに記載されている受講料は、少なくとも開始日の10営業日前までに書面(電子メールを含みます。)による通知で変更される場合があります。IT／ビジネス研修の受講料は開始日における当社所定の受講料が適用されます。お客さまのお申し込みを当社がお受けした後に、受講料が変更され新受講料が発効される場合は、お客さまが当該お申し込みを、少なくとも開始日の5営業日前に書面により取り消さない限り、新受講料が適用されます。受講料にはIT／ビジネス研修で使用する教材の代金およびご利用機械使用料を含みますが、ご受講者の交通費および宿泊費(宿泊費が受講料に含まれるコースを除きます。)は含みません。IT／ビジネス研修の受講料に課せられる消費税等の租税公課は、お客さまのご負担とします。なお、消費税率等が変更になった場合は、IT／ビジネス研修の開始日時点の新税率を適用した金額となります。

2-4 受講料のお支払いおよび返金

受講料につきましては法人のお客さまはIT／ビジネス研修ご受講後のお支払い(後払い)、個人のお客さまはご受講前のお支払い(前払い)になります。IT／ビジネス研修の受講料は、お客さまが当社からの請求書を受領後、お振込指定期日までにしてお支払いいただくこととします。前払いのお客さまでお振込指定期日までにご入金の確認ができなかった場合は、ご受講できないことがあります。お振込手数料は、お客さまのご負担とします。IT／ビジネス研修が、当社の責に帰すべき事由での中止や提供できなかった場合で、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合には、お振込みいただいた受講料を返金いたします。バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)においては、研修当日にお客さまのネットワーク環境など不具合に起因し学習できなかった場合は、録画・録音した学習内容を提供することで研修サービスを提供したこととし、受講料を請求いたします。

2-5 キャンセル料

キャンセル料発生日前日までに受講お申し込みのキャンセルお申し出があった場合は、キャンセル料は発生いたしません。また、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合は、お支払いいただいている受講料からお振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。キャンセル料発生日以降にキャンセルのお申し出があった場合はキャンセル料が発生いたします。前払いの場合はお支払いいただいた受講料は返金いたしません。また、後払いの場合は受講料全額を請求いたします。キャンセル料発生日はお申し込みいただいたコースによって異なりますので、詳しくは「5. お申込方法」の「変更・キャンセル」の項をご覧ください。

2-6 責任の制限

当社は、IT／ビジネス研修ガイドに記載された範囲(講座の内容等)でIT／ビジネス研修に関するテキスト教材、eラーニングコンテンツ等(以下、「IT／ビジネス研修教材等」といいます。)の更新と提供を行います。ただし、当社は、これらのサービスの有用性、目的適合性、正確性その他一切の結果を保証するものではありません。また、IT／ビジネス研修教材等もしくはIT／ビジネス研修における質疑応答の内容を合理的範囲で正確性を保つように努力するものとしますが、すべての誤りが訂正されることを保証するものではありません。また、当社はサービスを提供するにあたり、インターネット、データセンター、クラウドサービス等を利用しています。当社は、商慣習において合理的な努力を払って本サービスを提供しており、当社の責に帰すことができない事由によるサービス提供の停止については、損害賠償その他いかなる責任も負わないものとします。

株式会社日立製作所 個人情報保護に関して (保護方針と要旨)

Privacy Notice Highlights

制定日 2005年4月1日
 改定日 2021年6月23日
 株式会社 日立製作所 代表執行役 執行役社長
 小島 啓二

1. 個人情報保護に関する当社の考え方

株式会社日立製作所（以下「当社」といいます。）は、トータルソリューションを提供できるグローバルサプライヤーとして、当社の技術情報や、お客さまからお預かりする情報ははじめ様々な情報を取扱っております。このことから、当社ではこれら情報価値を尊重するために、情報管理体制の確立とその徹底に努めて参りました。このような経緯を踏まえ、当社における個人情報保護について、規則の制定および管理体制の確立を図ると共に、個人情報保護方針を定め、役員および従業員に周知させるとともに、一般の方が、容易に入手できる措置を講じるものとします。

そして、この方針に従い個人情報の適切な保護に努めます。

2. 個人情報保護方針

(1) 個人情報管理規則の策定および個人情報保護マネジメントシステムの継続的改善

当社は、役員および従業員に個人情報保護の重要性を認識させ、個人情報を適切に利用し、保護するための個人情報管理規則を策定し、個人情報保護マネジメントシステムを着実に実施します。更に、維持し、継続的に改善します。

(2) 個人情報の収集・利用・提供および目的外利用の禁止

当社は、事業活動において、個人情報をお預かりしていることを考慮し、それぞれの業務実態に応じた個人情報保護のための管理体制を確立すると共に、個人情報の収集、利用、提供において所定の規則に従い適切に取扱います。また、目的外利用は行わない、およびそのための措置を講じます。

(3) 安全対策の実施並びに是正

当社は、個人情報の正確性および安全性を確保するため、情報セキュリティに関する諸規則に則り、個人情報へのアクセス管理、個人情報の持ち出し手段の制限、外部からの不正アクセスの防止等の対策を実施し、個人情報の漏洩、滅失またはき損の防止に努めます。また、安全対策上の問題が確認された場合など、その原因を特定し、是正措置を講じます。

(4) 法令・規範の遵守

当社は、個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針その他の規範を遵守します。また、当社の個人情報管理規則を、これらの法令および指針その他の規範に適合させます。

(5) 個人情報に関する本人の権利尊重

当社は、個人情報に関して本人から情報の開示、訂正もしくは削除、または利用もしくは提供の拒否を求められたとき、および苦情、相談の申し出を受けたときは、個人情報に関する本人の権利を尊重し、誠意をもって対応します。

3. プライバシーマークについて



当社は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より、個人情報の適切な取扱いを行う事業者が付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。

10300031(08)

4. 適用範囲

当社が事業で取扱う全ての個人情報に関する取扱いを定めるものです。

5. 個人情報保護の取組み

当社は、「個人情報保護に関する当社の考え方」および「個人情報保護方針」に基づき、個人情報を取り扱っている部門ごとに管理責任者を設置し、個人情報について細心の注意と最大限の努力をもって、保護、管理を行っております。

この取扱い要旨において「個人情報」とは、次の各号に該当する情報のうち、ご本人さまを識別することができる情報をいうものとします。

- 「お問い合わせ入力フォーム」その他の方法で入力され、ご本人さまから当社に提供された情報
- 前号の他、当社がご本人さまから提供を受けた情報

6. 個人情報の取扱い方針(取得・利用目的、第三者提供)

- 当社は、電機機械器具・情報通信機械器具・電子部品製造業および情報サービス業を主とした事業活動に関して、個人情報を各号の目的の達成に必要な範囲でのみ取得し、利用するものとします。また、ご本人さまに個人情報を提供いただく場合には事前にその使用目的を明示し、ご本人さまに同意をいただくものとします。
- 当社は、特定の条件のものを除き、あらかじめご本人さまの事前の同意を得ないで、ご本人さまの個人情報を第三者に提供しません。
- 当社は、当社のグループ会社と共同して事業活動を行う場合に必要となる、お名前並びに職場およびご自宅の住所、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレス等のご本人さまの個人情報につき、当該グループ会社に提供することがあります。

7. 個人情報の開示等の請求、または苦情のお申し出

当社が保有しているご本人さまの個人情報について、開示、訂正、追加、削除、利用停止、第三者提供の停止、若しくは利用目的の通知（以下「開示等」といいます。）を請求される場合または苦情をお申し出になる場合は、所定の手続きに則り請求をお願い致します。

8. その他重要事項

- ご本人さまからの個人情報の提供、事前同意の取得等、個人情報保護に関してご本人さまへのお願いがございます。
- 「個人情報保護に関して」の取扱いに関する連絡事項がございます。
- ウェブページにおけるクッキーおよび Web ビーコンの利用についての注意事項がございます。
- ご本人さまが当社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を録音させていただいております。
- 当社が提供している個々の個人情報取扱いサイトに関するご連絡がございます。

9. 認定個人情報保護団体

当社を管掌する認定個人情報保護団体[※]は、下記となります。

認定個人情報保護団体名
 一般財団法人日本情報経済社会推進協会
 個人情報保護苦情相談室

所在地
 〒 106-0032 東京都港区六本木 1-9-9 六本木ファーストビル内
電話番号
 03-5860-7565, 0120-700-779

※個人情報保護法で規定されている、個人情報に関する苦情処理や情報提供を行う第三者機関。当社の商品・サービスに関する問い合わせ先ではございません。

10. 連絡先

個人情報の開示等の請求および苦情のお申し出を除く、本取扱要旨に関するご質問・お問い合わせは、下記の方法にてご連絡ください。

郵送によるご連絡
 〒 101-8608 東京都千代田区外神田一丁目 18 番 13 号
 株式会社日立製作所 情報セキュリティリスク統括本部
 情報リスクマネジメント部

株式会社日立製作所 個人情報保護に関して (保護方針と要旨)
 詳細は当社ホームページ
<http://www.hitachi.co.jp/utility/privacy/index.html>
 をご覧ください。

株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して

制定年月日 2004年6月23日
 最終改定年月日 2019年4月1日
 株式会社 日立アカデミー
 取締役社長 迫田 雷蔵



10860958(08)

当社は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より、個人情報の適切な取扱いを行う事業者が付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。

個人情報保護の理念

株式会社 日立アカデミー（以下、「当社」といいます。）は人財育成のためのトータルソリューションの提供を通じて社会に貢献してまいります。そうした中で、当社は氏名、生年月日のような個人を特定できる情報（以下、「個人情報」と総称します。）が従業員のみならずお客さまにとりまして重要な情報であり、適切に扱われるべき情報であると認識しております。又、これら個人情報を利用し、保護することが当社の社会的責任であり、当社の事業の基本であると考えております。当社では個人情報を適切に取扱うべく役員、従業員に「個人情報保護方針」の周知徹底を図り、その実行、維持、改善に努めます。

株式会社 日立アカデミー 個人情報保護方針

- 個人情報の取得・利用・提供**
 当社は、事業活動において、お客さまの情報をお預かりしていることを考慮し、各事業に応じた個人情報保護のための管理体制を確立します。又、個人情報の取得、利用、提供において、特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱いを行わないための適切な措置を講じます。
- 法令・規範の遵守**
 当社は、個人情報の取扱いにおいて、当該個人情報の保護に適用される法令および国が定める指針その他の規範を遵守します。又、これらの法令および指針その他の規範に適合した、当社の個人情報管理規則を作成し、遵守いたします。
- 安全対策の実施**
 当社は、個人情報の正確性および安全性を確保するため、当社の情報セキュリティに関する諸規則に則り、個人情報へのアクセス管理、個人情報の持ち出し手段の制限、外部からの不正アクセスの防止等の対策を実施し、個人情報の漏えい、滅失又はき損の防止および是正に努めます。
- 個人情報に関する本人の権利尊重**
 当社は、個人情報に関するご本人さまから求められる開示、内容の訂正、追加又は削除、又は苦情および相談を求められた時は、個人情報に関するご本人さまの権利を尊重し、誠意を持って対応いたします。
- 個人情報保護マネジメントシステムの確立及び継続的改善**
 当社は、役員および従業員に個人情報保護の重要性を認識させ、個人情報を適切に利用し、保護するための個人情報保護マネジメントシステムを確立し、これを着実に実施します。更に、これを維持し、継続的に改善いたします。

事業者の氏名または名称

株式会社日立アカデミー

個人情報保護管理者（本登録申込情報に関する責任者）

株式会社日立アカデミー 情報セキュリティ統括責任者
 〒 110-0015 東京都台東区東上野二丁目 16 番 1 号 上野イーストタワー 18 階

個人情報の利用目的

当社は、次の利用目的の範囲内で利用するため、個人情報を収集させていただき場合がございます。

個人情報	利用目的
(1) お客さまに関する個人情報	<ul style="list-style-type: none"> お客さまへの連絡のため 研修サービス業務の運用・実施のため (受講案内・請求書発行、名簿・名札作成等の事務処理、ロイヤリティ支払いの確認、ご案内冊子送付) 各種研修サービスご案内のための DM や電子メール等の発送のため (商品 / サービス / 展示会等の情報や宣伝物等のご案内。委託先会社が独自に企画・開催するものも含む) 教材販売業務の運用のため (教材発送、請求書発行) チケット販売業務の運用のため (チケット発送、請求書発行) より良い商品・サービス開発、サービス品質維持・改善のための調査・分析のため お客さまとの交渉、契約履行のため 上記の目的に必要な範囲で、お客さまの自社窓口部署または各種施策の取組み部署に提供することがあります。
(2) お取引先、提携先に関する個人情報	<ul style="list-style-type: none"> お取引先、提携先への連絡のため お取引先、提携先との各種研修サービスの運用・実施のため お取引先、提携先との交渉、契約履行のため お取引先、提携先との事業協力のため
(3) お取引先から委託を受けた個人情報	<ul style="list-style-type: none"> お取引先への連絡のため お取引先から受託した各種研修サービスの運用・実施のため お取引先との契約履行のため
(4) イベント、展示会等で取得した個人情報	<ul style="list-style-type: none"> 連絡、イベントの関連情報のご提供 商品またはサービスのご案内 お取引先から委託を受けた調査、分析、宣伝、広告業務の遂行等 上記の目的に必要な範囲で、当社の関係会社、販売店、お取引先などに提供することがあります。
(5) 当社へ入社を希望される皆様に関する個人情報	<ul style="list-style-type: none"> 連絡、情報のご提供および採用選考 採用選考に関わる業務委託
(6) 当社に派遣入場している皆様に関する個人情報	<ul style="list-style-type: none"> 構内秩序の維持、当社の財産又は営業秘密の管理上、本人特定するため 法令に定められた義務を履行するため
(7) 上記以外の個人情報	<ul style="list-style-type: none"> 防犯のための監視カメラによる撮影と録音

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

TOPICS

1 日立講習会
コース利用例

2 開催コース／スケジュール一覧

3 講座別コースプロフィール

4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

個人情報の第三者提供

取得した個人情報は、お客さまの承諾がない限り、および以下のいずれかに該当する場合を除き、利用目的の範囲を超えて利用したり、第三者へ開示または提供しません。

- ・法令に基づく場合
- ・人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、ご本人さまの同意を得ることが困難であるとき
- ・公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、ご本人さまの同意を得ることが困難であるとき
- ・国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、ご本人さまの同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼさずおそれがあるとき

個人情報の取扱いの委託

利用目的を達成するために、個人情報の取扱いを外部に委託する場合があります。その場合も、十分な個人情報保護水準を有する会社を選定するとともに、個人情報保護の覚書等を締結し、必要な管理・監督を行います。

開示・利用停止等手続きのご案内

個人情報に関して開示等の求め（利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加または削除、利用の停止、消去および第三者への提供の停止）は、ご本人さまによる場合のほか、代理人による場合も受けさせていただきます。

A. 開示等の求めのお申し出先

下記窓口に所定の申請書および必要書類を添付のうえ、郵送にてお送りいただきますようお願い申し上げます。

(1) お申し出先窓口 〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目16番1号 上野イーストタワー18階
株式会社日立アカデミー 統括窓口責任者

(2) 当社所定の申請書

- ・個人情報の開示等の請求書*

*：当社Webサイト（<https://www.hitachi-ac.co.jp/pdf/utility/privacy/priv01.pdf>）をご覧ください。

- (3) ご本人さま確認のため、以下の書類を(2)申請書とともに(1)に郵送ください。
- ・運転免許証、パスポート等の写真でご本人さま確認ができるものの写し（開示等の求めをするご本人さまの名前および住所が記載されているもの）
 - ・住民票の写し（開示等の求めをする日前30日以内に作成されたもの）
 - (4) 代理人の方が手続きをされる場合は、(2)申請書、(3)ご本人さま確認書類に加え、以下の書類も郵送してください。
 - ・代理人を証明する書類、代理人の運転免許証、パスポート等の写真で代理人確認ができるものの写し（開示等の求めをする代理人の名前および住所が記載されているもの）
 - ・代理人の住民票の写し（開示等の求めをする日前30日以内に作成されたもの）
 - ・代理人が弁護士の場合は、登録番号のわかる書類
 - ・代理を示す旨の委任状

B. 開示等の求めに対するその他の注意事項

- ・個人情報保護法上対応を要しない場合、所定の書類に不備があった場合等には、開示等の求めに対応できないこともあります。
- ・開示等の求めにともない取得した個人情報は、開示等の求めに必要な範囲でのみ取り扱うものとします。開示等の求めに際しご提出いただきました書面は返却致しかねます。
- ・申請書の記載住所（日本国内）の請求者（代理人宛の場合は代理人）ご本人さま宛に書面によってご回答させていただきます。
- ・お問い合わせの内容によっては回答にお時間をいただく場合もございます。
- ・個人情報の消去の求めの場合において、当該個人情報を消去させていただいたときでも、個人情報の消去の求めの申請書、ご本人さま確認の書面、回答書の写しは保管させていただきます。
- ・個人情報の利用停止もしくは消去、または第三者への提供停止の求めの結果、当該個人情報に対するサービス等はご利用いただけなくなることをあらかじめご承知おきください。

個人情報に関するお問い合わせ

A. 個人情報の取扱いに関する苦情のお申し出に関して

個人情報の取扱いに関する苦情のお申し出に関しては「個人情報の取扱いに関する苦情申出書[※]」に必要事項をご記入いただき、郵送にてお問い合わせください。

※：当社Webサイト（<https://www.hitachi-ac.co.jp/pdf/utility/privacy/priv02.pdf>）をご覧ください。
（郵送先）〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目16番1号 上野イーストタワー18階
株式会社日立アカデミー 統括窓口責任者

B. 個人情報に関するお問い合わせ（個人情報保護管理者）

当社の個人情報の取扱い全般に関するお問い合わせは、お問い合わせ入力フォーム[※]からご連絡ください。

※：お問い合わせ入力フォーム（<https://www.hitachi-ac.co.jp/inquiry/index.html#06>）

Web サイトでの情報の取扱い

当社が運営する Web サイト（以下、「本 Web サイト」という。）を利用される方に関わる情報を以下の通り取扱います。

A. 本 Web サイトへアクセスしたことを契機として機械的に取得される情報

当社は、閲覧された本 Web サイトのセキュリティ確保・ユーザービリティ向上のため、アクセスログおよび Cookie により、閲覧された方の情報を取得します。

- ・取得した個人情報は、当社規定に基づき厳重な管理を行います。
- ・取得する個人情報の取扱いを外部に委託する場合があります。
- ・取得した個人情報は、利用目的に応じて保存期間を設定し、保存期間終了後は速やかに削除、廃棄します。

B. クッキーおよび Web ビーコンの利用について

本 Web サイトの一部では、ご本人さまがより便利にご利用いただくために、クッキー (Cookie)*1 や Web ビーコン (クリア GIF)*2 を利用しております。

ご本人さまは、ウェブブラウザの設定を変更することにより、クッキーの受け取りを拒否し、または、クッキーを受け取った場合に警告を表示させることができます。詳しくは、ご使用するブラウザの説明をご覧ください。また、ご本人さまは、クッキーの受け取りを拒否することによって、Web ビーコンを拒否することができます。

しかし、クッキーの受け取りを拒否された場合には、本 Web サイトにて提供するサービスの全部または一部がご利用できなくなる場合もございますので、ご了承ください。

また、お客さまへお送りするメールマガジンと Web ビーコンを組み合わせる使用することにより、お客さまにお送りしたメールが開封されたかどうか、お客さまがどのウェブページを訪問されたかといった情報を収集させていただく場合があります。当社では収集したこれらの情報につき、サービスの向上のために利用させていただきます。収集させていただいた情報の具体的な利用範囲等につきましては、上記「取得・利用目的・第三者提供」をご確認ください。

C. Google Analytics の利用について

本 Web サイトでは、お客さまの本 Web サイトの訪問状況を把握するために Google 社のサービスである Google Analytics を利用しています。Google Analytics では、当社が発行するクッキーをもとにして、Google 社がお客さまの本 Web サイトの訪問履歴を収集、記録、分析します。

当社は、Google 社からその分析結果を受け取り、お客さまの本 Web サイトの訪問状況を把握します。

お客さまは、ブラウザのアドオン設定で Google Analytics を無効にすることにより、当社の Google Analytics 利用によるお客さまの情報の収集を停止することも可能です。

また、Google Analytics により収集された情報は、Google 社のプライバシーポリシーに基づいて管理されます。

Google Analytics によるクッキーの使用に関する説明およびクッキーにより収集される情報は、Google Analytics の利用規約およびプライバシーポリシーをご確認ください。

Google Analytics の利用規約

<http://www.google.com/analytics/terms/jp.html>

Google のプライバシーポリシー

<http://www.google.com/intl/ja/policies/privacy/>

Google Analytics オプトアウトアドオン

<https://tools.google.com/dlpage/gaoptout?hl=ja>

D. Google の行動ターゲティング広告利用について

個人を特定しない属性情報・行動履歴の取得および利用について

本 Web サイトでは、広告配信事業者が提供するプログラムを利用し、特定のサイトにおいて行動ターゲティング広告（サイト閲覧情報などをもとにユーザーの興味・関心にあわせて広告を配信する広告手法）を行っております。その際、ユーザーのサイト訪問履歴情報を採取するため Cookie を使用しています（ただし、個人を特定・識別できるような情報は一切含まれておりません）

広告配信事業者は 当該 Cookie を使用して本 Web サイトへの過去のアクセス情報に基づいて広告を配信します。この広告の無効化を希望されるユーザーは 広告配信事業者のオプトアウトページにアクセスして、Cookie の使用を無効にできます。ブラウザの変更、Cookie の削除および新しい PC へ変更等の場合には再度設定が必要となります。

ユーザーは広告のオプトアウトページで Google の Cookie を使用しないよう設定できます（また、Network Advertising Initiative のオプトアウトページでも第三者配信事業者の Cookie の使用を無効にできます）。

オプトアウトを行っていない場合、Google 他、第三者配信事業者または広告ネットワークの Cookie も使用される可能性があります。Network Advertising Initiative のオプトアウト ウェブサイトでは、一部の Cookie（全てではありません）をまとめて無効にできます。

E. 本 Web サイトで利用しているソーシャルメディアサービスについて

当該サイトのうち他のソーシャルメディア（SNS）のボタン等が設置されているページを閲覧した際、当該 SNS に閲覧者に関する情報が送信されることがあります。

当該サイトで利用している他の SNS 等のサービスのプライバシーポリシー等は、各事業者のサイト等でご確認ください。

Facebook「データに関するポリシー」<https://www.facebook.com/privacy/explanation>

YouTube「ポリシーとセキュリティ」<https://www.youtube.com/intl/ja/yt/about/policies/#community-guidelines>

F. 本 Web サイトからリンクされている当社外の Web サイト

本 Web サイトからリンクされている当社外の Web サイトにおけるご本人さまの個人情報の安全性確保については、当社では責任を負いかねますので、ご承知おきください。

当社では、より良い個人情報保護を実現するために、また、法令、政省令、およびその他の規範の制改定に伴い、本ページに掲載いたしております個人情報保護方針を改定することがございます。定期的に当社の Web サイトにてご確認いただきますようお願いいたします。

本ページの内容は、掲載日以降に適用されるものといたします。

用語説明

*1 クッキー：ウェブサイトを管理するウェブサーバとお客さまのウェブブラウザとの間で相互にやりとりされる情報のことをいいます。クッキーは、お客さまのコンピュータのディスクにファイルとして格納されることがあります。クッキーをご利用になりますと、ウェブサーバは特定のコンピュータがウェブサイト中のどのページを訪れたか等を記録することが可能となります。但し、お客さまがお客さまご自身の個人情報をウェブサイト上で入力されない限り、当社はお客さまを特定、識別することはできません。

*2 Web ビーコン：クッキーと一緒に機能し、ご本人さまが特定のページに何回アクセスされたかを知ることができる技術のことをいいます。但し、ご本人さまが、ご自身の個人情報をクッキーの受け取り時に入力されない限り、当社はご本人さまを特定、識別することはできません。

雇用関係助成金のご案内

人材開発支援助成金

人材開発支援助成金は、事業主等が雇用する労働者に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能の習得を目的とした職業訓練等を計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。

●人材開発支援助成金

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html
(厚生労働省 Web サイト)

※上記は2021年12月現在の内容です。

最新情報は、日立アカデミーのWebサイトをご覧ください。<https://www.hitachi-ac.co.jp/support/crjo.html>

他社所有商標に対する表示

- ・ Adobe, Adobeロゴ, Adobe Flash Player, Adobe Reader, Flash, Flex, MXML, ActionScriptは、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- ・ アマゾン ウェブ サービス, Amazon Web Services, Amazon EC2 および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- ・ Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- ・ Automation Anywhere, Bot Insight, IQ BotはAutomation Anywhere, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ BABOK®およびBusiness Analysis Body of Knowledge®, CCBA®, CBAP®は、International Institute of Business Analysisの登録商標です。
- ・ BizRobo!は、RPA テクノロジー株式会社の登録商標です。
- ・ Blue Prismは、Blue Prism Limitedの登録商標です。
- ・ CMMI, Capability Maturity Modelは、米国カーネギーメロン大学及びその他の国における商標または登録商標です。
- ・ CoreExplorer, SynVizは株式会社日立ソリューションズ東日本の登録商標です。
- ・ DataStageは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corp.の商標です。
- ・ EQI®は(株)アドバンテッジリスク マネジメントの登録商標です。
- ・ Ethernet/イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- ・ Ethernetは、米国Xerox Corp.の商品名称です。
- ・ Getting Things Done®とGTD®は、David Allen Companyの登録商標です。
- ・ Hadoopは、Apache Software Foundationの米国およびその他の国における商標です。
- ・ HP-UXは、米国Hewlett-Packard Companyのオペレーティングシステムの名称です。
- ・ IBM, IBMロゴ, ibm.com, AIXは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。
- ・ ITIL®, PRINCE2は、AXELOS Limitedの登録商標です。The Swirl logo はAXELOS社の商標です。
- ・ iPhone, iPad, iOS, iBooks, Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・ JPl, HiRDB, Cosminexus, BladeSymphony, Hitachi Storage Solutions, Groupmax, GEMPLANET, HIPACE, e-CANDO, EP8000, OpenTP1, XDM, Hitachi Command Suite, Hitachi Advanced Data Binder, Hitachi Virtual File Platformは株式会社日立製作所の商標または登録商標です。
- ・ Jtestは、米国ParaSoft Corporationの商標または登録商標です。
- ・ Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Microsoft, Azure, Visual Basic, Visual C++, Visual Studio, Windows, Windows Server, Windows PowerShell, SQL Server, Active Directory, Hyper-V, Excel, PowerPoint, Word, Outlook, Access, SharePoint, Internet Explorer, Silverlightは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標あるいは登録商標です。
- ・ Netscreenは米国Juniper Networks, Inc.の商標です。
- ・ NVIDIAは、米国NVIDIA Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ Pentahoは、Hitachi Vantara Corporationの日本及びその他の国における商標または登録商標です。
- ・ OCUP, オーカップ, UML技術者資格試験は、(株)UML教育研究所の商標、または登録商標です。
- ・ OMG, UML, Unified Modeling Language, UMLロゴ, UML Certification ロゴ, MDA, Model Driven Architectureは、Object Management Group Inc.の商標または登録商標です。
- ・ Oracle, Oracle Database 11g, Oracle Database 12c, Java, JavaScript, Solarisは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ PMI®, PMP®, PMBOK®ガイド, OPM3®, CAPM®, PgMP®, PMI-ACP®, PMI-SP®, PMI-RMP®, PM Network®, PMI Today®, PMCDF®, R.E.P. ロゴはプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute Inc.) の登録商標です。
- ・ Red Hat, Red Hat Enterprise Linux, JBossは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.の登録商標です。
- ・ Salesforce, Salesforce ロゴは、米国その他の国における米国 salesforce.com, inc. の登録商標または商標です。
- ・ SAPは、SAP AGのドイツおよびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ SEIは、カーネギーメロン大学のサービスマークです。
- ・ Sixseconds, シックスセカンズ, SEI, SEI360, SEI-YV, Vital Signs, OVS, TVS, LVS, EQプラクティショナー, SEIアセッサー, EQエデュケーター, EQコーチ, CreatePositiveChangeはシックスセカンズジャパン株式会社およびグループの日本、その他の国における登録商標または商標です。
- ・ TOEIC®は、Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。
- ・ UiPathは、UiPath株式会社の登録商標です。
- ・ UNIXは、The Open Groupの米国ならびに他の国における登録商標です。
- ・ VMware, VMware vSphere, ESXi, VMware vCenter, VMware View は、VMware, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ WinActorは、NTTアドバンステクノロジの登録商標です。
- ・ 7つの習慣®, 5つの選択®, スピード・オブ・トラスト®は、米国フランクリン・コヴィーまたはフランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社の登録商標です。
- ・ 秘文, 活文は株式会社日立ソリューションズの登録商標です。

その他記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

HITACHI
Inspire the Next

